

# 長崎県行財政改革推進プラン個別項目一覧表

平成28年度～令和2年度

令和3年6月

## 長崎県行財政改革推進プラン体系

| 大項目                         | 中項目                                     | 個別項目      |
|-----------------------------|---|-----------|
| 事業・業務プロセスの見直し               | 1 事業プロセスの見直し<br>～成果還元のための仕組みづくり～        | (1)～(2)   |
|                             | 2 業務プロセスの見直し<br>～事業プロセスへ集中するための徹底した見直し～ | (3)～(7)   |
|                             | 3 多様な主体との連携                             | (8)～(13)  |
| より効果的・効率的に事業・業務を実施する職員の人材育成 | 1 新たな総合計画をはじめ、地域課題や政策課題に対応できる人材の育成      | (14)～(16) |
|                             | 2 人材育成の観点からの人事評価やキャリア目標と連携した適正な人事管理の推進  | (17)～(19) |
|                             | 3 多様な人材の確保・登用                           | (20)～(21) |
| 県政の将来に向けて持続可能かつ安定的な行財政運営    | 1 歳出の「効率化」・「選択と集中」                      | (22)～(34) |
|                             | 2 組織体制の最適化                              | (35)～(48) |
|                             | 3 歳入の確保                                 | (49)～(58) |
|                             | 4 財産の効果的活用                              | (59)～(63) |

| 番号   | 1  | 所管部局  | 総務部、地域振興部(全庁) |       | 達成状況          | 達成  |     |    |    |                      |       |       |       |       |                       |       |       |       |       |                        |       |       |       |       |  |
|--|--|-------|---------------|-------|---------------|-----|-----|----|----|----------------------|-------|-------|-------|-------|-----------------------|-------|-------|-------|-------|------------------------|-------|-------|-------|-------|--|
| 個別項目   | 必要な情報を政策形成や事業・業務の見直しにつなげる仕組みづくり  |       |               |       |               |     |     |    |    |                      |       |       |       |       |                       |       |       |       |       |                        |       |       |       |       |  |
| プラン掲載内容  | これまでの具体的取組の内容及び成果  |       |               |       | 次期プランにおける取組方針 |     |     |    |    |                      |       |       |       |       |                       |       |       |       |       |                        |       |       |       |       |  |
| <p>各職場において、各種統計データに加え、日々の現場や地域の状況、他県や国の動きを、政策検討や事業・業務の見直しに必要な情報として捉え、その情報の蓄積・分析を行い、政策形成や事業・業務の見直しにつなげる仕組みを構築します。</p> | <p>【総務部】<br/> <b>《組織内ミーティングの全所属での実施》</b><br/>                     業務管理や情報共有、課題抽出、原因分析、政策検討につなげるため、「長崎県庁働き方改革」の具体的取組として、平成28年度から全所属での組織内ミーティングを実施<br/>                     ミーティングによる情報共有が一定定着し、情報共有や効率的な業務遂行に貢献</p> <table border="1" data-bbox="645 619 1630 1002"> <thead> <tr> <th>職員アンケート結果（実績）</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R元</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ミーティング実施の効果が<br/>出ている</td> <td>58.6%</td> <td>62.4%</td> <td>79.3%</td> <td>80.5%</td> </tr> <tr> <td>班内のコミュニケーションが<br/>図られた</td> <td>42.0%</td> <td>57.3%</td> <td>59.0%</td> <td>58.8%</td> </tr> <tr> <td>班員の事業・業務進捗の共有が<br/>図られた</td> <td>40.1%</td> <td>48.3%</td> <td>48.0%</td> <td>50.9%</td> </tr> </tbody> </table> <p>《情報蓄積・共有手法の統一化》<br/>                     平成30年度から庁内ポータルサイトに「働き方改革ポータルサイト」を開設し、業務見直しの事例や意識改革に関する情報周知を強化<br/>                     働き方改革ポータルサイト掲載内容の例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・業務見直し（ICT（RPA・AI含む）の活用）</li> <li>・ペーパーレス化事例や職員による動画講座</li> <li>・業務効率化のための手法紹介</li> <li>・経済6青年団体との意見交換結果 等</li> </ul> |       |               |       | 職員アンケート結果（実績） | H29 | H30 | R元 | R2 | ミーティング実施の効果が<br>出ている | 58.6% | 62.4% | 79.3% | 80.5% | 班内のコミュニケーションが<br>図られた | 42.0% | 57.3% | 59.0% | 58.8% | 班員の事業・業務進捗の共有が<br>図られた | 40.1% | 48.3% | 48.0% | 50.9% | <p>【総務部】</p> <p>ミーティングの実施等は一定浸透したことから、プランには掲載せずに、今後も検証・改善等を行いながら取組を継続</p> <p>働き方改革ポータルサイトを活用した情報周知等は一定浸透したことから、プランには掲載せずに、今後も検証・改善等を行いながら取組を継続</p> |
| 職員アンケート結果（実績）  | H29  | H30   | R元            | R2    |               |     |     |    |    |                      |       |       |       |       |                       |       |       |       |       |                        |       |       |       |       |  |
| ミーティング実施の効果が<br>出ている   | 58.6%  | 62.4% | 79.3%         | 80.5% |               |     |     |    |    |                      |       |       |       |       |                       |       |       |       |       |                        |       |       |       |       |  |
| 班内のコミュニケーションが<br>図られた  | 42.0%  | 57.3% | 59.0%         | 58.8% |               |     |     |    |    |                      |       |       |       |       |                       |       |       |       |       |                        |       |       |       |       |  |
| 班員の事業・業務進捗の共有が<br>図られた   | 40.1%  | 48.3% | 48.0%         | 50.9% |               |     |     |    |    |                      |       |       |       |       |                       |       |       |       |       |                        |       |       |       |       |  |

|   |   |      |               |  |    |
|---|---|------|---------------|--|----|
| 番号  | 1   | 所管部局 | 総務部、地域振興部(全庁) | 達成状況   | 達成 |
| 個別項目  | 必要な情報を政策形成や事業・業務の見直しにつなげる仕組みづくり   |      |               |  |    |
| プラン掲載内容   | これまでの具体的取組の内容及び成果   |      |               | 次期プランにおける取組方針  |    |
| <p>【前ページから継続】<br/>各職場において、各種統計データに加え、日々の現場や地域の状況、他県や国の動きを、政策検討や事業・事務の見直しに必要な情報として捉え、その情報の蓄積・分析を行い、政策形成や事業・事務の見直しにつなげる仕組みを構築します。</p> | <p>【地域振興部】<br/>《情報蓄積・共有手法の統一化》<br/>各地域の状況や課題等の情報共有を行うため、必要に応じて振興局との会議を開催</p> <p>H28：局長会議等 計5回<br/>H29：局長会議等 計4回<br/>H30：局長会議等 計6回<br/>R元：局長会議等 計8回<br/>R2：局長会議等 計8回</p> <p>(「達成」とした理由)<br/>組織内ミーティングの定着や業務効率化等に関する情報の一元化・周知により、業務見直しや意識改革につながる仕組みづくりができたため。<br/>毎年度必要に応じて振興局との会議を開催し、各地域の課題等の情報共有や相互の連携が図られたため。</p> |      |               | <p>【地域振興部】</p> <p>必要な情報を政策形成や事務事業・業務の見直しにつなげる仕組みについては、全庁的な取り組みとして引き続き推進</p> <p>振興局との会議等は定着したことから、プランには掲載せずに、今後も地域状況等の情報共有を行い、政策に反映させるため取組を継続</p> |    |

|  |  |      |             |   |    |
|--|--|------|-------------|---|----|
| 番号   | 2  | 所管部局 | 企画部、総務部(全庁) | 達成状況  | 達成 |
| 個別項目   | 成果還元を目指す事業構築の仕組みづくり  |      |             |   |    |
| プラン掲載内容  | これまでの具体的取組の内容及び成果  |      |             | 次期プランにおける取組方針   |    |
| <p>全庁的に、政策形成に向けて、年間を通じて段階的に議論を積み重ねる仕組みを構築します。その中で、事業群による評価結果を事業のスクラップアンドビルドや予算の編成にしっかりとつなげていきます。また、新たな政策課題に対応するための具体的な部局間連携の仕組みを構築します。</p> | <p><b>【企画部及び総務部】</b><br/> <b>《政策形成に関する議論の一本化》</b><br/>                 平成28年度から、年度当初の知事との定例意見交換会や11月開催の重点施策等検討会議を統合し、政策形成議論を一本化</p> <p>政策形成については、平成28年度以降、それぞれ年度当初から段階的に議論を積み上げ、足らざる取組（課題）を共有し、次年度予算における新規事業等を構築</p> <p>会議等の一本化により、事務の重複を是正し、政策形成に向けた段階的な議論が実現</p> |      |             | <p><b>【企画部及び総務部】</b><br/> <b>《政策形成過程の中で、次年度の新規事業等とスクラップの両面を議論する仕組みづくり》</b><br/>                 事業の選択と集中をさらに進めるため、政策形成過程の中で、次年度の新規・拡充事業と廃止・見直し事業の方向性等の両面を議論する仕組みを構築<br/>                 事業構築とあわせて、既存事業の見直しも議論する仕組みをつくり、スクラップアンドビルドと効果の高い事業の選択と集中を推進</p> <p>[個別項目]<br/>                 4 事業のスクラップアンドビルドの徹底</p> |    |

|   |  |      |             |    |               |     |     |    |    |    |    |    |    |    |     |       |  |        |  |  |  |
|---|--|------|-------------|----|---------------|-----|-----|----|----|----|----|----|----|----|-----|-------|--|--------|--|--|--|
| 番号  | 2  | 所管部局 | 企画部、総務部(全庁) |    | 達成状況          | 達成  |     |    |    |    |    |    |    |    |     |       |  |        |  |  |  |
| 個別項目  | 成果還元を目指す事業構築の仕組みづくり  |      |             |    |               |     |     |    |    |    |    |    |    |    |     |       |  |        |  |  |  |
| プラン掲載内容   | これまでの具体的取組の内容及び成果  |      |             |    | 次期プランにおける取組方針 |     |     |    |    |    |    |    |    |    |     |       |  |        |  |  |  |
| <p>【前ページから継続】<br/>全庁的に、政策形成に向けて、年間を通じて段階的に議論を積み重ねる仕組みを構築します。その中で、事業群による評価結果を事業のスクラップアンドビルドや予算の編成にしっかりとつなげていきます。また、新たな政策課題に対応するための具体的な部局間連携の仕組みを構築します。</p> | <p>【総務部】<br/>《事業群評価制度の導入》<br/>個別の事務事業単位から、総合計画の施策の下に位置づけられている事業群単位でひとまとめにして評価する制度への見直し（平成28年度）<br/>事業構築において重視すべき具体的な視点の共有化と職場内の政策議論の活発化<br/>中核となる事業の明確化と類似事業の整理・統合・新たな事業構築の推進<br/>長崎県政策評価委員会（外部評価）の意見を参考に、様式の変更等の見直しを実施</p> <p>《部局間連携のルール化》<br/>所管がはっきりとしない新たな課題への対応や協力して実施する事業への対応について、所管所属を決定するルールを策定し、平成29年8月から試行<br/>H29～R2実績 計7件<br/>（住宅宿泊事業法、所有者不明土地の利用の円滑化等に関する特別措置法 など）<br/>部門間の連携をテーマとした研修を実施</p> <table border="1" data-bbox="600 1235 1637 1430"> <tr> <td>実施年度</td> <td>H29</td> <td>H30</td> <td>R元</td> <td>R2</td> </tr> <tr> <td>回数</td> <td>2回</td> <td>1回</td> <td>1回</td> <td>1回</td> </tr> <tr> <td>対象者</td> <td colspan="2">係長級以上</td> <td colspan="2">希望する職員</td> </tr> </table> |      |             |    | 実施年度          | H29 | H30 | R元 | R2 | 回数 | 2回 | 1回 | 1回 | 1回 | 対象者 | 係長級以上 |  | 希望する職員 |  | <p>【総務部】<br/>《事業群評価の実施》<br/>事業群評価を引き続き実施し、評価結果を事業のスクラップアンドビルドや予算編成につなげていくことにより、効果的かつ効率的な行政運営を推進</p> <p>[個別項目]<br/>4 事業のスクラップアンドビルドの徹底</p> <p>《部局間連携のルール化》<br/>部局横断的な行政課題に柔軟かつ機動的に対応していくため、部門間連携を推進する仕組みを構築</p> <p>[個別項目]<br/>29 成果につなげる庁内連携の仕組みづくり</p> |  |
| 実施年度  | H29  | H30  | R元          | R2 |               |     |     |    |    |    |    |    |    |    |     |       |  |        |  |  |  |
| 回数  | 2回   | 1回   | 1回          | 1回 |               |     |     |    |    |    |    |    |    |    |     |       |  |        |  |  |  |
| 対象者   | 係長級以上  |      | 希望する職員      |    |               |     |     |    |    |    |    |    |    |    |     |       |  |        |  |  |  |

|   |  |      |             |  |    |
|---|--|------|-------------|--|----|
| 番号  | 2  | 所管部局 | 企画部、総務部(全庁) | 達成状況   | 達成 |
| 個別項目  | 成果還元を目指す事業構築の仕組みづくり  |      |             |  |    |
| プラン掲載内容   | これまでの具体的取組の内容及び成果  |      |             | 次期プランにおける取組方針  |    |
| <p>【前ページから継続】<br/>全庁的に、政策形成に向けて、年間を通じて段階的に議論を積み重ねる仕組みを構築します。その中で、事業群による評価結果を事業のスクラップアンドビルドや予算の編成にしっかりとつなげていきます。また、新たな政策課題に対応するための具体的な部局間連携の仕組みを構築します。</p> | <p>《部局の枠組みを超えた連携体制等の基盤構築》<br/>平成30年度から、県の施策全般について横串を通して見直し、必要な施策について積極的に対応策を講じるため、新たに「統轄監」を設置令和2年度から、重要施策等の企画立案及び連携体制並びに推進体制を強化するため、企画振興部を「企画部」と「地域振興部」に再編するとともに統轄監付職員を企画部に配置</p> <p>(「達成」とした理由)<br/>政策形成議論の一本化や年度当初からの段階的議論の中で、新規事業や部局間連携事業の構築を行ったため。<br/>事業群評価制度を導入し、類似事業の統廃合や事業改善等の見直し率が向上するなどの効果があったため。<br/>(参考) 事業改善等の見直し率 H27:25.3% R2:46.4%</p> |      |             | <p>《部局の枠組みを超えた連携体制等の基盤構築》<br/>部局横断的な行政課題に柔軟かつ機動的に対応していくため、部門間連携を推進する仕組みを構築</p> <p>[個別項目]<br/>29 成果につなげる庁内連携の仕組みづくり</p> |    |

| 番号   | 3   | 所管部局 | 総務部(全庁) | 達成状況  | 概ね達成 |
|--|---|------|---------|---|------|
| 個別項目   | 行政機能に着目した業務の実施  |      |         |   |      |
| プラン掲載内容  | これまでの具体的取組の内容及び成果   |      |         | 次期プランにおける取組方針   |      |
| <p>庁内で重複する業務について、これまでの行政部門別の視点に加え、行政機能別の視点も取り入れ、業務の専門性を高めるとともに、効率的な実施を検討します。</p> | <p><b>《行政機能別組織の設置》</b><br/>         総務事務という行政機能に着目し、既に組織化している「総務事務センター」の業務について、業務範囲の拡大に関する検討を実施のうえ、平成30年度から地方機関及び教育庁の旅費事務の集約化を実施<br/>         重複業務については、様式の統一化や見直しを図るなど、組織改正によらない対応について、「働き方改革に伴う業務見直し」の中で全庁で検討を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公共料金の自動振替処理導入の検討</li> <li>・ 公共事業技術情報システム改修による入力作業省力化等を検討 等</li> </ul> <p>令和2年4月から「債権管理室」を新設し、各部局で長期延滞となっている税外未収金の管理・回収業務を集約</p> <p><b>《行政機能別業務の外部化》</b><br/>         職員の旅費や給与などの総務事務の集約化やその範囲の拡大について検討を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 他県の事例調査</li> <li>・ 長崎地区地方機関の手当認定業務を集約化（平成29年2月～）<br/>計量検定所、西彼福祉事務所 など</li> <li>・ 地方機関の旅費、教育庁の支出事務を集約化（平成30年4月～）</li> <li>・ 議会事務局の旅費、庶務事務を集約化（令和3年4月～）</li> </ul> <p>総務事務の集約を図りながら、外部化を検討</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 外部化を含めた業務見直しに向けて業務調査委託（令和2年度）</li> </ul> <p>（「概ね達成」とした理由）<br/>         「債権管理室」の設置など専門性を高め、効率的な組織運営につながる見直しを実施したことに加え、総務事務の業務集約化も進捗し、外部化に向けた業務調査委託など効率的な実施に向けた検討を行っているため。</p> |      |         | <p><b>《行政機能別組織の設置》</b><br/>         業務内容に着目した効率化を図るため、機能別組織の設置について検討</p> <p>[個別項目]<br/>         1 環境変化に対応した柔軟かつ機動的な組織体制・運営への見直し</p> <p><b>《行政機能別業務の外部化》</b><br/>         総務事務等の業務を中心に、更なる集約範囲の拡大について検討<br/>         民間の専門的なノウハウを活用することで、より効果的・効率的な業務の推進が図られる業務については、費用対効果や将来的な組織・人員体制を見据えながら、外部化を検討</p> <p>[個別項目]<br/>         5 業務のさらなる集約化・外部化</p> |      |



|  |   |      |                     |  |       |
|--|---|------|---------------------|--|-------|
| 番号   | 4   | 所管部局 | 総務部、県民生活環境部、出納局(全庁) | 達成状況   | 一部未達成 |
| 個別項目   | 内部管理業務の見直し  |      |                     |  |       |
| プラン掲載内容  | これまでの具体的取組の内容及び成果   |      |                     | 次期プランにおける取組方針  |       |
| <p>新たに策定する「文書管理指針（仮称）」を踏まえた文書管理の見直しや庁内のメール・照会・会議のルールの見直し、組織内任意団体の見直し、県庁EMSの運用等の見直し、会計事務に関する要領やシステム操作方法等の改善など、業務の省力化・効率化を図るとともに、各職場において継続的に業務の見直しに取り組めます。</p> <p>組織内任意団体：法人格を有しない団体であって、県の庁舎内に事務局を置くもの又は当該団体の事務が主として県の庁舎内で行われているもののうち、当該団体の業務に県職員が従事するもの。</p> <p>県庁EMS：県の事務事業における環境配慮行動を推進するため、構築した独自の環境管理システム。</p> | <p><b>【総務部】</b><br/> <b>《「公文書管理の基本指針」策定》</b><br/>         庁舎移転にあわせて、文書量の削減目標の達成等に取り組むとともに、文書量のさらなる削減、ファイリングシステムの定着を推進</p> <p>公文書の管理については国における議論も踏まえた文書管理の改善のための課題及び具体的方策を検討し、「公文書管理の基本指針」を令和元年11月に策定。また、指針に沿った「長崎県文書取扱規程」を令和2年4月に改正</p> <p>現在「公文書管理の基本指針」に沿った具体的な取組み（文書管理の推進、公文書コーナーの開設に向けた取組みの実施、電子決裁の更なる推進など）を実施</p> <p><b>《組織内任意団体の見直し》</b><br/>         平成28年度に、庁内の任意団体の実態を把握するため、他都道府県自治体の取組について、情報収集、課題の整理を行い、庁内の任意団体及び任意団体に対する県の関与の実態調査表（案）を作成</p> <p>平成29年度に庁内の任意団体及び任意団体に対する県の関与の実態調査を実施し、その結果を踏まえ、平成30年2月に「任意団体の設立及び運営に関する事務取扱基準」を改正</p> <p>平成30年2月の「任意団体の設立及び運営に関する事務取扱基準」改正に伴う各団体の見直し状況や運営状況について、平成30年度から毎年度、調査を実施し、調査結果を整理</p> |      |                     | <p><b>【総務部】</b></p> <p>「公文書管理の基本指針」を策定したことから、プランには掲載せずに、今後も指針に沿った取組を推進</p> <p>見直し状況や運営状況について調査結果の整理がなされているため、プランには掲載せずに、今後も継続的に必要な調査・見直し等を実施</p> |       |

| 番号  | 4   | 所管部局  | 総務部、県民生活環境部、出納局(全庁) |       |               | 達成状況 | 一部未達成 |     |    |    |                   |       |       |       |       |       |                                |       |       |       |       |       |                     |       |       |       |       |       |               |       |       |       |       |       |   |
|---|---|-------|---------------------|-------|---------------|------|-------|-----|----|----|-------------------|-------|-------|-------|-------|-------|--------------------------------|-------|-------|-------|-------|-------|---------------------|-------|-------|-------|-------|-------|---------------|-------|-------|-------|-------|-------|---|
| 個別項目  | 内部管理業務の見直し  |       |                     |       |               |      |       |     |    |    |                   |       |       |       |       |       |                                |       |       |       |       |       |                     |       |       |       |       |       |               |       |       |       |       |       |   |
| プラン掲載内容   | これまでの具体的取組の内容及び成果   |       |                     |       | 次期プランにおける取組方針 |      |       |     |    |    |                   |       |       |       |       |       |                                |       |       |       |       |       |                     |       |       |       |       |       |               |       |       |       |       |       |   |
| <p>【前ページから継続】<br/>新たに策定する「文書管理指針（仮称）」を踏まえた文書管理の見直しや庁内のメール・照会・会議のルールの見直し、組織内任意団体の見直し、県庁EMSの運用等を見直し、会計事務に関する要領やシステム操作方法等の改善など、業務の省力化・効率化を図るとともに、各職場において継続的に業務の見直しに取り組みます。</p> <p>組織内任意団体：法人格を有しない団体であって、県の庁舎内に事務局を置くもの又は当該団体の事務が主として県の庁舎内で行われているもののうち、当該団体の業務に県職員が従事するもの。</p> <p>県庁EMS：県の事務事業における環境配慮行動を推進するため、構築した独自の環境管理システム。</p> | <p>《メール・照会のルールの見直し、周知徹底》<br/>平成28年6月に「メール利用上のルール」を策定し、庁内ポータルサイトへ掲載するとともに、各種会議等の機会を捉えて庁内に周知<br/>平成30年7月にルールをより明瞭にした上で再周知</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・周知メールの削減（庁内ポータルサイトの機能の活用）</li> <li>・安易な全所属あての照会を削減</li> <li>・添付ファイル数の削減 等</li> </ul> <p>令和元年度は「働き方ポータルサイト」において、照会事務のムダを省略する具体的手法を掲載</p> <p>ルールを踏まえた職員の行動は改善傾向にあるが、メール・照会が適切に行われていると回答した職員は5割程度（以下A+B=54.7%）<br/>職員アンケート結果の推移</p> <table border="1" data-bbox="560 941 1668 1316"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R元</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>通知のとおり利用されている。(A)</td> <td>10.7%</td> <td>10.2%</td> <td>14.2%</td> <td>21.0%</td> <td>19.3%</td> </tr> <tr> <td>通知は徹底されていないが、相手に配慮あるメールが多い。(B)</td> <td>34.7%</td> <td>36.7%</td> <td>39.5%</td> <td>37.8%</td> <td>35.4%</td> </tr> <tr> <td>受け手のことを考えていないメールが多い</td> <td>17.2%</td> <td>16.4%</td> <td>15.0%</td> <td>12.2%</td> <td>14.8%</td> </tr> <tr> <td>どちらとも言えない。その他</td> <td>37.4%</td> <td>36.7%</td> <td>31.3%</td> <td>29.0%</td> <td>30.5%</td> </tr> </tbody> </table> |       |                     |       |               | H28  | H29   | H30 | R元 | R2 | 通知のとおり利用されている。(A) | 10.7% | 10.2% | 14.2% | 21.0% | 19.3% | 通知は徹底されていないが、相手に配慮あるメールが多い。(B) | 34.7% | 36.7% | 39.5% | 37.8% | 35.4% | 受け手のことを考えていないメールが多い | 17.2% | 16.4% | 15.0% | 12.2% | 14.8% | どちらとも言えない。その他 | 37.4% | 36.7% | 31.3% | 29.0% | 30.5% | <p>《複数の所属において共通する業務の処理手順の統一やマニュアル化》<br/>次期プランでは、メール・照会に限らず、多くの職員が従事する業務の標準化やマニュアル作成により業務の効率化を推進</p> <p>[個別項目]<br/>21 業務の標準化・最適化</p> |
|   | H28   | H29   | H30                 | R元    | R2            |      |       |     |    |    |                   |       |       |       |       |       |                                |       |       |       |       |       |                     |       |       |       |       |       |               |       |       |       |       |       |   |
| 通知のとおり利用されている。(A)   | 10.7%   | 10.2% | 14.2%               | 21.0% | 19.3%         |      |       |     |    |    |                   |       |       |       |       |       |                                |       |       |       |       |       |                     |       |       |       |       |       |               |       |       |       |       |       |   |
| 通知は徹底されていないが、相手に配慮あるメールが多い。(B)  | 34.7%   | 36.7% | 39.5%               | 37.8% | 35.4%         |      |       |     |    |    |                   |       |       |       |       |       |                                |       |       |       |       |       |                     |       |       |       |       |       |               |       |       |       |       |       |   |
| 受け手のことを考えていないメールが多い   | 17.2%   | 16.4% | 15.0%               | 12.2% | 14.8%         |      |       |     |    |    |                   |       |       |       |       |       |                                |       |       |       |       |       |                     |       |       |       |       |       |               |       |       |       |       |       |   |
| どちらとも言えない。その他   | 37.4%   | 36.7% | 31.3%               | 29.0% | 30.5%         |      |       |     |    |    |                   |       |       |       |       |       |                                |       |       |       |       |       |                     |       |       |       |       |       |               |       |       |       |       |       |   |

| 番号  | 4  | 所管部局  | 総務部、県民生活環境部、出納局(全庁) |       | 達成状況          | 一部未達成 |     |     |    |    |                   |      |      |       |       |       |                                  |       |       |       |       |       |               |       |       |       |       |       |               |       |       |       |       |       |   |
|---|--|-------|---------------------|-------|---------------|-------|-----|-----|----|----|-------------------|------|------|-------|-------|-------|----------------------------------|-------|-------|-------|-------|-------|---------------|-------|-------|-------|-------|-------|---------------|-------|-------|-------|-------|-------|---|
| 個別項目  | 内部管理業務の見直し   |       |                     |       |               |       |     |     |    |    |                   |      |      |       |       |       |                                  |       |       |       |       |       |               |       |       |       |       |       |               |       |       |       |       |       |   |
| プラン掲載内容   | これまでの具体的取組の内容及び成果  |       |                     |       | 次期プランにおける取組方針 |       |     |     |    |    |                   |      |      |       |       |       |                                  |       |       |       |       |       |               |       |       |       |       |       |               |       |       |       |       |       |   |
| <p>【前ページから継続】<br/>新たに策定する「文書管理指針（仮称）」を踏まえた文書管理の見直しや庁内のメール・照会・会議のルールの見直し、組織内任意団体の見直し、県庁EMSの運用等の見直し、会計事務に関する要領やシステム操作方法等の改善など、業務の省力化・効率化を図るとともに、各職場において継続的に業務の見直しに取り組みます。</p> <p>組織内任意団体：法人格を有しない団体であって、県の庁舎内に事務局を置くもの又は当該団体の事務が主として県の庁舎内で行われているもののうち、当該団体の業務に県職員が従事するもの。</p> <p>県庁EMS：県の事務事業における環境配慮行動を推進するため、構築した独自の環境管理システム。</p> | <p>《会議のルールの見直し、周知徹底》<br/>平成28年6月に「会議開催のルール」を策定し、庁内ポータルサイトへ掲載<br/>平成30年度にルールをより明瞭にした上で再周知</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 定期・定例的な会議の見直し</li> <li>・ 会議資料の事前配布</li> </ul> <p>令和元年度は「働き方ポータルサイト」において、会議開催に関するムダを省略する具体的手法として、システムを利用した出欠確認やAI会議録システムの利用方法を掲載</p> <p>ルールを踏まえた職員の行動は改善傾向にあるが、会議が適切に開催されていると回答した職員は3割程度（以下A+B=29.6%）<br/>職員アンケート結果の推移</p> <table border="1" data-bbox="560 901 1657 1236"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R元</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>通知のとおり実施されている。(A)</td> <td>6.9%</td> <td>8.6%</td> <td>10.8%</td> <td>13.6%</td> <td>11.4%</td> </tr> <tr> <td>通知は徹底されていないが、会議に見直すべきところは少ない。(B)</td> <td>14.1%</td> <td>17.7%</td> <td>22.2%</td> <td>21.8%</td> <td>18.2%</td> </tr> <tr> <td>会議に見直すべき点は多い。</td> <td>29.9%</td> <td>28.9%</td> <td>25.2%</td> <td>21.7%</td> <td>21.0%</td> </tr> <tr> <td>どちらとも言えない。その他</td> <td>49.1%</td> <td>44.8%</td> <td>41.8%</td> <td>42.9%</td> <td>49.4%</td> </tr> </tbody> </table> |       |                     |       |               | H28   | H29 | H30 | R元 | R2 | 通知のとおり実施されている。(A) | 6.9% | 8.6% | 10.8% | 13.6% | 11.4% | 通知は徹底されていないが、会議に見直すべきところは少ない。(B) | 14.1% | 17.7% | 22.2% | 21.8% | 18.2% | 会議に見直すべき点は多い。 | 29.9% | 28.9% | 25.2% | 21.7% | 21.0% | どちらとも言えない。その他 | 49.1% | 44.8% | 41.8% | 42.9% | 49.4% | <p>《複数の所属において共通する業務の処理手順の統一やマニュアル化》<br/>次期プランでは、会議開催に限らず、多くの職員が従事する業務の標準化やマニュアル作成により業務の効率化を推進</p> <p>[個別項目]<br/>21 業務の標準化・最適化</p> |
|   | H28  | H29   | H30                 | R元    | R2            |       |     |     |    |    |                   |      |      |       |       |       |                                  |       |       |       |       |       |               |       |       |       |       |       |               |       |       |       |       |       |   |
| 通知のとおり実施されている。(A)   | 6.9%   | 8.6%  | 10.8%               | 13.6% | 11.4%         |       |     |     |    |    |                   |      |      |       |       |       |                                  |       |       |       |       |       |               |       |       |       |       |       |               |       |       |       |       |       |   |
| 通知は徹底されていないが、会議に見直すべきところは少ない。(B)  | 14.1%  | 17.7% | 22.2%               | 21.8% | 18.2%         |       |     |     |    |    |                   |      |      |       |       |       |                                  |       |       |       |       |       |               |       |       |       |       |       |               |       |       |       |       |       |   |
| 会議に見直すべき点は多い。   | 29.9%  | 28.9% | 25.2%               | 21.7% | 21.0%         |       |     |     |    |    |                   |      |      |       |       |       |                                  |       |       |       |       |       |               |       |       |       |       |       |               |       |       |       |       |       |   |
| どちらとも言えない。その他   | 49.1%  | 44.8% | 41.8%               | 42.9% | 49.4%         |       |     |     |    |    |                   |      |      |       |       |       |                                  |       |       |       |       |       |               |       |       |       |       |       |               |       |       |       |       |       |   |

| 番号  | 4   | 所管部局            | 総務部、県民生活環境部、出納局(全庁) |       | 達成状況          | 一部未達成 |       |       |       |    |       |       |       |    |    |    |    |   |
|---|---|-----------------|---------------------|-------|---------------|-------|-------|-------|-------|----|-------|-------|-------|----|----|----|----|---|
| 個別項目  | 内部管理業務の見直し  |                 |                     |       |               |       |       |       |       |    |       |       |       |    |    |    |    |   |
| プラン掲載内容   | これまでの具体的取組の内容及び成果   |                 |                     |       | 次期プランにおける取組方針 |       |       |       |       |    |       |       |       |    |    |    |    |   |
| <p>【前ページから継続】<br/>新たに策定する「文書管理指針（仮称）」を踏まえた文書管理の見直しや庁内のメール・照会・会議のルールの見直し、組織内任意団体の見直し、県庁EMSの運用等の見直し、会計事務に関する要領やシステム操作方法等の改善など、業務の省力化・効率化を図るとともに、各職場において継続的に業務の見直しに取り組みます。</p> <p>組織内任意団体：法人格を有しない団体であって、県の庁舎内に事務局を置くもの又は当該団体の事務が主として県の庁舎内で行われているもののうち、当該団体の業務に県職員が従事するもの。</p> <p>県庁EMS：県の事務事業における環境配慮行動を推進するため、構築した独自の環境管理システム。</p> | <p>【県民生活環境部】<br/>《県庁EMSの運用等の見直し》<br/>県庁EMSの取組が定着したことから、平成28年度において、その運用等を見直し、平成29年度から日常点検や内部監査、外部評価委員による評価を廃止する等の省力化を実施</p> <p>直近（令和元年度）の目標値及び達成状況</p> <table border="1" data-bbox="616 662 1621 951"> <thead> <tr> <th>項目<br/>(平成25年度比)</th> <th>二酸化炭素<br/>排出量</th> <th>電気使用量</th> <th>コピー用紙<br/>使用量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標</td> <td>20.4%</td> <td>13.5%</td> <td>10.4%</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>36.3%</td> <td>14.3%</td> <td>11.5%</td> </tr> <tr> <td>結果</td> <td>達成</td> <td>達成</td> <td>達成</td> </tr> </tbody> </table> | 項目<br>(平成25年度比) | 二酸化炭素<br>排出量        | 電気使用量 | コピー用紙<br>使用量  | 目標    | 20.4% | 13.5% | 10.4% | 実績 | 36.3% | 14.3% | 11.5% | 結果 | 達成 | 達成 | 達成 | <p>【県民生活環境部】<br/>省力化した県庁EMSの取組が定着したことから、プランには掲載せずに、今後も検証・改善等を行いながら必要に応じて運用等を見直し</p> |
| 項目<br>(平成25年度比)   | 二酸化炭素<br>排出量  | 電気使用量           | コピー用紙<br>使用量        |       |               |       |       |       |       |    |       |       |       |    |    |    |    |   |
| 目標  | 20.4%   | 13.5%           | 10.4%               |       |               |       |       |       |       |    |       |       |       |    |    |    |    |   |
| 実績  | 36.3%   | 14.3%           | 11.5%               |       |               |       |       |       |       |    |       |       |       |    |    |    |    |   |
| 結果  | 達成  | 達成              | 達成                  |       |               |       |       |       |       |    |       |       |       |    |    |    |    |   |

|  |  |      |                     |     |     |               |       |   |      |   |   |   |   |   |    |  |
|--|--|------|---------------------|-----|-----|---------------|-------|---|------|---|---|---|---|---|----|--|
| 番号   | 4  | 所管部局 | 総務部、県民生活環境部、出納局(全庁) |     |     | 達成状況          | 一部未達成 |   |      |   |   |   |   |   |    |  |
| 個別項目   | 内部管理業務の見直し   |      |                     |     |     |               |       |   |      |   |   |   |   |   |    |  |
| プラン掲載内容  | これまでの具体的取組の内容及び成果  |      |                     |     |     | 次期プランにおける取組方針 |       |   |      |   |   |   |   |   |    |  |
| <p>【前ページから継続】<br/>新たに策定する「文書管理指針（仮称）」を踏まえた文書管理の見直しや庁内のメール・照会・会議のルールの見直し、組織内任意団体の見直し、県庁EMSの運用等の見直し、会計事務に関する要領やシステム操作方法等の改善など、業務の省力化・効率化を図るとともに、各職場において継続的に業務の見直しに取り組みます。</p> <p>組織内任意体：法人格を有しない団体であって、県の庁舎内に事務局を置くもの又は当該団体の事務が主として県の庁舎内で行われているもののうち、当該団体の業務に県職員が従事するもの。</p> <p>県庁EMS：県の事務事業における環境配慮行動を推進するため、構築した独自の環境管理システム。</p> | <p>【出納局】<br/>《財務会計システム操作方法の改善》<br/>平成28年度から令和2年度にかけ、財務会計システムについて以下に記載する主な改修を行い、作業を効率化・省力化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 収納票に係る専用用紙を3種類から1種類に統一、使用実績の記録も自動化</li> <li>・ 過去年度データ参照時の省力化（これまでの帳票に加え、検索可能な照会画面を追加）</li> <li>・ 帳簿データの出力を月単位から一括でも可能に</li> <li>・ 保管金（所得税、市町村民税）の複数受入の一括払出を可能に</li> <li>・ 不要となった債権債務者情報の整理機能を追加 など</li> </ul> <table border="1" data-bbox="607 823 1527 960"> <tr> <td></td> <td>H28</td> <td>H29</td> <td>H30</td> <td>R元</td> <td>R2</td> <td>計</td> </tr> <tr> <td>改修件数</td> <td>6</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>3</td> <td>24</td> </tr> </table> <p>（「一部未達成」とした理由）<br/>「公文書管理の基本指針」の策定及び関連規程の改正により適正かつ効率的な公文書管理を推進することができたほか、県庁EMSの運用見直しや財務会計システムの改修（24項目）により業務の省力化・効率化を図ることができたが、「メール・会議開催のルール」の周知徹底については、職員アンケートの結果も踏まえて、取組の継続・強化が必要であるため。</p> |      | H28                 | H29 | H30 | R元            | R2    | 計 | 改修件数 | 6 | 5 | 5 | 5 | 3 | 24 | <p>【出納局】<br/>《財務会計システム操作方法等の改善》<br/>業務の標準化やデータ管理の効率化を推進するために、現在システムでの処理対象となっていない事務についてシステム化に向けた取組を推進<br/>組織変更や事務の変化に対応するため、引き続きシステム操作方法等の改善を推進</p> <p>[個別項目]<br/>21 業務の標準化・最適化</p> |
|  | H28  | H29  | H30                 | R元  | R2  | 計             |       |   |      |   |   |   |   |   |    |  |
| 改修件数   | 6  | 5    | 5                   | 5   | 3   | 24            |       |   |      |   |   |   |   |   |    |  |

|  |   |      |         |   |      |
|--|---|------|---------|---|------|
| 番号   | 5   | 所管部局 | 総務部(全庁) | 達成状況  | 概ね達成 |
| 個別項目   | 業務の積極的な外部化  |      |         |   |      |
| プラン掲載内容  | これまでの具体的取組の内容及び成果   |      |         | 次期プランにおける取組方針   |      |
| <p>「民間でできる分野は民間に委ねる」ことを基本として、民間活力を活用した方がより効果的・効率的な業務の外部化を一層推進します。なお、外部化にあたっては、財政面での効果と事業・業務プロセスへの影響、サービスの質の確保などを総合的に検討します。</p> | <p>《さらなる業務の集約化、費用対効果を踏まえた外部化の実施》<br/>本来、重点的に取組むべき要素に注力するため、「長崎県庁働き方改革」の一環として、平成28年度から「業務見直しチャレンジ」に取組み、各所属において業務の集約化や外部化を実施</p> <p>業務の集約化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地方機関や教育庁の庶務事務の集約化<br/>(平成29年2月から長崎地区地方機関の手当認定事務、平成30年4月から知事部局地方機関の旅費事務及び教育庁の支出事務、平成30年10月から教育庁の手当認定・旅費事務、令和3年から議会事務局の手当認定・旅費事務を集約)</li> <li>・ 新庁舎移転に伴う庶務事務の集約化<br/>(文書発送、物品管理、印刷事務等の庶務事務の主管課への集約)</li> <li>・ 長期延滞の税外未収金の管理・回収業務の集約化<br/>(令和2年4月から「債権管理室」を新設し、各部局の長期延滞となっている税外未収金の管理・回収業務を集約)</li> </ul> <p>業務の外部化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 防災推進養成講座運営の外部委託<br/>(参加者受付、実績書作成、会場仕切り等の業務削減)</li> <li>・ 砂防の土砂災害警戒区域設定照査業務の一部外部委託<br/>(区域指定に向けたチェックの外部委託)</li> <li>・ 総務事務の集約を図りながら外部化を検討<br/>(令和2年に外部化を含む業務見直しに向けた調査委託を実施)<br/>など</li> </ul> <p>(「概ね達成」とした理由)<br/>知事部局以外の部局も含めて業務集約化が進捗し、また、外部化に向けた業務調査委託など効率的な実施に向けた検討を行っているため。</p> |      |         | <p>《さらなる業務の集約化、費用対効果の検証を踏まえた外部化の実施》<br/>費用対効果等を検証のうえさらなる業務の集約化や外部化について検討</p> <p>[個別項目]<br/>5 業務のさらなる集約化・外部化</p> |      |

| 番号  | 6  | 所管部局  | 企画部、総務部(全庁) |       |                | 達成状況          | 概ね達成 |     |     |    |    |     |     |     |     |     |      |     |       |       |       |       |                |  |
|---|--|-------|-------------|-------|----------------|---------------|------|-----|-----|----|----|-----|-----|-----|-----|-----|------|-----|-------|-------|-------|-------|----------------|--|
| 個別項目  | ICTの徹底的な活用   |       |             |       |                |               |      |     |     |    |    |     |     |     |     |     |      |     |       |       |       |       |                |  |
| プラン掲載内容   | これまでの具体的取組の内容及び成果  |       |             |       |                | 次期プランにおける取組方針 |      |     |     |    |    |     |     |     |     |     |      |     |       |       |       |       |                |  |
| <p>各種様式の共通部分のシステム化や情報共有システムの構築、会議開催のICT化、モバイル端末の活用、庁内システムの統合など、庁内業務のICT化・ペーパーレス化を推進します。また、新たに策定する「ながさきICT戦略」を踏まえ、庁内ICT化や市町・民間との連携、マイナンバー制度を踏まえた利便性の向上などに取り組みます。</p> | <p><b>【企画部】</b><br/> <b>《ながさきICT戦略の推進》</b><br/>           ながさきICT戦略の全体進捗（平成28年度～令和2年度）</p> <table border="1" data-bbox="593 475 1637 743"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R元</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標値</td> <td>20%</td> <td>40%</td> <td>60%</td> <td>80%</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>30.7%</td> <td>47.9%</td> <td>65.9%</td> <td>75.4%</td> <td>80.7%<br/>(概算値)</td> </tr> </tbody> </table> <p>庁内各課に対し、積極的なICTを活用した事業の取組を推進</p> <p>Society5.0の実現に向け、AIやIoTなどの先端技術を活用した地域課題の解決や地域活性化、産業振興、県民の利便性向上に向けて、各分野での施策のさらなる推進を図るため、令和2年4月、企画部に「次世代情報化推進室」を新設</p> <p>さらに、令和2年9月に、産学金官連携の「ながさきSociety5.0推進プラットフォーム」を立ち上げ、情報通信基盤の充実、新たな時代に対応するサービスの提供や地域課題の解決、県内産業の育成・強化、県民の意識啓発などを推進</p> <p>人口減少・少子高齢化や2040年問題への対応、新型コロナウイルス感染拡大に対応した「新たな日常」の確立に向け、これからの本県におけるSociety5.0実現に向けたICT利活用の今後の展開を示す「ながさきSociety5.0推進プラン」を令和3年3月に策定</p> |       |             |       |                |               | H28  | H29 | H30 | R元 | R2 | 目標値 | 20% | 40% | 60% | 80% | 100% | 実績値 | 30.7% | 47.9% | 65.9% | 75.4% | 80.7%<br>(概算値) | <p><b>【企画部】</b><br/> <b>《ながさきSociety5.0推進プランの推進》</b><br/>           本県におけるSociety5.0の実現に向け、ながさきSociety5.0推進プラットフォームを中心に、県内企業や関係団体、市町等との連携を強化し、各分野での取組を推進</p> <p>「ながさきSociety5.0推進プラン」により、「ICT利活用による豊かで質の高い県民生活の実現」、「ICT利活用による新産業の創出とDXの加速化」、「行政におけるデジタル化の推進」の施策を展開</p> <p>[個別項目]<br/>           20 ICTを活用した県民サービスの充実</p> |
|   | H28  | H29   | H30         | R元    | R2             |               |      |     |     |    |    |     |     |     |     |     |      |     |       |       |       |       |                |  |
| 目標値   | 20%  | 40%   | 60%         | 80%   | 100%           |               |      |     |     |    |    |     |     |     |     |     |      |     |       |       |       |       |                |  |
| 実績値   | 30.7%  | 47.9% | 65.9%       | 75.4% | 80.7%<br>(概算値) |               |      |     |     |    |    |     |     |     |     |     |      |     |       |       |       |       |                |  |

| 番 号  | 6   | 所管部局 | 企画部、総務部(全庁) | 達成状況   | 概ね達成 |
|--|---|------|-------------|--|------|
| 個別項目   | I C T の徹底的な活用   |      |             |  |      |
| プラン掲載内容  | これまでの具体的取組の内容及び成果   |      |             | 次期プランにおける取組方針  |      |
| <p>【前ページから継続】<br/>各種様式の共通部分のシステム化や情報共有システムの構築、会議開催のICT化、モバイル端末の活用、庁内システムの統合など、庁内業務のICT化・ペーパーレス化を推進します。また、新たに策定する「ながさきICT戦略」を踏まえ、庁内ICT化や市町・民間との連携、マイナンバー制度を踏まえた利便性の向上などに取り組みます。</p> | <p>【総務部】<br/>《Web会議・テレビ会議の導入、活用》<br/>テレビ会議システムの活用状況（平成30年3月試行開始、5月本格運用開始）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研修や説明会の開催、マニュアルの充実や活用事例の紹介などにより利用普及を推進</li> <li>・また、テレビ会議の利用増に伴い、仮想会議室のアカウントを45アカウント追加し、液晶モニター・マイクスピーカー・Webカメラを常設する会議室を4室増室するなど、利用環境を整備</li> </ul> <p>平成30年度 会議開催数： 530 参加者数： 9,105人<br/>令和元年度 会議開催数： 859 参加者数： 12,999人<br/>令和2年度 会議開催数： 3,875 参加者数： 56,773人</p> <p>アカウント数：（～令和2年5月）10アカウント<br/>（令和2年6月～）55アカウント</p> <p>Web会議利用環境整備（平成30年2月運用開始）<br/>Web会議アプリケーション（Skype for Business）により、専用会議室を使用しない自席でのWeb会議が可能となるよう環境を整備</p> |      |             | <p>【総務部】<br/>《Web会議・テレビ会議の導入、活用》<br/>テレビ会議システムの利用増に伴い問い合わせも増加しているため、FAQや操作マニュアルの充実、環境整備を推進</p> <p>テレビ会議システムの利用増に伴い周辺機器（マイクスピーカー、Webカメラ、USB延長ケーブル、HDMIケーブル）の貸し出しも増加傾向であり、テレビ会議システムの運用管理、周辺機器の貸出業務の増加へ対応するため、R3年度からチーム制を導入して対応</p> <p>[個別項目]<br/>22 ICTを活用した行政事務の効率化</p> |      |



|  |   |      |             |  |      |
|--|---|------|-------------|--|------|
| 番号   | 6   | 所管部局 | 企画部、総務部(全庁) | 達成状況   | 概ね達成 |
| 個別項目   | ICTの徹底的な活用  |      |             |  |      |
| プラン掲載内容  | これまでの具体的取組の内容及び成果   |      |             | 次期プランにおける取組方針  |      |
| <p>【前ページから継続】<br/>各種様式の共通部分のシステム化や情報共有システムの構築、会議開催のICT化、モバイル端末の活用、庁内システムの統合など、庁内業務のICT化・ペーパーレス化を推進します。また、新たに策定する「ながさきICT戦略」を踏まえ、庁内ICT化や市町・民間との連携、マイナンバー制度を踏まえた利便性の向上などに取り組みます。</p> | <p>《モバイル端末の導入、活用》<br/>モバイルノートパソコン・タブレット端末貸出状況<br/>モバイルノートパソコン・タブレット端末を活用して、モバイルワーク及びテレワークを実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成28年度 庁内貸出件数： 98件</li> <li>・平成29年度 庁内貸出件数：140件</li> <li>・平成30年度 庁内貸出件数：230件</li> <li>・令和元年度 庁内貸出件数：313件</li> <li>・令和2年度 庁内貸出件数：140件</li> </ul> <p>モバイル端末を活用したテレワーク（在宅勤務）の実施（試行運用）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成28年度 利用件数： 5件</li> <li>・平成29年度 利用件数：28件</li> <li>・平成30年度 利用件数： 1件</li> </ul> <p>（平成31年2月本格運用開始後）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度 利用件数： 5件</li> <li>・令和元年度 利用件数：30件</li> </ul> <p>内訳 通常利用分：10件<br/>新型コロナ対策：20件</p> <p>テレワーク対応パソコン（SIM内蔵型）の導入・展開<br/>新型コロナ対策及び働き方改革を推進するため、令和2年12月以降SIM内蔵型パソコン600台を導入・展開</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・配布先：福祉保健部150台、各課約350台、各部主管課、各部局長、人事課、情報システム課</li> <li>・令和2年度実績（1～3月） 5,209件（テレワークへの活用実績）</li> </ul> |      |             | <p>《テレワーク対応パソコンの活用》<br/>テレワーク対応パソコン（SIM内蔵型）の導入推進<br/>H28一括導入パソコン（約2,700台）について、テレワーク対応パソコン（SIM内蔵型）への切替を推進</p> <p>[個別項目]<br/>22 ICTを活用した行政事務の効率化</p> <p>《テレワークの推進》<br/>テレワーク対応パソコンなどの新たなコミュニケーションツールを活用し、職員のワーク・ライフ・バランスや生産性の向上に向けたテレワークを推進</p> <p>[個別項目]<br/>25 環境変化に対応した働き方の推進</p> |      |

| 番号   | 6   | 所管部局 | 企画部、総務部(全庁) | 達成状況   | 概ね達成 |
|--|---|------|-------------|--|------|
| 個別項目   | ICTの徹底的な活用  |      |             |  |      |
| プラン掲載内容  | これまでの具体的取組の内容及び成果   |      |             | 次期プランにおける取組方針  |      |
| <p>【前ページから継続】<br/>各種様式の共通部分のシステム化や情報共有システムの構築、会議開催のICT化、モバイル端末の活用、庁内システムの統合など、庁内業務のICT化・ペーパーレス化を推進します。また、新たに策定する「ながさきICT戦略」を踏まえ、庁内ICT化や市町・民間との連携、マイナンバー制度を踏まえた利便性の向上などに取り組みます。</p> | <p>《<b>新技術の導入・活用</b>》<br/>事務処理の効率化への取組として、RPA・AI会議録の新しい技術を導入</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ RPA 令和2年1月に導入<br/>令和3年3月末現在、20業務（9所属）で運用開始<br/>大量かつ、単純なパソコン操作の自動化<br/>事務処理時間の短縮、業務ミスの低減</li> <li>・ AI会議録 令和2年8月から本格運用開始<br/>令和3年3月末現在、1,065回利用（92所属）<br/>本庁69、地方機関23<br/>会議録作成に要する時間の短縮</li> </ul> <p>《<b>デジタル書庫の導入、活用</b>》<br/>所属用ファイルサーバー検索の効率化への取組として、ファイルサーバー検索エンジンを平成30年度に構築、財務会計FAQでの活用に向け改修し令和2年12月テスト運用開始</p> |      |             | <p>《<b>新技術の導入・活用</b>》<br/>行政のデジタル改革を推進するため取組を継続することとし、庁内業務のプロセス改善とデジタル化を推進</p> <p>[個別項目]<br/>18 行政手続のオンライン化促進<br/>20 ICTを活用した県民サービスの充実<br/>21 業務の標準化・最適化<br/>22 ICTを活用した行政事務の効率化</p> <p>テスト運用開始で概ね達成したことから、プランには掲載せず取組を終了。今後も検証・効率化への取組を推進</p> |      |

|  |  |      |             |   |      |
|--|--|------|-------------|---|------|
| 番号   | 6  | 所管部局 | 企画部、総務部(全庁) | 達成状況  | 概ね達成 |
| 個別項目   | ICTの徹底的な活用   |      |             |   |      |
| プラン掲載内容  | これまでの具体的取組の内容及び成果  |      |             | 次期プランにおける取組方針   |      |
| <p>【前ページから継続】<br/>各種様式の共通部分のシステム化や情報共有システムの構築、会議開催のICT化、モバイル端末の活用、庁内システムの統合など、庁内業務のICT化・ペーパーレス化を推進します。また、新たに策定する「ながさきICT戦略」を踏まえ、庁内ICT化や市町・民間との連携、マイナンバー制度を踏まえた利便性の向上などに取り組みます。</p> | <p>《共通様式のシステム化》<br/>臨時職員雇用システム運用開始（平成28年5月）<br/>・紙ファイルの共有で行っていた臨時職員の雇用に係る事務をシステム化したことにより事務量を削減<br/>人事評価システム（課長補佐級以下）運用開始（平成28年11月）<br/>・エクセルファイル管理としていた人事評価に係る事務をシステム化したことにより所要時間を削減<br/>出退勤システム運用開始（令和2年9月）<br/>・システムでパソコンを操作した時間を記録したことにより職員の勤務時間を確実に把握<br/>システム導入協議運用開始（令和2年度）<br/>・Webアンケートシステムを活用し、システム導入等に係る庁内情報を集約し開発手法等に関する助言等を実施</p> <p>（「概ね達成」とした理由）<br/>ながさきICT戦略の全体進捗率として掲げていた目標値に対して、概算値であるが、80%を超えている状況。<br/>また、令和2年度までに、Web会議、モバイル端末、RPA・AI、内部事務系システムの新規開発は導入・運用を開始しており、その多くは活用が進んだが、デジタル書庫はテスト運用であること、RPAは拡大目標の1/2程度にとどまったことにより、概ね達成としている。</p> |      |             | <p>《共通様式のシステム化》<br/>行政のデジタル改革を推進する中で、中小規模システム維持管理の新規受入れ、既存システムの改修等を推進</p> <p>[個別項目]<br/>21 業務の標準化・最適化</p> |      |

|  |  |      |         |   |     |
|--|--|------|---------|---|-----|
| 番 号  | 7  | 所管部局 | 総務部(全庁) | 達成状況  | 達 成 |
| 個別項目   | 新県庁舎に対応した働き方改革   |      |         |   |     |
| プラン掲載内容  | これまでの具体的取組の内容及び成果  |      |         | 次期プランにおける取組方針   |     |
| 従来の仕組みや県職員の働き方を見直し、新県庁舎の執務環境に対応した「あるべき働き方」の実現を目指します。 | <p>《「あるべき働き方」の行動化へ向けたワークショップ等の実施》</p> <p>平成29年度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新庁舎のワークスペースのモックアップ（モデルルーム）を設置し、執務エリアの状況を職員が体感</li> <li>・ワークスペースの使い方の説明・周知<br/>（業務内容により執務場所を変える＝「場を選択する働き方」）</li> </ul> <p>平成30年度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新庁舎のワークスペース活用推進のため、職員による体験会を実施</li> </ul> <p>令和元年度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「場を選択する働き方」推進のため、総務部職員による新庁舎の様々なワークスペースを活用した「トライアル」を実施</li> </ul> <p>令和2年度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症対策のためワークスペースを執務場所の分散に活用。活用推進のため本庁職員を対象にアンケートを実施<br/>（アンケート結果：ワークスペース利用率28.8%）</li> <li>・夏の働き方改革の取組みの一つとして、「ワークエリアでの勤務お試し会」を実施<br/>庁内スペース（各種ワークスペース）の活用率が上昇<br/>令和元年度3%、令和2年度16.2%（本庁29.8%）<br/>（夏の働き方改革についてのアンケート結果）</li> </ul> |      |         | <p>《「あるべき働き方」の行動化へ向けたワークショップ等の実施》</p> <p>引き続き、ワークスペース等の活用方法を周知し利用を促進</p> <p>[個別項目]<br/>25 環境変化に対応した働き方の推進</p> |     |

|  |  |      |         |   |     |
|--|--|------|---------|---|-----|
| 番 号  | 7  | 所管部局 | 総務部(全庁) | 達成状況  | 達 成 |
| 個別項目   | 新県庁舎に対応した働き方改革   |      |         |   |     |
| プラン掲載内容  | これまでの具体的取組の内容及び成果  |      |         | 次期プランにおける取組方針   |     |
| <p>【前ページから継続】<br/>従来の仕組みや県職員の働き方を見直し、新県庁舎の執務環境に対応した「あるべき働き方」の実現を目指します。</p> | <p>《運用マニュアル作成・周知》<br/>新庁舎の職員運用マニュアルを作成し、各種機能及び利用方法について、説明会を実施<br/>平成29年8月（運用）・11月（使い方）<br/>平成30年4月（転入者向け）<br/>令和元年度、令和2年度はポータルサイトでの周知を実施</p> <p>マニュアルの改訂<br/>平成31年2月7日付、令和2年4月16日付でマニュアルを改訂し、庁内ポータルサイトのファイル集に掲載</p> <p>（「達成」とした理由）<br/>目標としていた「あるべき働き方」の行動化に向けたワークショップ等の実施や運用マニュアルの作成・周知を行うことにより、ワークプレイスの活用促進が図られるなど、「あるべき働き方」の実現に向け一定の成果が確認できたため。</p> |      |         | <p>運用マニュアルの作成及び職員への周知は完了したことから、プランには掲載せずに、引き続き、ワークプレイス等の活用方法を周知し利用を促進</p> |     |

| 番号   | 8   | 所管部局 | 総務部、県民生活環境部(全庁) |      |      | 達成状況          | 概ね達成 |     |     |    |    |                |      |      |      |      |      |  |  |
|--|---|------|-----------------|------|------|---------------|------|-----|-----|----|----|----------------|------|------|------|------|------|--|--|
| 個別項目   | 県民、企業、NPO等との協働の推進   |      |                 |      |      |               |      |     |     |    |    |                |      |      |      |      |      |  |  |
| プラン掲載内容  | これまでの具体的取組の内容及び成果   |      |                 |      |      | 次期プランにおける取組方針 |      |     |     |    |    |                |      |      |      |      |      |  |  |
| <p>NPO法人等と多様な主体との協働を推進するため、NPO法人等や企業、市町、県庁各部署からの協働に関する問い合わせや相談への対応をはじめ、情報提供の充実、協働事業の企画提案の受付、事業化検討の調整など各種支援を行います。また、県民参加による政策企画の充実を図るため、政策検討の初期において、広聴による県民の意見等の検証をプロセスとして組み入れた事業構築の促進を図ります。さらに、人口減少を踏まえ、公共サービスの多様な主体との連携・役割のあり方について、長期的視点に立ち研究を進めます。</p> | <p><b>【総務部】</b><br/> <b>《広聴による県民の意見等の検証をプロセスとして組み入れた手法の実施》</b><br/>                 事業の見直しに当たり、「広聴による県民の意見等を踏まえたか」を政策評価調書に記載するよう平成30年度から調書の作成要領に明記するなど、広聴を組み入れる意識づけを推進</p> <p>これまでの県政世論調査では、年度末に調査結果を報告していたが、次年度以降の施策等に反映させることができるよう、平成30年度実施分から実施時期を早めるとともに、県民の意向や認知度の施策への反映状況を確認する手法に見直し、令和2年度までに施策への反映事例11件を確認<br/>                 (主な反映事例)<br/>                 ・LGBTの認知度向上のための啓発ハンドブックの作成<br/>                 ・四季畑PR強化のため、常設コーナー設置店舗と連携したキャンペーンの実施</p> <p>寄せられた提案・意見等のうち、所管課が「検討する」と回答したものについては、事業構築の際、県民の意見等を検証したか翌年度に調査し、県民の声が施策に反映されているかを確認</p> <table border="1" data-bbox="595 1171 1644 1353"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R元</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>寄せられた提案・意見等の件数</td> <td>344件</td> <td>257件</td> <td>320件</td> <td>479件</td> <td>461件</td> </tr> </tbody> </table> |      |                 |      |      |               | H28  | H29 | H30 | R元 | R2 | 寄せられた提案・意見等の件数 | 344件 | 257件 | 320件 | 479件 | 461件 | <p><b>【総務部】</b><br/> <b>《広聴制度の充実と県民の意見の県政への反映》</b><br/>                 「知事への提案」「県へのご意見・ご提案」「県政相談」など、県民の声を直接聴く広聴制度の充実を図るとともに、引き続きパブリックコメントや県政出前講座の利用促進を図り、県民の意見を県政に反映</p> <p>[個別項目]<br/>                 27 多様な主体との連携・協働を支える仕組みづくり</p> |  |
|  | H28   | H29  | H30             | R元   | R2   |               |      |     |     |    |    |                |      |      |      |      |      |  |  |
| 寄せられた提案・意見等の件数   | 344件  | 257件 | 320件            | 479件 | 461件 |               |      |     |     |    |    |                |      |      |      |      |      |  |  |

| 番号  | 8   | 所管部局 | 総務部、県民生活環境部(全庁) | 達成状況  | 概ね達成 |
|---|---|------|-----------------|---|------|
| 個別項目  | 県民、企業、NPO等との協働の推進   |      |                 |   |      |
| プラン掲載内容   | これまでの具体的取組の内容及び成果   |      |                 | 次期プランにおける取組方針   |      |
| <p>【前ページから継続】<br/>NPO法人等と多様な主体との協働を推進するため、NPO法人等や企業、市町、県庁各部局からの協働に関する問い合わせや相談への対応をはじめ、情報提供の充実、協働事業の企画提案の受付、事業化検討の調整など各種支援を行います。また、県民参加による政策企画の充実を図るため、政策検討の初期において、広聴による県民の意見等の検証をプロセスとして組み入れた事業構築の促進を図ります。さらに、人口減少を踏まえ、公共サービスの多様な主体との連携・役割のあり方について、長期的視点に立ち研究を進めます。</p> | <p>《経済6青年団体との意見交換研修》<br/>県、民間双方の発想や視点の共有、幅広い人脈づくりや相互の連携を目的として、経済6青年団体（県商工会青年部連合会、県中小企業団体中央会青年部、(公社)日本青年会議所九州地区長崎ブロック協議会、県商工会議所青年部連合会、県漁協青壮年部連合会、県農協青年部協議会）の役員と、本庁課長級職員による意見交換研修を開催<br/>・第1回 令和元年8月23日（金）<br/>テーマ「若者の地元定着」<br/>参加者：6団体16名、県14名（計30名）<br/>・第2回 令和2年1月23日（木）<br/>テーマ「様々な連携による新しい価値の創造」<br/>参加者：6団体17名、県16名（計33名）<br/>令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため未実施</p> <p>《公共サービスの多様な主体との連携・役割のあり方について、長期的視点に立った研究を実施》<br/>平成28年度からクラウドファンディング事業者との意見交換や先進地の視察及び取組の聴取等を実施し、導入に向けた制度構築を検討</p> |      |                 | <p>《経済6青年団体との意見交換研修》<br/>現場主義に基づき、関係者とビジョンを共有しながら実現していく職員を育成するため、県庁外のネットワーク力の向上につながる研修等を強化することにより、民間企業等との連携が進みやすい環境づくりを推進</p> <p>[個別項目]<br/>27 多様な主体との連携・協働を支える仕組みづくり<br/>30 職員のネットワーク力強化</p> <p>《公共私連携による新たな公共サービス提供の仕組みについての研究》<br/>引き続き、人口減少下でも公共私連携により公共サービスを共創する新たな仕組みについて研究</p> <p>[個別項目]<br/>27 多様な主体との連携・協働を支える仕組みづくり</p> |      |

| 番号  | 8  | 所管部局 | 総務部、県民生活環境部(全庁) |      |      | 達成状況          | 概ね達成 |     |     |    |    |      |     |     |     |     |     |          |    |    |    |     |     |        |     |     |      |      |      |  |
|---|--|------|-----------------|------|------|---------------|------|-----|-----|----|----|------|-----|-----|-----|-----|-----|----------|----|----|----|-----|-----|--------|-----|-----|------|------|------|--|
| 個別項目  | 県民、企業、NPO等との協働の推進  |      |                 |      |      |               |      |     |     |    |    |      |     |     |     |     |     |          |    |    |    |     |     |        |     |     |      |      |      |  |
| プラン掲載内容   | これまでの具体的取組の内容及び成果  |      |                 |      |      | 次期プランにおける取組方針 |      |     |     |    |    |      |     |     |     |     |     |          |    |    |    |     |     |        |     |     |      |      |      |  |
| <p>【前ページから継続】<br/>NPO法人等と多様な主体との協働を推進するため、NPO法人等や企業、市町、県庁各部局からの協働に関する問い合わせや相談への対応をはじめ、情報提供の充実、協働事業の企画提案の受付、事業化検討の調整など各種支援を行います。また、県民参加による政策企画の充実を図るため、政策検討の初期において、広聴による県民の意見等の検証をプロセスとして組み入れた事業構築の促進を図ります。さらに、人口減少を踏まえ、公共サービスの多様な主体との連携・役割のあり方について、長期的視点に立ち研究を進めます。</p> | <p>【県民生活環境部】<br/>《協働サポートデスクによる、協働に関する相談対応や情報・意見交換会の実施》<br/>平成28年度に設置した協働サポートデスクにより、NPO、県、企業からの協働に関する相談や事業企画提案の受付を行うとともに、関連情報の提供や助言、事業化に向けた情報・意見交換会の開催及び専門家によるコーディネート支援などを実施</p> <p>毎年実施している庁内協働件数調査においても増加がみられており、協働の推進に一定の成果があることが確認されている状況</p> <table border="1" data-bbox="577 762 1659 1023"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R元</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>相談件数</td> <td>24件</td> <td>21件</td> <td>20件</td> <td>38件</td> <td>37件</td> </tr> <tr> <td>情報・意見交換会</td> <td>6件</td> <td>5件</td> <td>5件</td> <td>17件</td> <td>17件</td> </tr> <tr> <td>庁内協働件数</td> <td>83件</td> <td>88件</td> <td>100件</td> <td>126件</td> <td>129件</td> </tr> </tbody> </table> <p>(「概ね達成」とした理由)<br/>協働サポートデスクについては、情報・意見交換会まで至った件数の目標(毎年5件)を達成し、庁内の協働件数も増加するなど取組効果が確認されている。<br/>また、政策検討段階に県民の意見等を反映できるよう県政世論調査の実施時期前倒しに取り組んだほか、幅広い人脈づくりや相互の連携を目的とした民間団体との意見交換研修を行うことで、県民、企業等の意見を活かした施策構築につながる機会を創出できた。<br/>公共サービスの多様な主体との連携については、全庁的な導入には至らなかったものの、クラウドファンディングの仕組みを活用した施策1件を事業化することができたため。</p> |      |                 |      |      |               | H28  | H29 | H30 | R元 | R2 | 相談件数 | 24件 | 21件 | 20件 | 38件 | 37件 | 情報・意見交換会 | 6件 | 5件 | 5件 | 17件 | 17件 | 庁内協働件数 | 83件 | 88件 | 100件 | 126件 | 129件 | <p>【県民生活環境部】<br/>《協働サポートデスクにおけるNPO、県、企業等からの協働に関する相談や事業企画提案への対応》<br/>引き続き協働サポートデスクの活用により、関連情報の収集・提供や助言、情報・意見交換会の開催及び専門家によるコーディネート支援などを実施するとともに、職員の協働意識醸成のための研修実施等により、多様な主体との協働を推進</p> <p>[個別項目]<br/>27 多様な主体との連携・協働を支える仕組みづくり</p> |
|   | H28  | H29  | H30             | R元   | R2   |               |      |     |     |    |    |      |     |     |     |     |     |          |    |    |    |     |     |        |     |     |      |      |      |  |
| 相談件数  | 24件  | 21件  | 20件             | 38件  | 37件  |               |      |     |     |    |    |      |     |     |     |     |     |          |    |    |    |     |     |        |     |     |      |      |      |  |
| 情報・意見交換会  | 6件   | 5件   | 5件              | 17件  | 17件  |               |      |     |     |    |    |      |     |     |     |     |     |          |    |    |    |     |     |        |     |     |      |      |      |  |
| 庁内協働件数  | 83件  | 88件  | 100件            | 126件 | 129件 |               |      |     |     |    |    |      |     |     |     |     |     |          |    |    |    |     |     |        |     |     |      |      |      |  |



| 番号  | 9   | 所管部局 | 企画部、総務部、地域振興部、産業労働部(全庁) | 達成状況   | 一部未達成 |
|---|---|------|-------------------------|--|-------|
| 個別項目  | 民間企業等と連携したプロジェクト構築の促進   |      |                         |  |       |
| プラン掲載内容   | これまでの具体的取組の内容及び成果   |      |                         | 次期プランにおける取組方針  |       |
| <p>社会経済情勢や市場ニーズ等に敏感であり、かつ専門分野でのノウハウを有する民間企業等と連携し、社会課題の解決や、戦略的・効果的なプロジェクトの構築を行います。</p> | <p><b>【企画部】</b><br/> <b>《地方創生の推進に関する包括連携協定の締結》</b><br/>           民間企業との間で互いの強みを活かし、地域の活性化と県民サービスの向上を図るため、地方創生の推進に関する包括連携協定を締結（令和元年度：3件、令和2年度：2件）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第一生命保険㈱</li> <li>・ 東京海上日動火災保険㈱</li> <li>・ 三井住友海上火災保険㈱</li> <li>・ 日本郵便㈱</li> <li>・ メットライフ生命保険㈱</li> </ul> <p>主な取組実績</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 顧客や社員等に対する県政の情報発信・周知</li> <li>・ 県が推進する取組（「ながさき健康長寿メイト」「WizConながさき」「ながさき移住コンシェルジュ」）への登録や普及啓発の協力</li> <li>・ 健康経営や婚活、女性活躍推進に関するイベント・セミナーの開催</li> <li>・ 社内における県産品物産展の開催</li> </ul> |      |                         | <p><b>【企画部】</b><br/> <b>《地方創生にかかる包括連携協定を締結した企業との連携の促進》</b><br/>           引き続き、民間企業との包括的な連携に関する窓口の役割を担うとともに、締結した企業との情報交換や、協定内容の庁内への周知等を通じて、連携の深化や新たな取組の構築等を促進</p> <p>[個別項目]<br/>           27 多様な主体との連携・協働を支える仕組みづくり</p> |       |

| 番号   | 9  | 所管部局 | 企画部、総務部、地域振興部、産業労働部(全庁) | 達成状況  | 一部未達成 |
|--|--|------|-------------------------|---|-------|
| 個別項目   | 民間企業等と連携したプロジェクト構築の促進  |      |                         |   |       |
| プラン掲載内容  | これまでの具体的取組の内容及び成果  |      |                         | 次期プランにおける取組方針   |       |
| <p>【前ページから継続】<br/>社会経済情勢や市場ニーズ等に敏感であり、かつ専門分野でのノウハウを有する民間企業等と連携し、社会課題の解決や、戦略的・効果的なプロジェクトの構築を行います。</p> | <p>【総務部】<br/>《経済6青年団体との意見交換研修》<br/>県、民間双方の発想や視点の共有、幅広い人脈づくりや相互の連携を目的として、経済6青年団体（県商工会青年部連合会、県中小企業団体中央会青年部、(公社)日本青年会議所九州地区長崎ブロック協議会、県商工会議所青年部連合会、県漁協青壮年部連合会、県農協青年部協議会）の役員と、本庁課長級職員による意見交換研修を開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回 令和元年8月23日（金）<br/>テーマ「若者の地元定着」<br/>参加者：6団体16名、県14名（計30名）</li> <li>・第2回 令和2年1月23日（木）<br/>テーマ「様々な連携による新しい価値の創造」<br/>参加者：6団体17名、県16名（計33名）<br/>令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため未実施</li> </ul> |      |                         | <p>【総務部】<br/>《経済6青年団体との意見交換研修》<br/>現場主義に基づき、関係者とビジョンを共有しながら実現していく職員を育成するため、県庁外のネットワーク力の向上につながる研修等を強化することにより、民間企業等との連携が進みやすい環境づくりを推進</p> <p>[個別項目]<br/>27 多様な主体との連携・協働を支える仕組みづくり<br/>30 職員のネットワーク力強化</p> |       |

| 番号   | 9  | 所管部局   | 企画部、総務部、地域振興部、産業労働部(全庁) |        |               | 達成状況   | 一部未達成 |       |       |       |     |     |          |      |      |      |        |        |                       |        |        |        |        |        |            |     |     |     |     |     |  |  |
|--|--|--------|-------------------------|--------|---------------|--------|-------|-------|-------|-------|-----|-----|----------|------|------|------|--------|--------|-----------------------|--------|--------|--------|--------|--------|------------|-----|-----|-----|-----|-----|--|--|
| 個別項目   | 民間企業等と連携したプロジェクト構築の促進  |        |                         |        |               |        |       |       |       |       |     |     |          |      |      |      |        |        |                       |        |        |        |        |        |            |     |     |     |     |     |  |  |
| プラン掲載内容  | これまでの具体的取組の内容及び成果  |        |                         |        | 次期プランにおける取組方針 |        |       |       |       |       |     |     |          |      |      |      |        |        |                       |        |        |        |        |        |            |     |     |     |     |     |  |  |
| <p>【前ページから継続】<br/>社会経済情勢や市場ニーズ等に敏感であり、かつ専門分野でのノウハウを有する民間企業等と連携し、社会課題の解決や、戦略的・効果的なプロジェクトの構築を行います。</p> | <p>【地域振興部】<br/>《ながさき移住倶楽部の登録協力事業者を増やすための営業活動を実施》<br/>本県への移住に関心がある方を対象に、民間事業者の協力により、特典・サービスを提供する無料会員制度「ながさき移住倶楽部」を創設（平成27年度～）</p> <p>5年間の実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H 2 8</th> <th>H 2 9</th> <th>H 3 0</th> <th>R 元</th> <th>R 2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>移住倶楽部会員数</td> <td>582組</td> <td>661組</td> <td>958組</td> <td>1,247組</td> <td>1,536組</td> </tr> <tr> <td>【目標値：R 2 末<br/>1,600人】</td> <td>1,196人</td> <td>1,394人</td> <td>1,913人</td> <td>2,393人</td> <td>2,907人</td> </tr> <tr> <td>(参考)協力事業者数</td> <td>39社</td> <td>44社</td> <td>45社</td> <td>75社</td> <td>75社</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">実績値は各年度3月末の数値</p> |        |                         |        |               |        |       | H 2 8 | H 2 9 | H 3 0 | R 元 | R 2 | 移住倶楽部会員数 | 582組 | 661組 | 958組 | 1,247組 | 1,536組 | 【目標値：R 2 末<br>1,600人】 | 1,196人 | 1,394人 | 1,913人 | 2,393人 | 2,907人 | (参考)協力事業者数 | 39社 | 44社 | 45社 | 75社 | 75社 | <p>【地域振興部】</p> <p>民間企業等との連携については全庁的な取組として引き続き推進</p> <p>ながさき移住倶楽部の登録協力事業者を増やす取組については、移住施策の一環として継続</p> |  |
|  |  | H 2 8  | H 2 9                   | H 3 0  | R 元           | R 2    |       |       |       |       |     |     |          |      |      |      |        |        |                       |        |        |        |        |        |            |     |     |     |     |     |  |  |
|  | 移住倶楽部会員数   | 582組   | 661組                    | 958組   | 1,247組        | 1,536組 |       |       |       |       |     |     |          |      |      |      |        |        |                       |        |        |        |        |        |            |     |     |     |     |     |  |  |
|  | 【目標値：R 2 末<br>1,600人】  | 1,196人 | 1,394人                  | 1,913人 | 2,393人        | 2,907人 |       |       |       |       |     |     |          |      |      |      |        |        |                       |        |        |        |        |        |            |     |     |     |     |     |  |  |
|  | (参考)協力事業者数   | 39社    | 44社                     | 45社    | 75社           | 75社    |       |       |       |       |     |     |          |      |      |      |        |        |                       |        |        |        |        |        |            |     |     |     |     |     |  |  |

| 番 号  | 9   | 所管部局 | 企画部、総務部、地域振興部、産業労働部(全庁) |     |  | 達成状況 | 一部未達成 |     |     |    |            |           |    |     |     |     |     |            |     |     |     |     |    |  |
|--|---|------|-------------------------|-----|--|------|-------|-----|-----|----|------------|-----------|----|-----|-----|-----|-----|------------|-----|-----|-----|-----|----|--|
| 個別項目   | 民間企業等と連携したプロジェクト構築の促進   |      |                         |     |  |      |       |     |     |    |            |           |    |     |     |     |     |            |     |     |     |     |    |  |
| プラン掲載内容  | これまでの具体的取組の内容及び成果   |      |                         |     | 次期プランにおける取組方針  |      |       |     |     |    |            |           |    |     |     |     |     |            |     |     |     |     |    |  |
| <p>【前ページから継続】<br/>社会経済情勢や市場ニーズ等に敏感であり、かつ専門分野でのノウハウを有する民間企業等と連携し、社会課題の解決や、戦略的・効果的なプロジェクトの構築を行います。</p> | <p>《新規にしまの産品を取り扱う飲食店等取扱店》<br/>平成29年度に離島地域に設置された地域商社と連携を図りながら、本県のしまの産品の販路拡大を実施</p> <p>(販路拡大)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各地域商社と連携し、大消費地等の飲食店等向けに特化した商談会や海がない埼玉県と連携した取組等を実施</li> <li>東京シーフードショー</li> <li>フードストアソリューションズフェア(大阪)</li> <li>大阪シーフードショー</li> <li>名古屋フードビジネスショー 等</li> </ul>   |      |                         |     | <p>民間企業等との連携については全庁的な取組として引き続き推進</p> <p>しまの産品の販路拡大については、これまでの取組の課題を踏まえ、令和2年度からは、新たに食品流通専門の団体と連携し、しまの事業者の製造から販売までを伴走型で一体的に支援する取組を推進</p> |      |       |     |     |    |            |           |    |     |     |     |     |            |     |     |     |     |    |  |
|  | <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R元</th> <th>目標<br/>(R元)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>取扱店舗数(店舗)</td> <td>38</td> <td>228</td> <td>434</td> <td>512</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td>売上の増加額(億円)</td> <td>0.1</td> <td>0.9</td> <td>2.2</td> <td>2.4</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table> |      |                         |     |  |      | H28   | H29 | H30 | R元 | 目標<br>(R元) | 取扱店舗数(店舗) | 38 | 228 | 434 | 512 | 500 | 売上の増加額(億円) | 0.1 | 0.9 | 2.2 | 2.4 | 10 |  |
|  | H28   | H29  | H30                     | R元  | 目標<br>(R元)   |      |       |     |     |    |            |           |    |     |     |     |     |            |     |     |     |     |    |  |
| 取扱店舗数(店舗)  | 38  | 228  | 434                     | 512 | 500  |      |       |     |     |    |            |           |    |     |     |     |     |            |     |     |     |     |    |  |
| 売上の増加額(億円)   | 0.1   | 0.9  | 2.2                     | 2.4 | 10   |      |       |     |     |    |            |           |    |     |     |     |     |            |     |     |     |     |    |  |
|  | R元年度で事業終了。R2年度新規事業により取組継続   |      |                         |     |  |      |       |     |     |    |            |           |    |     |     |     |     |            |     |     |     |     |    |  |

| 番号   | 9  | 所管部局 | 企画部、総務部、地域振興部、産業労働部(全庁) | 達成状況  | 一部未達成 |
|--|--|------|-------------------------|---|-------|
| 個別項目   | 民間企業等と連携したプロジェクト構築の促進  |      |                         |   |       |
| プラン掲載内容  | これまでの具体的取組の内容及び成果  |      |                         | 次期プランにおける取組方針   |       |
| <p>【前ページから継続】<br/>社会経済情勢や市場ニーズ等に敏感であり、かつ専門分野でのノウハウを有する民間企業等と連携し、社会課題の解決や、戦略的・効果的なプロジェクトの構築を行います。</p> | <p>【産業労働部】<br/>《スタートアップ創出・誘致件数》<br/>目標（累計）令和2～7年度：18件<br/>・令和2年度目標：3件<br/>・令和2年度成果：3件（CO-DEJIMA入居者数の年度累計）</p> <p>交流スペースやワークスペースなど、質の異なる空間を用意し、企業や大学、金融機関、社会人等の様々な人材の交流を促進し、革新的なサービスの創出を推進<br/>・スタートアップ創出イベント、セミナー、交流会等151回開催<br/>参加者3,433名（令和3年3月末実績）<br/>・CO-DEJIMA入居者数（令和3年3月末時点）<br/>2社（3室空席）</p> <p>産業交流施設SHIBUYA QWS（渋谷スクランブルスクエア株）と連携して、以下を実施<br/>・「地域のもやもやを問いにデザインする」<br/>日 時：令和2年10月2日（金）19:00～21:30<br/>場 所：CO-DEJIMA<br/>内 容：長崎市、雲仙市、島原市、五島市から、まちの特徴や生活感等についてプレゼンを行ってもらい、そこからワークショップを通じて新たな課題を抽出（参加者24名）<br/>・「Q-reation」ワークショップ2020<br/>日 時：令和2年12月14日（月）14:00～21:15<br/>場 所：CO-DEJIMAおよびSHIBUYA QWS<br/>内 容：前回の課題抽出イベントで、抽出された問いをさらに深堀して、それに対する課題解決アイデアを生み出すワークショップを実施（参加者17名）</p> |      |                         | <p>【産業労働部】</p> <p>SHIBUYA QWSとの委託事業はR2年度で終了。R3年度からは、通常のQWS会員として施設相互利用等を行いながら、全庁的な取組の一環として民間企業等と連携したプロジェクト構築の取組を継続</p> |       |

|   |   |      |                         |               |       |
|---|---|------|-------------------------|---------------|-------|
| 番号  | 9   | 所管部局 | 企画部、総務部、地域振興部、産業労働部(全庁) | 達成状況          | 一部未達成 |
| 個別項目  | 民間企業等と連携したプロジェクト構築の促進   |      |                         |               |       |
| プラン掲載内容   | これまでの具体的取組の内容及び成果   |      |                         | 次期プランにおける取組方針 |       |
| <p>【前ページから継続】<br/>                 社会経済情勢や市場ニーズ等に敏感であり、かつ専門分野でのノウハウを有する民間企業等と連携し、社会課題の解決や、戦略的・効果的なプロジェクトの構築を行います。</p> | <p>(「一部未達成」とした理由)<br/>                 令和元年度以降、5件の地方創生の推進に関する包括連携協定を締結し、締結後も県政の情報発信や、健康増進等における連携した取組が推進されている。<br/>                 また、移住倶楽部の会員数やCO-DEJIMA入居者数は目標値に達している。<br/>                 一方、新規にしまの産品を取り扱う飲食店等取扱店について、店舗数は目標を達成したものの、売上増加額については、年間を通じて安定的な出荷が可能な加工食品の取引が十分でなく、しまの事業者の商品力や品質管理体制等が不足していることにより、1店舗あたりの売上高が低水準に留まったため。</p> |      |                         |               |       |

| 番号  | 10  | 所管部局           | 総務部(全庁)         |                 |                 | 達成状況          | 概ね達成 |  |     |     |     |    |    |   |      |      |      |      |      |   |      |                |                 |                 |                 |  |
|---|---|----------------|-----------------|-----------------|-----------------|---------------|------|--|-----|-----|-----|----|----|---|------|------|------|------|------|---|------|----------------|-----------------|-----------------|-----------------|--|
| 個別項目  | わかりやすい情報の発信と情報公開の徹底   |                |                 |                 |                 |               |      |  |     |     |     |    |    |   |      |      |      |      |      |   |      |                |                 |                 |                 |  |
| プラン掲載内容   | これまでの具体的取組の内容及び成果   |                |                 |                 |                 | 次期プランにおける取組方針 |      |  |     |     |     |    |    |   |      |      |      |      |      |   |      |                |                 |                 |                 |  |
| <p>「長崎県広報戦略」に基づき、ターゲットに即した広報を行うことで、県民の県政への理解を深め、県内外に積極的な情報発信を行います。また、県民の県政への参画を促進するため、情報公開制度の活用に関する職員の技術力向上を進め、幅広い年齢層の県民に情報公開制度の理解促進と利用しやすい仕組みを構築します。</p> | <p>《県政情報のわかりやすい発信と県外に向けた情報発信力の向上》<br/>                 全世帯広報誌等を活用し、全県民に対し県政情報を周知<br/>                 本県の認知度向上とイメージアップを推進し、一層の交流人口の拡大を図るため、県外のマスコミを対象にパブリシティ活動を実施</p>   |                |                 |                 |                 |               |      | <p>《県政情報の分かりやすい発信》<br/>                 引き続き全世帯広報誌、テレビ、ラジオ、県ウェブサイト等で県政情報をわかりやすく発信</p> <p>[個別項目]<br/>                 27 多様な主体との連携・協働を支える仕組みづくり</p> |     |     |     |    |    |   |      |      |      |      |      |   |      |                |                 |                 |                 |  |
|   | <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R元</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="533 614 916 842">全世帯広報誌のアンケートで「わかりやすい」と答えた人の割合（%、目標：90%以上）</td> <td>94.8</td> <td>91.6</td> <td>95.6</td> <td>96.2</td> <td>95.9</td> </tr> <tr> <td data-bbox="533 842 916 1070">県外パブリシティ事業の広告換算額（億円（累計）、目標：5年間で合計100億円以上）</td> <td>21.0</td> <td>58.9<br/>(37.9)</td> <td>124.1<br/>(65.2)</td> <td>165.3<br/>(41.2)</td> <td>175.5<br/>(10.3)</td> </tr> </tbody> </table> |                |                 |                 |                 |               |      |  | H28 | H29 | H30 | R元 | R2 | 全世帯広報誌のアンケートで「わかりやすい」と答えた人の割合（%、目標：90%以上） | 94.8 | 91.6 | 95.6 | 96.2 | 95.9 | 県外パブリシティ事業の広告換算額（億円（累計）、目標：5年間で合計100億円以上） | 21.0 | 58.9<br>(37.9) | 124.1<br>(65.2) | 165.3<br>(41.2) | 175.5<br>(10.3) |  |
|   |   | H28            | H29             | H30             | R元              | R2            |      |  |     |     |     |    |    |   |      |      |      |      |      |   |      |                |                 |                 |                 |  |
| 全世帯広報誌のアンケートで「わかりやすい」と答えた人の割合（%、目標：90%以上）   | 94.8  | 91.6           | 95.6            | 96.2            | 95.9            |               |      |  |     |     |     |    |    |   |      |      |      |      |      |   |      |                |                 |                 |                 |  |
| 県外パブリシティ事業の広告換算額（億円（累計）、目標：5年間で合計100億円以上）   | 21.0  | 58.9<br>(37.9) | 124.1<br>(65.2) | 165.3<br>(41.2) | 175.5<br>(10.3) |               |      |  |     |     |     |    |    |   |      |      |      |      |      |   |      |                |                 |                 |                 |  |
| <p>県外パブリシティ事業の（ ）内の数値は単年度の広告換算額</p>   |   |                |                 |                 |                 |               |      |  |     |     |     |    |    |   |      |      |      |      |      |   |      |                |                 |                 |                 |  |

|  |  |      |         |   |      |
|--|--|------|---------|---|------|
| 番号   | 10   | 所管部局 | 総務部(全庁) | 達成状況  | 概ね達成 |
| 個別項目   | わかりやすい情報の発信と情報公開の徹底  |      |         |   |      |
| プラン掲載内容  | これまでの具体的取組の内容及び成果  |      |         | 次期プランにおける取組方針   |      |
| <p>【前ページから継続】<br/>「長崎県広報戦略」に基づき、ターゲットに即した広報を行うことで、県民の県政への理解を深め、県内外に積極的な情報発信を行います。また、県民の県政への参画を促進するため、情報公開制度の活用に関する職員の技術力向上を進め、幅広い年齢層の県民に情報公開制度の理解促進と利用しやすい仕組みを構築します。</p> | <p>《県職員に向けたe-ラーニングシステムによる職員研修の実施》<br/>全職員を対象とした、県の情報公開制度、個人情報保護制度に係るe-ラーニングシステムによる職員研修の運用を平成30年3月に開始し、また、令和2年10月には、短時間で、制度の要点を自己チェック形式で学習できるe-ラーニング(自己チェック編)の運用を開始</p> <p>ポータルサイトのお知らせや職員研修会の機会を活用して、定期的に、職員に対して研修受講を促し、情報公開制度の活用に関する職員の技術力向上を促進</p> <p>【受講完了者数】 令和3年3月末現在</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報公開制度：532名</li> <li>・個人情報保護制度：620名</li> <li>・情報公開制度 自己チェック編 132名</li> <li>・個人情報保護制度 自己チェック編 158名</li> </ul> <p>(「概ね達成」とした理由)<br/>全世帯広報誌については目標とした「アンケートで『わかりやすい』と答えた人の割合」が目標値の90%を達成するとともに、「県外パブリシティ事業」の広告換算額についても目標値の100億円を達成。e-ラーニングシステムについては、期間中に運用を開始し、これまで延べ1,442名が受講しているが、より多くの職員の受講が必要であることから「概ね達成」とした。</p> |      |         | <p>e-ラーニングシステムによる職員研修の運用を開始し、情報公開制度の活用に関する職員の技術力向上の場を確保したことから、プランには掲載せずに、今後も、研修内容の見直し、改善等を図りながら、引き続き受講促進に向けた取組を推進</p> |      |



|  |   |      |                   |  |      |
|--|---|------|-------------------|--|------|
| 番号   | 11  | 所管部局 | 企画部、総務部、地域振興部(全庁) | 達成状況   | 概ね達成 |
| 個別項目   | 市町との役割分担と連携の推進  |      |                   |  |      |
| プラン掲載内容  | これまでの具体的取組の内容及び成果   |      |                   | 次期プランにおける取組方針  |      |
| <p>市町村合併の進展・定着を踏まえ、スクラムミーティングの実施などを通じて市町との連携を進めます。また、権限移譲の推進や県業務の委託の検討、人事交流の拡大などにより、市町が基礎自治体として役割をより高めることを支援します。</p> | <p><b>【企画部】</b><br/> <b>《市町と連携した人口減少対策への取組》</b><br/>           平成30年度から、県の関係職員で構成する「市町人口減少対策支援チーム」を市町ごとに編成し、市町との意見交換により、共通課題や各地域の実情に応じた事業の構築を市町と共に推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市町事業の構築支援（地方創生交付金活用事業） 内示ベース<br/>             令和元年度：事業数 96件、総額1,259百万円（全国5位）<br/>             令和2年度：事業数 104件、総額1,140百万円（全国6位）<br/>             令和3年度：事業数 111件、総額1,027百万円（全国7位）</li> <li>・県と連携した主な取組<br/>             県と21市町が協働で設置した「ながさき移住サポートセンター」を核とした移住者へのきめ細かな支援や高校生の県内就職促進に向けたふるさとの魅力や県内企業の魅力の発信、「ながさき結婚・子育て応援キャンペーン」による情報発信など市町と連携した全県的な取組を推進</li> </ul> |      |                   | <p><b>【企画部】</b><br/> <b>《各市町の個別課題に応じた事業構築の支援》</b><br/>           市町との連携体制を強化し、地域の実情に応じた人口減少などの課題への取組を支援</p> <p>[個別項目]<br/>           28 市町との連携・補完・支援</p> |      |

| 番号  | 11   | 所管部局 | 企画部、総務部、地域振興部(全庁) |     |     | 達成状況          | 概ね達成 |     |     |    |    |     |      |     |     |     |     |     |      |      |     |      |      |     |     |      |  |
|---|--|------|-------------------|-----|-----|---------------|------|-----|-----|----|----|-----|------|-----|-----|-----|-----|-----|------|------|-----|------|------|-----|-----|------|--|
| 個別項目  | 市町との役割分担と連携の推進   |      |                   |     |     |               |      |     |     |    |    |     |      |     |     |     |     |     |      |      |     |      |      |     |     |      |  |
| プラン掲載内容   | これまでの具体的取組の内容及び成果  |      |                   |     |     | 次期プランにおける取組方針 |      |     |     |    |    |     |      |     |     |     |     |     |      |      |     |      |      |     |     |      |  |
| <p>【前ページから継続】<br/>市町村合併の進展・定着を踏まえ、スクラムミーティングの実施などを通じて市町との連携を進めます。また、権限移譲の推進や県業務の委託の検討、人事交流の拡大などにより、市町が基礎自治体として役割をより高めることを支援します。</p> | <p>【総務部】<br/>《移譲事務に関する市町の意見を汲み取る場の設置》<br/>市町の権限移譲に対する考えや状況を把握するために、権限移譲を受ける上で支障となる要因について、各市町へのアンケートや聞き取り調査を実施</p> <p>市町の意見などを情報収集のうえ、関係各所属と情報共有しながら、権限移譲を推進</p> <p>〔権限移譲項目数〕</p> <table border="1" data-bbox="542 770 1680 954"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R元</th> <th>R2</th> <th>期間計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>移譲項目</td> <td>3項目</td> <td>6項目</td> <td>4項目</td> <td>1項目</td> <td>0項目</td> <td>14項目</td> </tr> <tr> <td>移譲事務</td> <td>4事務</td> <td>27事務</td> <td>13事務</td> <td>1事務</td> <td>0事務</td> <td>45事務</td> </tr> </tbody> </table> <p>21市町とともに「人口減少社会に適応した行政サービスの提供のあり方研究会」（令和元年）を設置し、さらに県と市町の連携による行政サービスの向上や業務の効率化に向けた議論を進めるため、「県と市町の協働・連携分科会」（令和2年）を設置したところであり、権限移譲についても、市町の実態に応じて議論を進める予定</p> |      |                   |     |     | 年度            | H28  | H29 | H30 | R元 | R2 | 期間計 | 移譲項目 | 3項目 | 6項目 | 4項目 | 1項目 | 0項目 | 14項目 | 移譲事務 | 4事務 | 27事務 | 13事務 | 1事務 | 0事務 | 45事務 | <p>【総務部】<br/>《市町の状況を踏まえた権限移譲の推進》<br/>「人口減少社会に適応した行政サービスの提供のあり方研究会」での議論等を通して、市町の状況に応じて権限移譲を推進</p> <p>[個別項目]<br/>28 市町との連携・補完・支援</p> |
| 年度  | H28  | H29  | H30               | R元  | R2  | 期間計           |      |     |     |    |    |     |      |     |     |     |     |     |      |      |     |      |      |     |     |      |  |
| 移譲項目  | 3項目  | 6項目  | 4項目               | 1項目 | 0項目 | 14項目          |      |     |     |    |    |     |      |     |     |     |     |     |      |      |     |      |      |     |     |      |  |
| 移譲事務  | 4事務  | 27事務 | 13事務              | 1事務 | 0事務 | 45事務          |      |     |     |    |    |     |      |     |     |     |     |     |      |      |     |      |      |     |     |      |  |

| 番号  | 11  | 所管部局       | 企画部、総務部、地域振興部(全庁) |  | 達成状況          | 概ね達成      |           |     |            |            |     |            |            |     |            |            |    |            |            |    |            |            |   |  |
|---|---|------------|-------------------|--|---------------|-----------|-----------|-----|------------|------------|-----|------------|------------|-----|------------|------------|----|------------|------------|----|------------|------------|---|--|
| 個別項目  | 市町との役割分担と連携の推進  |            |                   |  |               |           |           |     |            |            |     |            |            |     |            |            |    |            |            |    |            |            |   |  |
| プラン掲載内容   | これまでの具体的取組の内容及び成果   |            |                   |  | 次期プランにおける取組方針 |           |           |     |            |            |     |            |            |     |            |            |    |            |            |    |            |            |   |  |
| <p>【前ページから継続】<br/>市町村合併の進展・定着を踏まえ、スクラムミーティングの実施などを通じて市町との連携を進めます。また、権限移譲の推進や県業務の委託の検討、人事交流の拡大などにより、市町が基礎自治体として役割をより高めることを支援します。</p> | <p>【総務部及び地域振興部】<br/>《県及び市町職員の双方の人材育成の観点から、幅広い分野において県と市町の人事交流を実施》<br/>県と市町との人事交流実績</p> <table border="1" data-bbox="586 518 1538 895"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>派遣者数(市町数)</th> <th>受入者数(市町数)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28</td> <td>29名(11市5町)</td> <td>36名(12市5町)</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>25名(12市5町)</td> <td>33名(12市5町)</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>22名(11市5町)</td> <td>31名(11市5町)</td> </tr> <tr> <td>R元</td> <td>22名(11市4町)</td> <td>32名(11市5町)</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>24名(12市3町)</td> <td>33名(12市5町)</td> </tr> </tbody> </table> <p>《県から市町への職員派遣、及び市町から県への派遣職員双方に対して、年1回の連絡調整会議を毎年度開催》<br/>連絡調整会議を毎年度2回開催<br/>＜令和2年度の主な成果＞<br/>派遣職員相互の情報交換や現状把握を行い、派遣職員が苦慮している課題等を解消<br/>・市町から県への派遣職員対象(7月14日開催)<br/>・県から市町への派遣職員対象(10月9日開催)</p> |            |                   |  | 年度            | 派遣者数(市町数) | 受入者数(市町数) | H28 | 29名(11市5町) | 36名(12市5町) | H29 | 25名(12市5町) | 33名(12市5町) | H30 | 22名(11市5町) | 31名(11市5町) | R元 | 22名(11市4町) | 32名(11市5町) | R2 | 24名(12市3町) | 33名(12市5町) | <p>【総務部及び地域振興部】<br/>《県及び市町職員の双方の人材育成の観点から、幅広い分野において県と市町の人事交流を実施》<br/>引き続き、県及び市町職員の双方の人材育成の観点から、幅広い分野において県と市町の人事交流を実施</p> <p>[個別項目]<br/>28 市町との連携・補完・支援</p> <p>《県から市町への職員派遣、及び市町から県への派遣職員双方に対して、年1回の連絡調整会議を毎年度開催》<br/>引き続き、県から市町及び市町から県に派遣されている職員相互の情報交換や現状把握を図るため、連絡調整会議を開催</p> <p>[個別項目]<br/>28 市町との連携・補完・支援</p> |  |
| 年度  | 派遣者数(市町数)   | 受入者数(市町数)  |                   |  |               |           |           |     |            |            |     |            |            |     |            |            |    |            |            |    |            |            |   |  |
| H28   | 29名(11市5町)  | 36名(12市5町) |                   |  |               |           |           |     |            |            |     |            |            |     |            |            |    |            |            |    |            |            |   |  |
| H29   | 25名(12市5町)  | 33名(12市5町) |                   |  |               |           |           |     |            |            |     |            |            |     |            |            |    |            |            |    |            |            |   |  |
| H30   | 22名(11市5町)  | 31名(11市5町) |                   |  |               |           |           |     |            |            |     |            |            |     |            |            |    |            |            |    |            |            |   |  |
| R元  | 22名(11市4町)  | 32名(11市5町) |                   |  |               |           |           |     |            |            |     |            |            |     |            |            |    |            |            |    |            |            |   |  |
| R2  | 24名(12市3町)  | 33名(12市5町) |                   |  |               |           |           |     |            |            |     |            |            |     |            |            |    |            |            |    |            |            |   |  |

| 番 号   | 1 1  | 所管部局                                    | 企画部、総務部、地域振興部(全庁) |  | 達成状況          | 概ね達成 |         |    |       |   |      |                                   |    |       |                       |     |       |                                   |     |       |                          |     |       |                                     |   |  |
|---|--|---|-------------------|--|---------------|------|---------|----|-------|---|------|-----------------------------------|----|-------|-----------------------|-----|-------|-----------------------------------|-----|-------|--------------------------|-----|-------|-------------------------------------|---|--|
| 個別項目  | 市町との役割分担と連携の推進   |   |                   |  |               |      |         |    |       |   |      |                                   |    |       |                       |     |       |                                   |     |       |                          |     |       |                                     |   |  |
| プラン掲載内容   | これまでの具体的取組の内容及び成果  |   |                   |  | 次期プランにおける取組方針 |      |         |    |       |   |      |                                   |    |       |                       |     |       |                                   |     |       |                          |     |       |                                     |   |  |
| <p>【前ページから継続】<br/>市町村合併の進展・定着を踏まえ、スクラムミーティングの実施などを通じて市町との連携を進めます。また、権限移譲の推進や県業務の委託の検討、人事交流の拡大などにより、市町が基礎自治体として役割をより高めることを支援します。</p> | <p>【地域振興部】<br/>《スクラムミーティングの実施：毎年1回以上》<br/>県政を進めるにあたって、県と市町が互いの垣根を低くし、これまでに連携を深め、それぞれの地域課題や取組の現状等について、知事と全市町長が直接協議を行う「長崎！県市町スクラムミーティング」を毎年1回以上実施</p> <p>直近5年間の実施状況</p> <table border="1" data-bbox="577 683 1675 1337"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>開催日</th> <th>主な協議テーマ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">R2</td> <td>7月20日</td> <td>・「国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭」の誘致<br/>・新幹線開業に向けた取組</td> </tr> <tr> <td>6月4日</td> <td>・観光プロモーション<br/>・リモートワーク及び情報通信基盤の整備</td> </tr> <tr> <td>R元</td> <td>7月16日</td> <td>・2040年問題<br/>・インバウンド対策</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>7月19日</td> <td>・人口減少社会に向けた対策（集落・移住対策）<br/>・消防の広域化</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>5月26日</td> <td>・人口減少克服のための地方創生交付金の積極的活用</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>8月17日</td> <td>・若者の県内定着促進<br/>・長崎県内の近代化遺産を活かした地域活性化</td> </tr> </tbody> </table> |   |                   |  | 年度            | 開催日  | 主な協議テーマ | R2 | 7月20日 | ・「国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭」の誘致<br>・新幹線開業に向けた取組 | 6月4日 | ・観光プロモーション<br>・リモートワーク及び情報通信基盤の整備 | R元 | 7月16日 | ・2040年問題<br>・インバウンド対策 | H30 | 7月19日 | ・人口減少社会に向けた対策（集落・移住対策）<br>・消防の広域化 | H29 | 5月26日 | ・人口減少克服のための地方創生交付金の積極的活用 | H28 | 8月17日 | ・若者の県内定着促進<br>・長崎県内の近代化遺産を活かした地域活性化 | <p>【地域振興部】<br/>《スクラムミーティングによる県・市町の連携推進》<br/>引き続き県と全市町長が直接協議を行う「長崎！県市町スクラムミーティング」を実施</p> <p>[個別項目]<br/>28 市町との連携・補完・支援</p> |  |
| 年度  | 開催日  | 主な協議テーマ                                 |                   |  |               |      |         |    |       |   |      |                                   |    |       |                       |     |       |                                   |     |       |                          |     |       |                                     |   |  |
| R2  | 7月20日  | ・「国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭」の誘致<br>・新幹線開業に向けた取組 |                   |  |               |      |         |    |       |   |      |                                   |    |       |                       |     |       |                                   |     |       |                          |     |       |                                     |   |  |
|   | 6月4日   | ・観光プロモーション<br>・リモートワーク及び情報通信基盤の整備       |                   |  |               |      |         |    |       |   |      |                                   |    |       |                       |     |       |                                   |     |       |                          |     |       |                                     |   |  |
| R元  | 7月16日  | ・2040年問題<br>・インバウンド対策                   |                   |  |               |      |         |    |       |   |      |                                   |    |       |                       |     |       |                                   |     |       |                          |     |       |                                     |   |  |
| H30   | 7月19日  | ・人口減少社会に向けた対策（集落・移住対策）<br>・消防の広域化       |                   |  |               |      |         |    |       |   |      |                                   |    |       |                       |     |       |                                   |     |       |                          |     |       |                                     |   |  |
| H29   | 5月26日  | ・人口減少克服のための地方創生交付金の積極的活用                |                   |  |               |      |         |    |       |   |      |                                   |    |       |                       |     |       |                                   |     |       |                          |     |       |                                     |   |  |
| H28   | 8月17日  | ・若者の県内定着促進<br>・長崎県内の近代化遺産を活かした地域活性化     |                   |  |               |      |         |    |       |   |      |                                   |    |       |                       |     |       |                                   |     |       |                          |     |       |                                     |   |  |

| 番号  | 11   | 所管部局 | 企画部、総務部、地域振興部(全庁) | 達成状況  | 概ね達成 |
|---|--|------|-------------------|---|------|
| 個別項目  | 市町との役割分担と連携の推進   |      |                   |   |      |
| プラン掲載内容   | これまでの具体的取組の内容及び成果  |      |                   | 次期プランにおける取組方針   |      |
| <p>【前ページから継続】<br/>市町村合併の進展・定着を踏まえ、スクラムミーティングの実施などを通じて市町との連携を進めます。また、権限移譲の推進や県業務の委託の検討、人事交流の拡大などにより、市町が基礎自治体として役割をより高めることを支援します。</p> | <p>《「人口減少社会に適応した行政サービスの提供のあり方研究会」の実施》<br/>人口減少社会においても県・市町ともに行政サービスを安定的に提供し続けることを目指し、将来の行政運営の面で生じる様々な課題に関する調査・研究・議論を行う「人口減少社会に適応した行政サービスの提供のあり方研究会」を実施<br/>緊急性の高い課題や早期に実現可能な「人材確保・育成」、「マイナンバーカードの普及」、「ICT技術の活用・共同導入」、「県と市町の協働・連携」の4つのテーマについて、分科会を設置し、具体的な議論・研究を開始</p> <p>(「概ね達成」とした理由)<br/>市町との連携の推進について、スクラムミーティングを毎年1回以上開催し県と市が共通する課題等について情報を共有し議論するなど、自治体間の連携と課題解決に資する効果的な政策の立案や市町事業に必要な国予算の活用につながる取組を実施している。<br/>県と市町の人事交流も毎年度実施し、県から市町への職員派遣、市町から県への派遣職員双方に対して、年1回の連絡調整会議を毎年度実施している。<br/>「人口減少社会に適応した行政サービスの提供のあり方研究会」についても、緊急性の高い課題や早期に実現可能なテーマについて、具体的な議論、研究を開始する等目標を達成しているが、令和2年度に「県と市町の協働・連携分科会」を設置し、さらなる県と市町の連携による行政サービスの向上や業務の効率化に向けた具体的な議論は途についたばかりであるため。</p> |      |                   | <p>《「人口減少社会に適応した行政サービスの提供のあり方研究会」の実施》<br/>県と市町が協働・連携することによる「行政サービスの維持・向上」と「業務の効率化」を実現するため、取組を継続</p> <p>[個別項目]<br/>28 市町との連携・補完・支援</p> |      |

|   |  |      |                   |  |      |
|---|--|------|-------------------|--|------|
| 番号  | 12   | 所管部局 | 企画部、総務部、地域振興部(全庁) | 達成状況   | 概ね達成 |
| 個別項目  | 隣県や九州各県、大都市圏との連携の推進  |      |                   |  |      |
| プラン掲載内容   | これまでの具体的取組の内容及び成果  |      |                   | 次期プランにおける取組方針  |      |
| <p>隣県と連携・協力して行政課題に対応するとともに、九州知事会などへの積極的な提案を通じて新たな政策連携に取り組み、九州各県との連携を進めます。また、大都市圏と本県がお互いの特徴を活かした連携を行うことにより、それぞれを取り巻く社会環境に対し、補完し合う関係を構築するとともに、本県の各施策の効果的な促進を図ります。</p> | <p>【企画部】<br/> <b>《佐賀県と連携した事業の実施》</b><br/>         県境周辺地域の振興<br/>         両県及び関係市町、関係団体が参画する「肥前窯業圏」活性化推進協議会において、陶磁器を核とした情報発信や、観光客受入体制づくり、文化ツーリズム促進等を展開</p> <p>国内外からの観光客誘客<br/>         九州新幹線西九州ルートの開業を見据え、両県の観光担当部局及び観光連盟が参画する「佐賀・長崎観光振興推進協議会」を設立し、両県の魅力を紹介するフリーマガジン「SとN」の発行や、関西等での共同プロモーションを実施するとともに、令和4年秋の「佐賀・長崎デスティネーションキャンペーン」を効果的に展開するため、両県統一推進組織を設立</p> <p>中国や台湾等からの誘客に向けて、旅行展の共同出展や、商品造成のための旅行会社招聘等を実施</p> <p>明治150年を契機に、幕末から明治期における佐賀藩と長崎とのつながりや本県の役割等について広く発信するとともに、両県への誘客促進を実施</p> <p>両県ドクターヘリの相互応援の実施<br/>         【運航実績：令和2年度】<br/>         ・佐賀          長崎    58回          ・長崎          佐賀    2回</p> <p>都市部からの移住促進<br/>         東京及び福岡での合同移住相談会の開催</p> |      |                   | <p>【企画部】</p> <p>平成27年8月に締結した「地方創生に係る佐賀・長崎連携協定」に基づき各種事業に取り組んでいることから、プランには掲載せず、両県における連携した取組を継続</p> |      |

| 番号   | 12   | 所管部局 | 企画部、総務部、地域振興部(全庁) |  | 達成状況  | 概ね達成 |
|--|--|------|-------------------|--|---|------|
| 個別項目   | 隣県や九州各県、大都市圏との連携の推進  |      |                   |  |   |      |
| プラン掲載内容  | これまでの具体的取組の内容及び成果  |      |                   |  | 次期プランにおける取組方針   |      |
| <p>【前ページから継続】<br/>隣県と連携・協力して行政課題に対応するとともに、九州知事会などへの積極的な提案を通じて新たな政策連携に取り組み、九州各県との連携を進めます。また、大都市圏と本県がお互いの特徴を活かした連携を行うことにより、それぞれを取り巻く社会環境に対し、補完し合う関係を構築するとともに、本県の各施策の効果的な促進を図ります。</p> | <p>〔市町が主体となった取組（県は協議会等に参加）〕<br/>伊万里湾周辺自治体等（松浦市、伊万里市及び各市観光協会）における地域資源を活用した地域活性化<br/>西九州自動車道の延伸に伴い、松浦市・伊万里市の2市連携による観光物産フェアの開催や、観光プロモーション等を実施</p> <p>諫早市と太良町における長崎街道を活用した地域活性化<br/>長崎街道や多良岳等の地域資源を活用し、交流イベントや観光プログラムの開発等を実施</p> <p>《必要に応じた新たな政策連合の提案と既存の政策連合項目の進捗管理（九州各県）》<br/>九州各県と広域的な連携を行った方がより効果的・効率的と思われる分野を中心に、連携に関する具体的な検討を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・九州各県と連携して新たな政策連合項目を案出</li> <li>・政策連合のうち、九州地方知事会議（令和元年度）において連携が進んだ事例として報告があった主な項目及び新規政策連合項目</li> <li>「産業廃棄物税の広域的導入に伴う政策効果の検証」</li> <li>「博物館、資料館、美術館など教育文化施設の連携」</li> <li>「RWC2019日本大会のレガシーを活用したスポーツ振興・地域活性化」</li> </ul> |      |                   |  | <p>《九州知事会などへの積極的な提案を通じた新たな政策連携》<br/>九州各県と広域的な連携を行った方がより効果的・効率的と思われる分野を中心に、連携に関する具体的な検討を実施・取組中の政策連合項目について、これまで以上の成果が上げられるよう、機会を捉えて、九州各県との連携を推進</p> <p>[個別項目]<br/>27 多様な主体との連携・協働を支える仕組みづくり</p> |      |

| 番号   | 12  | 所管部局 | 企画部、総務部、地域振興部(全庁) | 達成状況          | 概ね達成 |     |                          |     |                      |     |                      |    |                      |    |                      |   |
|--|---|------|-------------------|---------------|------|-----|--------------------------|-----|----------------------|-----|----------------------|----|----------------------|----|----------------------|---|
| 個別項目   | 隣県や九州各県、大都市圏との連携の推進   |      |                   |               |      |     |                          |     |                      |     |                      |    |                      |    |                      |   |
| プラン掲載内容  | これまでの具体的取組の内容及び成果   |      |                   | 次期プランにおける取組方針 |      |     |                          |     |                      |     |                      |    |                      |    |                      |   |
| <p>【前ページから継続】<br/>隣県と連携・協力して行政課題に対応するとともに、九州知事会などへの積極的な提案を通じて新たな政策連携に取り組み、九州各県との連携を進めます。また、大都市圏と本県がお互いの特徴を活かした連携を行うことにより、それぞれを取り巻く社会環境に対し、補完し合う関係を構築するとともに、本県の各施策の効果的な促進を図ります。</p> | <p>【総務部】<br/>《九州各県と相互人事交流を実施》<br/>九州各県との相互人事交流実績</p> <table border="1" data-bbox="573 475 1317 1061"> <thead> <tr> <th data-bbox="573 475 707 544">年度</th> <th data-bbox="707 475 1317 544">実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="573 544 707 651">H28</td> <td data-bbox="707 544 1317 651">福岡県、佐賀県、熊本県、大分県、鹿児島県 各1名</td> </tr> <tr> <td data-bbox="573 651 707 758">H29</td> <td data-bbox="707 651 1317 758">福岡県、熊本県、大分県、鹿児島県 各1名</td> </tr> <tr> <td data-bbox="573 758 707 865">H30</td> <td data-bbox="707 758 1317 865">福岡県、熊本県、大分県、鹿児島県 各1名</td> </tr> <tr> <td data-bbox="573 865 707 971">R元</td> <td data-bbox="707 865 1317 971">福岡県、熊本県、大分県、鹿児島県 各1名</td> </tr> <tr> <td data-bbox="573 971 707 1061">R2</td> <td data-bbox="707 971 1317 1061">福岡県、熊本県、大分県、鹿児島県 各1名</td> </tr> </tbody> </table> |      |                   | 年度            | 実績   | H28 | 福岡県、佐賀県、熊本県、大分県、鹿児島県 各1名 | H29 | 福岡県、熊本県、大分県、鹿児島県 各1名 | H30 | 福岡県、熊本県、大分県、鹿児島県 各1名 | R元 | 福岡県、熊本県、大分県、鹿児島県 各1名 | R2 | 福岡県、熊本県、大分県、鹿児島県 各1名 | <p>【総務部】<br/>《九州各県と相互人事交流を実施》<br/>引き続き、各県との連携を図るため、九州各県と相互人事交流を実施</p> <p>[個別項目]<br/>27 多様な主体との連携・協働を支える仕組みづくり</p> |
| 年度   | 実績  |      |                   |               |      |     |                          |     |                      |     |                      |    |                      |    |                      |   |
| H28  | 福岡県、佐賀県、熊本県、大分県、鹿児島県 各1名  |      |                   |               |      |     |                          |     |                      |     |                      |    |                      |    |                      |   |
| H29  | 福岡県、熊本県、大分県、鹿児島県 各1名  |      |                   |               |      |     |                          |     |                      |     |                      |    |                      |    |                      |   |
| H30  | 福岡県、熊本県、大分県、鹿児島県 各1名  |      |                   |               |      |     |                          |     |                      |     |                      |    |                      |    |                      |   |
| R元   | 福岡県、熊本県、大分県、鹿児島県 各1名  |      |                   |               |      |     |                          |     |                      |     |                      |    |                      |    |                      |   |
| R2   | 福岡県、熊本県、大分県、鹿児島県 各1名  |      |                   |               |      |     |                          |     |                      |     |                      |    |                      |    |                      |   |



| 番号   | 12  | 所管部局 | 企画部、総務部、地域振興部(全庁) | 達成状況          | 概ね達成 |              |      |              |      |              |      |              |             |   |  |
|--|---|------|-------------------|---------------|------|--------------|------|--------------|------|--------------|------|--------------|-------------|---|--|
| 個別項目   | 隣県や九州各県、大都市圏との連携の推進   |      |                   |               |      |              |      |              |      |              |      |              |             |   |  |
| プラン掲載内容  | これまでの具体的取組の内容及び成果   |      |                   | 次期プランにおける取組方針 |      |              |      |              |      |              |      |              |             |   |  |
| <p>【前ページから継続】<br/>隣県と連携・協力して行政課題に対応するとともに、九州知事会などへの積極的な提案を通じて新たな政策連携に取り組み、九州各県との連携を進めます。また、大都市圏と本県がお互いの特徴を活かした連携を行うことにより、それぞれを取り巻く社会環境に対し、補完し合う関係を構築するとともに、本県の各施策の効果的な促進を図ります。</p> | <p>【地域振興部】<br/><b>(九州人材ネットワークの登録者数)</b><br/>目標（令和2年度）：150人（九州・山口全体）<br/>実績（令和2年度）：146人（九州・山口全体）<br/>達成率 約97%</p> <p>地域（集落）の維持・活性化を図るために、九州・山口各県で活躍している人材をリストアップし、外部アドバイザーとして各県に派遣しあう制度（地域活性化人材ネットワーク）を構築（九州地域戦略会議安心安全な暮らしづくりPTの取組、本県は幹事県）<br/>・九州・山口全体で146人を登録（うち本県分25人）<br/>・九州各県の会議等において、登録人材の積極的な活用の働きかけを実施</p> <p>首都圏から多くの人材を九州・山口地域に誘致し、移住してもらうための合同説明会を開催<br/>H29年度～令和2年度<br/>&lt;九州・山口・沖縄IJUフェア&gt; 場所：東京都</p> <table border="0" data-bbox="627 1085 1388 1292"> <thead> <tr> <th>日程</th> <th>参加者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H29年6月11日（日）</td> <td>376人</td> </tr> <tr> <td>H30年6月10日（日）</td> <td>311人</td> </tr> <tr> <td>R元 年6月16日（日）</td> <td>363人</td> </tr> <tr> <td>R3 年2月27日（土）</td> <td>853人（オンライン）</td> </tr> </tbody> </table> |      |                   | 日程            | 参加者  | H29年6月11日（日） | 376人 | H30年6月10日（日） | 311人 | R元 年6月16日（日） | 363人 | R3 年2月27日（土） | 853人（オンライン） | <p>【企画部】<br/>《九州知事会などへの積極的な提案を通じた新たな政策連携》<br/>引き続き、九州各県に人材の登録を促しながら、会議や研修等での積極的な活用に向けた働きかけを実施するなど、九州・山口各県と連携しながら取組を推進</p> <p>[個別項目]<br/>27 多様な主体との連携・協働を支える仕組みづくり</p> |  |
| 日程   | 参加者   |      |                   |               |      |              |      |              |      |              |      |              |             |   |  |
| H29年6月11日（日）   | 376人  |      |                   |               |      |              |      |              |      |              |      |              |             |   |  |
| H30年6月10日（日）   | 311人  |      |                   |               |      |              |      |              |      |              |      |              |             |   |  |
| R元 年6月16日（日）   | 363人  |      |                   |               |      |              |      |              |      |              |      |              |             |   |  |
| R3 年2月27日（土）   | 853人（オンライン）   |      |                   |               |      |              |      |              |      |              |      |              |             |   |  |

|   |   |      |                   |   |      |
|---|---|------|-------------------|---|------|
| 番号  | 12  | 所管部局 | 企画部、総務部、地域振興部(全庁) | 達成状況  | 概ね達成 |
| 個別項目  | 隣県や九州各県、大都市圏との連携の推進   |      |                   |   |      |
| プラン掲載内容   | これまでの具体的取組の内容及び成果   |      |                   | 次期プランにおける取組方針   |      |
| <p>【前ページから継続】</p> <p>隣県と連携・協力して行政課題に対応するとともに、九州知事会などへの積極的な提案を通じて新たな政策連携に取り組み、九州各県との連携を進めます。また、大都市圏と本県がお互いの特徴を活かした連携を行うことにより、それぞれを取り巻く社会環境に対し、補完し合う関係を構築するとともに、本県の各施策の効果的な促進を図ります。</p> | <p>《首都圏との連携構築数：5連携》</p> <p>目標（令和2年度末）：5連携<br/>実績（令和2年度末）：5連携</p> <p>秩父市（埼玉県）との連携による商談会等の実施<br/>埼玉県秩父市の商工会議所や地元商店街連合会との連携を強化し、離島製品の販路拡大を図るため、商店街イベントへの出店等を実施（平成29年10月他、平成31年2月、令和2年2月）</p> <p>春日部市（埼玉県）におけるPR出店<br/>平成30年度は、新たに埼玉県春日部市の商工会議所と連携し、離島製品の知名度向上を図るため、商店街イベントへ出店（平成30年10月）</p> <p>ジェットスターと連携した首都圏からの移住促進<br/>機内誌に先輩移住者の記事を掲載するとともに、成田～長崎間を移住関係で利用した方にバウチャーを提供（令和元年）</p> <p>産業交流施設SHIBUYA QWS（渋谷スクランブルスクエア株）と連携し、地域の課題抽出と解決アイデアを生み出すワークショップを実施（令和2年10月、12月）</p> <p>首都圏から多くの人材を九州・山口地域に誘致するため、神奈川県鎌倉市の株式会社カヤックと連携した九州・沖縄・山口合同移住フェアを開催（令和3年2月）</p> |      |                   | <p>九州各県をはじめとする他県との連携については引き続き全庁的な取組として推進</p> <p>第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略の中で、令和2年度から関係人口の創出・拡大に向けた取組を関係部局とも連携しながら展開しているところであり、首都圏との連携についてもこうした取組の中で継続・充実</p> |      |

| 番 号   | 1 2   | 所管部局 | 企画部、総務部、地域振興部(全庁) | 達成状況          | 概ね達成 |
|---|---|------|-------------------|---------------|------|
| 個別項目  | 隣県や九州各県、大都市圏との連携の推進   |      |                   |               |      |
| プラン掲載内容   | これまでの具体的取組の内容及び成果   |      |                   | 次期プランにおける取組方針 |      |
| <p>【前ページから継続】</p> <p>隣県と連携・協力して行政課題に対応するとともに、九州知事会などへの積極的な提案を通じて新たな政策連携に取り組み、九州各県との連携を進めます。また、大都市圏と本県がお互いの特徴を活かした連携を行うことにより、それぞれを取り巻く社会環境に対し、補完し合う関係を構築するとともに、本県の各施策の効果的な促進を図ります。</p> | <p>(「概ね達成」とした理由)</p> <p>佐賀県との連携については、平成27年8月に締結した「地方創生に係る佐賀・長崎連携協定」に基づき、両県の関係部局及び関係市町、民間団体等が、県境周辺地域の振興、国内外からの観光誘客等に関する新たな政策連携に、継続的に取り組むことができている。</p> <p>九州各県とは、福祉、文化振興、産業振興などの幅広い分野で、毎年、人事交流を実施するとともに、九州地方知事会での取組等により、様々な分野で広域的に連携した施策の推進が一定図られているが、九州人材ネットワークについては登録者数が目標にはわずかに届かなかったため、「概ね達成」と判断。</p> <p>首都圏との連携構築数は目標値を達成している。</p> |      |                   |               |      |

|   |  |      |                 |   |    |
|---|--|------|-----------------|---|----|
| 番号  | 13   | 所管部局 | 総務部、県民生活環境部(全庁) | 達成状況  | 達成 |
| 個別項目  | 新県庁舎の情報発信・交流・協働機能の活用   |      |                 |   |    |
| プラン掲載内容   | これまでの具体的取組の内容及び成果  |      |                 | 次期プランにおける取組方針   |    |
| <p>新県庁舎が備える情報発信・交流・協働機能を最大限活用するための運用方法を検討し、本県の魅力や情報を県内外に幅広く発信でき、また、県民が気軽に利用できる庁舎とします。</p> | <p><b>【総務部】</b><br/> <b>《情報発信・交流・協働機能の運用方法の整備》</b><br/>           新庁舎の職員運用マニュアルを作成し、各種機能及び利用方法について、説明会を実施<br/>           平成29年8月（運用）・11月（使い方）<br/>           平成30年4月（転入者向け）<br/>           令和元年度、令和2年度はポータルサイトでの周知を実施</p> <p>マニュアルの改訂<br/>           平成31年2月7日付、令和2年4月16日付でマニュアルを改訂し、庁内ポータルサイトのファイル集に掲載</p> <p>情報発信ゾーンを整備したうえで、その機能を最大限活用するため、県の施策や観光物産等を計画的に情報発信する運用体制を整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報発信ゾーン年間実施計画の作成</li> <li>・展示品の更新（平成30年度～令和2年度）</li> </ul> <p>県産品・イベントエリア      22回<br/>           文化観光情報エリア          9回</p> |      |                 | <p><b>【総務部】</b></p> <p>新庁舎の機能の利用促進等は一定浸透したことから、プランには掲載せずに、運用マニュアルの周知・徹底に努め、今後も検証・改善等を行いながら取組を継続</p> <p>情報発信ゾーンの利用促進については一定浸透し、継続的な活用が図られていることから、プランには掲載せずに、引き続き関係各課等と調整して年間実施計画を作成し、魅力的な情報発信を実施</p> |    |

| 番 号  | 13   | 所管部局  | 総務部、県民生活環境部(全庁) |      | 達成状況          | 達 成           |     |    |    |      |     |      |      |     |      |      |       |       |      |   |  |
|--|--|-------|-----------------|------|---------------|---------------|-----|----|----|------|-----|------|------|-----|------|------|-------|-------|------|---|--|
| 個別項目   | 新県庁舎の情報発信・交流・協働機能の活用   |       |                 |      |               |               |     |    |    |      |     |      |      |     |      |      |       |       |      |   |  |
| プラン掲載内容  | これまでの具体的取組の内容及び成果  |       |                 |      | 次期プランにおける取組方針 |               |     |    |    |      |     |      |      |     |      |      |       |       |      |   |  |
| <p>【前ページから継続】<br/>新県庁舎が備える情報発信・交流・協働機能を最大限活用するための運用方法を検討し、本県の魅力や情報を県内外に幅広く発信でき、また、県民が気軽に利用できる庁舎とします。</p> | <p>【県民生活環境部】<br/>《情報発信・交流・協働機能の運用方法の整備》<br/>地域課題の解決のために、県民の皆様に参加いただくための「協働エリア」を県庁舎の各フロアに設置し、運用方法の決定や周知を実施</p> <p>&lt; 1階協働エリアの利用状況 &gt;</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H29<br/>(1～3月)</th> <th>H30</th> <th>R元</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用日数</td> <td>29日</td> <td>169日</td> <td>167日</td> <td>78日</td> </tr> <tr> <td>利用団体</td> <td>35団体</td> <td>217団体</td> <td>210団体</td> <td>75団体</td> </tr> </tbody> </table> <p>R2.3～新型コロナウイルスの影響により、利用数減少<br/>(利用停止期間あり)</p> <p>(「達成」とした理由)<br/>目標としていた「本県の魅力や情報を県内外に幅広く発信でき、また、県民が気軽に利用できる庁舎」の整備に向けた新庁舎の職員運用マニュアルの作成・周知を行うことができたため。<br/>協働エリアの運用マニュアルを作成し、ホームページや研修会などを通じて、NPO等への周知を実施したことにより、利用団体が増え、県民が気軽に利用できる庁舎として浸透したため。</p> |       |                 |      | 年度            | H29<br>(1～3月) | H30 | R元 | R2 | 利用日数 | 29日 | 169日 | 167日 | 78日 | 利用団体 | 35団体 | 217団体 | 210団体 | 75団体 | <p>【県民生活環境部】<br/>運用方法は一定整備したことから、プランには掲載せず、1階協働エリアの利用について、引き続き、ホームページや研修会などを通じて、NPO等への周知を実施</p> |  |
| 年度   | H29<br>(1～3月)  | H30   | R元              | R2   |               |               |     |    |    |      |     |      |      |     |      |      |       |       |      |   |  |
| 利用日数   | 29日  | 169日  | 167日            | 78日  |               |               |     |    |    |      |     |      |      |     |      |      |       |       |      |   |  |
| 利用団体   | 35団体   | 217団体 | 210団体           | 75団体 |               |               |     |    |    |      |     |      |      |     |      |      |       |       |      |   |  |

| 番号  | 14   | 所管部局 | 総務部(全庁)、教育庁 | 達成状況  | 達成 |
|---|--|------|-------------|---|----|
| 個別項目  | 人材育成の考え方の「見える化」  |      |             |   |    |
| プラン掲載内容   | これまでの具体的取組の内容及び成果  |      |             | 次期プランにおける取組方針   |    |
| <p>事業・業務プロセスの見直しと併せ、各職階に求められる能力・役割を明確化し、それを踏まえた体制づくりと意識の向上を推進します。また、人事異動方針やジョブローテーションの明確化を図ります。</p> | <p><b>【知事部局】</b><br/> <b>《各職階ごとに求められる能力・役割を明確化し、職員に対し明示》</b><br/>           平成28年3月に策定した職員の人材育成方針「新・ながさき人材育成プラン21」において、各職階ごとに「責任感・倫理」「業務遂行」「知識・技術」「協調性」「人材育成」において求められる能力・役割を明示</p> <p><b>《班内係長に部下を持たせ、マネジメントをさせるなど、職階構成の見直し》</b><br/>           平成29年4月人事異動から、積極的に班内職員の指導、育成、業務マネジメント等を担うことで、役職に応じた班長を補佐する役割を実践できるような人事配置を実施</p> <p>平成30年4月人事異動において、係長等の早い段階で班長業務を担う職を設け、職場内の運営や職員の指導育成の意識付けといったマネジメント経験の早期化を図るよう、主管課体制の見直しを試行</p> |      |             | <p><b>【知事部局】</b><br/> <b>《人材育成意識の浸透》</b><br/> <b>《人材育成支援情報の一元的な発信》</b><br/>           令和3年3月に改訂した職員の人材育成方針「新・ながさき人材育成プラン21」においても、各職階ごとに求められる能力・役割を引き続き明示</p> <p>管理職の人材育成意識と職員自らがキャリア形成を図る意識を高めるため、ポータルサイトなどを活用した情報発信、幹部職員からのメッセージ発信など、継続的な意識啓発を実施</p> |    |

| 番号   | 14  | 所管部局 | 総務部(全庁)、教育庁 | 達成状況   | 達成 |
|--|---|------|-------------|--|----|
| 個別項目   | 人材育成の考え方の「見える化」   |      |             |  |    |
| プラン掲載内容  | これまでの具体的取組の内容及び成果   |      |             | 次期プランにおける取組方針  |    |
| <p>【前ページから継続】<br/>事業・業務プロセスの見直しと併せ、各職階に求められる能力・役割を明確化し、それを踏まえた体制づくりと意識の向上を推進します。また、人事異動方針やジョブローテーションの明確化を図ります。</p> | <p>《人事異動方針やジョブローテーションを明確化し、職員に対しその内容を提示》<br/>職員が人事異動の考え方を理解し、一人ひとりが高いモチベーションを持って日々の業務遂行に臨めるよう、平成29年4月人事異動から「人事異動方針」を各所属長あて通知し、職員への周知を依頼するとともに、庁内ポータルサイトに掲示し、職員に対し提示</p> <p>各分野において中核となり得る人材を育成するため、平成28年度に改訂した部局別人材育成プログラムを庁内ポータルサイトを利用し職員に対し提示し、求められる能力の向上及びキャリア形成のための標準的なジョブローテーションの考え方やスキーム図を見える化</p> <p>平成29年度から人事評価説明会において、部局別人材育成プログラム等の人材育成と人事評価を一体的に運用することを示したイメージ図を作成し、職員へ説明</p> |      |             | <p>《人材育成意識の浸透》<br/>《人材育成支援情報の一元的な発信》<br/>人事異動方針やジョブローテーションの周知を引き続き徹底</p> <p>管理職の人材育成意識と職員自らがキャリア形成を図る意識を高めるため、ポータルサイトなどを活用した情報発信、幹部職員からのメッセージ発信など、継続的な意識啓発を実施</p> <p>[個別項目]<br/>33 人材育成に関する情報発信と自律的なキャリア形成</p> |    |

|  |   |      |             |   |    |
|--|---|------|-------------|---|----|
| 番号   | 14  | 所管部局 | 総務部(全庁)、教育庁 | 達成状況  | 達成 |
| 個別項目   | 人材育成の考え方の「見える化」   |      |             |   |    |
| プラン掲載内容  | これまでの具体的取組の内容及び成果   |      |             | 次期プランにおける取組方針   |    |
| <p>【前ページから継続】<br/>事業・業務プロセスの見直しと併せ、各職階に求められる能力・役割を明確化し、それを踏まえた体制づくりと意識の向上を推進します。また、人事異動方針やジョブローテーションの明確化を図ります。</p> | <p>【教育庁】<br/>《人事交流が人材育成の機会であるとの認識を醸成するとともに、適材適所の人材配置》<br/>本県教育水準の向上を図るため、教職員配置の適正化を通して、活気に満ちた特色ある学校づくりを推進<br/>小中学校間の人事異動の実施による小中学校の連携推進の一層の強化<br/>制度化された高等学校における通級指導教室を拡充するため、専門的な知見を持った教員を配置し指導方法を伝承</p> <p>《職階ごとに求められる能力・役割を明確化》<br/>小・中学校事務職員の職務等に関する全国調査の実施結果をもとに、職階ごとに求められる能力・役割の素案の作成<br/>国や他県の標準職務一覧表等を参考に素案のブラッシュアップを実施<br/>職階ごとに求められる能力・役割を明確化した市町立小中学校事務職員の標準的職務一覧表を作成</p> <p>(「達成」とした理由)<br/>&lt;知事部局&gt;<br/>職員の人材育成方針「新・ながさき人材育成プラン21」において、各職階ごとに求められる能力・役割を明示しており、また、人事異動方針において、人事異動やジョブローテーションの考え方、班内係長等の役割の見直しについて職員に明示した上で、人事配置を行っているため。<br/>&lt;教育庁&gt;<br/>適正な教職員配置を実施したため。<br/>高等学校において通級指導の担当教諭を配置したため。<br/>事務職員がより主体的・積極的に校務運営へ参画できるよう「市町立小中学校事務職員の標準的職務一覧表」を作成し、求められる能力・役割の明確化が図られたため。</p> |      |             | <p>【教育庁】<br/>《人事交流が人材育成の機会であるとの認識を醸成するとともに、適材適所の人材配置》<br/>○引き続き、教職員配置の適正化を通して、活気に満ちた特色ある学校づくりを推進するとともに、より効果的・効率的な人事配置ができるよう所属長からの綿密な聞き取りを実施</p> <p>[個別項目]<br/>33 人材育成に関する情報発信と自律的なキャリア形成</p> <p>職階ごとに求められる能力・役割の明確化については、「市町立小中学校事務職員の標準的職務一覧表」を作成したことから、プランには掲載せずに、今後は作成した標準的職務一覧表を活用した取組を実施</p> |    |



| 番 号  | 15  | 所管部局 | 総務部(全庁)、教育庁 | 達成状況  | 達成 |
|--|---|------|-------------|---|----|
| 個別項目   | 核となる人材育成スキームの構築   |      |             |   |    |
| プラン掲載内容  | これまでの具体的取組の内容及び成果   |      |             | 次期プランにおける取組方針   |    |
| <p>各分野において中核となり得る人材を育成するため、部局別人材育成プログラムを改訂するなど、育成方針等の明確化を図ります。</p> | <p><b>【知事部局】</b><br/> <b>《各分野における中核人材の育成に向けた方策を盛り込む等、部局別人材育成プログラムの内容を充実させる》</b><br/>                     将来的に各分野における中核となり得る人材を育成するため、平成28年度に部局別人材育成プログラムの見直しを実施</p> <p>部局別に求める人材像や育成方針（キャリア形成の考え方、ジョブローテーション、研修体系）を記載するとともに、スキーム図を作成</p> <p><b>《部局別人材育成プログラムに部門別育成方針や人事異動方針を明記し、職員に対しその内容を提示（見える化）する》</b><br/>                     平成28年度に改訂した部局別人材育成プログラムにおいて、分野や職種ごとの人事異動方針やジョブローテーションの考え方を記載するとともに、スキーム図を作成することで、職員に対し見える化を図り、プログラムやスキーム図はポータルサイトに掲示し、職員に対し提示</p> <p>平成29年度から人事評価説明会において、部局別人材育成プログラム等の人材育成と人事評価を一体的に運用することを示したイメージ図を作成し、職員に説明</p> |      |             | <p><b>【知事部局】</b><br/> <b>《分野別の人材育成プログラムの充実》</b><br/>                     部局別人材育成プログラムにより育成を図っているが、必要な分野別の人材育成プログラムに見直しを行うなど、さらなる充実を図ることにより中核となりうる人材を育成</p> <p>[個別項目]<br/>                     31 核となる職員の育成</p> <p><b>《分野別の人材育成プログラムの充実》</b><br/> <b>《専門性向上等に向けた在職期間の長期化》</b><br/>                     引き続き、人事異動方針やジョブローテーションの周知を徹底するとともに、ジョブローテーションの考え方や職員の意向などを踏まえつつ、在職期間の長期化なども行いながら、中核となり得る人材を育成</p> <p>[個別項目]<br/>                     31 核となる職員の育成</p> |    |

| 番号  | 15  | 所管部局 | 総務部(全庁)、教育庁 | 達成状況  | 達成 |
|---|---|------|-------------|---|----|
| 個別項目  | 核となる人材育成スキームの構築   |      |             |   |    |
| プラン掲載内容   | これまでの具体的取組の内容及び成果   |      |             | 次期プランにおける取組方針   |    |
| <p>【前ページから継続】<br/>各分野において中核となり得る人材を育成するため、部局別人材育成プログラムを改訂するなど、育成方針等の明確化を図ります。</p> | <p>【教育庁】<br/>《職階ごとに求められる能力・役割に対応した研修体系の策定》<br/>キャリアステージに応じた人材育成プログラムを構築し、基礎的業務の定着と専門性の向上を図る研修を実施するために、平成30年3月に新たな事務職員の研修体系を策定</p> <p>《経験年数や職務内容に求められる専門事項や教育課題を踏まえた研修の充実と改善》<br/>「長崎県教員等としての資質向上に関する指標」及び「長崎県教職員研修計画」に基づき、教職員のキャリアステージに応じた体系的な研修を実施<br/>令和元年度実績：120講座、受講者5,391人<br/>令和2年度実績：93講座、受講者3,977人<br/>学校運営の中核として活躍できるミドルリーダー育成のための研修を実施<br/>令和元年度実績：3回実施、受講者113人<br/>令和2年度実績：3回実施、受講者59人(うち、1回は代替研修)<br/>女性のキャリアアップに対する不安を払拭し、今後の活躍に向けた意欲の更なる向上を図るため、女性教職員のキャリアアップ研修等を実施<br/>令和元年度実績：2回実施、受講者109人<br/>令和2年度実績：3回実施、受講者16人</p> <p>(「達成」とした理由)<br/>&lt;知事部局&gt;<br/>人事異動方針や見直しを行った部局別人材育成プログラムについて、庁内ポータルサイトを利用して人事異動やジョブローテーションの考え方を職員に対して継続して提示しているため。</p> |      |             | <p>【教育庁】<br/>平成29年度に事務職員の新たな研修体系を策定したことから、プランには掲載せず取組を終了</p> <p>《経験年数や職務内容に求められる専門事項や教育課題を踏まえた研修の充実と改善》<br/>引き続き、各キャリアステージにおける指標を踏まえた効果的な研修を実施</p> <p>[個別項目]<br/>31 核となる職員の育成</p> |    |

|   |   |      |             |               |    |
|---|---|------|-------------|---------------|----|
| 番号  | 15  | 所管部局 | 総務部(全庁)、教育庁 | 達成状況          | 達成 |
| 個別項目  | 核となる人材育成スキームの構築   |      |             |               |    |
| プラン掲載内容   | これまでの具体的取組の内容及び成果   |      |             | 次期プランにおける取組方針 |    |
| <p>【前ページから継続】<br/>各分野において中核となり得る人材を育成するため、部局別人材育成プログラムを改訂するなど、育成方針等の明確化を図ります。</p> | <p>&lt;教育庁&gt;<br/>平成30年3月に新たな事務職員の研修体系を策定し、その研修体系に基づいた研修の実施ができているため。<br/>年間研修計画に位置付け、目的の達成に向けた研修実施と受講者の確保に努めることができたため。</p> |      |             |               |    |

|  |   |      |             |  |      |
|--|---|------|-------------|--|------|
| 番号   | 16  | 所管部局 | 総務部(全庁)、教育庁 | 達成状況   | 概ね達成 |
| 個別項目   | 職員研修の見直し・専門能力の向上  |      |             |  |      |
| プラン掲載内容  | これまでの具体的取組の内容及び成果   |      |             | 次期プランにおける取組方針  |      |
| <p>現在の職員研修を見直し、人材育成プランや部局別人材育成プログラム、人事評価等と連動した効果の高い職員研修を実施します。</p> | <p><b>【知事部局】</b><br/> <b>《人材育成プラン、部局別人材育成プログラム、人事評価と連動した研修体系の見直し》</b><br/>         人事評価（能力評価）結果を踏まえて、研修を選択・受講できるよう、能力評価結果に対応した形で希望制研修を実施<br/>         ・人事評価（能力評価）の個別結果に対応する形で研修体系を明確化<br/>         ・各所属長は、評価結果や面談を踏まえ、職員が受講すべき研修を助言</p> <p><b>《職階ごとに求められる能力・役割に対応し、ジェネラリストやスペシャリストの効果的育成を見据えた研修体系の構築》</b><br/>         各職階の指名研修において、階層ごとに求められる能力に応じた研修を実施<br/>         &lt;研修内容&gt;<br/>         ・マネジメントの向上<br/>         ・ミーティングの活用<br/>         各職階の指名研修で、ミーティングでの役割発揮の仕方を提示等</p> <p>行財政改革推進プランの取組イメージの6つの段階に応じた研修体系を明示<br/>         ・課題設定・現状分析能力及び適確な企画提案能力の向上を目的とした研修科目を充実・強化し、各職階の指名研修で体系的・段階的に実施</p> |      |             | <p><b>【知事部局】</b><br/> <b>《課題と目標、役割を共有してスタートする仕事の進め方の浸透》</b><br/> <b>《褒める文化、失敗を生かす文化の醸成》</b><br/>         新たな時代に挑戦し、成果を追求する職員を育成するため、コーチングスキルの向上等に繋がる研修を実施<br/>         若いうちからマネジメント意識の浸透を図る研修のほか、部下の育成スキルの強化に繋がる実践的な演習を取り入れるなど、職階に応じた計画的な研修の実施</p> <p>[個別項目]<br/>         2 挑戦し成果を追求する職員の育成</p> <p><b>《デジタル人材の育成》</b><br/>         施策と庁内業務の両面からデジタル改革を加速度的に進めるため、職員に求められるデジタル的発想や必要なスキルに見える化し、その能力開発を図るための職員研修を実施</p> <p>[個別項目]<br/>         32 デジタル改革と職員の能力開発</p> |      |

|   |                   |      |             |  |      |
|---|-------------------|------|-------------|--|------|
| 番号  | 16                | 所管部局 | 総務部(全庁)、教育庁 | 達成状況   | 概ね達成 |
| 個別項目  | 職員研修の見直し・専門能力の向上  |      |             |  |      |
| プラン掲載内容   | これまでの具体的取組の内容及び成果 |      |             | 次期プランにおける取組方針  |      |
| <p>【前ページから継続】<br/>現在の職員研修を見直し、人材育成プランや部局別人材育成プログラム、人事評価等と連動した効果の高い職員研修を実施します。</p> |                   |      |             | <p>《多様な人材の活躍推進》<br/>女性職員が多種多様なフィールドにおいて、それぞれの能力を最大限に発揮して活躍できるよう、出産・子育て期の早い段階から計画的なキャリア形成に努め、意識醸成のための研修を実施</p> <p>会計年度任用職員の人材育成に向けて、すべての会計年度任用職員に対し、新規採用職員が受講する基礎知識等の研修を受講させるとともに、各担当分野・業務に応じた能力開発を図るため、各部局における研修実施を奨励</p> <p>[個別項目]<br/>35 多様な人材の確保・活躍推進</p> |      |

| 番号  | 16  | 所管部局 | 総務部(全庁)、教育庁 | 達成状況   | 概ね達成 |
|---|---|------|-------------|--|------|
| 個別項目  | 職員研修の見直し・専門能力の向上  |      |             |  |      |
| プラン掲載内容   | これまでの具体的取組の内容及び成果   |      |             | 次期プランにおける取組方針  |      |
| <p>【前ページから継続】<br/>現在の職員研修を見直し、人材育成プランや部局別人材育成プログラム、人事評価等と連動した効果の高い職員研修を実施します。</p> | <p>【教育庁】<br/>《職階ごとに求められる能力・役割に対応した研修要綱の策定・実施：研修を受講した充実度（令和2年度：90%）》<br/>事務職員の職階ごとに求められる能力・役割に対応し、マネジメント力を強化するため、新たな事務職員の研修体系を策定し、その体系に基づき研修を実施<br/>研修受講の充実度（受講者アンケートによる満足度）<br/>・令和元年度：98.6%<br/>・令和2年度：98.8%</p> <p>《人事評価結果を踏まえた研修を実施し、効果的な専門能力の向上を図る》<br/>「長崎県教員等としての資質向上に関する指標」及び「長崎県教職員研修計画」に基づき、教職員のキャリアステージに応じた体系的な研修を実施<br/>令和元年度実績：120講座、受講者5,391人<br/>令和2年度実績：93講座、受講者3,977人</p> <p>学校運営の中核として活躍できるミドルリーダー育成のための研修を実施<br/>令和元年度実績：3回実施、受講者113人<br/>令和2年度実績：3回実施、受講者59人（うち、1回は代替研修）</p> <p>女性のキャリアアップに対する不安を払拭し、今後の活躍に向けた意欲の更なる向上を図るため、女性教職員のキャリアアップ研修等を実施<br/>令和元年度実績：2回実施、受講者109人<br/>令和2年度実績：3回実施、受講者16人</p> |      |             | <p>【教育庁】<br/>平成29年度に新たに策定した事務職員の研修体系に基づいた研修を実施していることから、プランには掲載せずに、今後も検証・改善を行いながら取組を継続</p> <p>《人事評価結果を踏まえた研修を実施し、効果的な専門能力の向上を図る》<br/>引き続き、各キャリアステージにおける指標を踏まえた効果的な研修を実施</p> |      |

| 番号  | 16  | 所管部局 | 総務部(全庁)、教育庁 | 達成状況   | 概ね達成 |
|---|---|------|-------------|--|------|
| 個別項目  | 職員研修の見直し・専門能力の向上  |      |             |  |      |
| プラン掲載内容   | これまでの具体的取組の内容及び成果   |      |             | 次期プランにおける取組方針  |      |
| <p>【前ページから継続】<br/>現在の職員研修を見直し、人材育成プランや部局別人材育成プログラム、人事評価等と連動した効果の高い職員研修を実施します。</p> | <p>特別支援学級担任及び通級指導教室担当者の指導力向上のための研修の充実<br/>令和元年度実績：7回実施、受講者518人<br/>令和2年度実績：3回実施、受講者531人</p> <p>「教育長と語る会」の開催<br/>教育改革や教員の資質向上をはじめとして、現在抱えている教育の課題について、教育長と学校で中心的に活躍している教員が直接懇談</p> <p>指導改善研修の実施<br/>知識、技術、指導方法その他教員として求められる資質及び能力に課題があるため、日常的に児童生徒への指導を行わせることが適当でない教諭等に対し、指導力改善のための研修を実施</p> <p>(「概ね達成」とした理由)<br/>&lt;知事部局&gt;<br/>令和元年度までは、人材育成プラン、部局別人材育成プログラム、人事評価等と連動した研修を実施していたが、令和2年度においては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、複数の職員研修の中止や部局別人材育成プログラムに伴う研修等の未実施が多くあったため、「概ね達成」と判断。</p> <p>&lt;教育庁&gt;<br/>平成30年3月に新たな事務職員の研修体系を策定し、その研修体系に基づいた研修を受講した充実度(受講者アンケートによる満足度)が数値目標として設定した90%を達成。<br/>各種研修において職務内容に求められる研修を実施し目的を達成。</p> |      |             | <p>引き続き、「教育長と語る会」を毎年開催し、教員が教育長と直接懇談することにより、相互理解を深化</p> <p>[個別項目]<br/>31核となる職員の育成</p> |      |

|   |  |      |             |               |      |
|---|--|------|-------------|---------------|------|
| 番号  | 16   | 所管部局 | 総務部(全庁)、教育庁 | 達成状況          | 概ね達成 |
| 個別項目  | 職員研修の見直し・専門能力の向上   |      |             |               |      |
| プラン掲載内容   | これまでの具体的取組の内容及び成果  |      |             | 次期プランにおける取組方針 |      |
| <p>【前ページから継続】<br/>現在の職員研修を見直し、人材育成プランや部局別人材育成プログラム、人事評価等と連動した効果の高い職員研修を実施します。</p> | <p>&lt;教育庁&gt;<br/>特別支援学校担任及び通級による指導担当者研修講座のテキストを改訂し、研修講座の充実を図ることができた。<br/>「教育長と語る会」を毎年度開催し、教員が教育長と直接懇談することにより、相互理解を深めることができた。</p> |      |             |               |      |



|  |  |      |             |   |      |
|--|--|------|-------------|---|------|
| 番号   | 17   | 所管部局 | 総務部(全庁)、教育庁 | 達成状況  | 概ね達成 |
| 個別項目   | 人事評価の人材育成等への有効活用   |      |             |   |      |
| プラン掲載内容  | これまでの具体的取組の内容及び成果  |      |             | 次期プランにおける取組方針   |      |
| <p>人事評価制度を全ての職員に導入し、人材育成や給与への反映・活用を図ります。また、人事・任用・分限等への有効活用を図ります。</p> | <p><b>【知事部局】</b><br/> <b>《人事評価制度を、定期的な面談や評価結果のフィードバックにより、職員の人材育成に活用する》</b><br/>           毎年度、説明会や実施通知等において周知徹底を図り、各職場で定期的な面談や評価結果のフィードバックの実施</p> <p><b>《評価結果の給与への反映・活用を行う》</b><br/>           平成28年度から、人事評価の結果について、給与への反映・活用のあり方を検討した結果、平成30年度の人事評価結果から昇給及び勤勉手当への反映を実施</p> <p><b>《評価結果を昇任等の任用や分限等へ活用し、その手法を明確化する》</b><br/>           人事評価結果について、任用や分限等への活用のあり方を検討</p> |      |             | <p><b>【知事部局】</b><br/> <b>《人事評価結果の給与への反映及び活用》</b><br/> <b>《職場におけるコミュニケーションの充実》</b><br/>           引き続き、説明会等を通し、定期的な面談や評価結果のフィードバックの実施を周知徹底するとともに、より効果的な手法等を検討<br/>           上司に対して、コミュニケーションの質を向上させるための取組を推進<br/>           能力・実績に基づく人事管理の徹底により、職員の人材育成及びモチベーションの向上を図り、組織の活性化及び公務能率の向上につなげるため、全ての人事評価結果に応じた給与反映を推進<br/>           人事評価結果の任用や分限等への活用に向けても引き続き検討</p> <p>[個別項目]<br/>           2 挑戦し成果を追求する職員の育成<br/>           34 人材育成の観点からの職員が働きやすい活力ある職場づくり</p> |      |

|   |  |      |             |   |      |
|---|--|------|-------------|---|------|
| 番号  | 17   | 所管部局 | 総務部(全庁)、教育庁 | 達成状況  | 概ね達成 |
| 個別項目  | 人事評価の人材育成等への有効活用   |      |             |   |      |
| プラン掲載内容   | これまでの具体的取組の内容及び成果  |      |             | 次期プランにおける取組方針   |      |
| <p>【前ページから継続】<br/>人事評価制度を全ての職員に導入し、人材育成や給与への反映・活用を図ります。また、人事・任用・分限等への有効活用を図ります。</p> | <p>【教育庁】<br/>《評価結果を活用した管理職員への登用及びミドルリーダー職員（主任等）の任用・育成を推進する》<br/>職務を遂行した実績並びにその職務の遂行上見られた能力及び意欲・姿勢について、適正に評価を実施</p> <p>平成28年4月から、評価者が当初面談において教職員の前年度の目標管理への取組状況や勤務評価の結果等を踏まえて総合的に指導・助言を行うとともに、中間面談において自己目標の進捗状況や勤務評価における評価項目に基づいた指導・助言を実施</p> <p>（「概ね達成」とした理由）<br/>&lt;知事部局&gt;<br/>人事評価制度を全ての職員に導入し、職員の人材育成、給与、任用等に活用することとしたが、引き続き、全ての人事評価結果の給与への反映を進めるなど、能力・実績に基づく人事管理をさらに進めていく必要があるため、「概ね達成」と判断。</p> <p>&lt;教育庁&gt;<br/>人事評価の効果的な活用および人事評価にかかる管理職の能力向上を図ることができた。<br/>評価者による目標管理への取組状況や面談が定着した。</p> |      |             | <p>【教育庁】<br/>《評価結果を活用した管理職員への登用及びミドルリーダー職員（主任等）の任用・育成を推進》<br/>人材育成に向けた人事評価の活用は浸透しており、引き続き、評価結果を活用し、学校の運営を担う教職員を育成・主任等へ任用するとともに、教職員の自主的な能力開発を促進</p> <p>[個別項目]<br/>2 挑戦し成果を追求する職員の育成<br/>34 人材育成の観点からの職員が働きやすい活力ある職場づくり</p> |      |

| 番号   | 18   | 所管部局 | 総務部(全庁)、教育庁 | 達成状況   | 達成 |
|--|--|------|-------------|--|----|
| 個別項目   | 効果的なOJTによる組織力向上  |      |             |  |    |
| プラン掲載内容  | これまでの具体的取組の内容及び成果  |      |             | 次期プランにおける取組方針  |    |
| <p>組織目標を所属内で共有するための定期的なミーティングを推進します。また、キャリア目標を設定し、人事評価における面談等を活用したフォローアップを充実させるとともに、職員の自己啓発意欲を醸成します。</p> | <p><b>【知事部局】</b><br/> <b>《班単位、課単位、部単位など定期的なミーティングを実施》</b><br/>                 班、課、部レベルごとの定期的なミーティングを通じ、所属における課題、業務の進捗状況等を共有し、効率的・効果的な業務遂行及び改善・指導等を実施</p> <p><b>《人材育成に向けたフォローアップを推進するため人事評価の面談における評価者用のマニュアルを作成し、内容を充実させる》</b><br/>                 人事評価の面談における評価者用のマニュアルを作成し、説明会等で周知</p> <p>平成29年9月に評価者用の面談時チェックリストを作成し、活用を通知</p> |      |             | <p><b>【知事部局】</b><br/> <b>《職場におけるコミュニケーションの充実》</b><br/>                 効果的なOJTに向けたコミュニケーションの充実のために、引き続き、班、課、部単位などでの定期的なミーティングを実施</p> <p>人材育成に向けたフォローアップを推進するため、人事評価の面談における評価者用のマニュアル内容をさらに充実</p> <p>[個別項目]<br/>                 34 人材育成の観点からの職員が働きやすい活力ある職場づくり</p> |    |

|   |  |      |             |  |    |
|---|--|------|-------------|--|----|
| 番号  | 18   | 所管部局 | 総務部(全庁)、教育庁 | 達成状況   | 達成 |
| 個別項目  | 効果的なOJTによる組織力向上  |      |             |  |    |
| プラン掲載内容   | これまでの具体的取組の内容及び成果  |      |             | 次期プランにおける取組方針  |    |
| <p>【前ページから継続】<br/>組織目標を所属内で共有するための定期的なミーティングを推進します。また、キャリア目標を設定し、人事評価における面談等を活用したフォローアップを充実させるとともに、職員の自己啓発意欲を醸成します。</p> | <p>《節目の年齢階層ごとに個人のキャリア目標を設定させる》<br/>平成28年度：キャリア目標の試行実施<br/>平成29年度：キャリア目標の本格実施</p> |      |             | <p>《エンゲージメントに関する意識調査の実施》<br/>職員が自らのキャリアビジョンと組織の目標を一致させながら主体的に仕事や組織に貢献する意欲や姿勢を表すエンゲージメントについて調査を実施し、その結果を人事管理や人材育成施策の改善に活用するなど、エンゲージメントの向上を推進<br/>キャリア目標制度の趣旨等及び面談における適切な指導・助言の実施について、引き続き、周知を徹底<br/>職員が将来のキャリアプランをイメージできるよう支援するとともに、主体的にキャリアアップを図るよう、学べる環境を整備し、自主学習を支援</p> <p>[個別項目]<br/>34 人材育成の観点からの職員が働きやすい活力ある職場づくり</p> |    |

| 番号  | 18  | 所管部局 | 総務部(全庁)、教育庁 | 達成状況   | 達成 |
|---|---|------|-------------|--|----|
| 個別項目  | 効果的なOJTによる組織力向上   |      |             |  |    |
| プラン掲載内容   | これまでの具体的取組の内容及び成果   |      |             | 次期プランにおける取組方針  |    |
| <p>【前ページから継続】<br/>組織目標を所属内で共有するための定期的なミーティングを推進します。また、キャリア目標を設定し、人事評価における面談等を活用したフォローアップを充実させるとともに、職員の自己啓発意欲を醸成します。</p> | <p>【教育庁】<br/>《OJTに対する理解を高める》<br/>事務職員の資質能力は、主として日常の業務を通じて培われることから、OJTの推進を実施<br/>本庁、地方機関、県立学校及び小・中学校等各種の職場において、採用2年目の教育事務職員を対象として、総合的な人材育成の観点からOJTを実施<br/>H28：30名 H29：35名 H30：31名 R元：34名<br/>R2：34名</p> <p>《自己目標における「数値指標」や「具体的な根拠設定」を徹底する》<br/>教職員は、年度当初に校長が示した学校経営方針や学校努力目標等を踏まえて、自己目標や自己目標達成のための具体的方策を設定<br/>その際、自己目標や具体的方策には、可能な限り数値指標を入れるよう、「人事評価制度の手引き」（一般教職員用）に明記しており、このことについて各所属において従前から指導</p> |      |             | <p>【教育庁】<br/>《OJTに対する理解を高める》<br/>引き続き、効果的なOJTの推進や校種間等交流研修を実施</p> <p>[個別項目]<br/>34 人材育成の観点からの職員が働きやすい活力ある職場づくり</p> <p>《自己目標における「数値指標」や「具体的な根拠設定」を徹底する》<br/>引き続き、自己目標の「数値指標」や「具体的な根拠設定」について「人事評価制度の手引き」に基づき指導</p> <p>[個別項目]<br/>34 人材育成の観点からの職員が働きやすい活力ある職場づくり</p> |    |

| 番号  | 18  | 所管部局 | 総務部(全庁)、教育庁 | 達成状況  | 達成 |
|---|---|------|-------------|---|----|
| 個別項目  | 効果的なOJTによる組織力向上   |      |             |   |    |
| プラン掲載内容   | これまでの具体的取組の内容及び成果   |      |             | 次期プランにおける取組方針   |    |
| <p>【前ページから継続】<br/>組織目標を所属内で共有するための定期的なミーティングを推進します。また、キャリア目標を設定し、人事評価における面談等を活用したフォローアップを充実させるとともに、職員の自己啓発意欲を醸成します。</p> | <p>《資質向上を目指し、目標達成を図るための面談内容を充実させる》<br/>平成28年4月から、評価者が当初面談において教職員の前年度の目標管理への取組状況や勤務評価の結果等を踏まえて総合的に指導・助言を行うとともに、中間面談において自己目標の進捗状況や勤務評価における評価項目に基づいた指導・助言を実施</p> <p>(「達成」とした理由)</p> <p>&lt;知事部局&gt;<br/>様々な単位で定期的なミーティングを実施し、効率的・効果的な業務遂行が図られ、人事評価では、評価者用のマニュアルやチェックリストを作成し活用を図っているため。<br/>平成29年度に本格導入したキャリア目標制度は、対象職員全員がこれまでの経験や強み等を踏まえ、今後目指すべき姿をキャリア目標として設定しており、職員の自己啓発意欲の醸成に寄与しているため。</p> <p>&lt;教育庁&gt;<br/>本庁、地方機関、県立学校及び小・中学校等各種の職場において、それぞれの職場に応じたOJTの実施や校種間等研修交流を通じて、自己啓発意欲の醸成が図られたため。<br/>自己目標の具体的方策を設定する際、「人事評価制度の手引き」に基づき「数値指標」や「具体的な根拠設定」を入れるよう、各所属において指導を行い定着したため。<br/>評価者による面談の実施について定着したため。</p> |      |             | <p>《資質向上を目指し、目標達成を図るための面談内容を充実させる》<br/>引き続き、「人事評価制度の手引き」に基づき、面談における適切な指導・助言を実施</p> <p>[個別項目]<br/>34 人材育成の観点からの職員が働きやすい活力ある職場づくり</p> |    |

| 番 号   | 19   | 所管部局  | 総務部(全庁)、教育庁 | 達成状況          | 達成    |     |     |    |    |        |    |    |    |    |    |       |    |    |    |    |    |       |    |    |    |    |    |  |     |     |     |    |    |      |       |       |       |       |       |             |     |     |     |     |     |   |  |
|---|--|-------|-------------|---------------|-------|-----|-----|----|----|--------|----|----|----|----|----|-------|----|----|----|----|----|-------|----|----|----|----|----|--|-----|-----|-----|----|----|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------------|-----|-----|-----|-----|-----|---|--|
| 個別項目  | 職員が働きやすい活力ある職場環境づくり  |       |             |               |       |     |     |    |    |        |    |    |    |    |    |       |    |    |    |    |    |       |    |    |    |    |    |  |     |     |     |    |    |      |       |       |       |       |       |             |     |     |     |     |     |   |  |
| プラン掲載内容   | これまでの具体的取組の内容及び成果  |       |             | 次期プランにおける取組方針 |       |     |     |    |    |        |    |    |    |    |    |       |    |    |    |    |    |       |    |    |    |    |    |  |     |     |     |    |    |      |       |       |       |       |       |             |     |     |     |     |     |   |  |
| <p>職場内のコミュニケーションの活性化などによりメンタルヘルス対策やハラスメント対策を一層推進します。また、県民の信頼を継続して得ていくため、コンプライアンス意識のさらなる徹底を図ります。</p> | <p>【知事部局】<br/> <b>《精神科（心療内科）医師及び公認心理士によるストレス相談 月6回》</b><br/>                     職員や職場からの相談に適切に対応できるよう、原則、毎月第2及び第4木曜日に心療内科医師、毎月第1月曜日に精神科医師、毎月第1、第3、第5木曜日または第4月曜日に公認心理士により、毎月、計6回（4月は月5回）の職員のストレス相談を実施</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>* 相談実施状況</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R元</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>心療内科医師</td> <td>24</td> <td>24</td> <td>24</td> <td>24</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>精神科医師</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>公認心理士</td> <td>34</td> <td>34</td> <td>34</td> <td>35</td> <td>35</td> </tr> </tbody> </table> <p>(回/年)</p> <p><b>《労働安全衛生法に基づくストレスチェック制度の実施》</b><br/>                     7月に職員のストレスチェックを実施し、9月上旬に結果を職員に通知。また、職場環境改善に資するため、集団分析を実施し、10月下旬に職場に結果を通知</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R元</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>受検者数</td> <td>4,469</td> <td>4,691</td> <td>4,630</td> <td>4,608</td> <td>4,863</td> </tr> <tr> <td>集団分析<br/>職場数</td> <td>139</td> <td>196</td> <td>197</td> <td>191</td> <td>201</td> </tr> </tbody> </table> |       |             | * 相談実施状況      | H28   | H29 | H30 | R元 | R2 | 心療内科医師 | 24 | 24 | 24 | 24 | 24 | 精神科医師 | 12 | 12 | 12 | 12 | 12 | 公認心理士 | 34 | 34 | 34 | 35 | 35 |  | H28 | H29 | H30 | R元 | R2 | 受検者数 | 4,469 | 4,691 | 4,630 | 4,608 | 4,863 | 集団分析<br>職場数 | 139 | 196 | 197 | 191 | 201 | <p>【知事部局】<br/> <b>《メンタルヘルス・ハラスメント対策の推進》</b><br/>                     職員が働きやすい職場環境づくりのため取組を継続することとし、職員のこころの健康の維持と回復を推進</p> <p>ストレスチェックの集団分析結果を活用した職場環境改善の取組を推進</p> <p>【個別項目】<br/>                     26 職員が働きやすい活力ある職場づくり</p> |  |
| * 相談実施状況  | H28  | H29   | H30         | R元            | R2    |     |     |    |    |        |    |    |    |    |    |       |    |    |    |    |    |       |    |    |    |    |    |  |     |     |     |    |    |      |       |       |       |       |       |             |     |     |     |     |     |   |  |
| 心療内科医師  | 24   | 24    | 24          | 24            | 24    |     |     |    |    |        |    |    |    |    |    |       |    |    |    |    |    |       |    |    |    |    |    |  |     |     |     |    |    |      |       |       |       |       |       |             |     |     |     |     |     |   |  |
| 精神科医師   | 12   | 12    | 12          | 12            | 12    |     |     |    |    |        |    |    |    |    |    |       |    |    |    |    |    |       |    |    |    |    |    |  |     |     |     |    |    |      |       |       |       |       |       |             |     |     |     |     |     |   |  |
| 公認心理士   | 34   | 34    | 34          | 35            | 35    |     |     |    |    |        |    |    |    |    |    |       |    |    |    |    |    |       |    |    |    |    |    |  |     |     |     |    |    |      |       |       |       |       |       |             |     |     |     |     |     |   |  |
|   | H28  | H29   | H30         | R元            | R2    |     |     |    |    |        |    |    |    |    |    |       |    |    |    |    |    |       |    |    |    |    |    |  |     |     |     |    |    |      |       |       |       |       |       |             |     |     |     |     |     |   |  |
| 受検者数  | 4,469  | 4,691 | 4,630       | 4,608         | 4,863 |     |     |    |    |        |    |    |    |    |    |       |    |    |    |    |    |       |    |    |    |    |    |  |     |     |     |    |    |      |       |       |       |       |       |             |     |     |     |     |     |   |  |
| 集団分析<br>職場数   | 139  | 196   | 197         | 191           | 201   |     |     |    |    |        |    |    |    |    |    |       |    |    |    |    |    |       |    |    |    |    |    |  |     |     |     |    |    |      |       |       |       |       |       |             |     |     |     |     |     |   |  |

| 番号  | 19  | 所管部局   | 総務部(全庁)、教育庁 |        | 達成状況          | 達成   |  |          |  |     |    |        |    |        |     |    |        |    |        |     |    |        |    |        |    |    |        |    |        |    |    |     |    |      |   |
|---|---|--------|-------------|--------|---------------|------|--|----------|--|-----|----|--------|----|--------|-----|----|--------|----|--------|-----|----|--------|----|--------|----|----|--------|----|--------|----|----|-----|----|------|---|
| 個別項目  | 職員が働きやすい活力ある職場環境づくり   |        |             |        |               |      |  |          |  |     |    |        |    |        |     |    |        |    |        |     |    |        |    |        |    |    |        |    |        |    |    |     |    |      |   |
| プラン掲載内容   | これまでの具体的取組の内容及び成果   |        |             |        | 次期プランにおける取組方針 |      |  |          |  |     |    |        |    |        |     |    |        |    |        |     |    |        |    |        |    |    |        |    |        |    |    |     |    |      |   |
| <p>【前ページから継続】<br/>職場内のコミュニケーションの活性化などによりメンタルヘルス対策やハラスメント対策を一層推進します。<br/>また、県民の信頼を継続して得ていくため、コンプライアンス意識のさらなる徹底を図ります。</p> | <p>《職員元気回復事業（スポーツ・レクリエーション育成事業）の実施》<br/>職員の元気回復、健康増進及び職場のコミュニケーションを図るため、スポーツ・レクリエーションを実施</p> <table border="1" data-bbox="622 512 1505 903"> <thead> <tr> <th data-bbox="622 512 810 587">参加実績</th> <th colspan="2" data-bbox="810 512 1162 587">球技大会</th> <th colspan="2" data-bbox="1162 512 1505 587">レクリエーション</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="622 587 810 651">H28</td> <td data-bbox="810 587 927 651">延べ</td> <td data-bbox="927 587 1162 651">2,227名</td> <td data-bbox="1162 587 1279 651">延べ</td> <td data-bbox="1279 587 1505 651">3,459名</td> </tr> <tr> <td data-bbox="622 651 810 715">H29</td> <td data-bbox="810 651 927 715">延べ</td> <td data-bbox="927 651 1162 715">2,486名</td> <td data-bbox="1162 651 1279 715">延べ</td> <td data-bbox="1279 651 1505 715">3,399名</td> </tr> <tr> <td data-bbox="622 715 810 778">H30</td> <td data-bbox="810 715 927 778">延べ</td> <td data-bbox="927 715 1162 778">1,954名</td> <td data-bbox="1162 715 1279 778">延べ</td> <td data-bbox="1279 715 1505 778">3,254名</td> </tr> <tr> <td data-bbox="622 778 810 842">R元</td> <td data-bbox="810 778 927 842">延べ</td> <td data-bbox="927 778 1162 842">1,756名</td> <td data-bbox="1162 778 1279 842">延べ</td> <td data-bbox="1279 778 1505 842">2,851名</td> </tr> <tr> <td data-bbox="622 842 810 903">R2</td> <td data-bbox="810 842 927 903">延べ</td> <td data-bbox="927 842 1162 903">93名</td> <td data-bbox="1162 842 1279 903">延べ</td> <td data-bbox="1279 842 1505 903">401名</td> </tr> </tbody> </table> <p>R2は新型コロナウイルス感染拡大防止のため縮小</p> <p>《メンタル疾患発生の一次予防の強化のため関係所属との連携体制を構築する》<br/>労働安全衛生法に基づくストレスチェックを実施するとともに、メンタル疾患の未然防止に繋げるため、当該ストレスチェックの集団分析結果、時間外勤務の実績、管理職アンケートの結果等を組み合わせた分析を行い、職場環境の改善に向けた所属ヒアリングを実施</p> |        |             |        | 参加実績          | 球技大会 |  | レクリエーション |  | H28 | 延べ | 2,227名 | 延べ | 3,459名 | H29 | 延べ | 2,486名 | 延べ | 3,399名 | H30 | 延べ | 1,954名 | 延べ | 3,254名 | R元 | 延べ | 1,756名 | 延べ | 2,851名 | R2 | 延べ | 93名 | 延べ | 401名 | <p>《職場におけるコミュニケーションの充実》<br/>職員の元気回復、健康増進及び職場のコミュニケーションを図るため、引き続きスポーツ・レクリエーションを実施</p> <p>[個別項目]<br/>26 職員が働きやすい活力ある職場づくり</p> <p>《メンタルヘルス・ハラスメント対策の推進》<br/>引き続き、ストレスチェック集団分析結果や管理職アンケート等を活用したメンタル疾患の未然防止策を実施</p> <p>[個別項目]<br/>26 職員が働きやすい活力ある職場づくり</p> |
| 参加実績  | 球技大会  |        | レクリエーション    |        |               |      |  |          |  |     |    |        |    |        |     |    |        |    |        |     |    |        |    |        |    |    |        |    |        |    |    |     |    |      |   |
| H28   | 延べ  | 2,227名 | 延べ          | 3,459名 |               |      |  |          |  |     |    |        |    |        |     |    |        |    |        |     |    |        |    |        |    |    |        |    |        |    |    |     |    |      |   |
| H29   | 延べ  | 2,486名 | 延べ          | 3,399名 |               |      |  |          |  |     |    |        |    |        |     |    |        |    |        |     |    |        |    |        |    |    |        |    |        |    |    |     |    |      |   |
| H30   | 延べ  | 1,954名 | 延べ          | 3,254名 |               |      |  |          |  |     |    |        |    |        |     |    |        |    |        |     |    |        |    |        |    |    |        |    |        |    |    |     |    |      |   |
| R元  | 延べ  | 1,756名 | 延べ          | 2,851名 |               |      |  |          |  |     |    |        |    |        |     |    |        |    |        |     |    |        |    |        |    |    |        |    |        |    |    |     |    |      |   |
| R2  | 延べ  | 93名    | 延べ          | 401名   |               |      |  |          |  |     |    |        |    |        |     |    |        |    |        |     |    |        |    |        |    |    |        |    |        |    |    |     |    |      |   |



| 番号   | 19   | 所管部局 | 総務部(全庁)、教育庁 | 達成状況  | 達成 |
|--|--|------|-------------|---|----|
| 個別項目   | 職員が働きやすい活力ある職場環境づくり  |      |             |   |    |
| プラン掲載内容  | これまでの具体的取組の内容及び成果  |      |             | 次期プランにおける取組方針   |    |
| <p>【前ページから継続】<br/>職場内のコミュニケーションの活性化などによりメンタルヘルス対策やハラスメント対策を一層推進します。また、県民の信頼を継続して得ていくため、コンプライアンス意識のさらなる徹底を図ります。</p> | <p>《コミュニケーションづくりのための定期的なミーティングの実施》<br/>管理職員に対する「活気あふれる職場づくりのためのチェックシート」による意識啓発を毎年度実施するとともに、各所属における朝礼やミーティングの励行を実施</p> <p>《公務員に求められる倫理と規律を再確認するための職階に応じた研修の実施》<br/>階層別研修における公務員倫理研修を実施するとともに、全職員（他機関への派遣職員を除く。）を対象にコンプライアンスチェックシート及びコンプライアンスに係る職場内ミーティングを実施（平成28年度から令和2年度まで毎年度実施）</p> <p>職場内ミーティングのテーマ<br/> H28：職場におけるコミュニケーションの向上について<br/> H29：飲酒運転の再発防止策について<br/>         パワー・ハラスメントの防止について<br/> H30：職員としての行動・対応について<br/> R元  ：職場でのハラスメントについて<br/> R2   ：内部統制について</p> |      |             | <p>《職場におけるコミュニケーションの充実》<br/>引き続き、管理職員に対する「活気あふれる職場づくりのためのチェックシート」による意識啓発とともに、各所属における朝礼やミーティングの励行を実施</p> <p>[個別項目]<br/>26 職員が働きやすい活力ある職場づくり</p> <p>《コンプライアンス意識のさらなる徹底》<br/>引き続き、階層別研修における公務員倫理研修を実施するとともに、コンプライアンスチェックシートの活用や、コンプライアンスに係る職場内ミーティングによる各職員に対する意識啓発を実施</p> <p>[個別項目]<br/>26 職員が働きやすい活力ある職場づくり</p> |    |

| 番 号  | 19   | 所管部局 | 総務部(全庁)、教育庁 | 達成状況  | 達成 |
|--|--|------|-------------|---|----|
| 個別項目   | 職員が働きやすい活力ある職場環境づくり  |      |             |   |    |
| プラン掲載内容  | これまでの具体的取組の内容及び成果  |      |             | 次期プランにおける取組方針   |    |
| <p>【前ページから継続】<br/>職場内のコミュニケーションの活性化などによりメンタルヘルス対策やハラスメント対策を一層推進します。また、県民の信頼を継続して得ていくため、コンプライアンス意識のさらなる徹底を図ります。</p> | <p>【教育庁】<br/>《全ての県立学校及び教育庁等におけるストレスチェックの実施》<br/>メンタルヘルス不調の未然防止等を目的として、全ての県立学校及び教育庁等においてストレスチェックを実施<br/>平成28年度：受検者数4,133名（受検率87.2%）<br/>平成29年度：受検者数4,027名（受検率83.1%）<br/>平成30年度：受検者数4,355名（受検率92.7%）<br/>令和元年度：受検者数4,382名（受検率94.1%）<br/>令和2年度：受検者数4,399名（受検率94.9%）</p> <p>職員自身による結果等の確認、医師等による検査結果の判定及び高ストレス者への面談指導（希望者）により職員のストレス不調の未然防止の推進</p> <p>働きやすい職場環境づくりを推進するため、令和元年度から所属長が職員に対して、職場ごとの集団分析結果についての説明を義務化</p> |      |             | <p>【教育庁】<br/>《全ての県立学校及び教育庁等におけるストレスチェックの実施》<br/>全ての県立学校及び教育庁等におけるストレスチェックを引き続き実施<br/>職員自身による結果等の確認、医師などによる検査結果の判定、高ストレス者への面談指導（希望者）により、職員自らのストレスへの気付きを促すとともに、集団分析結果を職場内で共有することにより、風通しの良い職場づくりを推進</p> <p>[個別項目]<br/>26 職員が働きやすい活力ある職場づくり</p> |    |

|  |   |      |             |   |    |
|--|---|------|-------------|---|----|
| 番号   | 19  | 所管部局 | 総務部(全庁)、教育庁 | 達成状況  | 達成 |
| 個別項目   | 職員が働きやすい活力ある職場環境づくり   |      |             |   |    |
| プラン掲載内容  | これまでの具体的取組の内容及び成果   |      |             | 次期プランにおける取組方針   |    |
| <p>【前ページから継続】<br/>職場内のコミュニケーションの活性化などによりメンタルヘルス対策やハラスメント対策を一層推進します。また、県民の信頼を継続して得ていくため、コンプライアンス意識のさらなる徹底を図ります。</p> | <p>《ハラスメントの防止等に関する要綱等を踏まえて、職員会議や校内研修等の充実を通して、人権やハラスメントの正しい理解の推進と「ハラスメントは絶対に許さない」という意識の徹底》<br/>令和2年6月に「ハラスメントの防止等に関する要綱等の一部改正について」を各市町教育委員会及び県立学校に文書で通知し、方針の明確化及びその周知・啓発、相談や対応の適切かつ迅速な体制の確立、校内研修の充実など、あらゆるハラスメントの防止に向けた適切な対応を依頼</p> <p>校長会等においてハラスメント防止に係る講話及び研修を実施するとともに、県立学校においては、各校ごとにハラスメント相談員を男女各1名ずつ選出</p> <p>(「達成」とした理由)<br/>         &lt;知事部局&gt;<br/>         予定されていた取組について、コロナの影響で一部縮小したのもあったが、毎年度確実に実施できた。また、ストレスチェックの集団分析結果等をもとに所属ヒアリングを実施するなど、関係所属との連携体制を構築したため。</p> <p>&lt;教育庁&gt;<br/>         毎年度全ての県立学校及び教育庁等においてストレスチェックを実施し、受検率については平成28年度から令和2年度の5年間において7.7%上昇したため。<br/>         令和2年度にハラスメント防止について関係機関に周知・徹底を行ったため。</p> |      |             | <p>《ハラスメントの防止等に関する要綱等を踏まえて、職員会議や校内研修等の充実を通して、人権やハラスメントの正しい理解の推進と「ハラスメントは絶対に許さない」という意識の徹底》<br/>引き続き、ハラスメント防止について周知を徹底</p> <p>[個別項目]<br/>26 職員が働きやすい活力ある職場づくり</p> |    |

|   |  |      |         |   |      |
|---|--|------|---------|---|------|
| 番号  | 20   | 所管部局 | 総務部(全庁) | 達成状況  | 概ね達成 |
| 個別項目  | 多様な人材の確保・育成  |      |         |   |      |
| プラン掲載内容   | これまでの具体的取組の内容及び成果  |      |         | 次期プランにおける取組方針   |      |
| <p>多様な人材の確保に向け、新たな採用手法の導入を検討するとともに、海外派遣や語学研修の目的や研修後の活用方針を明確化し、効果的な実施を図ります。また、民間等との交流を一層推進します。</p> | <p>《さらなる効率的・効果的な業務遂行に向けた人材確保の観点から新たな採用手法の導入検討・実施》<br/>                 平成28年度には採用試験や面接のあり方など、より効果的な採用手法について、面接時間の増加や大学卒業程度試験の大阪会場開催などを実施</p> <p>平成30年度には行政（特別枠）試験において、令和元年度には民間企業等職務経験者枠・海外活動等職務経験者枠試験において、企業で広く利用されている試験方法（SPI試験等）を導入</p> <p>《海外派遣・語学派遣の目的や研修後の活用方針の職員への提示》<br/>                 海外派遣や語学派遣において、派遣の目的や研修後の活用方針を明示し、モチベーション等を向上</p> |      |         | <p>《採用手法の見直し》<br/>                 《採用区分等の見直し検討》<br/>                 引き続き、採用試験や面接のあり方など、より効果的な採用手法について、他県や民間の事例等を踏まえ検討し、改善を実施<br/>                 引き続き、今後の県の組織のあり方に応じた職種区分や職務内容の点検を行い、必要な見直しを実施</p> <p>[個別項目]<br/>                 35 多様な人材の確保・活躍推進</p> <p>《グローバル人材の育成》<br/>                 引き続き、海外派遣や語学派遣において派遣の目的や研修後の活用方針を明示し、モチベーション等を向上<br/>                 引き続き、職員の語学力向上に向けた取組を実施</p> <p>[個別項目]<br/>                 31 核となる職員の育成<br/>                 35 多様な人材の確保・活躍推進</p> |      |

|  |   |      |         |   |      |
|--|---|------|---------|---|------|
| 番号   | 20  | 所管部局 | 総務部(全庁) | 達成状況  | 概ね達成 |
| 個別項目   | 多様な人材の確保・育成   |      |         |   |      |
| プラン掲載内容  | これまでの具体的取組の内容及び成果   |      |         | 次期プランにおける取組方針   |      |
| <p>【前ページから継続】<br/>多様な人材の確保に向け、新たな採用手法の導入を検討するとともに、海外派遣や語学研修の目的や研修後の活用方針を明確化し、効果的な実施を図ります。また、民間等との交流を一層推進します。</p> | <p>《職員の短期民間企業派遣の実施》<br/>民間企業の工夫ある取組等を体験し、事業等の質の向上を図ることを目的とした短期民間企業派遣を実施</p> <p>短期民間企業派遣<br/>平成28年度実績：4名派遣<br/>平成29年度実績：18名派遣<br/>平成30年度実績：58名派遣<br/>令和元年度実績：49名派遣<br/>令和2年度は新型コロナウイルスの影響で実施見送り</p> <p>令和元年度に、新たに経済6青年団体と県の幹部職員による意見交換を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回 令和元年8月23日(金)<br/>テーマ「若者の地元定着」<br/>参加者：6団体16名、県14名(計30名)</li> <li>・第2回 令和2年1月23日(木)<br/>テーマ「様々な連携による新しい価値の創造」<br/>参加者：6団体17名、県16名(計33名)<br/>令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため未実施</li> </ul> <p>(「概ね達成」とした理由)<br/>新たな試験方法を導入するとともに、人材育成方針に基づいて海外派遣・語学派遣を効果的に実施したため。また、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響で実施見送りとなったものの、短期民間企業派遣を拡充することなどにより、民間等との交流促進を図ることができたため。</p> |      |         | <p>《職員の短期民間企業派遣の実施》<br/>より多くの職員に民間企業の工夫ある取組等を体験させるため、引き続き短期民間企業派遣を実施</p> <p>[個別項目]<br/>30 職員のネットワーク力強化<br/>31 核となる職員の育成</p> <p>現場主義に基づき、関係者とビジョンを共有しながら実現していく職員を育成するため、県庁外のネットワーク力の向上につながる研修等を強化することにより、民間企業等との連携が進みやすい環境づくりを推進</p> <p>[個別項目]<br/>27 多様な主体との連携・協働を支える仕組みづくり<br/>30 職員のネットワーク力強化</p> |      |

| 番号  | 21  | 所管部局 | 総務部(全庁)、教育庁 | 達成状況   | 一部未達成 |
|---|---|------|-------------|--|-------|
| 個別項目  | さらなる女性登用にに向けた人材育成   |      |             |  |       |
| プラン掲載内容   | これまでの具体的取組の内容及び成果   |      |             | 次期プランにおける取組方針  |       |
| <p>採用後からの計画的キャリア形成による意識向上を図るとともに、将来の登用につながるよう幅広い職場への人事配置を推進します。</p> | <p><b>【知事部局】</b><br/> <b>《管理職に占める女性の割合》</b><br/>         目標（令和2年度）：14.0%<br/>         実績（令和2年度）：13.4%<br/>         若手女性職員をできる限り本庁に配置して多様な経験を積ませるなど、計画的なキャリア形成を実施<br/>         意欲ある女性職員を国や他県、県内市町などの外部研修へ積極的に派遣し、キャリアアップを支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国等への出向・派遣状況<br/>             H28：11名 H29：11名 H30：8名<br/>             R元：8名 R2：9名</li> <li>女性向け研修会の実施（平成29年～令和元年開催）<br/>             令和2年度は新型コロナウイルスの影響で実施見送り</li> <li>希望降任制度の導入（平成29年12月施行）<br/>             意欲と能力のある女性職員を本庁課長補佐や係長ポストに積極的に登用し、将来指導的地位に成長していく人材の育成・確保を図るとともに、女性職員の管理職への登用を推進</li> <li>・係長ポスト以上の女性役職者の割合<br/>             H29.4：15.6%、H30.4：16.3%<br/>             H31.4：16.7%、R2.4：18.0%<br/>             R3.4：18.6%</li> <li>・管理職に占める女性の割合<br/>             H29.4：6.8%、H30.4：8.5%<br/>             H31.4：9.3%、R2.4：13.4%<br/>             R3.4：14.5%</li> </ul> |      |             | <p><b>【知事部局】</b><br/> <b>《採用後からの計画的キャリア形成による意識向上》</b><br/> <b>《幅広い職場への人事配置の一層の推進》</b><br/> <b>《女性職員の管理職員への登用》</b><br/>         引き続き、女性職員のキャリア形成・キャリアアップを支援するとともに、意欲と能力のある女性職員を管理職へ積極的に登用</p> <p>[個別項目]<br/>         35 多様な人材の確保・活躍推進</p> |       |

| 番号   | 21  | 所管部局 | 総務部(全庁)、教育庁 | 達成状況  | 一部未達成 |
|--|---|------|-------------|---|-------|
| 個別項目   | さらなる女性登用に向けた人材育成  |      |             |   |       |
| プラン掲載内容  | これまでの具体的取組の内容及び成果   |      |             | 次期プランにおける取組方針   |       |
| <p>【前ページから継続】<br/>採用後からの計画的キャリア形成による意識向上を図るとともに、将来の登用につながるよう幅広い職場への人事配置を推進します。</p> | <p>【教育庁】<br/>《管理職に占める女性の割合》<br/>目標（令和2年度）：16.0%<br/>実績（令和2年度）：11.1%</p> <p>校長会等において、女性登用の在り方について、優秀で意欲のある人材をまずは学年主任等のミドルリーダーに充てるよう、具体的に説明</p> <p>県立学校において、平成28年度から「女性教職員による学校経営研修会」を開催</p> <p>女性のキャリアアップに対する不安を払拭し、今後の活躍に向けた意欲の更なる向上を図るため、小・中学校において、平成29年度女性教職員のキャリアアップ研修を実施</p> <p>小・中学校（県立中含む）における女性管理職員の状況<br/>         ・平成28年4月：8.5%    ・平成29年4月：7.7%<br/>         ・平成30年4月：7.2%    ・平成31年4月：8.3%<br/>         ・令和2年4月：8.6%    ・令和3年4月：9.8%</p> <p>県立学校（県立中除く）における女性管理職員の状況<br/>         ・平成28年4月：10.8%    ・平成29年4月：13.1%<br/>         ・平成30年4月：14.9%    ・平成31年4月：15.9%<br/>         ・令和2年4月：19.7%    ・令和3年4月：19.9%</p> <p>（「一部未達成」とした理由）<br/>&lt;知事部局&gt;<br/>管理職に占める女性の割合の目標は達成できなかったものの、毎年上昇し、目標の約96%まで到達。</p> |      |             | <p>【教育庁】<br/>《女性の管理職登用の推進》<br/>引き続き、女性教職員のキャリア形成、キャリアアップを支援しながら、意欲と能力のある人材を管理職に積極的に登用</p> <p>[個別項目]<br/>31 核となる職員の育成<br/>35 多様な人材の確保・活躍促進</p> |       |

|  |   |      |             |               |       |
|--|---|------|-------------|---------------|-------|
| 番号   | 21  | 所管部局 | 総務部(全庁)、教育庁 | 達成状況          | 一部未達成 |
| 個別項目   | さらなる女性登用にに向けた人材育成   |      |             |               |       |
| プラン掲載内容  | これまでの具体的取組の内容及び成果   |      |             | 次期プランにおける取組方針 |       |
| <p>【前ページから継続】<br/>採用後からの計画的キャリア形成による意識向上を図るとともに、将来の登用につながるよう幅広い職場への人事配置を推進します。</p> | <p>&lt;教育庁&gt;<br/>管理職に占める女性の割合は、小・中学校、県立学校とも着実に増加しているが、小・中学校における割合が目標に達していないため、「一部未達成」と判断。</p> |      |             |               |       |



|  |  |   |         |               |      |
|--|--|---|---------|---------------|------|
| 番号   | 22   | 所管部局  | 総務部(全庁) | 達成状況          | 概ね達成 |
| 個別項目   | 財政の健全性の維持  |   |         |               |      |
| プラン掲載内容  | これまでの具体的取組の内容及び成果  |   |         | 次期プランにおける取組方針 |      |
| <p>中期財政見通し（H27年9月策定）では、H28年度、H29年度の両年度において財源不足が生じ、財源調整3基金の最終残高もH29年度末時点で200億円まで減少することが見込まれています。このため、適正な基金規模として400億円を10年程度で目指すこととし、中期財政見通しから毎年度、約10億円の収支改善を進めてまいります。具体的には、H27年度から実施している「さらなる収支改善対策」の拡充を図るとともに、最新の中期財政見通しを踏まえ、毎年度の予算編成等において取組内容の見直しを実施してまいります。また、実質的な公債費負担や将来の財政負担に係る財政指標については、全国中位の健全性を維持します。</p> <p>財源調整3基金：財政調整基金、退職基金、県債管理基金のことで、年度によって生じる財源不足を補填するために、活用するもの。</p> | <p>《財源調整のための基金残高：400億円》<br/>各年度、中期財政見通し等を踏まえ、追加収支改善対策の必要性の有無等を検討のうえ当初予算を編成<br/>平成28年度から退職手当債の発行基準が見直され、一般財源による対応を余儀なくされたことや、財源調整のための基金等を活用しつつ累次の新型コロナウイルス感染症対策予算を積極的に編成したことなどから、財源調整のための基金残高は、令和2年度末で203億円</p> <p>《さらなる収支改善対策の拡充に新たな項目を追加した収支改善目標額：383億円》<br/>さらなる収支改善対策を含めた平成27年度から令和2年度までの収支改善目標額383億円に対し、実績額516億円（+133億円）の見込み（さらなる収支改善対策を除く平成28年度から令和2年度まででは、目標額338億円に対し、実績額459億円（+121億円）の見込み）</p> <p>《実質公債費比率・将来負担比率：全国中位を維持》<br/>令和元年度の実質公債費比率は11.2%<br/>（平成30年度比 0.7%）<br/>令和元年度の将来負担比率は198.3%<br/>（平成30年度比 +1.5%）とそれぞれ全国中位を維持<br/>（実質公債費比率24位、将来負担比率25位）</p> <p>（「概ね達成」とした理由）<br/>国の制度改正や新型コロナウイルス感染症の影響等により、財源調整のための基金残高は令和2年度末で203億円と減少しているが、収支改善目標額や財政健全化指標については目標を達成しているため。</p> | <p>《選択と集中による事務事業の見直し》<br/>毎年度9月頃に最新の中期財政見通しを策定</p> <p>中期財政見通しを踏まえ、歳入の見込みに応じて既存事業を見直し、優先度の高い施策への選択と集中を図ることなどにより、当初予算を編成</p> <p>[個別項目]<br/>10 施策の重点化・業務の効率化による歳出の見直し<br/>13 公債費や県債残高の適正管理</p> |         |               |      |

|  |  |      |         |  |    |
|--|--|------|---------|--|----|
| 番号   | 23   | 所管部局 | 総務部(全庁) | 達成状況   | 達成 |
| 個別項目   | 普通建設事業に係る国予算の確保と県単独事業の選択と集中  |      |         |  |    |
| プラン掲載内容  | これまでの具体的取組の内容及び成果  |      |         | 次期プランにおける取組方針  |    |
| <p>普通建設事業については、他県の状況を踏まえ、国予算の確保を図るとともに、県単独事業の選択と集中を進めます。</p> | <p><b>《国予算の確保》</b><br/>                 厳しい財政状況の中、激甚化・頻発化する自然災害から県民の生命・財産を守るため、国の「防災・減災、国土強靱化緊急3か年対策」や緊急自然災害防止対策事業及び緊急浚渫推進事業等の有利な財源措置を活用することにより、積極的に事業費を確保</p> <p><b>《県単独事業の選択と集中》</b><br/>                 これまで、普通建設単独事業を一定規模維持してきた構造が基金取崩しの主な要因となっていることから、枠内の普通建設単独事業についてシーリングを実施するなど、事業の選択と集中を一層推進</p> <p>(「達成」とした理由)<br/>                 国の「防災・減災、国土強靱化緊急3か年対策」など国予算の積極的な確保を図るとともに、県単独事業についてはシーリングを実施するなど事業の選択と集中を実施したため。</p> |      |         | <p><b>《国庫補助金や交付金等の有利な財源の有効活用》</b><br/>                 毎年度の予算編成において、国庫補助金等の有利な財源の有効活用を推進</p> <p><b>《選択と集中による事務事業の見直し》</b><br/>                 限られた財源を有効に活用し施策の重点化を図るため、必要性や効果等の検証により、事業の選択と集中を推進</p> <p>[個別項目]<br/>                 10 施策の重点化・業務の効率化による歳出の見直し<br/>                 12 歳入の確保</p> |    |

|   |   |      |             |   |    |
|---|---|------|-------------|---|----|
| 番 号   | 24  | 所管部局 | 企画部、総務部(全庁) | 達成状況  | 達成 |
| 個別項目  | 総合計画への事業の重点化  |      |             |   |    |
| プラン掲載内容   | これまでの具体的取組の内容及び成果   |      |             | 次期プランにおける取組方針   |    |
| <p>H28年度からの次期総合計画においても、引き続き、施策の進捗状況などから翌年度重点的に取り組むべき施策等を検討し、予算の重点化を図っていきます。</p> | <p><b>【企画部】</b><br/> <b>《長崎県重点戦略の策定》</b><br/>                 長崎県総合計画の実現に向けて、各年度の「実施計画」として「長崎県重点戦略」を策定、公表</p> <p>「令和3年度長崎県重点戦略」策定、公表<br/>                 新たな総合計画である「長崎県総合計画チェンジ&amp;チャレンジ2025」に掲げる基本理念の実現に向けた、総合計画・総合戦略の体系ごとの施策、重点的に取り組む施策、政策横断プロジェクト、県民所得向上対策、人口減少対策に関する施策等の取りまとめ</p> |      |             | <p><b>【企画部】</b><br/> <b>《目標を設定・共有し、政策形成や事業構築につなげる仕組みの強化》</b><br/>                 全庁的に目標を設定・共有しながら重点的な方針を策定し、総合的及び分野横断的な観点から政策形成や事業構築を行うとともに、成果につなげる不断の見直しを実施</p> <p>[個別項目]<br/>                 3 政策形成機能の充実・強化</p> |    |

|  |  |      |             |  |    |
|--|--|------|-------------|--|----|
| 番号   | 24   | 所管部局 | 企画部、総務部(全庁) | 達成状況   | 達成 |
| 個別項目   | 総合計画への事業の重点化   |      |             |  |    |
| プラン掲載内容  | これまでの具体的取組の内容及び成果  |      |             | 次期プランにおける取組方針  |    |
| <p>【前ページから継続】<br/>H28年度からの次期総合計画においても、引き続き、施策の進捗状況などから翌年度重点的に取り組むべき施策等を検討し、予算の重点化を図っていきます。</p> | <p>【総務部】<br/>《総合計画への事業の重点化》<br/>事業の効果的・効率的な実施のために、従来個別事業単位で行っていた事務事業評価を、総合計画の施策の下に位置づけられる事業群単位で実施</p> <p>事業群を構成する事業を、事業群単位で並べて俯瞰して見ることにより、中核となる事業の見極めや、類似事業の整理、統合及び新たな事業構築などに活用し、毎年度の予算編成において重点化を実施</p> <p>(「達成」とした理由)<br/>各年度において重点戦略を策定し、重点的に取り組む施策を取りまとめたため。<br/>予算編成において、事業群評価等を活用し、施策の進捗状況などから翌年度重点化すべき施策等を検討し、予算の重点化を実施したため。</p> |      |             | <p>【総務部】<br/>《政策形成過程の中で、次年度の新規事業等とスクラップの両面を議論する仕組みづくり》<br/>毎年度の予算編成において、事業群評価等を活用し、施策の進捗状況などから翌年度重点化すべき施策等を検討し、予算の重点化を実施</p> <p>[個別項目]<br/>4 事業のスクラップアンドビルドの徹底</p> |    |

|   |   |      |         |  |      |
|---|---|------|---------|--|------|
| 番号  | 25  | 所管部局 | 総務部(全庁) | 達成状況   | 概ね達成 |
| 個別項目  | 業務の外部化やICT化による効率化   |      |         |  |      |
| プラン掲載内容   | これまでの具体的取組の内容及び成果   |      |         | 次期プランにおける取組方針  |      |
| <p>業務の外部化やICT化を積極的に進め、財政面での効率化を図ります。なお、外部化にあたっては、財政面での効果と事業・業務プロセスへの影響、サービスの質の確保などを総合的に検討します。</p> | <p>《さらなる業務の集約化、費用対効果を踏まえた外部化、ICT活用の取組》</p> <p>本来、重点的に取組むべき要素に注力するため、「長崎県庁働き方改革」の一環として、平成28年度から「業務見直しチャレンジ」に取組み、各所属において業務の集約化や外部化を実施</p> <p>業務の集約化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地方機関や教育庁の庶務事務の集約化<br/>(地方機関の旅費、教育庁の手当・旅費の庶務事務について総務事務センターへ集約)</li> <li>・ 新庁舎移転に伴う庶務事務の集約化<br/>(文書発送等の庶務事務を主管課へ集約)</li> <li>・ 令和2年4月から「債権管理室」を新設し、各部局の長期延滞となっている税外未収金の管理・回収業務を集約 など</li> </ul> <p>業務の外部化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 防災推進養成講座運営の外部委託<br/>(参加者受付、実績書作成、会場仕切り等の業務削減)</li> <li>・ 砂防の土砂災害警戒区域設定照査業務の一部外部委託<br/>(区域指定に向けたチェックを外部委託)</li> <li>・ 総務事務の集約を図りながら外部化を検討<br/>(令和2年度に外部化を含む業務見直しに向けた調査委託を実施) など</li> </ul> |      |         | <p>《総務事務を中心に、さらなる集約範囲野拡大を検討》</p> <p>費用対効果等を検証のうえさらなる業務の集約化や外部化について検討</p> <p>[個別項目]</p> <p>5 業務のさらなる集約化・外部化</p> |      |

| 番 号  | 25  | 所管部局 | 総務部(全庁) | 達成状況   | 概ね達成 |
|--|---|------|---------|--|------|
| 個別項目   | 業務の外部化やICT化による効率化   |      |         |  |      |
| プラン掲載内容  | これまでの具体的取組の内容及び成果   |      |         | 次期プランにおける取組方針  |      |
| <p>【前ページから継続】<br/>業務の外部化やICT化を積極的に進め、財政面での効率化を図ります。なお、外部化にあたっては、財政面での効果と事業・業務プロセスへの影響、サービスの質の確保などを総合的に検討します。</p> | <p>業務のICT化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新テレビ会議システムやスカイプ、モバイルワーク用ノートパソコン・タブレットを導入</li> <li>・事務処理の効率化への取組として、RPA・AI会議録の新しい技術を導入               <ul style="list-style-type: none"> <li>・RPA 令和2年1月に導入<br/>大量かつ、単純なパソコン操作の自動化<br/>導入効果：時間短縮、業務ミスの低減など</li> <li>・AI会議録 令和2年8月から本格運用開始<br/>導入効果：会議録作成に要する時間短縮など</li> </ul> </li> </ul> <p>《共通様式のシステム化》</p> <p>臨時職員雇用システム運用開始（平成28年5月）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・紙ファイルの共有で行っていた臨時職員の雇用に係る事務をシステム化したことにより事務量を削減</li> </ul> <p>人事評価システム（課長補佐級以下）運用開始（平成28年11月）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・エクセルファイル管理としていた人事評価に係る事務をシステム化したことにより所要時間を削減</li> </ul> <p>出退勤システム運用開始（令和2年9月）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・システムでパソコンを操作した時間を記録したことにより職員の勤務時間を確実に把握</li> </ul> <p>（「概ね達成」とした理由）</p> <p>知事部局以外の部局も含めて業務集約化が進捗し、また、外部化に向けた業務調査委託など効率的な実施に向けた検討を行っているため。また、新型コロナへの対応も契機としながら、ハード・ソフト両面において業務でのICT活用が一定図られており、共通様式のシステム化も着実に進められているため。</p> |      |         | <p>《ICTを活用した行政事務の効率化》</p> <p>○行政のデジタル改革を推進するため取組を継続することとし、庁内業務のプロセス改善とデジタル化を推進</p> <p>[個別項目]</p> <p>18 行政手続のオンライン化促進</p> <p>20 ICTを活用した県民サービスの充実</p> <p>21 業務の標準化・最適化</p> <p>22 ICTを活用した行政事務の効率化</p> <p>《共通様式のシステム化》</p> <p>行政のデジタル改革を推進する中で、中小規模システム維持管理の新規受入れ、既存システムの改修等を推進</p> <p>[個別項目]</p> <p>21 業務の標準化・最適化</p> |      |

|   |   |      |         |  |    |
|---|---|------|---------|--|----|
| 番号  | 26  | 所管部局 | 総務部(全庁) | 達成状況   | 達成 |
| 個別項目  | 県単独補助金の見直し  |      |         |  |    |
| プラン掲載内容   | これまでの具体的取組の内容及び成果   |      |         | 次期プランにおける取組方針  |    |
| <p>引き続き、県の関与の必要性、支援方法の妥当性、費用対効果等について、補助金ごとに検討を行うとともに、重点化・効率化等による補助金の見直しを実施していきます。</p> | <p><b>《重点化・効率化等による県単独補助金の見直し》</b><br/>                 県の関与の必要性、支援方法の妥当性、費用対効果等について、補助金ごとに検討し、同一目的又は類似補助金の統一化や、補助効果が乏しい補助金の廃止・縮小など、重点化・効率化等による補助金の見直しを実施</p> <p>収支改善額（H28～R2累計）については、県単独補助金等の見直し計画約35億円に対し、約52億円の収支改善の見込み</p> <p>（「達成」とした理由）<br/>                 毎年度の予算編成において、県の関与の必要性、支援方法の妥当性、費用対効果等の検討を行い、収支改善目標額を達成しているため。</p> |      |         | <p><b>《県単独補助金等の見直し》</b><br/>                 重点化・効率化等による補助金等の見直しを検討</p> <p>[個別項目]<br/>                 10 施策の重点化・業務の効率化による歳出の見直し</p> |    |

|  |  |      |     |  |    |
|--|--|------|-----|--|----|
| 番号   | 27   | 所管部局 | 総務部 | 達成状況   | 達成 |
| 個別項目   | 公債費の平準化  |      |     |  |    |
| プラン掲載内容  | これまでの具体的取組の内容及び成果  |      |     | 次期プランにおける取組方針  |    |
| <p>健全な財政運営を維持するため、過年度発行の県債について公債費の平準化を実施します。</p> | <p>《県債借入において、交付税の理論算入と合わせた償還期間を設定することにより、交付税措置と一致した公債費の平準化を実施（H27～）》<br/>                 施設の耐用年数等を勘案の上、交付税の理論算入と合わせた償還期間を設定し、交付税措置と一致した公債費の平準化を実施</p> <p>（「達成」とした理由）<br/>                 各年度において、公債費の平準化を実施したため。</p> |      |     | <p>《県債借入において、交付税の理論算入と合わせた償還期間を設定することにより、交付税措置と一致した公債費の平準化を実施》<br/>                 引き続き、公債費の平準化に取り組み、公債費や県債残高を適正に管理</p> <p>[個別項目]<br/>                 13 公債費や県債残高の適正管理</p> |    |



|   |   |      |         |  |    |
|---|---|------|---------|--|----|
| 番号  | 28  | 所管部局 | 総務部(全庁) | 達成状況   | 達成 |
| 個別項目  | 内部管理経費の見直し  |      |         |  |    |
| プラン掲載内容   | これまでの具体的取組の内容及び成果   |      |         | 次期プランにおける取組方針  |    |
| <p>両面印刷等の徹底、紙資料のデータ化、電子決裁システム利用促進等によるペーパーレス化の推進や会議システムの活用、パック旅行やLCCの積極的利用による旅費の見直しなど、各種の内部管理経費について、様々な工夫や手法を検討し経費削減に取り組みます。</p> <p>LCC：ローコストキャリアの略称で、効率的な運営により低価格の運賃で運行サービスを提供する航空会社。</p> | <p>《毎年度の予算編成において実施》<br/>                 各種の内部管理経費について、様々な工夫や手法を検討し、経費削減の取組を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・複合機の経費節減に有効な機能について庁内へ周知</li> <li>・カラーコピー抑制のため、庁内の全ての複合機に印刷単価を記載したシールを貼付、カラーコピーの利用基準の設定、プリンタドライバの基本設定の白黒印刷徹底について周知及び調査を実施</li> <li>・複合機の使用実績、電子決裁の利用促進について、文書関係事務にかかる説明会や主管課長会議等で周知、また総務文書課が行う本庁各課の文書巡回指導時に指導</li> <li>・旅費の航空券手配に係る法人契約オンライン手配サービスの導入及び利用の徹底（H28～）</li> <li>・旅行代金を旅行者へ直接支払う制度の導入（R2.8～）</li> </ul> <p>収支改善額（H28～R2累計）については、内部管理経費の見直し計画約33億円に対し、約34億円の収支改善の見込み</p> <p>（「達成」とした理由）<br/>                 内部管理経費の見直しについて、計画以上の収支改善が図られる見込みであるため。</p> |      |         | <p>《ICT等を活用した内部管理経費の縮減》</p> <p>[個別項目]<br/>                 10 施策の重点化・業務の効率化による歳出の見直し</p> |    |

|  |   |      |                      |               |      |    |    |    |        |      |             |       |      |      |        |      |    |          |       |      |      |     |        |    |          |        |      |    |  |  |  |
|--|---|------|----------------------|---------------|------|----|----|----|--------|------|-------------|-------|------|------|--------|------|----|----------|-------|------|------|-----|--------|----|----------|--------|------|----|--|--|--|
| 番 号  | 29  | 所管部局 | 総務部(全庁)、交通局、教育庁、警察本部 | 達成状況          | 概ね達成 |    |    |    |        |      |             |       |      |      |        |      |    |          |       |      |      |     |        |    |          |        |      |    |  |  |  |
| 個別項目   | 公共施設等総合管理の推進  |      |                      |               |      |    |    |    |        |      |             |       |      |      |        |      |    |          |       |      |      |     |        |    |          |        |      |    |  |  |  |
| プラン掲載内容  | これまでの具体的取組の内容及び成果   |      |                      | 次期プランにおける取組方針 |      |    |    |    |        |      |             |       |      |      |        |      |    |          |       |      |      |     |        |    |          |        |      |    |  |  |  |
| <p>施設の長寿命化や保有資産の総量適正化等を図るため、「長崎県公共施設等総合管理基本方針」に沿って、総合的かつ計画的な管理を実施し、財政負担の軽減・平準化を図ります。また、全庁的に情報を共有し、進捗管理を行います。</p> | <p>【知事部局】<br/>《施設類型ごとの個別施設計画の策定》<br/>公共施設等の全体の状況を把握し、長期的な視点をもって、更新・統廃合・長寿命化などを計画的に行うため、施設類型ごとに個別施設の具体的な対応方針を盛り込んだ個別施設計画を策定</p> <p>全28施設類型のうち、事後保全型管理のため策定しない3施設類型を除く下記25施設類型を策定済み（総務部関係）</p> <table border="1"> <tr> <td>県営住宅</td> <td>県立大学</td> </tr> <tr> <td>橋梁</td> <td>ダム</td> </tr> <tr> <td>舗装</td> <td>海岸（水産）</td> </tr> <tr> <td>トンネル</td> <td>庁舎、学校及び警察施設</td> </tr> <tr> <td>流域下水道</td> <td>職員公舎</td> </tr> <tr> <td>都市公園</td> <td>海岸（土改）</td> </tr> <tr> <td>森林公園</td> <td>空港</td> </tr> <tr> <td>農業水利（土改）</td> <td>河川水門等</td> </tr> <tr> <td>林道橋梁</td> <td>自然公園</td> </tr> <tr> <td>交通局</td> <td>海岸（土改）</td> </tr> <tr> <td>港湾</td> <td>地すべり（土改）</td> </tr> <tr> <td>農道（土改）</td> <td>治山施設</td> </tr> <tr> <td>漁港</td> <td></td> </tr> </table> |      |                      | 県営住宅          | 県立大学 | 橋梁 | ダム | 舗装 | 海岸（水産） | トンネル | 庁舎、学校及び警察施設 | 流域下水道 | 職員公舎 | 都市公園 | 海岸（土改） | 森林公園 | 空港 | 農業水利（土改） | 河川水門等 | 林道橋梁 | 自然公園 | 交通局 | 海岸（土改） | 港湾 | 地すべり（土改） | 農道（土改） | 治山施設 | 漁港 |  | <p>【知事部局】<br/>《長崎県公共施設等総合管理基本方針に個別施設計画の内容を反映》<br/>令和3年度に個別施設計画の内容を反映した公共施設等総合管理基本方針の見直しを実施</p> <p>[個別項目]<br/>16 公共施設等総合管理の推進</p> <p>《予防保全型管理による施設の長寿命化》<br/>策定が完了した個別施設計画に基づいた対策を適宜実施し、施設の長寿命化等を推進</p> <p>[個別項目]<br/>16 公共施設等総合管理の推進</p> |  |
| 県営住宅   | 県立大学  |      |                      |               |      |    |    |    |        |      |             |       |      |      |        |      |    |          |       |      |      |     |        |    |          |        |      |    |  |  |  |
| 橋梁   | ダム  |      |                      |               |      |    |    |    |        |      |             |       |      |      |        |      |    |          |       |      |      |     |        |    |          |        |      |    |  |  |  |
| 舗装   | 海岸（水産）  |      |                      |               |      |    |    |    |        |      |             |       |      |      |        |      |    |          |       |      |      |     |        |    |          |        |      |    |  |  |  |
| トンネル   | 庁舎、学校及び警察施設   |      |                      |               |      |    |    |    |        |      |             |       |      |      |        |      |    |          |       |      |      |     |        |    |          |        |      |    |  |  |  |
| 流域下水道  | 職員公舎  |      |                      |               |      |    |    |    |        |      |             |       |      |      |        |      |    |          |       |      |      |     |        |    |          |        |      |    |  |  |  |
| 都市公園   | 海岸（土改）  |      |                      |               |      |    |    |    |        |      |             |       |      |      |        |      |    |          |       |      |      |     |        |    |          |        |      |    |  |  |  |
| 森林公園   | 空港  |      |                      |               |      |    |    |    |        |      |             |       |      |      |        |      |    |          |       |      |      |     |        |    |          |        |      |    |  |  |  |
| 農業水利（土改）   | 河川水門等   |      |                      |               |      |    |    |    |        |      |             |       |      |      |        |      |    |          |       |      |      |     |        |    |          |        |      |    |  |  |  |
| 林道橋梁   | 自然公園  |      |                      |               |      |    |    |    |        |      |             |       |      |      |        |      |    |          |       |      |      |     |        |    |          |        |      |    |  |  |  |
| 交通局  | 海岸（土改）  |      |                      |               |      |    |    |    |        |      |             |       |      |      |        |      |    |          |       |      |      |     |        |    |          |        |      |    |  |  |  |
| 港湾   | 地すべり（土改）  |      |                      |               |      |    |    |    |        |      |             |       |      |      |        |      |    |          |       |      |      |     |        |    |          |        |      |    |  |  |  |
| 農道（土改）   | 治山施設  |      |                      |               |      |    |    |    |        |      |             |       |      |      |        |      |    |          |       |      |      |     |        |    |          |        |      |    |  |  |  |
| 漁港   |   |      |                      |               |      |    |    |    |        |      |             |       |      |      |        |      |    |          |       |      |      |     |        |    |          |        |      |    |  |  |  |

|   |   |      |                      |  |      |
|---|---|------|----------------------|--|------|
| 番号  | 29  | 所管部局 | 総務部(全庁)、交通局、教育庁、警察本部 | 達成状況   | 概ね達成 |
| 個別項目  | 公共施設等総合管理の推進  |      |                      |  |      |
| プラン掲載内容   | これまでの具体的取組の内容及び成果   |      |                      | 次期プランにおける取組方針  |      |
| <p>【前ページから継続】<br/>施設の長寿命化や保有資産の総量適正化等を図るため、「長崎県公共施設等総合管理基本方針」に沿って、総合的かつ計画的な管理を実施し、財政負担の軽減・平準化を図ります。また、全庁的に情報を共有し、進捗管理を行います。</p> | <p>【交通局】<br/>《施設類型ごとの個別施設計画の策定》<br/>「長崎県公共施設等総合管理基本方針」に沿って、安全性や利便性を確保しつつ、予防保全型の更新・長寿命化による投資費用の低減や平準化を図るため、平成28年7月に「交通局施設等の維持管理・更新計画」を策定</p> <p>計画策定後、車両や営業所、ターミナル等の維持更新等については、社会経済状況や新型コロナウイルス感染症の影響、経営状況を踏まえ総合的・計画的に判断して実施</p> |      |                      | <p>【交通局】<br/>《計画に基づく施設の維持更新》<br/>車両や営業所、ターミナルなどバスの運行に必要な不可欠な施設の維持更新等について、総合的・計画的に実施</p> <p>《各種環境の変化に対応した計画の見直し》<br/>将来のバス路線網の状況や新型コロナウイルス感染症が経営に与える影響等を注視し、今後の交通局の業務の変化に対応した計画の見直し等を実施</p> <p>[個別項目]<br/>16 公共施設等総合管理の推進</p> |      |

|   |  |      |                      |  |      |
|---|--|------|----------------------|--|------|
| 番号  | 29   | 所管部局 | 総務部(全庁)、交通局、教育庁、警察本部 | 達成状況   | 概ね達成 |
| 個別項目  | 公共施設等総合管理の推進   |      |                      |  |      |
| プラン掲載内容   | これまでの具体的取組の内容及び成果  |      |                      | 次期プランにおける取組方針  |      |
| <p>【前ページから継続】<br/>施設の長寿命化や保有資産の総量適正化等を図るため、「長崎県公共施設等総合管理基本方針」に沿って、総合的かつ計画的な管理を実施し、財政負担の軽減・平準化を図ります。また、全庁的に情報を共有し、進捗管理を行います。</p> | <p>【教育庁】<br/>《施設類型ごとの個別施設計画の策定》<br/>平成27年12月に「長崎県公共施設等総合管理基本方針」を策定したところであり、知事部局及び警察本部と連携しながら、また、文部科学省が作成した「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書」を踏まえながら、長期的な視点をもって、更新・統廃合・長寿命化などを計画的に行うため施設類型ごとの個別施設計画を策定</p> <p>令和2年度までに策定した個別施設計画（教育庁関係）<br/>庁舎、学校<br/>職員公舎</p> |      |                      | <p>【教育庁】<br/>《予防保全型管理による施設の長寿命化》<br/>長期的な維持管理コストの低減を図るため、個別施設計画に基づいた予防保全型管理による施設の長寿命化を推進</p> <p>[個別項目]<br/>16 公共施設等総合管理の推進</p> |      |

|   |   |      |                      |   |      |
|---|---|------|----------------------|---|------|
| 番号  | 29  | 所管部局 | 総務部(全庁)、交通局、教育庁、警察本部 | 達成状況  | 概ね達成 |
| 個別項目  | 公共施設等総合管理の推進  |      |                      |   |      |
| プラン掲載内容   | これまでの具体的取組の内容及び成果   |      |                      | 次期プランにおける取組方針   |      |
| <p>【前ページから継続】<br/>施設の長寿命化や保有資産の総量適正化等を図るため、「長崎県公共施設等総合管理基本方針」に沿って、総合的かつ計画的な管理を実施し、財政負担の軽減・平準化を図ります。また、全庁的に情報を共有し、進捗管理を行います。</p> | <p>【警察本部】<br/>《施設類型ごとの個別施設計画の策定》<br/>長期的な視点を持って、更新・統廃合・長寿命化などを計画的に行うため、警察庁が策定した「警察庁インフラ長寿命化計画」も踏まえ、知事部局及び教育庁と連携しながら、施設類型ごとに個別施設の具体的な対応方針を盛り込んだ個別施設計画を策定</p> <p>警察本部が関係する下記2施設類型を策定済み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・庁舎、学校及び警察施設</li> <li>・職員公舎</li> </ul> <p>(「概ね達成」とした理由)<br/>施設類型ごとに個別施設の具体的な対応方針を盛り込んだ個別施設計画を策定済み。「交通局施設等の維持管理・更新計画」に基づいた施設の維持更新等については、新型コロナウイルス感染症等の影響により、経営状況や投資の必要性を勘案し実施することとし、財政負担の軽減や平準化を図ったため、概ね達成と判断。</p> |      |                      | <p>【警察本部】<br/>《予防保全型管理による施設の長寿命化》<br/>個別施設計画の策定が完了したことから、引き続き、計画に基づいた施設の長寿命化を図るとともに、計画的な管理を実施し、財政負担の軽減・平準化を推進</p> <p>[個別項目]<br/>16 公共施設等総合管理の推進</p> |      |

| 番号  | 30   | 所管部局 | 総務部(全庁) | 達成状況   | 達成 |
|---|--|------|---------|--|----|
| 個別項目  | 新県庁舎移転による維持管理経費の縮減   |      |         |  |    |
| プラン掲載内容   | これまでの具体的取組の内容及び成果  |      |         | 次期プランにおける取組方針  |    |
| <p>新県庁舎移転に伴う省エネ機器の導入や庁舎借り上げの解消などにより、県庁舎の維持管理経費の縮減に努めます。</p> | <p><b>《維持管理業務の集約及び経費縮減》</b><br/>         維持管理業務の集約及び経費を縮減<br/>         ・光熱水費を含む維持管理経費全体で約39百万円の減額を達成（旧庁舎/平成28年度と新庁舎/令和2年度の比較）<br/>         ・新県庁舎関連の委託業務のうち、設備等保守19業務を、6業務に集約（令和2年度）</p> <p><b>《データの収集分析、機器の調整や運用、管理仕様の見直し》</b><br/>         空調の運転状況を検証するため機能性能試験を発注（平成28年）<br/>         ・専門家を含めた機能性能試験会議を4回実施<br/>         ・空調機器の運転データの収集・分析を実施（平成30年2月～）</p> <p>運用方法の見直し等により、目標を達成<br/>         ・省エネ目標：標準庁舎の40%削減、光熱水費：旧庁舎以下</p> <p>保守点検業務内容の見直しを実施<br/>         ・点検グレード及び点検頻度等を含めた仕様見直しを実施</p> <p>（「達成」とした理由）<br/>         業務集約化と省エネ効果の検証を実施し、維持管理経費の縮減が確認できたため。</p> |      |         | <p>庁舎移転を完了したことから、次期プランには掲載せずに、維持管理費の縮減と委託業務の集約化の取組を継続</p> <p>省エネルギーに向けた取り組みは目標を達成しており、今後もその効果が継続することから、次期プランには掲載せずに、データの収集分析、運用の見直し等の取組を継続</p> |    |

| 番 号  | 3 1  | 所管部局 | 総務部(全庁) |     |               | 達成状況 | 達 成 |     |    |    |        |    |     |     |     |     |   |  |
|--|--|------|---------|-----|---------------|------|-----|-----|----|----|--------|----|-----|-----|-----|-----|---|--|
| 個別項目   | 県出資団体の経営健全化  |      |         |     |               |      |     |     |    |    |        |    |     |     |     |     |   |  |
| プラン掲載内容  | これまでの具体的取組の内容及び成果  |      |         |     | 次期プランにおける取組方針 |      |     |     |    |    |        |    |     |     |     |     |   |  |
| <p>県が団体との出資関係を継続する必要性を毎年度検討し、検討結果を公表します。また、健全な経営を前提に、公共性と企業性を併せ持つ出資団体と連携して、施策の推進を図ります。</p> | <p>《引き続き、出資関係を継続する必要性を検討し、検討結果を公表》<br/>                 県が出資している全ての団体について、今後も出資を継続する必要性を検討し、検討結果をホームページで公表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R元</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>調査実施団体</td> <td>44</td> <td>104</td> <td>104</td> <td>103</td> <td>103</td> </tr> </tbody> </table> <p>平成28年度は、全出資団体104団体中、県の関与が大きい団体（44団体）についてのみ実施<br/>                 平成29年度以降は、全ての出資団体について実施<br/>                 令和元年度に、団体の解散により、1団体減少<br/>                 令和2年度検討結果：103団体の調査を実施 出資の継続必要と判断</p> <p>（「達成」とした理由）<br/>                 出資団体の見直し状況や運営状況について、毎年度調査を実施し、全ての出資団体に対して、今後も出資を継続する必要性があるという検討結果であり、調査結果の整理がなされているため。</p> |      |         |     |               | H28  | H29 | H30 | R元 | R2 | 調査実施団体 | 44 | 104 | 104 | 103 | 103 | <p>見直し状況や運営状況について調査結果の整理がなされているため、プランには掲載せずに、今後も継続的に必要な調査・見直し等を実施</p> |  |
|  | H28  | H29  | H30     | R元  | R2            |      |     |     |    |    |        |    |     |     |     |     |   |  |
| 調査実施団体   | 44   | 104  | 104     | 103 | 103           |      |     |     |    |    |        |    |     |     |     |     |   |  |

|   |   |      |     |   |      |
|---|---|------|-----|---|------|
| 番 号   | 3 2   | 所管部局 | 土木部 | 達成状況  | 概ね達成 |
| 個別項目  | 地方公社の経営健全化  |      |     |   |      |
| プラン掲載内容   | これまでの具体的取組の内容及び成果   |      |     | 次期プランにおける取組方針   |      |
| 引き続き、土地開発公社、住宅供給公社、道路公社の経営改善化のために適切な指導・監督に努めます。 | <p>(道路公社)</p> <p>《運営資金借入残高の返済(R元)》</p> <p>目標(令和元年度)残高:0百万円</p> <p>実績(令和元年度)残高:0百万円</p> <p>令和元年度までに完済済み</p> <p>《建設資金(国・機構)借入残高の返済(R2)》</p> <p>目標(令和2年度)残高:333百万円</p> <p>実績(令和2年度)残高:221百万円</p> <p>返済実績(令和2年度):226百万円</p> <p>以下の取組を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 標識や案内板の整備など「有料道路の魅力向上に向けた取組」</li> <li>・ 回数券委託販売先の拡大など「誘客活動」</li> <li>・ ホームページやパンフレット配布など「情報発信・PR活動」</li> <li>・ 正職員の退職不補充、再雇用・嘱託職員の活用など「人件費の抑制」</li> <li>・ トンネル内照明のLED化など「電気代の節約」</li> <li>・ ながさき出島道路全線でのETCの整備など「サービスの向上」</li> <li>・ 定期点検・計画的な補修など「道路の安全・安心の確保」</li> </ul> |      |     | <p>(道路公社)</p> <p>《建設資金(国)借入残高の返済》</p> <p>道路公社の経営健全化のため取組を継続</p> <p>[個別項目]</p> <p>15 地方公社、林業公社の経営健全化</p> |      |



|   |   |       |       |       |       |               |      |
|---|---|-------|-------|-------|-------|---------------|------|
| 番 号   | 3 2   | 所管部局  | 土木部   |       |       | 達成状況          | 概ね達成 |
| 個別項目  | 地方公社の経営健全化  |       |       |       |       |               |      |
| プラン掲載内容   | これまでの具体的取組の内容及び成果   |       |       |       |       | 次期プランにおける取組方針 |      |
| <p>【前ページから継続】<br/>引き続き、土地開発公社、住宅供給公社、道路公社の経営健全化のために適切な指導・監督に努めます。</p>   | <p>(住宅供給公社)<br/>《県・市からの借入金残高の返済》<br/>長崎市からの借入金は平成29年度に完済<br/>県からの借入金は返済計画に基づき返済</p> |       |       |       |       |               |      |
|   | 単位：百万円  | H28   | H29   | H30   | R元    | R2            |      |
|   | 県への返済額  | 215   | 220   | 325   | 336   | 320           |      |
|   | 市への返済額  | 0     | 224   | 0     | 0     | 0             |      |
|   | 残額  | 3,068 | 2,624 | 2,299 | 1,963 | 1,643         |      |
| <p>平成17年3月の特定調停成立時に県から借り入れた金融機関への一括弁済資金は、平成30年度に完済<br/>賃貸管理事業で安定した利益を計上</p> <p>《諫早西部団地の販売》<br/>東 - 1 地区：平成29年度完売<br/>西 - 1 地区：平成28年度、イオンタウン(株)と952百万円で契約<br/>平成30年9月引渡し完了<br/>東 - 2 地区：平成30年度完売<br/>令和元年度に引渡し完了</p> |   |       |       |       |       |               |      |
| <p>(住宅供給公社)<br/>《県からの借入金残高の返済》<br/>令和9年度末の目標残高0円を達成するため、返済計画に基づき返済</p> <p>[個別項目]<br/>15 地方公社、林業公社の経営健全化</p>   |   |       |       |       |       |               |      |

| 番 号   | 3 2  | 所管部局 | 土木部  |            | 達成状況          | 概ね達成 |     |     |     |          |     |     |      |  |        |     |     |     |            |          |     |     |      |  |        |      |      |     |  |        |     |     |      |  |         |     |     |      |  |   |      |      |     |  |   |
|---|--|------|------|------------|---------------|------|-----|-----|-----|----------|-----|-----|------|--|--------|-----|-----|-----|------------|----------|-----|-----|------|--|--------|------|------|-----|--|--------|-----|-----|------|--|---------|-----|-----|------|--|---|------|------|-----|--|---|
| 個別項目  | 地方公社の経営健全化   |      |      |            |               |      |     |     |     |          |     |     |      |  |        |     |     |     |            |          |     |     |      |  |        |      |      |     |  |        |     |     |      |  |         |     |     |      |  |   |      |      |     |  |   |
| プラン掲載内容   | これまでの具体的取組の内容及び成果  |      |      |            | 次期プランにおける取組方針 |      |     |     |     |          |     |     |      |  |        |     |     |     |            |          |     |     |      |  |        |      |      |     |  |        |     |     |      |  |         |     |     |      |  |   |      |      |     |  |   |
| <p>【前ページから継続】<br/>引き続き、土地開発公社、住宅供給公社、道路公社の経営健全化のために適切な指導・監督に努めます。</p> | <p>(土地開発公社)<br/>《時津第10工区埋立事業の工事完了(R2)、販売完了(R3)》<br/>販売状況は、商業用地の一部を除き販売済</p> <p style="text-align: right;">(単位：ha)</p> <table border="1" data-bbox="600 515 1637 991"> <thead> <tr> <th></th> <th>全 体</th> <th>販売済</th> <th>販売率</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1工区：住宅用地</td> <td>3.0</td> <td>3.0</td> <td>100%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>〃：商業用地</td> <td>2.3</td> <td>1.9</td> <td>83%</td> <td>0.4haはリース中</td> </tr> <tr> <td>2工区：住宅用地</td> <td>2.2</td> <td>2.2</td> <td>100%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>〃：商業用地</td> <td>12.2</td> <td>10.0</td> <td>82%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>〃：工業用地</td> <td>3.0</td> <td>3.0</td> <td>100%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>木場崎(住宅)</td> <td>0.5</td> <td>0.5</td> <td>100%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>23.2</td> <td>20.6</td> <td>89%</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>《現計画の検証と経営改善計画の策定(H28)》<br/>平成28年3月に策定した、「経営改善計画(H28～R3)」に基づいて事業を実施<br/>経営改善への取組の基本方針<br/>・自己資本比率を上げ、負債比率を下げることによる健全化の推進<br/>・将来にわたる財務見通しを設定し、組織体制と人員管理の適正化を図ることによる経営管理の強化</p> <p>《長期保有土地の県による買戻し》<br/>神ノ島工業用地及び大村臨海工業用地の買戻しを要請され、神ノ島工業用地は平成30年3月に買戻し完了</p> |      |      |            |               | 全 体  | 販売済 | 販売率 | 備 考 | 1工区：住宅用地 | 3.0 | 3.0 | 100% |  | 〃：商業用地 | 2.3 | 1.9 | 83% | 0.4haはリース中 | 2工区：住宅用地 | 2.2 | 2.2 | 100% |  | 〃：商業用地 | 12.2 | 10.0 | 82% |  | 〃：工業用地 | 3.0 | 3.0 | 100% |  | 木場崎(住宅) | 0.5 | 0.5 | 100% |  | 計 | 23.2 | 20.6 | 89% |  | <p>(土地開発公社)<br/>《時津第10工区埋立事業の販売完了(R7)》<br/>2工区-7商業用地を住宅用地へ用途変更し、インフラ整備を行い、R7に販売完了するよう進捗管理を実施<br/>[個別項目]<br/>15 地方公社、林業公社の経営健全化</p> <p>《現計画の検証と経営改善計画の策定(R3)》<br/>引き続き、経営改善計画が着実に推進されるよう指導・監督を実施<br/>[個別項目]<br/>15 地方公社、林業公社の経営健全化</p> <p>《長期保有土地の県による買戻し》<br/>大村臨海工業用地について、引き続き買戻し協議を実施<br/>[個別項目]<br/>15 地方公社、林業公社の経営健全化</p> |
|   | 全 体  | 販売済  | 販売率  | 備 考        |               |      |     |     |     |          |     |     |      |  |        |     |     |     |            |          |     |     |      |  |        |      |      |     |  |        |     |     |      |  |         |     |     |      |  |   |      |      |     |  |   |
| 1工区：住宅用地  | 3.0  | 3.0  | 100% |            |               |      |     |     |     |          |     |     |      |  |        |     |     |     |            |          |     |     |      |  |        |      |      |     |  |        |     |     |      |  |         |     |     |      |  |   |      |      |     |  |   |
| 〃：商業用地  | 2.3  | 1.9  | 83%  | 0.4haはリース中 |               |      |     |     |     |          |     |     |      |  |        |     |     |     |            |          |     |     |      |  |        |      |      |     |  |        |     |     |      |  |         |     |     |      |  |   |      |      |     |  |   |
| 2工区：住宅用地  | 2.2  | 2.2  | 100% |            |               |      |     |     |     |          |     |     |      |  |        |     |     |     |            |          |     |     |      |  |        |      |      |     |  |        |     |     |      |  |         |     |     |      |  |   |      |      |     |  |   |
| 〃：商業用地  | 12.2   | 10.0 | 82%  |            |               |      |     |     |     |          |     |     |      |  |        |     |     |     |            |          |     |     |      |  |        |      |      |     |  |        |     |     |      |  |         |     |     |      |  |   |      |      |     |  |   |
| 〃：工業用地  | 3.0  | 3.0  | 100% |            |               |      |     |     |     |          |     |     |      |  |        |     |     |     |            |          |     |     |      |  |        |      |      |     |  |        |     |     |      |  |         |     |     |      |  |   |      |      |     |  |   |
| 木場崎(住宅)   | 0.5  | 0.5  | 100% |            |               |      |     |     |     |          |     |     |      |  |        |     |     |     |            |          |     |     |      |  |        |      |      |     |  |        |     |     |      |  |         |     |     |      |  |   |      |      |     |  |   |
| 計   | 23.2   | 20.6 | 89%  |            |               |      |     |     |     |          |     |     |      |  |        |     |     |     |            |          |     |     |      |  |        |      |      |     |  |        |     |     |      |  |         |     |     |      |  |   |      |      |     |  |   |

|   |   |      |     |               |      |
|---|---|------|-----|---------------|------|
| 番 号   | 3 2   | 所管部局 | 土木部 | 達成状況          | 概ね達成 |
| 個別項目  | 地方公社の経営健全化  |      |     |               |      |
| プラン掲載内容   | これまでの具体的取組の内容及び成果   |      |     | 次期プランにおける取組方針 |      |
| <p>【前ページから継続】<br/>引き続き、土地開発公社、住宅供給公社、道路公社の経営健全化のために適切な指導・監督に努めます。</p> | <p>(「概ね達成」とした理由)<br/>住宅供給公社、道路公社の経営健全化に係る各詳細目標については、達成した。一方で、土地開発公社の経営健全化に係る詳細目標のうち、「長期保有土地の県による買戻し」について、神ノ島工業用地は買戻しが完了したが、大村臨海工業用地の買戻し協議が引き続き実施となっているため、三公社全体の達成状況としては「概ね達成」とした。</p> |      |     |               |      |

| 番号   | 33  | 所管部局 | 農林部  | 達成状況 | 概ね達成          |      |     |     |     |    |                  |          |      |      |      |      |      |   |   |
|--|---|------|------|------|---------------|------|-----|-----|-----|----|------------------|----------|------|------|------|------|------|---|---|
| 個別項目   | 林業公社の経営健全化  |      |      |      |               |      |     |     |     |    |                  |          |      |      |      |      |      |   |   |
| プラン掲載内容  | これまでの具体的取組の内容及び成果   |      |      |      | 次期プランにおける取組方針 |      |     |     |     |    |                  |          |      |      |      |      |      |   |   |
| <p>引き続き、分収造林契約変更を促進するとともに、有利な木材販売や有利子負債の削減等による林業公社の経営改善のために適切な指導・監督に努めます。</p> <p>分収造林契約：造林者が、民有地または市町有地に木を植えて一定期間育て、成林後に立木を販売し、その収益を土地所有者と造林者とで一定の割合で分収する契約。</p>   | <p>《分収造林契約変更》<br/>長伐期施業を円滑に進め収支改善に繋げるため、分収造林契約期間の延長について、土地所有者との交渉を粘り強く重ねた結果、83件364ha、契約変更率4.6ポイントの進捗。なお、契約解除31件249ha、所在不明6件38haの合計37件287haが契約変更不可能と判明したことから、変更を進める対象を整理</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R元</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>変更契約率(%)</td> <td>93.0</td> <td>94.5</td> <td>94.9</td> <td>95.4</td> <td>97.5</td> <td>97.6</td> </tr> </tbody> </table> |      |      |      |               | H27  | H28 | H29 | H30 | R元 | R2               | 変更契約率(%) | 93.0 | 94.5 | 94.9 | 95.4 | 97.5 | 97.6  | <p>目標に近づけることができ、変更交渉を進めるべき対象を整理したことから、プランには掲載せずに、今後は契約に至らない原因を分析し、契約終期等を考慮して、優先順位をつけて土地所有者との交渉を実施</p> |
|  |   | H27  | H28  | H29  | H30           | R元   | R2  |     |     |    |                  |          |      |      |      |      |      |   |   |
| 変更契約率(%)   | 93.0  | 94.5 | 94.9 | 95.4 | 97.5          | 97.6 |     |     |     |    |                  |          |      |      |      |      |      |   |   |
| <p>《有利な木材販売等による収支改善や県・市町の無利子貸付継続による有利子負債削減》<br/>より一層の経営改善に取り組むため、現在の木材価格の動向を注視しながら、協定販売や海外輸出、木質バイオマス材等への新たな需要拡大等の環境変化を踏まえた新たな7次経営計画を平成28年度に策定し、経営改善計画の着実な実行に向けた取組を実施<br/>有利な木材販売等の取組を継続するとともに、県から無利子60年据置の事業資金を貸付</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R元</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日本政策金融公庫借入残高(億円)</td> <td>57.5</td> <td>54.0</td> <td>50.1</td> <td>46.2</td> <td>43.0</td> <td>40.1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(「概ね達成」とした理由)<br/>分収造林契約変更率98%及び公庫借入残高40億円の目標値を、双方ともほぼ達成することができたため。</p> |   |      |      |      | H27           | H28  | H29 | H30 | R元  | R2 | 日本政策金融公庫借入残高(億円) | 57.5     | 54.0 | 50.1 | 46.2 | 43.0 | 40.1 | <p>《県及び市町からの無利子貸付を継続し、合わせて林業公社が有利な木材販売等の収入拡大対策を行うことにより公庫借入金を計画的に返済》<br/>日本政策金融公庫借入残高は目標の40億円をほぼ達成しているが、利息総額は5億円に達しており、更なる公庫資金借入額の削減が望まれるため、取組を継続</p> <p>[個別項目]<br/>15 地方公社、林業公社の経営健全化</p> |   |
|  | H27   | H28  | H29  | H30  | R元            | R2   |     |     |     |    |                  |          |      |      |      |      |      |   |   |
| 日本政策金融公庫借入残高(億円)   | 57.5  | 54.0 | 50.1 | 46.2 | 43.0          | 40.1 |     |     |     |    |                  |          |      |      |      |      |      |   |   |

|  |   |      |                     |  |       |
|--|---|------|---------------------|--|-------|
| 番号   | 34  | 所管部局 | 県民生活環境部、水産部、土木部、交通局 | 達成状況   | 一部未達成 |
| 個別項目   | 公営企業の経営健全化  |      |                     |  |       |
| プラン掲載内容  | これまでの具体的取組の内容及び成果   |      |                     | 次期プランにおける取組方針  |       |
| <p>公営企業については、サービスの提供を将来にわたり安定的に継続するため、経営状況の改善に努め、経営基盤の強化等に取り組みます。また、港湾整備事業会計については、H32(R2)年度の会計閉鎖に向け、未売却地の販売促進や非売却地の移管促進に取り組みます。</p> <p>大村湾南部流域下水道事業については、より計画的で安定した経営が継続できるように中期的な経営計画の策定を行うとともに、関連市への移管や公営企業の導入に向けた取組に努めます。</p> | <p>(流域下水道事業)<br/>《中長期的な経営計画の策定に向けた検討、関連市への移管及び公営企業会計の導入》<br/>大村湾南部流域下水道事業として、サービスの提供を安定的に継続することが可能となるよう、経営戦略を策定(平成29年3月)</p> <p>令和元年度に、公営企業会計適用のための条例を制定し、関係規則の改正を行うとともに、出納取扱金融機関の指定等の移行事務手続きを実施</p> <p>流域関連市や関係部局との調整を行いながら、組織体制の確立、会計事務の検討、企業会計システムの構築等を行い、令和2年度より公営企業会計へ移行</p> <p>事業の移管については、大村湾南部流域下水道事業連絡協議会における協議と文書による意見照会を実施。流域市からは、建設事業完了(R12年度予定)後の移管について、将来の負担増につながらないことを前提に、具体的な協議に応じる旨の回答を得ている状況</p> |      |                     | <p>(流域下水道事業)<br/>《大村湾南部流域下水道事業の安定経営の維持》<br/>経営戦略の着実な実行と必要に応じた見直しにより、経営の安定を維持</p> <p>[個別項目]<br/>14 環境変化に対応した公営事業サービスの提供</p> |       |

|  |   |      |                     |  |       |
|--|---|------|---------------------|--|-------|
| 番号   | 34  | 所管部局 | 県民生活環境部、水産部、土木部、交通局 | 達成状況   | 一部未達成 |
| 個別項目   | 公営企業の経営健全化  |      |                     |  |       |
| プラン掲載内容  | これまでの具体的取組の内容及び成果   |      |                     | 次期プランにおける取組方針  |       |
| <p>【前ページから継続】<br/>公営企業については、サービスの提供を将来にわたり安定的に継続するため、経営状況の改善に努め、経営基盤の強化等に取り組みます。また、港湾整備事業会計については、R2年度の会計閉鎖に向け、未売却地の販売促進や非売却地の移管促進に取り組みます。大村湾南部流域下水道事業については、より計画的で安定した経営が継続できるように中期的な経営計画の策定を行うとともに、関連市への移管や公営企業の導入に向けた取組に努めます。</p> | <p>(長崎魚市場)<br/>《経営計画の策定》<br/>生産性向上及び運営効率化を図るため、高度衛生化施設整備計画の全体的な見直しを実施</p> <p>経営計画策定に向けた経営改善の取組を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高度衛生管理施設の整備の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>東棟1期建設工事完了(平成28年度)</li> <li>西棟1期建設工事完了(平成29年度)</li> <li>東棟2期建設工事完了(令和元年度)</li> <li>西棟2・3期建設工事完了(令和2年度)</li> </ul> </li> <li>・委託業務の見直し等、効率的な運営の取組<br/>業務内容に応じた委託先への振り分けを実施<br/>(監視と施設修繕を区別)</li> <li>・卸売業者と連携した水揚げ増加対策の協議<br/>魚価の向上に資するため、長崎魚市場衛生品質管理協議会を10回開催、衛生管理マニュアルの検討を行うとともに、市場活性化について協議</li> <li>・用地占用料負担の見直し<br/>新施設は公共事業で整備するため、負担を免除</li> <li>・指定管理制度先進地の調査<br/>(一社)佐世保魚市場協会を訪問のうえ、指定管理の実態を調査し、比較検討を実施</li> <li>・新たに整備した施設使用料の徴収<br/>新冷蔵庫・西棟事務所の供用開始、使用料を徴収</li> </ul> <p>高度衛生化施設整備計画の見直しに伴う完成時期の変更により、経営計画の策定は令和3年度に見送り</p> |      |                     | <p>(長崎魚市場)<br/>《経営計画の策定》<br/>経営効率化に向けた検討を継続することとし、変更した施設のトータルのランニングコストを踏まえた経営計画策定のための取組を推進</p> <p>[個別項目]<br/>14 環境変化に対応した公営事業サービスの提供</p> |       |

| 番号  | 34   | 所管部局        | 県民生活環境部、水産部、土木部、交通局 |  | 達成状況          | 一部未達成 |     |     |              |             |     |            |             |     |            |             |    |            |             |    |            |       |   |
|---|--|-------------|---------------------|--|---------------|-------|-----|-----|--------------|-------------|-----|------------|-------------|-----|------------|-------------|----|------------|-------------|----|------------|-------|---|
| 個別項目  | 公営企業の経営健全化   |             |                     |  |               |       |     |     |              |             |     |            |             |     |            |             |    |            |             |    |            |       |   |
| プラン掲載内容   | これまでの具体的取組の内容及び成果  |             |                     |  | 次期プランにおける取組方針 |       |     |     |              |             |     |            |             |     |            |             |    |            |             |    |            |       |   |
| <p>【前ページから継続】<br/>公営企業については、サービスの提供を将来にわたり安定的に継続するため、経営状況の改善に努め、経営基盤の強化等に取り組みます。また、港湾整備事業会計については、R2年度の会計閉鎖に向け、未売却地の販売促進や非売却地の移管促進に取り組みます。<br/>大村湾南部流域下水道事業については、より計画的で安定した経営が継続できるように中期的な経営計画の策定を行うとともに、関連市への移管や公営企業の導入に向けた取組に努めます。</p> | <p>(港湾整備事業)<br/>《事業概成による港湾整備事業会計の閉鎖(R2)》<br/>未売却地(分譲用地)の売却促進<br/>売却実績 単位：千円 ( )内は件数</p> <table border="1" data-bbox="595 480 1424 703"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>水産部</th> <th>土木部</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28</td> <td>217,883 (41)</td> <td>304,696 (1)</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>30,382 (2)</td> <td>415,401 (7)</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>64,248 (2)</td> <td>484,954 (2)</td> </tr> <tr> <td>R元</td> <td>38,670 (3)</td> <td>183,703 (2)</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>27,305 (1)</td> <td>0 (0)</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・売却促進会議等による連携強化</li> <li>・未売却地の利便性向上</li> <li>・効果的な宣伝活動の実施</li> <li>・新たな販売促進策の開始</li> <li>・資産の有効活用等の検討</li> </ul> <p>売却率(令和2年度末)：96.8%</p> <p>非売却地(法面・道路・水路等)の適正な管理者への移管</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・移管に向けた整備(受入条件等の協議を実施)</li> <li>・閉鎖対策検討会議における移管協議(県関係部局)</li> <li>・関係部署等の個別協議(長崎市、県関係部局等)</li> </ul> <p>移管実績 ・H14~R2：28件 34,575.61㎡</p> <p>自主財源による運営の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・売却促進による運営経費の確保</li> </ul> <p>預金残高 H28末：16億64百万円 R2末：22億97百万円</p> |             |                     |  | 年度            | 水産部   | 土木部 | H28 | 217,883 (41) | 304,696 (1) | H29 | 30,382 (2) | 415,401 (7) | H30 | 64,248 (2) | 484,954 (2) | R元 | 38,670 (3) | 183,703 (2) | R2 | 27,305 (1) | 0 (0) | <p>(港湾整備事業)</p> <p>令和2年度に港湾整備事業会計を閉鎖したことから、プランには掲載せずに、今後は長崎県港湾整備事業財産管理基金において残余の財産の処分を促進</p> |
| 年度  | 水産部  | 土木部         |                     |  |               |       |     |     |              |             |     |            |             |     |            |             |    |            |             |    |            |       |   |
| H28   | 217,883 (41)   | 304,696 (1) |                     |  |               |       |     |     |              |             |     |            |             |     |            |             |    |            |             |    |            |       |   |
| H29   | 30,382 (2)   | 415,401 (7) |                     |  |               |       |     |     |              |             |     |            |             |     |            |             |    |            |             |    |            |       |   |
| H30   | 64,248 (2)   | 484,954 (2) |                     |  |               |       |     |     |              |             |     |            |             |     |            |             |    |            |             |    |            |       |   |
| R元  | 38,670 (3)   | 183,703 (2) |                     |  |               |       |     |     |              |             |     |            |             |     |            |             |    |            |             |    |            |       |   |
| R2  | 27,305 (1)   | 0 (0)       |                     |  |               |       |     |     |              |             |     |            |             |     |            |             |    |            |             |    |            |       |   |

| 番号   | 34   | 所管部局 | 県民生活環境部、水産部、土木部、交通局 | 達成状況  | 一部未達成 |
|--|--|------|---------------------|---|-------|
| 個別項目   | 公営企業の経営健全化   |      |                     |   |       |
| プラン掲載内容  | これまでの具体的取組の内容及び成果  |      |                     | 次期プランにおける取組方針   |       |
| <p>【前ページから継続】<br/>公営企業については、サービスの提供を将来にわたり安定的に継続するため、経営状況の改善に努め、経営基盤の強化等に取り組みます。また、港湾整備事業会計については、R2年度の会計閉鎖に向け、未売却地の販売促進や非売却地の移管促進に取り組みます。大村湾南部流域下水道事業については、より計画的で安定した経営が継続できるように中期的な経営計画の策定を行うとともに、関連市への移管や公営企業の導入に向けた取組に努めます。</p> | <p>(港湾整備事業)<br/>《利用率の向上(R2)》<br/>目標(令和2年度末): 75%<br/>実績(令和元年度末): 75%</p> <p>港湾施設用地において、利用率の向上を図るとともに、未利用となっている用地の土地利用計画を変更し売却</p> <p>《売却率の向上(R2)》<br/>目標(令和2年度末): 75%<br/>実績(令和2年度末): 70%<br/>R2売却実績: 25,000千円(1件)</p> <p>(長期活用を含めると、売却率は83%)<br/>参考: 売却予定地の一部については、長期貸付等により活用<br/>・長崎港: 駐車場<br/>・福江港: メガソーラー用地等</p> <p>売却予定地のPRを促進するとともに、地元市町に対し売却交渉を実施</p> |      |                     | <p>(港湾整備事業)<br/>《利用率の向上》<br/>目標(令和7年度末):<br/>75%以上<br/>ふ頭用地の利用改善を図るため未利用地等の利用を促進</p> <p>[個別項目]<br/>14 環境変化に対応した公営事業サービスの提供</p> <p>《売却及び長期貸付率の向上》<br/>目標(令和7年度末):<br/>90%<br/>未売却地について、引き続き地元市町に対する売却交渉を行い、未売却用地の売却を実施</p> <p>[個別項目]<br/>14 環境変化に対応した公営事業サービスの提供</p> |       |



| 番号  | 34   | 所管部局 | 県民生活環境部、水産部、土木部、交通局 |     |       |       | 達成状況   | 一部未達成      |     |     |     |     |    |            |                        |    |    |     |     |     |     |                                 |   |   |     |       |       |       |                          |     |     |     |     |     |     |
|---|--|------|---------------------|-----|-------|-------|--|------------|-----|-----|-----|-----|----|------------|------------------------|----|----|-----|-----|-----|-----|---------------------------------|---|---|-----|-------|-------|-------|--------------------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 個別項目  | 公営企業の経営健全化   |      |                     |     |       |       |  |            |     |     |     |     |    |            |                        |    |    |     |     |     |     |                                 |   |   |     |       |       |       |                          |     |     |     |     |     |     |
| プラン掲載内容   | これまでの具体的取組の内容及び成果  |      |                     |     |       |       | 次期プランにおける取組方針  |            |     |     |     |     |    |            |                        |    |    |     |     |     |     |                                 |   |   |     |       |       |       |                          |     |     |     |     |     |     |
| <p>【前ページから継続】<br/>公営企業については、サービスの提供を将来にわたり安定的に継続するため、経営状況の改善に努め、経営基盤の強化等に取り組みます。また、港湾整備事業会計については、R2年度の会計閉鎖に向け、未売却地の販売促進や非売却地の移管促進に取り組みます。大村湾南部流域下水道事業については、より計画的で安定した経営が継続できるように中期的な経営計画の策定を行うとともに、関連市への移管や公営企業の導入に向けた取組に努めます</p> | <p>(交通事業)<br/>《中期経営計画の着実な推進》<br/>交通局においては、高齢者のバス利用促進や交流人口増加の取組などを盛り込んだ中期経営計画を策定し、満65歳以上の高齢者を対象としたフリー定期券「プラチナパス65」の創設やシャトルバスの増便等、経営の健全性を保ちながら、「地域生活路線の維持・確保」及び「本県の観光振興への貢献」を推進</p>  |      |                     |     |       |       | <p>(交通事業)<br/>《中期経営計画の推進と経営の健全化》<br/>コロナ禍からの再建を図るため、利用実態に合ったダイヤ編成や資産の活用、事務の効率化等を柱とする収支改善策を着実に実施し、経営の健全化を推進</p> <p>行政・バス事業者と連携し、地域公共交通の維持方策を構築</p> <p>修学旅行の受入拡大等の観光振興の取組を推進</p> <p>[個別項目]<br/>14 環境変化に対応した公営事業サービスの提供</p> |            |     |     |     |     |    |            |                        |    |    |     |     |     |     |                                 |   |   |     |       |       |       |                          |     |     |     |     |     |     |
|   | <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R元</th> <th>R2<br/>(見込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>収益的収支の税抜収支<br/>(単位：百万円)</td> <td>68</td> <td>25</td> <td>753</td> <td>266</td> <td>271</td> <td>603</td> </tr> <tr> <td>プラチナパス65の各年度末時点での所有者数<br/>(単位：人)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>711</td> <td>1,058</td> <td>1,247</td> <td>1,155</td> </tr> <tr> <td>高速シャトルバスの利用者数<br/>(単位：千人)</td> <td>468</td> <td>531</td> <td>560</td> <td>645</td> <td>683</td> <td>611</td> </tr> </tbody> </table> |      |                     |     |       |       |  |            | H27 | H28 | H29 | H30 | R元 | R2<br>(見込) | 収益的収支の税抜収支<br>(単位：百万円) | 68 | 25 | 753 | 266 | 271 | 603 | プラチナパス65の各年度末時点での所有者数<br>(単位：人) | - | - | 711 | 1,058 | 1,247 | 1,155 | 高速シャトルバスの利用者数<br>(単位：千人) | 468 | 531 | 560 | 645 | 683 | 611 |
|   |  | H27  | H28                 | H29 | H30   | R元    |  | R2<br>(見込) |     |     |     |     |    |            |                        |    |    |     |     |     |     |                                 |   |   |     |       |       |       |                          |     |     |     |     |     |     |
|   | 収益的収支の税抜収支<br>(単位：百万円)   | 68   | 25                  | 753 | 266   | 271   |  | 603        |     |     |     |     |    |            |                        |    |    |     |     |     |     |                                 |   |   |     |       |       |       |                          |     |     |     |     |     |     |
|   | プラチナパス65の各年度末時点での所有者数<br>(単位：人)  | -    | -                   | 711 | 1,058 | 1,247 |  | 1,155      |     |     |     |     |    |            |                        |    |    |     |     |     |     |                                 |   |   |     |       |       |       |                          |     |     |     |     |     |     |
| 高速シャトルバスの利用者数<br>(単位：千人)  | 468  | 531  | 560                 | 645 | 683   | 611   |  |            |     |     |     |     |    |            |                        |    |    |     |     |     |     |                                 |   |   |     |       |       |       |                          |     |     |     |     |     |     |
| <p>令和2年度にコロナ禍による減収等に対し、人件費の見直し等の各種改善策を実施するとともに、長期的視点で経営再建策を策定</p>   |  |      |                     |     |       |       |  |            |     |     |     |     |    |            |                        |    |    |     |     |     |     |                                 |   |   |     |       |       |       |                          |     |     |     |     |     |     |
| <p>(「一部未達成」とした理由)<br/>長崎魚市場について、経営健全化の取組を進めたが、高度衛生化施設整備計画の変更により、経営計画策定を完了できなかったため。<br/>交通事業について、平成27年度から平成29年度は経営的に概ね順調に推移するも、平成30年度以降は、軽油価格の高騰や貸切収入の減少、新型コロナウイルスの影響等により赤字幅が拡大しているため。</p>   |  |      |                     |     |       |       |  |            |     |     |     |     |    |            |                        |    |    |     |     |     |     |                                 |   |   |     |       |       |       |                          |     |     |     |     |     |     |

| 番号  | 35   | 所管部局 | 総務部(全庁) | 達成状況  | 概ね達成 |
|---|--|------|---------|---|------|
| 個別項目  | 総合計画推進に対応した組織体制の見直し  |      |         |   |      |
| プラン掲載内容   | これまでの具体的取組の内容及び成果  |      |         | 次期プランにおける取組方針   |      |
| <p>「長崎県総合計画 チャレンジ2020」を総合的に推進するとともに、個別課題に的確に対応するため、必要な組織体制の見直しを実施します。組織体制の見直しに当たっては、事業群に対応した連携の仕組みを検討します。</p> | <p><b>《事業群に対応した連携の仕組みの構築》</b><br/>                     平成29年度に、特に困難な部局横断的な政策課題に取り組むため、組織規則の一部を改正し、新たに3政策監を配置（離島・半島・過疎対策担当、国際戦略担当、産業人材育成・県内定着促進・働き方改革担当）</p> <p>平成30年度に、部局横断的な観点から全ての県の施策について横串を通して見直し、必要な施策については積極的に対応策を講じるため、新たに統轄監を配置</p> <p>取組の加速化や進捗を促すとともに、各部局における具体的な施策の検討と実施につなげるため、5つの重点テーマを設定し、PTを設置（雇用の場の確保と若者の県内定着対策の強化、移住促進対策の強化、結婚・出産・子育て支援の強化、インバウンド対策の強化、集落維持・活性化対策の強化）</p> |      |         | <p>事業群に対応した連携の仕組みについては一定構築できたことから、プランには掲載せずに、組織体制については、今後も必要な見直しを随時実施</p> |      |

|  |   |      |         |  |      |
|--|---|------|---------|--|------|
| 番号   | 35  | 所管部局 | 総務部(全庁) | 達成状況   | 概ね達成 |
| 個別項目   | 総合計画推進に対応した組織体制の見直し   |      |         |  |      |
| プラン掲載内容  | これまでの具体的取組の内容及び成果   |      |         | 次期プランにおける取組方針                                    |      |
| <p>【前ページから継続】<br/>「長崎県総合計画 チャレンジ2020」を総合的に推進するとともに、個別課題に的確に対応するため、必要な組織体制の見直しを実施します。組織体制の見直しに当たっては、事業群に対応した連携の仕組みを検討します。</p> | <p>《組織体制の見直し》<br/>総合計画を推進するとともに、個別課題に的確に対応するため、組織体制を見直し</p> <p>【平成29年度の主な組織改正】<br/>・国際観光振興室の設置</p> <p>【平成30年度の主な組織改正】<br/>・統轄監（ポスト）の設置<br/>県政全般に関して、人口減少に歯止めをかける視点から、施策全体に横串を通して見直し、必要な施策に積極的に対応策を講じるため、新たな職を設置</p> <p>・産業労働部の再編<br/>新産業創造の推進に関する業務の一元化や若者の県内定着促進等に関する推進体制を強化</p> <p>【令和元年度の主な組織改正】<br/>・IR推進室のIR推進課への改組</p> <p>【令和2年度の主な組織改正】<br/>・企画振興部の再編<br/>重要施策等の企画立案及び連携体制並びに推進体制を強化するため、「企画振興部」を「企画部」と「地域振興部」に再編</p> <p>【令和3年度の主な組織改正】<br/>・農林部内の改組<br/>令和3年度からの「第3期ながさき農林業・農山村活性化計画」の推進のため、体制を強化</p> <p>（「概ね達成」とした理由）<br/>政策監・統轄監の配置、統轄監PTの設置など必要な組織体制を一定構築するとともに、総合計画の推進、県政を取り巻く環境変化への的確な対応のため、組織体制の所要の見直しを随時実施できたため。</p> |      |         | <p>組織体制については、個別事項としてプランへの掲載はしないが、必要な見直しを随時実施</p> |      |

| 番 号   | 36   | 所管部局  | 総務部、教育庁、交通局 |     | 達成状況          | 達成 |  |       |     |     |       |       |     |     |       |       |     |     |       |       |     |     |       |       |     |     |       |       |     |     |      |       |     |     |      |       |     |     |     |     |   |    |      |     |   |   |
|---|--|-------|-------------|-----|---------------|----|--|-------|-----|-----|-------|-------|-----|-----|-------|-------|-----|-----|-------|-------|-----|-----|-------|-------|-----|-----|-------|-------|-----|-----|------|-------|-----|-----|------|-------|-----|-----|-----|-----|---|----|------|-----|---|---|
| 個別項目  | 人員・給与の適正管理   |       |             |     |               |    |  |       |     |     |       |       |     |     |       |       |     |     |       |       |     |     |       |       |     |     |       |       |     |     |      |       |     |     |      |       |     |     |     |     |   |    |      |     |   |   |
| プラン掲載内容   | これまでの具体的取組の内容及び成果  |       |             |     | 次期プランにおける取組方針 |    |  |       |     |     |       |       |     |     |       |       |     |     |       |       |     |     |       |       |     |     |       |       |     |     |      |       |     |     |      |       |     |     |     |     |   |    |      |     |   |   |
| <p>県民サービスの維持・向上に努めつつ、事業のスクラップの徹底、業務の外部化、事務の効率化などにより、引き続き適正な職員配置に取り組みます。また、職員給与については、今後、県民の理解が得られるように、人事委員会勧告や国・他県の状況等を踏まえ、引き続き適正に管理します。</p>                                       | <p>《適正な職員配置》<br/>「長崎県行財政改革推進プラン」期間中の職員数の状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>知事部局等</th> <th>教育庁</th> <th>交通局</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27.4</td> <td>4,167</td> <td>333</td> <td>364</td> </tr> <tr> <td>H28.4</td> <td>4,139</td> <td>332</td> <td>355</td> </tr> <tr> <td>H29.4</td> <td>4,119</td> <td>331</td> <td>363</td> </tr> <tr> <td>H30.4</td> <td>4,105</td> <td>330</td> <td>357</td> </tr> <tr> <td>H31.4</td> <td>4,078</td> <td>330</td> <td>351</td> </tr> <tr> <td>R2.4</td> <td>4,052</td> <td>330</td> <td>334</td> </tr> <tr> <td>R3.4</td> <td>4,038</td> <td>330</td> <td>320</td> </tr> <tr> <td>削減数</td> <td>129</td> <td>3</td> <td>44</td> </tr> <tr> <td>削減目標</td> <td>100</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table> <p>教育庁及び交通局については、現行水準以内での対応を行う</p> |       |             |     |               |    |  | 知事部局等 | 教育庁 | 交通局 | H27.4 | 4,167 | 333 | 364 | H28.4 | 4,139 | 332 | 355 | H29.4 | 4,119 | 331 | 363 | H30.4 | 4,105 | 330 | 357 | H31.4 | 4,078 | 330 | 351 | R2.4 | 4,052 | 330 | 334 | R3.4 | 4,038 | 330 | 320 | 削減数 | 129 | 3 | 44 | 削減目標 | 100 | - | - |
|   |  | 知事部局等 | 教育庁         | 交通局 |               |    |  |       |     |     |       |       |     |     |       |       |     |     |       |       |     |     |       |       |     |     |       |       |     |     |      |       |     |     |      |       |     |     |     |     |   |    |      |     |   |   |
|   | H27.4  | 4,167 | 333         | 364 |               |    |  |       |     |     |       |       |     |     |       |       |     |     |       |       |     |     |       |       |     |     |       |       |     |     |      |       |     |     |      |       |     |     |     |     |   |    |      |     |   |   |
|   | H28.4  | 4,139 | 332         | 355 |               |    |  |       |     |     |       |       |     |     |       |       |     |     |       |       |     |     |       |       |     |     |       |       |     |     |      |       |     |     |      |       |     |     |     |     |   |    |      |     |   |   |
|   | H29.4  | 4,119 | 331         | 363 |               |    |  |       |     |     |       |       |     |     |       |       |     |     |       |       |     |     |       |       |     |     |       |       |     |     |      |       |     |     |      |       |     |     |     |     |   |    |      |     |   |   |
|   | H30.4  | 4,105 | 330         | 357 |               |    |  |       |     |     |       |       |     |     |       |       |     |     |       |       |     |     |       |       |     |     |       |       |     |     |      |       |     |     |      |       |     |     |     |     |   |    |      |     |   |   |
|   | H31.4  | 4,078 | 330         | 351 |               |    |  |       |     |     |       |       |     |     |       |       |     |     |       |       |     |     |       |       |     |     |       |       |     |     |      |       |     |     |      |       |     |     |     |     |   |    |      |     |   |   |
|   | R2.4   | 4,052 | 330         | 334 |               |    |  |       |     |     |       |       |     |     |       |       |     |     |       |       |     |     |       |       |     |     |       |       |     |     |      |       |     |     |      |       |     |     |     |     |   |    |      |     |   |   |
|   | R3.4   | 4,038 | 330         | 320 |               |    |  |       |     |     |       |       |     |     |       |       |     |     |       |       |     |     |       |       |     |     |       |       |     |     |      |       |     |     |      |       |     |     |     |     |   |    |      |     |   |   |
|   | 削減数  | 129   | 3           | 44  |               |    |  |       |     |     |       |       |     |     |       |       |     |     |       |       |     |     |       |       |     |     |       |       |     |     |      |       |     |     |      |       |     |     |     |     |   |    |      |     |   |   |
| 削減目標  | 100  | -     | -           |     |               |    |  |       |     |     |       |       |     |     |       |       |     |     |       |       |     |     |       |       |     |     |       |       |     |     |      |       |     |     |      |       |     |     |     |     |   |    |      |     |   |   |
| <p>《適正な定員管理》<br/>【総務部及び教育庁】<br/>多様化する行政需要等に対応した適正な定員管理を実施</p> <p>【交通局】<br/>「地域生活路線の維持・確保」及び「本県の観光振興への貢献」を推進するため、路線バスの効率化や業務見直しを行い、適正な職員配置等を実施</p> <p>[個別項目]<br/>11 人員・給与の適正管理</p> |  |       |             |     |               |    |  |       |     |     |       |       |     |     |       |       |     |     |       |       |     |     |       |       |     |     |       |       |     |     |      |       |     |     |      |       |     |     |     |     |   |    |      |     |   |   |

| 番号  | 36  | 所管部局 | 総務部、教育庁、交通局 | 達成状況  | 達成 |
|---|---|------|-------------|---|----|
| 個別項目  | 人員・給与の適正管理  |      |             |   |    |
| プラン掲載内容   | これまでの具体的取組の内容及び成果   |      |             | 次期プランにおける取組方針   |    |
| <p>【前ページから継続】<br/>県民サービスの維持・向上に努めつつ、事業のスクラップの徹底、業務の外部化、事務の効率化などにより、引き続き適正な職員配置に取り組みます。また、職員給与については、今後も、県民の理解が得られるように、人事委員会勧告や国・他県の状況等を踏まえ、引き続き適正に管理します。</p> | <p>【総務部及び教育庁】<br/>《人事委員会報告・勧告等を踏まえた給与制度改定》<br/>毎年の人事委員会報告・勧告を踏まえつつ、地域の民間給与等の状況、国、他県の状況等を勘案して給与改定を実施<br/>・ラスパイレス指数（R2.4.1）：98.2（全国42位）</p> <p>《等級別基準職務表に基づく適正な格付け・公表》<br/>職務の複雑、困難及び責任の度に応じた等級別基準職務表に基づき、適正な格付けを実施<br/>・等級別基準職務表を条例化<br/>・等級ごとの職員数について公表を実施</p> <p>《諸手当の支給について不断の点検を行い、不適正な支給を是正》<br/>毎年、諸手当の支給要件を継続的に満たしているか確認を行い、制度の適正な運用を実施<br/>（令和2年度の実施状況）<br/>・知事部局：事後確認を実施（R2.7～12）<br/>・教育庁：事後確認を実施（R2.7～12）</p> <p>（「達成」とした理由）<br/>人員については、組織や業務の見直し、事務の効率化等により、目標を達成することができたため。<br/>知事部局等及び教育庁の給与関係については、給与の適正管理のため、人事委員会報告・勧告等を踏まえ、必要な給与改定を行うとともに、等級別基準職務表に基づく適正な格付け・公表及び諸手当の事後確認を実施したため。</p> |      |             | <p>【総務部及び教育庁】<br/>《人事委員会報告・勧告等を踏まえた給与制度改定》<br/>給与制度の適正な運用を図るため、人事委員会報告・勧告等を踏まえ、給与改定を実施<br/>《等級別基準職務表に基づく適正な格付け・公表》<br/>給与制度の適正な運用を図るため、等級別基準職務表に基づき、適正な格付け、公表を実施<br/>《諸手当の支給に係る点検の実施及び不適正な支給を是正》<br/>給与制度の適正な運用を図るため、諸手当の事後確認を実施<br/>《人事評価結果の給与への活用》<br/>能力・実績に基づく人事管理の徹底を図るため、全ての人事評価結果に応じた給与反映を推進</p> <p>[個別項目]<br/>11 人員・給与の適正管理</p> |    |

|  |  |      |         |  |    |
|--|--|------|---------|--|----|
| 番号   | 37   | 所管部局 | 総務部(全庁) | 達成状況   | 達成 |
| 個別項目   | 臨時職員、非常勤職員の配置見直し   |      |         |  |    |
| プラン掲載内容  | これまでの具体的取組の内容及び成果  |      |         | 次期プランにおける取組方針  |    |
| <p>業務の外部化の検討状況や新県庁舎における仕事の仕方の変革を踏まえ、臨時職員や非常勤職員の配置を見直します。</p> | <p><b>《新県庁舎移転に伴う臨時職員及び非常勤職員の見直し実施》</b><br/>         新県庁舎の環境に応じた適正な配置の実施<br/>         新県庁舎移転によるオープンフロア化に伴い、これまで各所属で行っていた文書発送や物品管理などの総務事務の集約化・効率化を図り、臨時職員の配置見直しを実施<br/>         見直し人数<br/>         ・臨時職員：24名分</p> <p>教育部門と知事部局との総務事務の共同実施<br/>         教育部門の旅費事務等について、新県庁舎への移転を機に、総務事務センターで共同実施<br/>         支出事務：H30.4～事務集約<br/>         手当認定・旅費事務：H30.10～事務集約</p> <p>臨時職員及び非常勤職員の雇用状況実態調査の実施<br/>         雇用状況の実態等について、毎年、関係部局へのヒアリングを実施し、配置の必要性を精査</p> <p>(「達成」とした理由)<br/>         新県庁舎の移転を契機として、オープンフロア化の特徴を活かして文書発送など総務事務の効率化を図ることができたため。</p> |      |         | <p>新県庁舎の移転(平成30年1月)を契機とした取組であり、臨時職員等の見直しを実施したことから、次期プランには掲載せずに、毎年度、必要性を精査しながら配置の見直しを継続</p> |    |

|  |  |      |                |   |       |
|--|--|------|----------------|---|-------|
| 番号   | 38   | 所管部局 | 総務部(地域振興部)(全庁) | 達成状況  | 一部未達成 |
| 個別項目   | 本土振興局の再編   |      |                |   |       |
| プラン掲載内容  | これまでの具体的取組の内容及び成果  |      |                | 次期プランにおける取組方針   |       |
| <p>「長崎県地方機関再編の基本方針」(H20年3月策定)に沿って、本土振興局の再編を進めます。具体的には、本土振興局のあるべき組織体制の検討や、庁舎の確保に向けた検討を実施し、基本方針における最終形の実現を目指します。</p> | <p><b>《基本方針における最終形の実現》</b><br/> 「長崎県地方機関再編の基本方針」に基づく振興局見直しの方向性について<br/> ：基本方針における最終形の実現に向け、庁舎の建替えも含めての今後の方向性について、現時点での県の考え方をとりまとめ、公表(令和元年12月)</p> <p>その他、県南地域事務所(仮称)の建設を予定している諫早市、長崎地区・島原地区の関係市町、関係団体に対して、県の考え方について説明し、意見を聴取</p> <p>(「一部未達成」とした理由)<br/> 振興局見直しの方向性について考え方を取りまとめ、関係市町・関係団体の意見聴取を行うなど、基本方針における最終形の実現に向けた検討を進めているものの、組織体制を整理した再編の実施案の策定等には至らなかったため。</p> |      |                | <p><b>《県南地区振興局の再編》</b><br/> 庁内関係部局との協議、関係市町や団体の意見等を踏まえ、県南地区再編の実施案を策定のうえ、振興局の集約に必要な庁舎の建設を進め、県南地区の県民サービス提供の拠点かつ防災拠点となる庁舎を確保</p> <p>[個別項目]<br/> 7 県南地区振興局の再編</p> |       |

|   |  |      |                |  |       |
|---|--|------|----------------|--|-------|
| 番号  | 39   | 所管部局 | 総務部(地域振興部)(全庁) | 達成状況   | 一部未達成 |
| 個別項目  | 離島振興局の市町との役割分担の整理  |      |                |  |       |
| プラン掲載内容   | これまでの具体的取組の内容及び成果  |      |                | 次期プランにおける取組方針  |       |
| <p>市町村合併や地方分権改革の進展を踏まえ、離島振興局において実施している県業務を市町が実施することについて、市町との協議を進め、役割分担を整理します。</p> | <p><b>《県業務の離島市町での実施》</b><br/>         県と市町がともに効率化を図る視点から、また、定住人口確保の視点から、県業務を市町へ委託すること等の可能性について、庁内で検討を実施するとともに、令和元年度に設立した「人口減少社会に適応した行政サービスの提供のあり方研究会」において、県・市町を含む自治体行政の様々な課題の調査・研究・議論を実施</p> <p>参考<br/>         「人口減少社会に適応した行政サービスの提供のあり方研究会」について<br/>         離島に限らず、人口減少社会においても県・市町ともに行政サービスを安定的に提供し続けることを目指し、将来の行政運営の面で生じる様々な課題に関する調査・研究・議論を行う「人口減少社会に適応した行政サービスの提供のあり方研究会」を設置</p> <p>(「一部未達成」とした理由)<br/>         県業務の市町への委託等の検討のほか、「人口減少社会に適応した行政サービスの提供のあり方研究会」を設立し、市町との連携・協働等について議論を進めているものの、離島振興局の市町との役割分担など具体的な整理については引き続き検討を進める必要があるため。</p> |      |                | <p><b>《市町との連携・補完・支援》</b><br/>         「人口減少社会に適応した行政サービスの提供のあり方研究会」での議論等を通して、県業務の離島市町での実施等を検討</p> <p>[個別項目]<br/>         28 市町との連携・補完・支援</p> |       |



|   |  |      |                  |   |      |
|---|--|------|------------------|---|------|
| 番号  | 40   | 所管部局 | 総務部(全庁)、教育庁、警察本部 | 達成状況  | 概ね達成 |
| 個別項目  | 総務事務のさらなる集約化   |      |                  |   |      |
| プラン掲載内容   | これまでの具体的取組の内容及び成果  |      |                  | 次期プランにおける取組方針   |      |
| <p>職員の旅費や給与などの総務事務の集約化を図り、より効果的・効率的に事務を実施できる体制を検討します。</p> | <p><b>【知事部局及び教育庁】</b><br/> <b>《総務事務集約の検討・実施》</b><br/>           教育庁、警察本部、各振興局等の業務量調査及び集約業務の協議検討<br/>           総務事務等の集約を実施している先進県の実態調査<br/> <b>旅費事務の集約</b><br/>           ・平成30年4月に知事部局地方機関の旅費事務を総務事務センターに集約<br/>           ・平成30年10月に教育庁の旅費事務を総務事務センターに集約<br/>           ・令和3年4月に議会事務局の旅費事務を総務事務センターに集約<br/> <b>支出事務及び手当認定事務の集約</b><br/>           ・平成29年2月に長崎地区地方機関の手当認定事務を総務事務センターに集約（既に集約済の長崎振興局を除く）<br/>           ・平成30年4月に教育庁の支出事務を総務事務センターに集約<br/>           ・平成30年10月に教育庁の手当認定事務を総務事務センターに集約<br/>           ・令和3年4月に議会事務局の支出事務及び手当認定事務を総務事務センターに集約<br/> <b>契約事務の集約</b><br/>           ・令和2年4月に上五島福祉事務所の庁舎管理、消耗品等の単価契約事務を五島振興局上五島支所に集約</p> <p><b>《外部化の検討》</b><br/>           官公庁に実績がある人材派遣会社の訪問調査<br/>           総務事務の集約を図りながら外部化を検討<br/>           （令和2年度に外部化を含む業務見直しに向けた調査委託を実施）</p> |      |                  | <p><b>【知事部局及び教育庁】</b><br/> <b>《総務事務を中心に、さらなる集約範囲拡大を検討》</b><br/>           集約した事務の検証及びさらなる事務の集約について検討</p> <p>[個別項目]<br/>           5 業務のさらなる集約化・外部化</p> <p><b>《業務の外部化》</b><br/>           引き続き集約した事務の検証を行いながら、外部化を具体的に検討</p> <p>[個別項目]<br/>           5 業務のさらなる集約化・外部化</p> |      |

|  |  |      |                  |   |      |
|--|--|------|------------------|---|------|
| 番号   | 40   | 所管部局 | 総務部(全庁)、教育庁、警察本部 | 達成状況  | 概ね達成 |
| 個別項目   | 総務事務のさらなる集約化   |      |                  |   |      |
| プラン掲載内容  | これまでの具体的取組の内容及び成果  |      |                  | 次期プランにおける取組方針   |      |
| <p>【前ページから継続】<br/>職員の旅費や給与などの総務事務の集約化を図り、より効果的・効率的に事務を実施できる体制を検討します。</p> | <p>【警察本部】<br/>《総務事務集約の範囲の検討》<br/>一部所属間における旅費、給与、物品等の総務事務の集約化を試行し、現場警察活動に支障が生ずることのないシステムの構築について検討を実施</p> <p>(「概ね達成」とした理由)<br/>知事部局・教育庁については、段階的に業務集約化を進めるとともに、外部化に向けた業務調査委託など効率的な実施に向けた検討を行っているため、「概ね達成」と判断。<br/>警察本部では、一部所属間において、総務事務の集約化を試行し、実施体制について検討を実施している。</p> |      |                  | <p>【警察本部】<br/>《業務のさらなる集約化・外部化》<br/>旅費、給与、物品等の総務事務の効率化・平準化による適正な業務運営を推進するため、総務事務の集約の試行所属を拡大し、現場警察活動に支障が生ずることのないシステムの構築を引き続き検討</p> <p>[個別項目]<br/>5 業務のさらなる集約化・外部化</p> |      |

| 番号   | 4 1   | 所管部局 | 県民生活環境部、産業労働部、水産部、農林部 |    |               | 達成状況 | 概ね達成 |     |    |    |        |   |   |   |   |   |        |   |   |   |   |   |  |
|--|---|------|-----------------------|----|---------------|------|------|-----|----|----|--------|---|---|---|---|---|--------|---|---|---|---|---|--|
| 個別項目   | 試験研究機関の運営の効率化   |      |                       |    |               |      |      |     |    |    |        |   |   |   |   |   |        |   |   |   |   |   |  |
| プラン掲載内容  | これまでの具体的取組の内容及び成果   |      |                       |    | 次期プランにおける取組方針 |      |      |     |    |    |        |   |   |   |   |   |        |   |   |   |   |   |  |
| <p>現場や地域社会のニーズの把握、外部資金の獲得、研究分野の重点化、試験研究機関間や大学との連携強化を進めるなど、効率的な運営を図ります。</p> | <p>(環境保健研究センター)<br/>《学官連携共同研究の件数》<br/>大学等試験研究機関と当センターのお互いの利点を活かした質の高い研究成果を目指すため、連携協力の拡充・強化を推進<br/>経常研究等4件については、すべて大学等試験研究機関との共同研究であり、効率的な研究推進に寄与</p> <p>共同研究件数の目標と実績</p> <table border="1" data-bbox="680 679 1626 877"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R元</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標(件数)</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>実績(件数)</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table> <p>共同研究の相手方(令和2年度):長崎大学 4件<br/>共同研究の内容(令和2年度)<br/>長崎県における熱中症発生の地域特性と気象との関連性に関する研究(新規:R2~R4(経常研究))<br/>調整池及び周辺流入河川における淡水二枚貝の生息場拡大手法の開発に関する研究(継続:H30~R2(経常研究))<br/>国際感染症対策としての技術交流モデルの構築(継続:R元~R3(経常研究))<br/>食中毒起因化学物質の迅速分析法の確立(新規:R2~R4(経常研究))</p> |      |                       |    |               | H28  | H29  | H30 | R元 | R2 | 目標(件数) | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 実績(件数) | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | <p>(環境保健研究センター)<br/>《試験研究機関の運営の効率化(環保)》<br/>試験研究機関の運営・取組の改善のため取組を継続することとし、大学等研究機関とセンターのお互いの利点を活かした質の高い研究成果を目指すため、連携協力の拡充・強化を推進</p> <p>[個別項目]<br/>9 試験研究機関の運営・取組の改善</p> |
|  | H28   | H29  | H30                   | R元 | R2            |      |      |     |    |    |        |   |   |   |   |   |        |   |   |   |   |   |  |
| 目標(件数)   | 4   | 4    | 4                     | 4  | 4             |      |      |     |    |    |        |   |   |   |   |   |        |   |   |   |   |   |  |
| 実績(件数)   | 4   | 4    | 4                     | 4  | 4             |      |      |     |    |    |        |   |   |   |   |   |        |   |   |   |   |   |  |

| 番号  | 41   | 所管部局 | 県民生活環境部、産業労働部、水産部、農林部 |     |    |     | 達成状況          | 概ね達成 |     |     |     |    |    |    |               |     |    |     |     |    |    |     |     |     |    |    |    |     |     |          |     |    |    |    |    |    |    |     |    |    |   |    |   |    |  |
|---|--|------|-----------------------|-----|----|-----|---------------|------|-----|-----|-----|----|----|----|---------------|-----|----|-----|-----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|-----|----------|-----|----|----|----|----|----|----|-----|----|----|---|----|---|----|--|
| 個別項目  | 試験研究機関の運営の効率化  |      |                       |     |    |     |               |      |     |     |     |    |    |    |               |     |    |     |     |    |    |     |     |     |    |    |    |     |     |          |     |    |    |    |    |    |    |     |    |    |   |    |   |    |  |
| プラン掲載内容   | これまでの具体的取組の内容及び成果  |      |                       |     |    |     | 次期プランにおける取組方針 |      |     |     |     |    |    |    |               |     |    |     |     |    |    |     |     |     |    |    |    |     |     |          |     |    |    |    |    |    |    |     |    |    |   |    |   |    |  |
| <p>【前ページから継続】<br/>現場や地域社会のニーズの把握、外部資金の獲得、研究分野の重点化、試験研究機関間や大学との連携強化を進めるなど、効率的な運営を図ります。</p> | <p>(工業技術センター及び窯業技術センター)<br/>《産学官連携による共同研究数》<br/>産業ニーズの把握と県内企業への技術支援を行うため、技術相談、現地技術支援、企業訪問等を実施</p> <p>産業ニーズのうち高度な専門性が求められる研究テーマや単独の県研究機関だけでは解決が困難な研究テーマについて、大学や県内研究機関及び国等の研究機関と連携した研究を実施</p> <p>《外部資金応募件数》<br/>経常研究、戦略プロジェクト研究、共同研究から応用研究に発展させていくため外部資金の獲得を推進</p> <p>技術相談、現地技術支援、企業訪問等を実施しながら、応用研究に繋げていくため外部資金の獲得を推進</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R元</th> <th>R2</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">産学官連携による共同研究数</td> <td>目標値</td> <td>84</td> <td>106</td> <td>107</td> <td>99</td> <td>93</td> <td>488</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>113</td> <td>96</td> <td>88</td> <td>95</td> <td>115</td> <td>507</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">外部資金応募件数</td> <td>目標値</td> <td>10</td> <td>11</td> <td>12</td> <td>13</td> <td>11</td> <td>56</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>16</td> <td>15</td> <td>8</td> <td>10</td> <td>6</td> <td>55</td> </tr> </tbody> </table> |      |                       |     |    |     |               |      | H28 | H29 | H30 | R元 | R2 | 合計 | 産学官連携による共同研究数 | 目標値 | 84 | 106 | 107 | 99 | 93 | 488 | 実績値 | 113 | 96 | 88 | 95 | 115 | 507 | 外部資金応募件数 | 目標値 | 10 | 11 | 12 | 13 | 11 | 56 | 実績値 | 16 | 15 | 8 | 10 | 6 | 55 | <p>(工業技術センター及び窯業技術センター)<br/>《試験研究機関の運営の効率化(工技・窯技)》<br/>現場や地域社会のニーズの把握、外部資金の獲得、研究分野の重点化、試験研究機関間や大学との連携強化を進めるなど、引き続き、効率的な運営を推進</p> <p>大学や企業等との連携強化による共同研究体制の構築や、研究員の資質の向上を図るとともに、外部資金の積極的な応募・活用を推進</p> <p>[個別項目]<br/>9 試験研究機関の運営・取組の改善</p> |
|   |  | H28  | H29                   | H30 | R元 | R2  | 合計            |      |     |     |     |    |    |    |               |     |    |     |     |    |    |     |     |     |    |    |    |     |     |          |     |    |    |    |    |    |    |     |    |    |   |    |   |    |  |
| 産学官連携による共同研究数   | 目標値  | 84   | 106                   | 107 | 99 | 93  | 488           |      |     |     |     |    |    |    |               |     |    |     |     |    |    |     |     |     |    |    |    |     |     |          |     |    |    |    |    |    |    |     |    |    |   |    |   |    |  |
|   | 実績値  | 113  | 96                    | 88  | 95 | 115 | 507           |      |     |     |     |    |    |    |               |     |    |     |     |    |    |     |     |     |    |    |    |     |     |          |     |    |    |    |    |    |    |     |    |    |   |    |   |    |  |
| 外部資金応募件数  | 目標値  | 10   | 11                    | 12  | 13 | 11  | 56            |      |     |     |     |    |    |    |               |     |    |     |     |    |    |     |     |     |    |    |    |     |     |          |     |    |    |    |    |    |    |     |    |    |   |    |   |    |  |
|   | 実績値  | 16   | 15                    | 8   | 10 | 6   | 55            |      |     |     |     |    |    |    |               |     |    |     |     |    |    |     |     |     |    |    |    |     |     |          |     |    |    |    |    |    |    |     |    |    |   |    |   |    |  |

| 番号  | 4 1  | 所管部局 | 県民生活環境部、産業労働部、水産部、農林部 |     |    | 達成状況          | 概ね達成 |     |     |     |    |    |         |    |   |    |   |   |   |    |   |   |   |   |   |            |    |   |   |   |   |   |    |   |   |   |   |   |                 |    |   |    |    |    |    |    |   |    |    |    |    |  |
|---|--|------|-----------------------|-----|----|---------------|------|-----|-----|-----|----|----|---------|----|---|----|---|---|---|----|---|---|---|---|---|------------|----|---|---|---|---|---|----|---|---|---|---|---|-----------------|----|---|----|----|----|----|----|---|----|----|----|----|--|
| 個別項目  | 試験研究機関の運営の効率化  |      |                       |     |    |               |      |     |     |     |    |    |         |    |   |    |   |   |   |    |   |   |   |   |   |            |    |   |   |   |   |   |    |   |   |   |   |   |                 |    |   |    |    |    |    |    |   |    |    |    |    |  |
| プラン掲載内容   | これまでの具体的取組の内容及び成果  |      |                       |     |    | 次期プランにおける取組方針 |      |     |     |     |    |    |         |    |   |    |   |   |   |    |   |   |   |   |   |            |    |   |   |   |   |   |    |   |   |   |   |   |                 |    |   |    |    |    |    |    |   |    |    |    |    |  |
| <p>【前ページから継続】<br/>現場や地域社会のニーズの把握、外部資金の獲得、研究分野の重点化、試験研究機関間や大学との連携強化を進めるなど、効率的な運営を図ります。</p> | <p>(総合水産試験場)<br/> <b>《現場や地域社会のニーズの的確な把握》</b><br/>         現場ニーズの的確な把握と研究への反映<br/>         ・移動水産試験場(研修会)<br/>         ・関係機関(漁業者等)との意見交換会</p> <p><b>《試験研究の重点化》</b><br/>         ○水産業振興基本計画に基づく試験研究への取組<br/>         ・海況予測、赤潮防除、全雄養殖トラフグ、水産物発酵、養殖マアジ餌付に関する新たな技術を開発</p> <p><b>《現場への成果提供の充実化》</b><br/>         ○漁業者等が分かり易く、利用し易い成果情報発信<br/>         ・移動水産試験場(研修会)<br/>         ・ホームページを通じた新たな成果情報の発信</p> <table border="1" data-bbox="607 1007 1574 1406"> <thead> <tr> <th colspan="2">実績と目標</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R元</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">研修会の開催数</td> <td>実績</td> <td>8</td> <td>11</td> <td>9</td> <td>8</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>目標</td> <td>8</td> <td>8</td> <td>8</td> <td>8</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">意見交換会の実施回数</td> <td>実績</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>目標</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果情報発信(H28から累計)</td> <td>実績</td> <td>8</td> <td>14</td> <td>23</td> <td>30</td> <td>37</td> </tr> <tr> <td>目標</td> <td>7</td> <td>15</td> <td>21</td> <td>30</td> <td>37</td> </tr> </tbody> </table> |      |                       |     |    | 実績と目標         |      | H28 | H29 | H30 | R元 | R2 | 研修会の開催数 | 実績 | 8 | 11 | 9 | 8 | 6 | 目標 | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | 意見交換会の実施回数 | 実績 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 目標 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 成果情報発信(H28から累計) | 実績 | 8 | 14 | 23 | 30 | 37 | 目標 | 7 | 15 | 21 | 30 | 37 | <p>(総合水産試験場)</p> <p>ニーズの把握、研究の重点化、成果の提供についてはプランには掲載しないが、研究機関の基本的な責務であり、水産業振興基本計画(R3~R7)試験研究の取組方針に基づき、新たな現場ニーズの把握、研究課題の重点化、効率的な技術開発、技術の普及と現場定着を引き続き実施</p> |
| 実績と目標   |  | H28  | H29                   | H30 | R元 | R2            |      |     |     |     |    |    |         |    |   |    |   |   |   |    |   |   |   |   |   |            |    |   |   |   |   |   |    |   |   |   |   |   |                 |    |   |    |    |    |    |    |   |    |    |    |    |  |
| 研修会の開催数   | 実績   | 8    | 11                    | 9   | 8  | 6             |      |     |     |     |    |    |         |    |   |    |   |   |   |    |   |   |   |   |   |            |    |   |   |   |   |   |    |   |   |   |   |   |                 |    |   |    |    |    |    |    |   |    |    |    |    |  |
|   | 目標   | 8    | 8                     | 8   | 8  | 8             |      |     |     |     |    |    |         |    |   |    |   |   |   |    |   |   |   |   |   |            |    |   |   |   |   |   |    |   |   |   |   |   |                 |    |   |    |    |    |    |    |   |    |    |    |    |  |
| 意見交換会の実施回数  | 実績   | 1    | 1                     | 1   | 1  | 1             |      |     |     |     |    |    |         |    |   |    |   |   |   |    |   |   |   |   |   |            |    |   |   |   |   |   |    |   |   |   |   |   |                 |    |   |    |    |    |    |    |   |    |    |    |    |  |
|   | 目標   | 1    | 1                     | 1   | 1  | 1             |      |     |     |     |    |    |         |    |   |    |   |   |   |    |   |   |   |   |   |            |    |   |   |   |   |   |    |   |   |   |   |   |                 |    |   |    |    |    |    |    |   |    |    |    |    |  |
| 成果情報発信(H28から累計)   | 実績   | 8    | 14                    | 23  | 30 | 37            |      |     |     |     |    |    |         |    |   |    |   |   |   |    |   |   |   |   |   |            |    |   |   |   |   |   |    |   |   |   |   |   |                 |    |   |    |    |    |    |    |   |    |    |    |    |  |
|   | 目標   | 7    | 15                    | 21  | 30 | 37            |      |     |     |     |    |    |         |    |   |    |   |   |   |    |   |   |   |   |   |            |    |   |   |   |   |   |    |   |   |   |   |   |                 |    |   |    |    |    |    |    |   |    |    |    |    |  |

| 番 号   | 4 1   | 所管部局 | 県民生活環境部、産業労働部、水産部、農林部 |     |    | 達成状況          | 概ね達成 |     |     |     |    |    |              |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |                |    |   |   |   |   |   |    |   |   |   |   |   |              |    |   |   |   |   |   |    |   |   |   |   |   |   |  |
|---|---|------|-----------------------|-----|----|---------------|------|-----|-----|-----|----|----|--------------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----------------|----|---|---|---|---|---|----|---|---|---|---|---|--------------|----|---|---|---|---|---|----|---|---|---|---|---|---|--|
| 個別項目  | 試験研究機関の運営の効率化   |      |                       |     |    |               |      |     |     |     |    |    |              |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |                |    |   |   |   |   |   |    |   |   |   |   |   |              |    |   |   |   |   |   |    |   |   |   |   |   |   |  |
| プラン掲載内容   | これまでの具体的取組の内容及び成果   |      |                       |     |    | 次期プランにおける取組方針 |      |     |     |     |    |    |              |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |                |    |   |   |   |   |   |    |   |   |   |   |   |              |    |   |   |   |   |   |    |   |   |   |   |   |   |  |
| <p>【前ページから継続】<br/>現場や地域社会のニーズの把握、外部資金の獲得、研究分野の重点化、試験研究機関間や大学との連携強化を進めるなど、効率的な運営を図ります。</p> | <p>(総合水産試験場)<br/>《共同研究実施件数》<br/>目標：18件/年<br/>大学、国の研究機関等との連携強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・共同研究実施件数の維持</li> <li>・長崎水産研究三機関連絡会議（大学・国・県）の実施</li> <li>・連携活動、情報交換の場の維持拡大</li> <li>・「ながさき水産科学フェア」の開催</li> </ul> <p>実績と目標</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R元</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">共同研究実施<br/>件数</td> <td>実績</td> <td>25</td> <td>19</td> <td>21</td> <td>18</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>目標</td> <td>18</td> <td>18</td> <td>18</td> <td>18</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">三機関連絡<br/>会議の開催</td> <td>実績</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>目標</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">科学フェア<br/>の開催</td> <td>実績</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>目標</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> |      |                       |     |    |               |      | H28 | H29 | H30 | R元 | R2 | 共同研究実施<br>件数 | 実績 | 25 | 19 | 21 | 18 | 18 | 目標 | 18 | 18 | 18 | 18 | 18 | 三機関連絡<br>会議の開催 | 実績 | 3 | 3 | 3 | 3 | 2 | 目標 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 科学フェア<br>の開催 | 実績 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 | 目標 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | <p>(総合水産試験場)<br/>《試験研究機関の運営の効率化（水試）》<br/>○大学、国の研究機関等との連携強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・共同研究実施件数<br/>様々な新たな課題に対応するためには専門性の高い外部機関との共同研究は重要であるため、取組を継続することとし、研究の効率化を推進</li> <li>・長崎水産研究三機関連絡会議等の連携活動の実施<br/>水産研究・教育機構水産技術研究所、長崎大学海洋未来イノベーション機構が隣接する好条件を活かし連携を強化するため、取組を継続することとし、研究の効率化を推進</li> </ul> <p>[個別項目]<br/>9 試験研究機関の運営・取組の改善</p> |  |
|   |   | H28  | H29                   | H30 | R元 | R2            |      |     |     |     |    |    |              |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |                |    |   |   |   |   |   |    |   |   |   |   |   |              |    |   |   |   |   |   |    |   |   |   |   |   |   |  |
| 共同研究実施<br>件数  | 実績  | 25   | 19                    | 21  | 18 | 18            |      |     |     |     |    |    |              |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |                |    |   |   |   |   |   |    |   |   |   |   |   |              |    |   |   |   |   |   |    |   |   |   |   |   |   |  |
|   | 目標  | 18   | 18                    | 18  | 18 | 18            |      |     |     |     |    |    |              |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |                |    |   |   |   |   |   |    |   |   |   |   |   |              |    |   |   |   |   |   |    |   |   |   |   |   |   |  |
| 三機関連絡<br>会議の開催  | 実績  | 3    | 3                     | 3   | 3  | 2             |      |     |     |     |    |    |              |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |                |    |   |   |   |   |   |    |   |   |   |   |   |              |    |   |   |   |   |   |    |   |   |   |   |   |   |  |
|   | 目標  | 3    | 3                     | 3   | 3  | 3             |      |     |     |     |    |    |              |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |                |    |   |   |   |   |   |    |   |   |   |   |   |              |    |   |   |   |   |   |    |   |   |   |   |   |   |  |
| 科学フェア<br>の開催  | 実績  | 1    | 1                     | 1   | 1  | 0             |      |     |     |     |    |    |              |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |                |    |   |   |   |   |   |    |   |   |   |   |   |              |    |   |   |   |   |   |    |   |   |   |   |   |   |  |
|   | 目標  | 1    | 1                     | 1   | 1  | 1             |      |     |     |     |    |    |              |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |                |    |   |   |   |   |   |    |   |   |   |   |   |              |    |   |   |   |   |   |    |   |   |   |   |   |   |  |

| 番号  | 4 1   | 所管部局 | 県民生活環境部、産業労働部、水産部、農林部 |    |               | 達成状況 | 概ね達成 |     |    |    |           |    |    |    |    |    |       |    |    |    |    |    |  |  |
|---|---|------|-----------------------|----|---------------|------|------|-----|----|----|-----------|----|----|----|----|----|-------|----|----|----|----|----|--|--|
| 個別項目  | 試験研究機関の運営の効率化   |      |                       |    |               |      |      |     |    |    |           |    |    |    |    |    |       |    |    |    |    |    |  |  |
| プラン掲載内容   | これまでの具体的取組の内容及び成果   |      |                       |    | 次期プランにおける取組方針 |      |      |     |    |    |           |    |    |    |    |    |       |    |    |    |    |    |  |  |
| <p>【前ページから継続】<br/>現場や地域社会のニーズの把握、外部資金の獲得、研究分野の重点化、試験研究機関間や大学との連携強化を進めるなど、効率的な運営を図ります。</p> | <p>(農林技術開発センター)<br/>《競争的資金・戦略プロジェクト・産学官連携による共同研究実施課題数》<br/>農業者等のニーズを踏まえ、農家の所得向上や農林業を取り巻く情勢に対応した研究開発を効率的かつ有効に進めるため、アグリイノベーション研究開発プラットフォーム等を活用し、大学や企業等との連携による現地実証型の研究にも対応した競争的資金及び戦略プロジェクト研究等の産学官連携事業を実施<br/>特に、R元年度からは、スマート農業に関する国の競争的資金である現地実証型プロジェクトに3課題採択</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・温州みかんの生産から出荷をデータ駆動でつなぐスマート農業技術一貫体系の実証 (R元～2)</li> <li>・びわの品質を保証する生産から出荷までのスマート農業技術の実証と農福連携の推進 (R2～3)</li> <li>・中山間地におけるブロッコリーの生産から出荷をつなぐスマート農業システム (R2～3)</li> </ul> <table border="1" data-bbox="629 1010 1608 1228"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R元</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>共同研究実施課題数</td> <td>35</td> <td>35</td> <td>39</td> <td>27</td> <td>33</td> </tr> <tr> <td>各年目標数</td> <td>35</td> <td>35</td> <td>35</td> <td>39</td> <td>39</td> </tr> </tbody> </table> <p>(「概ね達成」とした理由)<br/>&lt;工業技術センター及び窯業技術センター&gt;<br/>目標値に達しなかった年度もあるが、実績値及び合計値とも概ね高い数値であるため。</p> |      |                       |    |               | H28  | H29  | H30 | R元 | R2 | 共同研究実施課題数 | 35 | 35 | 39 | 27 | 33 | 各年目標数 | 35 | 35 | 35 | 39 | 39 | <p>(農林技術開発センター)<br/>《試験研究機関の運営の効率化(農技)》<br/>試験研究機関や大学との連携強化による、Society5.0や中山間地域の維持・活性化等の研究分野の重点化、及び競争的研究資金等の外部資金獲得による、効率的な運営が図られるため取組を継続</p> <p>[個別項目]<br/>9 試験研究機関の運営・取組の改善</p> |  |
|   | H28   | H29  | H30                   | R元 | R2            |      |      |     |    |    |           |    |    |    |    |    |       |    |    |    |    |    |  |  |
| 共同研究実施課題数   | 35  | 35   | 39                    | 27 | 33            |      |      |     |    |    |           |    |    |    |    |    |       |    |    |    |    |    |  |  |
| 各年目標数   | 35  | 35   | 35                    | 39 | 39            |      |      |     |    |    |           |    |    |    |    |    |       |    |    |    |    |    |  |  |

|   |  |      |                       |               |      |
|---|--|------|-----------------------|---------------|------|
| 番号  | 4 1  | 所管部局 | 県民生活環境部、産業労働部、水産部、農林部 | 達成状況          | 概ね達成 |
| 個別項目  | 試験研究機関の運営の効率化  |      |                       |               |      |
| プラン掲載内容   | これまでの具体的取組の内容及び成果  |      |                       | 次期プランにおける取組方針 |      |
| <p>【前ページから継続】<br/>現場や地域社会のニーズの把握、外部資金の獲得、研究分野の重点化、試験研究機関間や大学との連携強化を進めるなど、効率的な運営を図ります。</p> | <p>&lt; 農林技術開発センター &gt;<br/>R元年度から国の競争的研究資金が、研究機関連携型から生産者や企業とのコンソーシアムによる現地実証型にシフトし予算枠が縮小した。しかしそのような中でも、本県の重要施策であるスマート農業に関する3課題が採択されるなど効率的に研究に取り組むことができたため。</p> |      |                       |               |      |



|  |  |      |       |      |               |  |     |     |
|--|--|------|-------|------|---------------|--|-----|-----|
| 番号   | 42   | 所管部局 | 福祉保健部 | 達成状況 | 一部未達成         |  |     |     |
| 個別項目   | こども医療福祉センターの地域への機能移行と効率的な運営  |      |       |      |               |  |     |     |
| プラン掲載内容  | これまでの具体的取組の内容及び成果  |      |       |      | 次期プランにおける取組方針 |  |     |     |
| <p>こども医療福祉センターについては、地域の中核的な療育支援機関に対する集中的な支援や質の高い療育を提供する事業所を増やす取組などにより、療育体制の機能強化・分担を進めるとともに、こども医療福祉センターが有する機能の地域への移行を促進し、効率的な運営を図ります。</p> | <p>《児童発達支援センター等の中核的療育支援機関の増加》</p> <p>巡回療育相談を実施し、障害児の地域生活支援を行った。また併せて地域で療育に携わる保健師、保育士等の療育関係者や保護者への研修会を開催</p> <p>児童発達支援センターをはじめとする地域の療育支援機関等に対し技術支援を実施</p> <p>新規開設事業所に対する施設整備への助成を行い、5年間で7件の児童発達支援センターが開設（既存2件が閉所したため差引5件の増）</p> |      |       |      |               | <p>《児童発達支援センター等の中核的療育支援機関の増加》</p> <p>地域の中核的療育支援機関の増加のため技術支援や施設の整備に対する優先的な補助の取組を継続することとし、こども医療福祉センターが有する機能の地域への移行を推進</p> <p>[個別項目]</p> <p>1 環境変化に対応した柔軟かつ機動的な組織体制・運営への見直し</p> |     |     |
|  |  | H27  | H28   | H29  | H30           |  | R元  | R2  |
|  | 巡回療育相談実施回数   | 21   | 21    | 21   | 21            |  | 19  | 9   |
|  | 技術支援回数   | 254  | 347   | 389  | 373           |  | 304 | 189 |
|  | 児童発達支援センター数（目標）  | 6    | 8     | 10   | 12            |  | 14  | 17  |
| 児童発達支援センター数（実績）  | 6  | 6    | 9     | 11   | 11            | 11   |     |     |
|  | <p>（「一部未達成」とした理由）</p> <p>巡回相談及び技術支援はR2年度においては新型コロナウイルスの影響で回数が減少したが、その他の年度については、一定の成果をあげることができた。</p> <p>数値目標としていた児童発達支援センターの設置数については、施設整備の助成等により設置を促進できたが、一方で既存のセンターが閉所し、目標としていた17件を達成しなかったため。</p>                              |      |       |      |               |  |     |     |

|                              |   |      |           |   |      |
|------------------------------|---|------|-----------|---|------|
| 番号                           | 43  | 所管部局 | 産業労働部、農林部 | 達成状況  | 概ね達成 |
| 個別項目                         | 高等技術専門校、農業大学の運営体制の見直し   |      |           |   |      |
| プラン掲載内容                      | これまでの具体的取組の内容及び成果   |      |           | 次期プランにおける取組方針   |      |
| <p>運営体制を見直し、効率的な運営を図ります。</p> | <p>(高等技術専門校)<br/> <b>《高等技術専門校の運営体制の見直し》</b><br/> <u>(協議の実施)</u><br/>                     ○各校における運営協議会(H7年度～)の開催(毎年度各1回)各科における訓練の見直し等へ反映<br/>                     企業訪問等による訓練ニーズ等の把握及び訓練内容等の継続的な見直し、充実・強化(毎年度実施)<br/>                     訓練内容、就職(県内)・定着、指導員研修、募集等へ反映</p> <p><u>(具体的見直し内容)</u><br/>                     ○(H29年度～)長崎校及び佐世保校の自動車整備科にて、最新技術への対応を目的とし民間企業等からの外部講師を活用<br/>                     安全運転支援システム等新技術・ノウハウ習得の訓練実施<br/>                     (H30年度～)佐世保校OAビジネス科にて、「秘書検定2級」の合格率向上を目的として訓練強化<br/>                     合格率(H30)84.2%(R元)80.0%(R2)93.7%<br/>                     (R元年度～)佐世保校の訓練科名変更<br/>                     「塗装技術科」を「自動車塗装科」へ科名変更<br/>                     関連する板金基礎講習実施等、自動車板金訓練を強化<br/>                     (R2年度～)佐世保校の訓練科名変更<br/>                     「OAビジネス科」を「オフィスビジネス科」へ科名変更<br/>                     販売・接客・営業の訓練強化=即戦力養成の訓練内容へ変更</p> |      |           | <p>(高等技術専門校)<br/> <b>《高等技術専門校の運営体制の見直し》</b><br/>                     「第11次長崎県職業能力開発計画(R3～R7)」の策定(10月公表予定)を踏まえ、訓練内容等(訓練課程、訓練期間、定員、取得資格等)の見直し、入校生確保対策及び指導員等の効率的な運営体制について検討</p> <p>[個別項目]<br/>                     8 高等技術専門校、農業大学の運営体制の見直し</p> |      |

| 番 号                                 | 4 3  | 所管部局 | 産業労働部、農林部 |    | 達成状況          | 概ね達成 |     |    |    |          |    |    |    |    |      |     |     |    |    |  |  |
|-------------------------------------|--|------|-----------|----|---------------|------|-----|----|----|----------|----|----|----|----|------|-----|-----|----|----|--|--|
| 個別項目                                | 高等技術専門校、農業大学校の運営体制の見直し   |      |           |    |               |      |     |    |    |          |    |    |    |    |      |     |     |    |    |  |  |
| プラン掲載内容                             | これまでの具体的取組の内容及び成果  |      |           |    | 次期プランにおける取組方針 |      |     |    |    |          |    |    |    |    |      |     |     |    |    |  |  |
| 【前ページから継続】<br>運営体制を見直し、効率的な運営を図ります。 | <p>(農業大学校)<br/>《農業大学校の運営体制の見直し》<br/>ながさき農業オープンアカデミーの実施及びカリキュラム見直し</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・若手農業者の経営発展ステージに合わせた経営力向上のための高度な研修を提供。外部講師を積極的に活用するとともに、離島部や天候等への対応策として、令和元年度よりTV会議システムで実施するなどの開催方法を見直すことにより、計画的な運営、参加しやすい環境づくりを提供</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R元</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>講座受講生(人)</td> <td>35</td> <td>24</td> <td>40</td> <td>46</td> </tr> <tr> <td>TV会議</td> <td>未導入</td> <td>未導入</td> <td>導入</td> <td>導入</td> </tr> </tbody> </table> <p>計画的な整備の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設整備については、農林技術開発センターと農業大学校の効率的な運営にむけあり方を検討。施設の老朽化が進み、先進的な農業教育を提供する観点から施設整備の検討がなされ、学生寮の建設を先行して行い(R4年8月運用)、本校整備についても一体的、計画的に整備を推進</li> </ul> <p>(「概ね達成」とした理由)<br/>&lt;高等技術専門校&gt;<br/>各校運営協議会等における企業団体等の意見を訓練内容に反映した訓練内容の見直し及び民間外部講師による講習(資格取得・新技術実技講習)を毎年実施した結果、修了生の県内就職率を90%以上に維持することができたため。<br/>(H30)93.1%、(R元)96.0% (R2)97.6%</p> |      |           |    |               | H29  | H30 | R元 | R2 | 講座受講生(人) | 35 | 24 | 40 | 46 | TV会議 | 未導入 | 未導入 | 導入 | 導入 | <p>(農業大学校)<br/>《農業大学校の運営体制の見直し》<br/>農業者の経営ステージに合わせた農業教育を進めるため、農林技術開発センターとの連携を図りながら、研究と教育の総合拠点として実践的な教育を推進</p> <p>[個別項目]<br/>8 高等技術専門校、農業大学校の運営体制の見直し</p> |  |
|                                     | H29  | H30  | R元        | R2 |               |      |     |    |    |          |    |    |    |    |      |     |     |    |    |  |  |
| 講座受講生(人)                            | 35   | 24   | 40        | 46 |               |      |     |    |    |          |    |    |    |    |      |     |     |    |    |  |  |
| TV会議                                | 未導入  | 未導入  | 導入        | 導入 |               |      |     |    |    |          |    |    |    |    |      |     |     |    |    |  |  |

|   |   |      |           |               |      |
|---|---|------|-----------|---------------|------|
| 番 号   | 4 3   | 所管部局 | 産業労働部、農林部 | 達成状況          | 概ね達成 |
| 個別項目  | 高等技術専門校、農業大学校の運営体制の見直し  |      |           |               |      |
| プラン掲載内容                                     | これまでの具体的取組の内容及び成果   |      |           | 次期プランにおける取組方針 |      |
| <p>【前ページから継続】<br/>運営体制を見直し、効率的な運営を図ります。</p> | <p>&lt; 農業大学校 &gt;<br/>農業者に対する研修講座のあり方について、外部講師の積極的活用、TV会議システムの導入による効率的な運営が引き続き図られたため。施設整備については、農林技術開発センターと連携した運営体制にむけ、学生寮を先行して整備し、他施設においても予算確保に向けた取組を継続したため。</p> |      |           |               |      |

| 番 号   | 4 4  | 所管部局 | 水産部 | 達成状況          | 達 成 |     |     |    |    |           |     |     |     |     |     |   |  |
|---|--|------|-----|---------------|-----|-----|-----|----|----|-----------|-----|-----|-----|-----|-----|---|--|
| 個別項目  | 漁業取締船・調査船の効率的な運航   |      |     |               |     |     |     |    |    |           |     |     |     |     |     |   |  |
| プラン掲載内容   | これまでの具体的取組の内容及び成果  |      |     | 次期プランにおける取組方針 |     |     |     |    |    |           |     |     |     |     |     |   |  |
| <p>漁業取締船については、取締能力の維持や安全運行の面を考慮しながら、より効率的・効果的な取締体制について検討します。調査船については、機能の維持を図りながら、より効率的な運航体制について検討します。</p> | <p><b>《取締船の効率的な取締体制の確立》</b><br/> 更新時期を迎える「かいりゅう」（平成5年進水）については、H30・R2年度の船体強度検査結果を基に、引き続き安全航行のための必要な維持補修を行なうことで現取締船の使用を継続<br/> また、代船建造の必要性について、他県や水産庁の事例を参考に検討を開始</p> <p>悪質密漁（狩りさし網、潜水器）等を対象に、違反の実態に対応した夜間取締体制を構築し、取締を実施した結果、被害漁協から「密漁船を見かけなくなった」と評価を得ており、違反の抑止効果を確認</p> <p><b>《調査船の効率的な運航体制の検討》</b><br/> 調査船については、H30年度までの2隻から、調査船「鶴丸」（H21年進水）1隻での調査体制に変更</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R元</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鶴丸の年間稼働日数</td> <td>105</td> <td>110</td> <td>123</td> <td>120</td> <td>133</td> </tr> </tbody> </table> <p>（「達成」とした理由）<br/> 取締船の効率的な取締体制の確立については、代船建造に向けた検討を進めつつ、船体強度検査結果に基づき「かいりゅう」の安全航行を確保し、取締能力の維持が図れた。また悪質密漁の効果的な取締体制が構築できたため。<br/> 調査船はR元年度から1隻体制とし、調査船の効率的な運航体制を維持できたため。</p> |      |     | 年度            | H28 | H29 | H30 | R元 | R2 | 鶴丸の年間稼働日数 | 105 | 110 | 123 | 120 | 133 | <p>令和2年度の法定検査（定期検査）に合格し引き続き「かいりゅう」の安全航行を確保したことから、プランには掲載せずに、代船建造の必要性についても検討を継続</p> <p>調査船2隻を1隻体制に変更し、効率的な運航や必要に応じた用船で調査体制を維持していることから、プランには掲載せずに、取組を終了</p> |  |
| 年度  | H28  | H29  | H30 | R元            | R2  |     |     |    |    |           |     |     |     |     |     |   |  |
| 鶴丸の年間稼働日数   | 105  | 110  | 123 | 120           | 133 |     |     |    |    |           |     |     |     |     |     |   |  |

|  |   |      |     |   |    |
|--|---|------|-----|---|----|
| 番号   | 45  | 所管部局 | 教育庁 | 達成状況  | 達成 |
| 個別項目   | 県立高等学校改革の推進   |      |     |   |    |
| プラン掲載内容  | これまでの具体的取組の内容及び成果   |      |     | 次期プランにおける取組方針   |    |
| <p>「第二期長崎県立高等学校改革基本方針」(H21年3月策定)に基づき、高校教育改革を推進します。</p> | <p>《第二期長崎県立高等学校改革基本方針に基づく高校教育改革の推進》<br/>平成28年9月に長崎県立高等学校教育改革第8次実施計画を策定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 離島留学制度の更なる拡充を図るため、新たに平成30年度に五島南高校・奈留高校に導入</li> <li>・ 時代が求める人材を育成するため、口加高校に平成29年度に普通科のグローバルコース(グローバルな視野で物事を考える能力を持ち、地域の発展に情熱と愛情を注ぐことのできる人材の育成を目指すコース)及び平成31年度に福祉科を設置</li> <li>・ 定時制課程における多様な生徒への教育支援の充実を図るため、平成30年度に佐世保中央高校夜間部に午後から学べるエンカレッジコースを設置</li> </ul> <p>「第二期長崎県立高等学校改革基本方針」が令和2年度をもって終了することから、令和3年度から10年間を計画期間とする「第三期長崎県立高等学校改革基本方針」を策定・周知啓発</p> <p>(「達成」とした理由)<br/>上記のとおり、第二期長崎県立高等学校改革基本方針に基づき第8次実施計画を策定し、計画の推進のための取組を実施したため。</p> |      |     | <p>県立高等学校改革の推進については、令和3年度から「第三期長崎県立高等学校改革基本方針」に基づき児童生徒の増減や社会・地域の教育ニーズ等を考慮して実施していくものであるため、プランには掲載せずに、今後は第三期方針に基づいた高校教育改革の推進に向けた取組を継続</p> |    |

|   |  |      |     |  |    |
|---|--|------|-----|--|----|
| 番号  | 46   | 所管部局 | 教育庁 | 達成状況   | 達成 |
| 個別項目  | 特別支援学校の適正配置  |      |     |  |    |
| プラン掲載内容   | これまでの具体的取組の内容及び成果  |      |     | 次期プランにおける取組方針  |    |
| <p>県全体の児童・生徒数が減少する一方で、特別支援学校で学ぶ児童・生徒の数は年々増加しており、引き続き、「長崎県特別支援教育推進基本計画（H23年10月策定）に基づき、特別支援学校の適正配置を推進します。</p> | <p>《「長崎県特別支援教育推進基本計画」に基づく適正配置の推進》</p> <p>「長崎県特別支援教育推進基本計画第3次実施計画」に基づく特別支援学校の適正配置</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成28年度 長崎特別支援学校への高等部の設置</li> <li>・平成29年度 川棚特別支援学校への高等部の設置</li> <li>・平成30年度 大村特別支援学校西大村分教室（小・中学部）の設置</li> <li>・平成30年度 諫早特別支援学校みさかえ分教室の廃止と訪問教育への移行</li> </ul> <p>「長崎県特別支援教育推進基本計画第4次実施計画」に基づく特別支援学校の適正配置</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成31年度 ろう学校佐世保分校の分教室化</li> <li>・令和3年度 佐世保特別支援学校北松分校の設置</li> </ul> <p>（「達成」とした理由）</p> <p>「長崎県特別支援教育推進基本計画第3次及び第4次実施計画」に基づき、特別支援学校の計画的な配置を行ったため。</p> |      |     | <p>「長崎県特別支援教育推進基本計画」の計画期間が令和3年度をもって終了。今後はプランには掲載せず、令和4年度以降の特別支援教育の基本方針や施策の方向性を示す「第二期長崎県特別支援教育推進基本計画」を令和3年度中に策定し、本基本計画に基づき、児童生徒数の見込みや地域の教育的ニーズを踏まえた特別支援学校の適正配置を引き続き推進</p> |    |

| 番 号   | 47   | 所管部局    | 警察本部    |         |         | 達成状況          | 達成  |     |     |    |    |         |        |        |        |        |        |            |   |   |   |   |        |       |       |       |       |       |       |        |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |         |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |       |       |       |       |       |              |         |         |         |         |         |             |         |         |         |         |         |           |       |       |       |       |       |            |       |       |       |       |       |   |
|---|--|---------|---------|---------|---------|---------------|-----|-----|-----|----|----|---------|--------|--------|--------|--------|--------|------------|---|---|---|---|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|---------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|--------------|---------|---------|---------|---------|---------|-------------|---------|---------|---------|---------|---------|-----------|-------|-------|-------|-------|-------|------------|-------|-------|-------|-------|-------|---|
| 個別項目  | 警察署における運転免許証即日交付拡大の検討  |         |         |         |         |               |     |     |     |    |    |         |        |        |        |        |        |            |   |   |   |   |        |       |       |       |       |       |       |        |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |         |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |       |       |       |       |       |              |         |         |         |         |         |             |         |         |         |         |         |           |       |       |       |       |       |            |       |       |       |       |       |   |
| プラン掲載内容   | これまでの具体的取組の内容及び成果  |         |         |         |         | 次期プランにおける取組方針 |     |     |     |    |    |         |        |        |        |        |        |            |   |   |   |   |        |       |       |       |       |       |       |        |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |         |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |       |       |       |       |       |              |         |         |         |         |         |             |         |         |         |         |         |           |       |       |       |       |       |            |       |       |       |       |       |   |
| 警察署における運転免許証の即日交付の拡大について、施設面や人的体制面、費用対効果などを考慮しながら検討します。 | <p>《長崎市内での即日交付を実施》</p> <p>長崎市内における運転免許証の即日交付施設の整備<br/>令和2年4月1日、長崎警察署に併設する運転免許証の即日交付施設である長崎運転免許センターを開設し、長崎市内における運転免許証の即日交付を行った結果、令和2年度中は更新免許証の即日交付率71.2%（前年比+14ポイント）となり、全国平均と同程度の水準に向上</p> <p style="text-align: right;">単位：件</p> <p style="text-align: center;">更新免許証の即日交付件数</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R元</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>運転免許試験場</td> <td>78,523</td> <td>77,967</td> <td>76,915</td> <td>79,160</td> <td>74,271</td> </tr> <tr> <td>長崎運転免許センター</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>33,646</td> </tr> <tr> <td>西海警察署</td> <td>3,541</td> <td>3,535</td> <td>3,376</td> <td>4,086</td> <td>3,484</td> </tr> <tr> <td>南島原警察署</td> <td>5,461</td> <td>5,692</td> <td>5,509</td> <td>6,238</td> <td>5,474</td> </tr> <tr> <td>平戸警察署</td> <td>4,786</td> <td>5,063</td> <td>5,196</td> <td>5,817</td> <td>4,692</td> </tr> <tr> <td>五島警察署</td> <td>5,260</td> <td>4,887</td> <td>4,598</td> <td>5,133</td> <td>5,287</td> </tr> <tr> <td>新上五島警察署</td> <td>2,375</td> <td>2,283</td> <td>2,274</td> <td>2,448</td> <td>2,464</td> </tr> <tr> <td>吉岐警察署</td> <td>3,869</td> <td>3,672</td> <td>3,430</td> <td>3,678</td> <td>3,880</td> </tr> <tr> <td>対馬南警察署</td> <td>4,060</td> <td>3,502</td> <td>3,262</td> <td>3,588</td> <td>3,547</td> </tr> <tr> <td>更新免許証の即日交付件数</td> <td>107,875</td> <td>106,601</td> <td>104,560</td> <td>110,148</td> <td>136,745</td> </tr> <tr> <td>更新免許証の総交付件数</td> <td>195,166</td> <td>189,299</td> <td>183,653</td> <td>192,667</td> <td>192,089</td> </tr> <tr> <td>長崎県の即日交付率</td> <td>55.3%</td> <td>56.3%</td> <td>56.9%</td> <td>57.2%</td> <td>71.2%</td> </tr> <tr> <td>即日交付率の全国平均</td> <td>79.6%</td> <td>80.0%</td> <td>80.4%</td> <td>80.3%</td> <td>78.6%</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">注：警察庁統計</p> <p>（「達成」とした理由）<br/>令和2年4月1日から、長崎運転免許センターが開庁したことにより、即日交付率についても、全国平均水準となったため。</p> |         |         |         |         |               | H28 | H29 | H30 | R元 | R2 | 運転免許試験場 | 78,523 | 77,967 | 76,915 | 79,160 | 74,271 | 長崎運転免許センター | - | - | - | - | 33,646 | 西海警察署 | 3,541 | 3,535 | 3,376 | 4,086 | 3,484 | 南島原警察署 | 5,461 | 5,692 | 5,509 | 6,238 | 5,474 | 平戸警察署 | 4,786 | 5,063 | 5,196 | 5,817 | 4,692 | 五島警察署 | 5,260 | 4,887 | 4,598 | 5,133 | 5,287 | 新上五島警察署 | 2,375 | 2,283 | 2,274 | 2,448 | 2,464 | 吉岐警察署 | 3,869 | 3,672 | 3,430 | 3,678 | 3,880 | 対馬南警察署 | 4,060 | 3,502 | 3,262 | 3,588 | 3,547 | 更新免許証の即日交付件数 | 107,875 | 106,601 | 104,560 | 110,148 | 136,745 | 更新免許証の総交付件数 | 195,166 | 189,299 | 183,653 | 192,667 | 192,089 | 長崎県の即日交付率 | 55.3% | 56.3% | 56.9% | 57.2% | 71.2% | 即日交付率の全国平均 | 79.6% | 80.0% | 80.4% | 80.3% | 78.6% | 即日交付率について、全国平均水準となったことからプランには掲載せず、県下の免許人口の推移を踏まえ継続的な検討を実施 |
|   | H28  | H29     | H30     | R元      | R2      |               |     |     |     |    |    |         |        |        |        |        |        |            |   |   |   |   |        |       |       |       |       |       |       |        |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |         |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |       |       |       |       |       |              |         |         |         |         |         |             |         |         |         |         |         |           |       |       |       |       |       |            |       |       |       |       |       |   |
| 運転免許試験場   | 78,523   | 77,967  | 76,915  | 79,160  | 74,271  |               |     |     |     |    |    |         |        |        |        |        |        |            |   |   |   |   |        |       |       |       |       |       |       |        |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |         |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |       |       |       |       |       |              |         |         |         |         |         |             |         |         |         |         |         |           |       |       |       |       |       |            |       |       |       |       |       |   |
| 長崎運転免許センター  | -  | -       | -       | -       | 33,646  |               |     |     |     |    |    |         |        |        |        |        |        |            |   |   |   |   |        |       |       |       |       |       |       |        |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |         |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |       |       |       |       |       |              |         |         |         |         |         |             |         |         |         |         |         |           |       |       |       |       |       |            |       |       |       |       |       |   |
| 西海警察署   | 3,541  | 3,535   | 3,376   | 4,086   | 3,484   |               |     |     |     |    |    |         |        |        |        |        |        |            |   |   |   |   |        |       |       |       |       |       |       |        |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |         |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |       |       |       |       |       |              |         |         |         |         |         |             |         |         |         |         |         |           |       |       |       |       |       |            |       |       |       |       |       |   |
| 南島原警察署  | 5,461  | 5,692   | 5,509   | 6,238   | 5,474   |               |     |     |     |    |    |         |        |        |        |        |        |            |   |   |   |   |        |       |       |       |       |       |       |        |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |         |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |       |       |       |       |       |              |         |         |         |         |         |             |         |         |         |         |         |           |       |       |       |       |       |            |       |       |       |       |       |   |
| 平戸警察署   | 4,786  | 5,063   | 5,196   | 5,817   | 4,692   |               |     |     |     |    |    |         |        |        |        |        |        |            |   |   |   |   |        |       |       |       |       |       |       |        |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |         |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |       |       |       |       |       |              |         |         |         |         |         |             |         |         |         |         |         |           |       |       |       |       |       |            |       |       |       |       |       |   |
| 五島警察署   | 5,260  | 4,887   | 4,598   | 5,133   | 5,287   |               |     |     |     |    |    |         |        |        |        |        |        |            |   |   |   |   |        |       |       |       |       |       |       |        |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |         |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |       |       |       |       |       |              |         |         |         |         |         |             |         |         |         |         |         |           |       |       |       |       |       |            |       |       |       |       |       |   |
| 新上五島警察署   | 2,375  | 2,283   | 2,274   | 2,448   | 2,464   |               |     |     |     |    |    |         |        |        |        |        |        |            |   |   |   |   |        |       |       |       |       |       |       |        |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |         |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |       |       |       |       |       |              |         |         |         |         |         |             |         |         |         |         |         |           |       |       |       |       |       |            |       |       |       |       |       |   |
| 吉岐警察署   | 3,869  | 3,672   | 3,430   | 3,678   | 3,880   |               |     |     |     |    |    |         |        |        |        |        |        |            |   |   |   |   |        |       |       |       |       |       |       |        |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |         |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |       |       |       |       |       |              |         |         |         |         |         |             |         |         |         |         |         |           |       |       |       |       |       |            |       |       |       |       |       |   |
| 対馬南警察署  | 4,060  | 3,502   | 3,262   | 3,588   | 3,547   |               |     |     |     |    |    |         |        |        |        |        |        |            |   |   |   |   |        |       |       |       |       |       |       |        |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |         |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |       |       |       |       |       |              |         |         |         |         |         |             |         |         |         |         |         |           |       |       |       |       |       |            |       |       |       |       |       |   |
| 更新免許証の即日交付件数  | 107,875  | 106,601 | 104,560 | 110,148 | 136,745 |               |     |     |     |    |    |         |        |        |        |        |        |            |   |   |   |   |        |       |       |       |       |       |       |        |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |         |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |       |       |       |       |       |              |         |         |         |         |         |             |         |         |         |         |         |           |       |       |       |       |       |            |       |       |       |       |       |   |
| 更新免許証の総交付件数   | 195,166  | 189,299 | 183,653 | 192,667 | 192,089 |               |     |     |     |    |    |         |        |        |        |        |        |            |   |   |   |   |        |       |       |       |       |       |       |        |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |         |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |       |       |       |       |       |              |         |         |         |         |         |             |         |         |         |         |         |           |       |       |       |       |       |            |       |       |       |       |       |   |
| 長崎県の即日交付率   | 55.3%  | 56.3%   | 56.9%   | 57.2%   | 71.2%   |               |     |     |     |    |    |         |        |        |        |        |        |            |   |   |   |   |        |       |       |       |       |       |       |        |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |         |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |       |       |       |       |       |              |         |         |         |         |         |             |         |         |         |         |         |           |       |       |       |       |       |            |       |       |       |       |       |   |
| 即日交付率の全国平均  | 79.6%  | 80.0%   | 80.4%   | 80.3%   | 78.6%   |               |     |     |     |    |    |         |        |        |        |        |        |            |   |   |   |   |        |       |       |       |       |       |       |        |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |         |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |       |       |       |       |       |              |         |         |         |         |         |             |         |         |         |         |         |           |       |       |       |       |       |            |       |       |       |       |       |   |



|  |   |      |                 |   |     |
|--|---|------|-----------------|---|-----|
| 番号   | 48  | 所管部局 | 総務部、県民生活環境部(全庁) | 達成状況  | 未達成 |
| 個別項目   | 各種審議会等の見直し  |      |                 |   |     |
| プラン掲載内容  | これまでの具体的取組の内容及び成果   |      |                 | 次期プランにおける取組方針   |     |
| <p>各種審議会等については、設置の必要性、効果の検証、類似審議会の統合等を毎年度検討し、検討結果を公表します。また、委員の任命にあたっては、公募委員や女性委員の積極的な登用に努めていきます。</p> | <p><b>【総務部】</b><br/> <b>《設置の必要性、効果の検証、類似審議会の統合等を検討した結果をホームページで公表》</b><br/>                     平成28年度から、例年行っている附属機関等の状況公表にあたっての調査様式について、設置の必要性、効果の検証、類似審議会の統合等の検討結果を明記するよう改正し、各審議会等所管課に検討を依頼</p> <p>毎年度、附属機関等の状況についての調査結果を取りまとめ、12月～1月頃に全審議会等の検討結果をホームページに公表</p> <p><b>《公募委員の登用促進》</b><br/>                     公募委員の拡充を図るため、委員改選の年かつ公募委員導入率が20%に達していない附属機関等の所管課に対し、毎年度、2回程度公募委員の増員の検討を依頼<br/>                     （公募委員率は、令和2年3月31日時点で前年度から0.5ポイント増加の14.3%）</p> <p>公募委員については、「附属機関等の設置及び運営に関する要綱」において、委員数の概ね20%を公募により選任するよう努めることとしている。</p> |      |                 | <p><b>【総務部】</b></p> <p>附属機関等の状況公表にあたっての調査において、設置の必要性等の検討がなされていることから、プランには掲載せずに、取組を継続</p> <p><b>《公募委員の登用促進》</b><br/>                     引き続き、増員の検討依頼を行うなど、公募委員の積極的な登用を促進</p> <p>[個別項目]<br/>                     27 多様な主体との連携・協働を支える仕組みづくり</p> |     |

| 番号  | 48  | 所管部局  | 総務部、県民生活環境部(全庁) |       | 達成状況          | 未達成  |     |      |     |             |    |       |     |       |             |    |       |     |       |             |    |       |     |       |   |
|---|---|-------|-----------------|-------|---------------|------|-----|------|-----|-------------|----|-------|-----|-------|-------------|----|-------|-----|-------|-------------|----|-------|-----|-------|---|
| 個別項目  | 各種審議会等の見直し  |       |                 |       |               |      |     |      |     |             |    |       |     |       |             |    |       |     |       |             |    |       |     |       |   |
| プラン掲載内容   | これまでの具体的取組の内容及び成果   |       |                 |       | 次期プランにおける取組方針 |      |     |      |     |             |    |       |     |       |             |    |       |     |       |             |    |       |     |       |   |
| <p>【前ページから継続】<br/>各種審議会等については、設置の必要性、効果の検証、類似審議会の統合等を毎年度検討し、検討結果を公表します。また、委員の任命にあたっては、公募委員や女性委員の積極的な登用に努めていきます。</p> | <p>【県民生活環境部】<br/>《審議会等委員への女性登用促進》<br/>「審議会等の委員への女性登用促進要綱」に基づき、女性委員の登用計画を策定し、ポータルサイト掲載により情報共有</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・計画期間：平成28～令和2（平成32）年度（5年間）</li> <li>・対象：法律又は条例に基づく附属機関</li> <li>・目標：女性委員登用率 40.0%</li> <li>・女性委員の登用実績等</li> </ul> <table border="1" data-bbox="607 683 1509 959"> <thead> <tr> <th></th> <th>審議会数</th> <th>委員数</th> <th>うち女性</th> <th>登用率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基準値:H28.4.1</td> <td>61</td> <td>1,107</td> <td>383</td> <td>34.6%</td> </tr> <tr> <td>現 状: R2.4.1</td> <td>60</td> <td>1,063</td> <td>396</td> <td>37.3%</td> </tr> <tr> <td>目 標: R3.4.1</td> <td>61</td> <td>1,080</td> <td>432</td> <td>40.0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>委員改選時における事前協議等の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・委員改選時に各審議会担当部局から県民生活環境部へ事前協議を行い、女性委員登用に係る助言等を実施</li> <li>・女性委員登用率向上に向けた部局内調整や、公募委員についてはその総数の1/2以上を女性委員の登用に努めるなど、女性が参画する機会の確保を関係部局へ依頼</li> </ul> <p>これまでの取組の結果、令和2年4月1日現在で37.3%の登用率となり、基準年から2.7ポイント増加したが、目標としている令和3年4月1日現在で40%には達しない見込み</p> <p>（「未達成」とした理由）<br/>公募委員の導入可能な機関については既に一定の公募委員を導入済みであり、大幅な上積みが難しい状況であるため、公募委員率の目標である「概ね20%」が達成できていない。</p> |       |                 |       |               | 審議会数 | 委員数 | うち女性 | 登用率 | 基準値:H28.4.1 | 61 | 1,107 | 383 | 34.6% | 現 状: R2.4.1 | 60 | 1,063 | 396 | 37.3% | 目 標: R3.4.1 | 61 | 1,080 | 432 | 40.0% | <p>【県民生活環境部】<br/>《審議会等委員への女性登用促進》<br/>女性委員登用率が目標を達成できない見込みであるため、令和3年度から7年度を期間とする新たな登用計画を策定し、引き続き、改選時の事前協議の実施等により、女性委員の登用を促進</p> <p>[個別項目]<br/>27 多様な主体との連携・協働を支える仕組みづくり</p> |
|   | 審議会数  | 委員数   | うち女性            | 登用率   |               |      |     |      |     |             |    |       |     |       |             |    |       |     |       |             |    |       |     |       |   |
| 基準値:H28.4.1   | 61  | 1,107 | 383             | 34.6% |               |      |     |      |     |             |    |       |     |       |             |    |       |     |       |             |    |       |     |       |   |
| 現 状: R2.4.1   | 60  | 1,063 | 396             | 37.3% |               |      |     |      |     |             |    |       |     |       |             |    |       |     |       |             |    |       |     |       |   |
| 目 標: R3.4.1   | 61  | 1,080 | 432             | 40.0% |               |      |     |      |     |             |    |       |     |       |             |    |       |     |       |             |    |       |     |       |   |

|   |  |      |                 |               |     |
|---|--|------|-----------------|---------------|-----|
| 番号  | 48   | 所管部局 | 総務部、県民生活環境部(全庁) | 達成状況          | 未達成 |
| 個別項目  | 各種審議会等の見直し   |      |                 |               |     |
| プラン掲載内容   | これまでの具体的取組の内容及び成果  |      |                 | 次期プランにおける取組方針 |     |
| <p>【前ページから継続】<br/>各種審議会等については、設置の必要性、効果の検証、類似審議会の統合等を毎年度検討し、検討結果を公表します。また、委員の任命にあたっては、公募委員や女性委員の積極的な登用に努めていきます。</p> | <p>また、審議会等委員への女性登用については、委員が行政機関の長等の指定がある場合、そのポストに女性が少ないこと、関係団体からの推薦の場合、代表・役員のポストに女性が少ないなどの理由により、女性委員の登用が計画どおりには進まなかったため。</p> |      |                 |               |     |

| 番号   | 49   | 所管部局 | 総務部 | 達成状況          | 達成  |          |       |     |       |     |       |    |       |         |       |  |  |
|--|--|------|-----|---------------|-----|----------|-------|-----|-------|-----|-------|----|-------|---------|-------|--|--|
| 個別項目   | 県税の徴収率の向上  |      |     |               |     |          |       |     |       |     |       |    |       |         |       |  |  |
| プラン掲載内容  | これまでの具体的取組の内容及び成果  |      |     | 次期プランにおける取組方針 |     |          |       |     |       |     |       |    |       |         |       |  |  |
| <p>県税の未収額の解消に努め、徴収率の向上を図ります。給与の一齐差押や預貯金を中心とした債権の差押などの滞納処分を積極的に実施するとともに、特に未収額が多い個人県民税については、「長崎県地方税回収機構」及び県の直接徴収のより一層の活用や支援が必要な市町に対する取組の強化、特別徴収制度の定着などにより、未収額の解消に努めます。</p> | <p>《徴収率98%以上（毎年度）》<br/>給与の一齐差押や預貯金を中心とした債権の差押などの滞納処分の積極的な実施</p> <p>特に未収額が多い個人県民税については、「長崎県地方税回収機構」及び県の直接徴収のより一層の活用や支援が必要な市町に対する徴収技術の助言及び研修の実施</p> <p>徴収率（実績）</p> <table border="1" data-bbox="593 715 1467 1233"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>徴収率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28（基準年）</td> <td>98.5%</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>98.7%</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>98.8%</td> </tr> <tr> <td>R元</td> <td>98.8%</td> </tr> <tr> <td>R2（見込み）</td> <td>98.8%</td> </tr> </tbody> </table> <p>（「達成」とした理由）<br/>徹底した財産調査による滞納処分の強化及び地方税回収機構を活用した市町との連携による個人県民税の未収額の縮減により、目標を達成する見込みであるため。</p> |      |     | 年度            | 徴収率 | H28（基準年） | 98.5% | H29 | 98.7% | H30 | 98.8% | R元 | 98.8% | R2（見込み） | 98.8% | <p>《未収額の8割を占める個人県民税の未収額の縮減》<br/>給与の一齐差押や預貯金を中心とした債権の差押などの滞納処分を積極的に実施するとともに、特に未収額が多い個人県民税については、「長崎県地方税回収機構」及び県の直接徴収のより一層の活用や支援が必要な市町に対する取組の強化などにより、徴収率を向上</p> <p>[個別項目]<br/>12歳入の確保</p> |  |
| 年度   | 徴収率  |      |     |               |     |          |       |     |       |     |       |    |       |         |       |  |  |
| H28（基準年）   | 98.5%  |      |     |               |     |          |       |     |       |     |       |    |       |         |       |  |  |
| H29  | 98.7%  |      |     |               |     |          |       |     |       |     |       |    |       |         |       |  |  |
| H30  | 98.8%  |      |     |               |     |          |       |     |       |     |       |    |       |         |       |  |  |
| R元   | 98.8%  |      |     |               |     |          |       |     |       |     |       |    |       |         |       |  |  |
| R2（見込み）  | 98.8%  |      |     |               |     |          |       |     |       |     |       |    |       |         |       |  |  |

| 番 号   | 50  | 所管部局   | 企画部、総務部 |        |        |               | 達成状況 | 一部未達成 |     |     |     |    |    |    |     |        |        |        |        |        |         |     |        |        |        |        |        |         |     |      |     |     |     |     |     |
|---|---|--------|---------|--------|--------|---------------|------|-------|-----|-----|-----|----|----|----|-----|--------|--------|--------|--------|--------|---------|-----|--------|--------|--------|--------|--------|---------|-----|------|-----|-----|-----|-----|-----|
| 個別項目  | ふるさと納税の推進   |        |         |        |        |               |      |       |     |     |     |    |    |    |     |        |        |        |        |        |         |     |        |        |        |        |        |         |     |      |     |     |     |     |     |
| プラン掲載内容   | これまでの具体的取組の内容及び成果   |        |         |        |        | 次期プランにおける取組方針 |      |       |     |     |     |    |    |    |     |        |        |        |        |        |         |     |        |        |        |        |        |         |     |      |     |     |     |     |     |
| ふるさと納税制度の趣旨を踏まえつつ、一層の活用を図り、PR活動やお礼の品の見直しなどによる寄付額の増加に取り組みます。また、平成28年度から導入予定の「企業版ふるさと納税」についても、全国の企業への効果的・効率的なアピール展開を図り、地方創生事業に対する企業からの寄付の促進に取り組みます。 | <p>【企画部】<br/> <b>《企業版ふるさと納税》</b><br/>         寄附目標及び実績（単位：千円）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R元</th> <th>R2</th> <th>累計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標額</td> <td>26,000</td> <td>39,000</td> <td>50,000</td> <td>50,000</td> <td>50,000</td> <td>215,000</td> </tr> <tr> <td>実績額</td> <td>32,800</td> <td>29,600</td> <td>27,300</td> <td>15,500</td> <td>31,800</td> <td>137,000</td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>126%</td> <td>76%</td> <td>55%</td> <td>31%</td> <td>64%</td> <td>64%</td> </tr> </tbody> </table> <p>寄附金額の目標達成に向け、以下の取組等を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・長崎県ゆかりの企業への企業版ふるさと納税に関する案内状の送付</li> <li>・企業訪問や各地区県人会・長崎県ゆかりの交流会等でのPR<br/>（R2はコロナ禍のため、訪問や県人会等でのPRができなかった）</li> <li>・制度改正に伴う対象プロジェクトの拡充（R2～）</li> </ul> <p>寄附をいただいた企業のPRのため、以下の取組等を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県ホームページでの寄附企業の紹介</li> <li>・寄附企業を掲載したリーフレットの作成</li> <li>・制度周知と寄附企業PRを兼ねたポスターの作成<br/>（長崎空港、バスターミナル等へ掲出）</li> <li>・交通広告を空港線リムジンバスへ掲出</li> </ul> |        |         |        |        |               |      |       | H28 | H29 | H30 | R元 | R2 | 累計 | 目標額 | 26,000 | 39,000 | 50,000 | 50,000 | 50,000 | 215,000 | 実績額 | 32,800 | 29,600 | 27,300 | 15,500 | 31,800 | 137,000 | 達成率 | 126% | 76% | 55% | 31% | 64% | 64% |
|   |   | H28    | H29     | H30    | R元     | R2            | 累計   |       |     |     |     |    |    |    |     |        |        |        |        |        |         |     |        |        |        |        |        |         |     |      |     |     |     |     |     |
| 目標額   | 26,000  | 39,000 | 50,000  | 50,000 | 50,000 | 215,000       |      |       |     |     |     |    |    |    |     |        |        |        |        |        |         |     |        |        |        |        |        |         |     |      |     |     |     |     |     |
| 実績額   | 32,800  | 29,600 | 27,300  | 15,500 | 31,800 | 137,000       |      |       |     |     |     |    |    |    |     |        |        |        |        |        |         |     |        |        |        |        |        |         |     |      |     |     |     |     |     |
| 達成率   | 126%  | 76%    | 55%     | 31%    | 64%    | 64%           |      |       |     |     |     |    |    |    |     |        |        |        |        |        |         |     |        |        |        |        |        |         |     |      |     |     |     |     |     |
|   | <p>【企画部】<br/> <b>《寄附額増収へ向けた取組》</b><br/>         企業からの「企業版ふるさと納税」を活用した寄附を促進するため、本県ゆかりの企業等に対する制度周知やプロジェクトへの支援依頼のための文書送付・企業訪問等の活動や寄附をいただいた企業のPR活動を継続して実施</p> <p>[個別項目]<br/>         12歳入の確保</p>  |        |         |        |        |               |      |       |     |     |     |    |    |    |     |        |        |        |        |        |         |     |        |        |        |        |        |         |     |      |     |     |     |     |     |

| 番 号   | 50  | 所管部局   | 企画部、総務部 |         |         | 達成状況          | 一部未達成 |     |     |     |    |    |    |     |        |        |        |        |        |         |     |        |        |        |         |         |         |     |      |      |      |      |      |      |   |
|---|---|--------|---------|---------|---------|---------------|-------|-----|-----|-----|----|----|----|-----|--------|--------|--------|--------|--------|---------|-----|--------|--------|--------|---------|---------|---------|-----|------|------|------|------|------|------|---|
| 個別項目  | ふるさと納税の推進   |        |         |         |         |               |       |     |     |     |    |    |    |     |        |        |        |        |        |         |     |        |        |        |         |         |         |     |      |      |      |      |      |      |   |
| プラン掲載内容   | これまでの具体的取組の内容及び成果   |        |         |         |         | 次期プランにおける取組方針 |       |     |     |     |    |    |    |     |        |        |        |        |        |         |     |        |        |        |         |         |         |     |      |      |      |      |      |      |   |
| <p>【前ページから継続】<br/>ふるさと納税制度の趣旨を踏まえつつ、一層の活用を図り、PR活動やお礼の品の見直しなどによる寄付額の増加に取り組みます。また、平成28年度から導入予定の「企業版ふるさと納税」についても、全国の企業への効果的・効率的なアピール展開を図り、地方創生事業に対する企業からの寄付の促進に取り組みます。</p> | <p>【総務部】<br/>《個人版ふるさと納税》<br/>寄附目標（毎年20,000千円以上）及び実績（単位：千円）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R元</th> <th>R2</th> <th>累計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標額</td> <td>20,000</td> <td>20,000</td> <td>20,000</td> <td>20,000</td> <td>20,000</td> <td>100,000</td> </tr> <tr> <td>実績額</td> <td>32,469</td> <td>45,738</td> <td>73,780</td> <td>150,512</td> <td>144,564</td> <td>447,063</td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>162%</td> <td>229%</td> <td>369%</td> <td>753%</td> <td>723%</td> <td>447%</td> </tr> </tbody> </table> <p>寄附金額の目標達成に向け、以下の取組み等を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 寄附に対するお礼の品の追加と充実</li> <li>・ 旅行クーポン及びふるさと定期便等を追加し、返礼品を充実</li> <li>・ 令和3年3月31日現在：246品目</li> <li>・ 寄附受付サイトの増設<br/>従来の「ふるさとチョイス」「さとふる」に加え「ふるぽ」の受付を令和元年10月1日から開始し、3つの受付サイト体制に拡大</li> </ul> <p>管理システムの構築による業務の効率化（平成30年10月1日導入）</p> <p>ふるさと長崎応援寄附金基金の創設<br/>寄附金の使途として各部局が選定したプロジェクトについて、効率的に寄附金を活用するために基金を創設</p> |        |         |         |         |               |       | H28 | H29 | H30 | R元 | R2 | 累計 | 目標額 | 20,000 | 20,000 | 20,000 | 20,000 | 20,000 | 100,000 | 実績額 | 32,469 | 45,738 | 73,780 | 150,512 | 144,564 | 447,063 | 達成率 | 162% | 229% | 369% | 753% | 723% | 447% | <p>【総務部】<br/>《寄附額増収へ向けた取組》<br/>プロジェクト担当課が主体的に増収に取組む仕組みづくりにより寄附額の増加を促進</p> <p>税務課、プロジェクト担当課及び関係部局と連携したふるさと納税のPRを実施</p> <p>寄附に対するお礼の品の追加と充実</p> <p>[個別項目]<br/>12歳入の確保</p> |
|   |   | H28    | H29     | H30     | R元      | R2            | 累計    |     |     |     |    |    |    |     |        |        |        |        |        |         |     |        |        |        |         |         |         |     |      |      |      |      |      |      |   |
| 目標額   | 20,000  | 20,000 | 20,000  | 20,000  | 20,000  | 100,000       |       |     |     |     |    |    |    |     |        |        |        |        |        |         |     |        |        |        |         |         |         |     |      |      |      |      |      |      |   |
| 実績額   | 32,469  | 45,738 | 73,780  | 150,512 | 144,564 | 447,063       |       |     |     |     |    |    |    |     |        |        |        |        |        |         |     |        |        |        |         |         |         |     |      |      |      |      |      |      |   |
| 達成率   | 162%  | 229%   | 369%    | 753%    | 723%    | 447%          |       |     |     |     |    |    |    |     |        |        |        |        |        |         |     |        |        |        |         |         |         |     |      |      |      |      |      |      |   |
|   |   |        |         |         |         |               |       |     |     |     |    |    |    |     |        |        |        |        |        |         |     |        |        |        |         |         |         |     |      |      |      |      |      |      |   |

| 番 号  | 5 0  | 所管部局 | 企画部、総務部 | 達成状況          | 一部未達成 |
|--|--|------|---------|---------------|-------|
| 個別項目   | ふるさと納税の推進  |      |         |               |       |
| プラン掲載内容  | これまでの具体的取組の内容及び成果  |      |         | 次期プランにおける取組方針 |       |
| <p>【前ページから継続】</p> <p>ふるさと納税制度の趣旨を踏まえつつ、一層の活用を図り、PR活動やお礼の品の見直しなどによる寄付額の増加に取り組みます。また、平成28年度から導入予定の「企業版ふるさと納税」についても、全国の企業への効果的・効率的なアピール展開を図り、地方創生事業に対する企業からの寄付の促進に取り組みます。</p> | <p>(「一部未達成」とした理由)</p> <p>企業版ふるさと納税について、本県ゆかりの企業や新たな誘致企業等に、文書送付・企業訪問等を行ったことにより、目標額(累計)の64%(137百万円)の寄附をいただいた。しかしながら、企業にとっても、継続した寄附が難しい場合や、制度改正のタイミング、コロナ禍の影響への懸念等から寄附を見送られるケースもあり、目標額には至らなかったため。</p> |      |         |               |       |

| 番号   | 51  | 所管部局              | 産業労働部            | 達成状況          | 達成           |                   |                  |     |      |     |        |     |      |    |      |     |      |    |      |    |      |     |      |    |      |    |        |   |        |     |        |  |  |  |              |               |    |      |     |    |      |     |    |      |     |    |      |     |    |      |     |   |        |     |
|--|---|-------------------|------------------|---------------|--------------|-------------------|------------------|-----|------|-----|--------|-----|------|----|------|-----|------|----|------|----|------|-----|------|----|------|----|--------|---|--------|-----|--------|--|--|--|--------------|---------------|----|------|-----|----|------|-----|----|------|-----|----|------|-----|----|------|-----|---|--------|-----|
| 個別項目   | 企業誘致への積極的な取組  |                   |                  |               |              |                   |                  |     |      |     |        |     |      |    |      |     |      |    |      |    |      |     |      |    |      |    |        |   |        |     |        |  |  |  |              |               |    |      |     |    |      |     |    |      |     |    |      |     |    |      |     |   |        |     |
| プラン掲載内容  | これまでの具体的取組の内容及び成果   |                   |                  | 次期プランにおける取組方針 |              |                   |                  |     |      |     |        |     |      |    |      |     |      |    |      |    |      |     |      |    |      |    |        |   |        |     |        |  |  |  |              |               |    |      |     |    |      |     |    |      |     |    |      |     |    |      |     |   |        |     |
| 市町や関係機関と連携し、自動車関連企業や金融・保険関係の企業等をはじめとした、製造業及びオフィス系企業の誘致を推進するため、企業ニーズに合った支援体制の構築と積極的な誘致活動に取り組み、企業の立地及び投資の促進と良質な雇用の場の創出を図ります。 | <p>《誘致企業による雇用計画数》</p> <p>長崎県産業振興財団、市町と連携し、民間を活用した情報収集、トップセールス、集中訪問の実施など積極的な企業誘致を実施し、各年度の雇用創出目標を達成</p> <p>企業誘致の受け皿確保のため、市町による工業団地整備への支援及び民間オフィスビル整備を促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平戸市工業団地（平戸市） H31.3分譲開始</li> <li>・第2大村ハイテクパーク（大村市） H31.4分譲開始</li> <li>・佐世保相浦工業団地（佐世保市） R元.10分譲開始</li> <li>・長崎市企業立地用地（長崎市）</li> <li>・大島地区工業団地（西海市）</li> <li>・南諫早産業団地（諫早市）</li> <li>・クレインハーバー長崎ビル（長崎市） H29.12竣工</li> <li>・長崎BizPORT（長崎市） H31.1竣工</li> </ul> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>目標値<br/>雇用計画数</th> <th>企業誘致による<br/>立地企業件数</th> <th>誘致企業による<br/>雇用計画数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28</td> <td>420人</td> <td>10件</td> <td>1,003人</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>420人</td> <td>9件</td> <td>447人</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>620人</td> <td>9件</td> <td>950人</td> </tr> <tr> <td>R元</td> <td>620人</td> <td>13件</td> <td>559人</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>620人</td> <td>9件</td> <td>1,111人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>2,700人</td> <td>50件</td> <td>4,070人</td> </tr> </tbody> </table> <p>（「達成」とした理由）<br/>目標（累計）2,700人に対し、実績（累計）4,070人で目標を達成したため。</p> |                   |                  |               | 目標値<br>雇用計画数 | 企業誘致による<br>立地企業件数 | 誘致企業による<br>雇用計画数 | H28 | 420人 | 10件 | 1,003人 | H29 | 420人 | 9件 | 447人 | H30 | 620人 | 9件 | 950人 | R元 | 620人 | 13件 | 559人 | R2 | 620人 | 9件 | 1,111人 | 計 | 2,700人 | 50件 | 4,070人 | <p>総合計画において具体的な施策として数値目標を掲げていることから、次期プランには掲載せずに、今後も検証・改善等を行いながら取組を継続</p> <p><b>【参考】</b><br/>総合計画における目標値</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>目標値<br/>雇用計画数</th> <th>目標値<br/>立地企業件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R3</td> <td>500人</td> <td>10件</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>500人</td> <td>10件</td> </tr> <tr> <td>R5</td> <td>500人</td> <td>10件</td> </tr> <tr> <td>R6</td> <td>500人</td> <td>10件</td> </tr> <tr> <td>R7</td> <td>500人</td> <td>10件</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>2,500人</td> <td>50件</td> </tr> </tbody> </table> |  |  | 目標値<br>雇用計画数 | 目標値<br>立地企業件数 | R3 | 500人 | 10件 | R4 | 500人 | 10件 | R5 | 500人 | 10件 | R6 | 500人 | 10件 | R7 | 500人 | 10件 | 計 | 2,500人 | 50件 |
|  | 目標値<br>雇用計画数  | 企業誘致による<br>立地企業件数 | 誘致企業による<br>雇用計画数 |               |              |                   |                  |     |      |     |        |     |      |    |      |     |      |    |      |    |      |     |      |    |      |    |        |   |        |     |        |  |  |  |              |               |    |      |     |    |      |     |    |      |     |    |      |     |    |      |     |   |        |     |
| H28  | 420人  | 10件               | 1,003人           |               |              |                   |                  |     |      |     |        |     |      |    |      |     |      |    |      |    |      |     |      |    |      |    |        |   |        |     |        |  |  |  |              |               |    |      |     |    |      |     |    |      |     |    |      |     |    |      |     |   |        |     |
| H29  | 420人  | 9件                | 447人             |               |              |                   |                  |     |      |     |        |     |      |    |      |     |      |    |      |    |      |     |      |    |      |    |        |   |        |     |        |  |  |  |              |               |    |      |     |    |      |     |    |      |     |    |      |     |    |      |     |   |        |     |
| H30  | 620人  | 9件                | 950人             |               |              |                   |                  |     |      |     |        |     |      |    |      |     |      |    |      |    |      |     |      |    |      |    |        |   |        |     |        |  |  |  |              |               |    |      |     |    |      |     |    |      |     |    |      |     |    |      |     |   |        |     |
| R元   | 620人  | 13件               | 559人             |               |              |                   |                  |     |      |     |        |     |      |    |      |     |      |    |      |    |      |     |      |    |      |    |        |   |        |     |        |  |  |  |              |               |    |      |     |    |      |     |    |      |     |    |      |     |    |      |     |   |        |     |
| R2   | 620人  | 9件                | 1,111人           |               |              |                   |                  |     |      |     |        |     |      |    |      |     |      |    |      |    |      |     |      |    |      |    |        |   |        |     |        |  |  |  |              |               |    |      |     |    |      |     |    |      |     |    |      |     |    |      |     |   |        |     |
| 計  | 2,700人  | 50件               | 4,070人           |               |              |                   |                  |     |      |     |        |     |      |    |      |     |      |    |      |    |      |     |      |    |      |    |        |   |        |     |        |  |  |  |              |               |    |      |     |    |      |     |    |      |     |    |      |     |    |      |     |   |        |     |
|  | 目標値<br>雇用計画数  | 目標値<br>立地企業件数     |                  |               |              |                   |                  |     |      |     |        |     |      |    |      |     |      |    |      |    |      |     |      |    |      |    |        |   |        |     |        |  |  |  |              |               |    |      |     |    |      |     |    |      |     |    |      |     |    |      |     |   |        |     |
| R3   | 500人  | 10件               |                  |               |              |                   |                  |     |      |     |        |     |      |    |      |     |      |    |      |    |      |     |      |    |      |    |        |   |        |     |        |  |  |  |              |               |    |      |     |    |      |     |    |      |     |    |      |     |    |      |     |   |        |     |
| R4   | 500人  | 10件               |                  |               |              |                   |                  |     |      |     |        |     |      |    |      |     |      |    |      |    |      |     |      |    |      |    |        |   |        |     |        |  |  |  |              |               |    |      |     |    |      |     |    |      |     |    |      |     |    |      |     |   |        |     |
| R5   | 500人  | 10件               |                  |               |              |                   |                  |     |      |     |        |     |      |    |      |     |      |    |      |    |      |     |      |    |      |    |        |   |        |     |        |  |  |  |              |               |    |      |     |    |      |     |    |      |     |    |      |     |    |      |     |   |        |     |
| R6   | 500人  | 10件               |                  |               |              |                   |                  |     |      |     |        |     |      |    |      |     |      |    |      |    |      |     |      |    |      |    |        |   |        |     |        |  |  |  |              |               |    |      |     |    |      |     |    |      |     |    |      |     |    |      |     |   |        |     |
| R7   | 500人  | 10件               |                  |               |              |                   |                  |     |      |     |        |     |      |    |      |     |      |    |      |    |      |     |      |    |      |    |        |   |        |     |        |  |  |  |              |               |    |      |     |    |      |     |    |      |     |    |      |     |    |      |     |   |        |     |
| 計  | 2,500人  | 50件               |                  |               |              |                   |                  |     |      |     |        |     |      |    |      |     |      |    |      |    |      |     |      |    |      |    |        |   |        |     |        |  |  |  |              |               |    |      |     |    |      |     |    |      |     |    |      |     |    |      |     |   |        |     |



| 番号  | 52   | 所管部局 | 総務部 | 達成状況   | 達成 |
|---|--|------|-----|--|----|
| 個別項目  | 特定目的基金の規模の適正化、統合及び特別会計繰越金等の活用  |      |     |  |    |
| プラン掲載内容   | これまでの具体的取組の内容及び成果  |      |     | 次期プランにおける取組方針  |    |
| <p>特定目的基金について、基金の適正規模、他県の保有状況等を勘案し、取崩や統合を促進するとともに、特別会計の繰越金について、制度見直しや今後の事業規模等を踏まえ、一般会計への繰入を実施します。</p> | <p><b>《毎年度の予算編成で検討》</b><br/>                 特定目的基金について取崩等を促進し、特別会計の繰越金について、今後の事業規模等を踏まえ、一般会計への繰入を実施</p> <p>収支改善額（H28～R2累計）については、特定目的基金及び特別会計繰越金等の活用計画約35億円に対して、約42億円の収支改善の見込み</p> <p>（「達成」とした理由）<br/>                 毎年度の予算編成において、特定目的基金について取崩等を促進し、特別会計の繰越金について一般会計への繰入を実施し、収支改善目標額を達成見込みであるため。</p> |      |     | <p><b>《特定目的基金等の有効活用》</b><br/>                 特定目的基金等について、基金の適正規模、他県の保有状況等を勘案し、取崩や統合等により一般会計への繰入を検討</p> <p>[個別項目]<br/>                 12歳入の確保</p> |    |

|   |   |      |     |   |    |
|---|---|------|-----|---|----|
| 番号  | 53  | 所管部局 | 総務部 | 達成状況  | 達成 |
| 個別項目  | 貸付金の回収  |      |     |   |    |
| プラン掲載内容                                       | これまでの具体的取組の内容及び成果   |      |     | 次期プランにおける取組方針   |    |
| <p>関係団体に対する長期貸付金について、返還額の見通しを収入へ反映していきます。</p> | <p>《収支状況を勘案し回収額を検討》<br/>                 関係団体の収支状況を勘案したうえで、返還額の見通しを確認して長期貸付金の回収を検討し、一部の長期貸付金においては、繰上償還を実施</p> <p>収支改善額（H28～R2累計）については、貸付金の回収計画約8.8億円に対して、繰上げ償還等により約12.3億円の実績見込み</p> <p>（「達成」とした理由）<br/>                 収支状況を勘案のうえ回収額を検討し、収支改善目標額を達成見込みであるため。</p> |      |     | <p>《貸付金の回収》<br/>                 引き続き関係団体の収支状況を勘案しながら、貸付金回収を検討</p> <p>[個別項目]<br/>                 12歳入の確保</p> |    |

| 番号  | 54   | 所管部局  | 総務部(全庁) |       | 達成状況          | 達成  |     |     |     |    |       |       |       |       |       |       |  |  |
|---|--|-------|---------|-------|---------------|-----|-----|-----|-----|----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--|--|
| 個別項目  | 税外未収金の適正な管理  |       |         |       |               |     |     |     |     |    |       |       |       |       |       |       |  |  |
| プラン掲載内容   | これまでの具体的取組の内容及び成果  |       |         |       | 次期プランにおける取組方針 |     |     |     |     |    |       |       |       |       |       |       |  |  |
| <p>関係部局で構成する「未収金対策検討会議」において現状分析や課題整理、情報共有等を行うとともに、サービスへの回収事務委託を検討するなど未収金の縮減に向けた全庁的な取組を一層推進します。</p> <p>併せて、債権管理が徹底されても回収不能な未収金は、不納欠損も含め適切に対応してまいります。</p> <p>サービス：全国規模のネットワークや専門的知識を活かし、債権の管理や回収業務を行う民間の債権回収専門業者。</p> | <p>《未収金対策検討会議等の実施》<br/>各部局の債権管理の現状分析、債権管理に係る研修の実施、債権管理規程の適切な運用に係る周知徹底、各部局の取組方針の策定等、全庁的な取組を実施</p> <p>《未収金の縮減に向けた新たな取組の実施》<br/>平成30年度の包括外部監査の指摘などを踏まえ、令和2年度から「債権管理室」を新設し、各部局で長期滞納となっている税外未収金の管理・回収業務を移管</p> <p style="text-align: center;">未収金残高推移（単位：百万円）</p> <table border="1" data-bbox="589 810 1648 954"> <thead> <tr> <th></th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R元</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>税外未収金</td> <td>1,719</td> <td>1,703</td> <td>1,692</td> <td>1,684</td> <td>1,667</td> </tr> </tbody> </table> <p>（「達成」とした理由）<br/>未収金対策会議を継続して開催。会議における議論を基に、全庁的な債権管理の指針としての債権管理マニュアル策定を実現。R2年度の債権管理室の設置により、同室への移管分を中心として、22件の債権を放棄した（議決分9件、専決分13件 それまでは計画期間内で5件）。<br/>効率的であり適正かつ公正な債権管理体制が整えられたため。</p> |       |         |       |               | H27 | H28 | H29 | H30 | R元 | 税外未収金 | 1,719 | 1,703 | 1,692 | 1,684 | 1,667 | <p>《税外未収金の適正な管理》<br/>適正な債権管理のための取組を継続<br/>債務者等へ積極的な接触を図り、回収すべき債権は回収し、回収できない債権は法律上適切に放棄等を実施</p> <p>[個別項目]<br/>12歳入の確保</p> |  |
|   | H27  | H28   | H29     | H30   | R元            |     |     |     |     |    |       |       |       |       |       |       |  |  |
| 税外未収金   | 1,719  | 1,703 | 1,692   | 1,684 | 1,667         |     |     |     |     |    |       |       |       |       |       |       |  |  |

| 番号   | 55   | 所管部局 | 総務部(全庁)  |  | 達成状況          | 達成  |     |          |       |    |    |   |       |   |     |   |      |   |    |     |      |    |   |   |      |     |     |   |  |  |
|--|--|------|----------|--|---------------|-----|-----|----------|-------|----|----|---|-------|---|-----|---|------|---|----|-----|------|----|---|---|------|-----|-----|---|--|--|
| 個別項目   | 使用料・手数料の見直し  |      |          |  |               |     |     |          |       |    |    |   |       |   |     |   |      |   |    |     |      |    |   |   |      |     |     |   |  |  |
| プラン掲載内容  | これまでの具体的取組の内容及び成果  |      |          |  | 次期プランにおける取組方針 |     |     |          |       |    |    |   |       |   |     |   |      |   |    |     |      |    |   |   |      |     |     |   |  |  |
| <p>使用料・手数料については、引き続き受益の度合いに応じた適正な負担を求めるため、その費用や受益に見合った見直しを行います。また、減免措置等を行っている場合は、その必要性や減免率などについても検証し、見直しを行います。</p> | <p>《他県との均衡及びコスト等の観点から見直しを実施》<br/>当初予算査定時において、前回の単価改定から一定期間の経過、他県との均衡及びコスト等の観点から見直しを実施</p> <p>令和元年10月1日からの消費税及び地方消費税の税率引上げに伴う改定を実施</p> <p>見直し件数 (単位：件)</p> <table border="1" data-bbox="568 671 1440 1002"> <thead> <tr> <th>予算</th> <th>新設分</th> <th>改定分</th> <th>消費税率引上げ分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H29当初</td> <td>60</td> <td>90</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H30当初</td> <td>9</td> <td>217</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>R元当初</td> <td>5</td> <td>89</td> <td>245</td> </tr> <tr> <td>R2当初</td> <td>13</td> <td>9</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>R3当初</td> <td>106</td> <td>132</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table> <p>(「達成」とした理由)<br/>前回の単価改定から一定期間を経過したもの等について見直しを実施したため。</p> |      |          |  | 予算            | 新設分 | 改定分 | 消費税率引上げ分 | H29当初 | 60 | 90 | - | H30当初 | 9 | 217 | - | R元当初 | 5 | 89 | 245 | R2当初 | 13 | 9 | - | R3当初 | 106 | 132 | - | <p>《使用料・手数料の見直し》<br/>引き続き適正な単価となるよう見直し等を検討</p> <p>[個別項目]<br/>12歳入の確保</p> |  |
| 予算   | 新設分  | 改定分  | 消費税率引上げ分 |  |               |     |     |          |       |    |    |   |       |   |     |   |      |   |    |     |      |    |   |   |      |     |     |   |  |  |
| H29当初  | 60   | 90   | -        |  |               |     |     |          |       |    |    |   |       |   |     |   |      |   |    |     |      |    |   |   |      |     |     |   |  |  |
| H30当初  | 9  | 217  | -        |  |               |     |     |          |       |    |    |   |       |   |     |   |      |   |    |     |      |    |   |   |      |     |     |   |  |  |
| R元当初   | 5  | 89   | 245      |  |               |     |     |          |       |    |    |   |       |   |     |   |      |   |    |     |      |    |   |   |      |     |     |   |  |  |
| R2当初   | 13   | 9    | -        |  |               |     |     |          |       |    |    |   |       |   |     |   |      |   |    |     |      |    |   |   |      |     |     |   |  |  |
| R3当初   | 106  | 132  | -        |  |               |     |     |          |       |    |    |   |       |   |     |   |      |   |    |     |      |    |   |   |      |     |     |   |  |  |

| 番 号  | 5 6   | 所管部局 | 県民生活環境部、産業労働部、水産部、農林部 |    |    | 達成状況          | 概ね達成 |     |     |    |    |        |   |   |   |   |   |        |   |   |   |   |   |        |   |   |   |   |   |  |
|--|---|------|-----------------------|----|----|---------------|------|-----|-----|----|----|--------|---|---|---|---|---|--------|---|---|---|---|---|--------|---|---|---|---|---|--|
| 個別項目   | 試験研究における外部資金の活用   |      |                       |    |    |               |      |     |     |    |    |        |   |   |   |   |   |        |   |   |   |   |   |        |   |   |   |   |   |  |
| プラン掲載内容  | これまでの具体的取組の内容及び成果   |      |                       |    |    | 次期プランにおける取組方針 |      |     |     |    |    |        |   |   |   |   |   |        |   |   |   |   |   |        |   |   |   |   |   |  |
| <p>大学や企業等との連携強化による共同研究体制の構築や、研究員の資質の向上を図るとともに、外部資金の積極的な応募・活用に努めます。</p> | <p>(環境保健研究センター)<br/> <b>《競争的外部資金応募件数》</b><br/>                     外部資金の獲得を目指し、体制整備や競争的外部資金の応募を推進府省共通研究開発管理システム(e-Rad)への全研究員登録及び情報収集<br/>                     外部資金応募に必要な内部規程(法令遵守)等の整備</p> <p>競争的外部資金応募件数の目標と実績</p> <table border="1" data-bbox="683 699 1630 986"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R元</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標(件数)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>実績(件数)</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>(採択件数)</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>競争的外部資金応募件数：2件(令和2年度)<br/>                     令和2年度諫早湾周辺地域環境保全推進委託事業(植物プランクトンに関する調査と山田川調査)<br/>                     令和2年度の厚生労働科学研究費(「公衆浴場におけるレジオネラ症対策に資する検査・消毒方法等の衛生管理手法の開発のための研究」に継続申請)</p> |      |                       |    |    |               | H28  | H29 | H30 | R元 | R2 | 目標(件数) | - | - | 1 | 2 | 2 | 実績(件数) | 2 | 2 | 2 | 3 | 2 | (採択件数) | 1 | 2 | 2 | 2 | 2 | <p>(環境保健研究センター)<br/> <b>《試験研究機関の運営の効率化(環保)》</b><br/>                     試験研究機関の運営・取組の改善のため取組を強化することとし、目標として外部資金の応募件数だけでなく、獲得件数も加えたものにステップアップ</p> <p>[個別項目]<br/>                     9 試験研究機関の運営・取組の改善</p> |
|  | H28   | H29  | H30                   | R元 | R2 |               |      |     |     |    |    |        |   |   |   |   |   |        |   |   |   |   |   |        |   |   |   |   |   |  |
| 目標(件数)   | -   | -    | 1                     | 2  | 2  |               |      |     |     |    |    |        |   |   |   |   |   |        |   |   |   |   |   |        |   |   |   |   |   |  |
| 実績(件数)   | 2   | 2    | 2                     | 3  | 2  |               |      |     |     |    |    |        |   |   |   |   |   |        |   |   |   |   |   |        |   |   |   |   |   |  |
| (採択件数)   | 1   | 2    | 2                     | 2  | 2  |               |      |     |     |    |    |        |   |   |   |   |   |        |   |   |   |   |   |        |   |   |   |   |   |  |

| 番号  | 56   | 所管部局 | 県民生活環境部、産業労働部、水産部、農林部 |     |    |               | 達成状況 | 概ね達成 |     |     |    |    |    |          |     |    |    |    |    |    |    |     |    |    |   |    |   |    |  |  |  |
|---|--|------|-----------------------|-----|----|---------------|------|------|-----|-----|----|----|----|----------|-----|----|----|----|----|----|----|-----|----|----|---|----|---|----|--|--|--|
| 個別項目  | 試験研究における外部資金の活用  |      |                       |     |    |               |      |      |     |     |    |    |    |          |     |    |    |    |    |    |    |     |    |    |   |    |   |    |  |  |  |
| プラン掲載内容   | これまでの具体的取組の内容及び成果  |      |                       |     |    | 次期プランにおける取組方針 |      |      |     |     |    |    |    |          |     |    |    |    |    |    |    |     |    |    |   |    |   |    |  |  |  |
| <p>【前ページから継続】<br/>大学や企業等との連携強化による共同研究体制の構築や、研究員の資質の向上を図るとともに、外部資金の積極的な応募・活用に努めます。</p> | <p>(工業技術センター及び窯業技術センター)<br/>《外部資金応募件数》<br/>経常研究、戦略プロジェクト研究、共同研究から応用研究に発展させていくため外部資金の獲得を推進<br/>技術相談、現地技術支援、企業訪問等を実施しながら、応用研究に繋げていくため外部資金の獲得を推進</p> <table border="1" data-bbox="566 624 1615 837"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R元</th> <th>R2</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">外部資金応募件数</td> <td>目標値</td> <td>10</td> <td>11</td> <td>12</td> <td>13</td> <td>11</td> <td>56</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>16</td> <td>15</td> <td>8</td> <td>10</td> <td>6</td> <td>55</td> </tr> </tbody> </table> |      |                       |     |    |               |      | H28  | H29 | H30 | R元 | R2 | 合計 | 外部資金応募件数 | 目標値 | 10 | 11 | 12 | 13 | 11 | 56 | 実績値 | 16 | 15 | 8 | 10 | 6 | 55 | <p>(工業技術センター及び窯業技術センター)<br/>《試験研究機関の運営の効率化(工技・窯技)》<br/>現場や地域社会のニーズの把握、外部資金の獲得、研究分野の重点化、試験研究機関間や大学との連携強化を進めるなど、引き続き、効率的な運営を推進</p> <p>大学や企業等との連携強化による共同研究体制の構築や、研究員の資質の向上を図るとともに、外部資金の積極的な応募・活用を推進</p> <p>[個別項目]<br/>9 試験研究機関の運営・取組の改善</p> |  |  |
|   |  | H28  | H29                   | H30 | R元 | R2            | 合計   |      |     |     |    |    |    |          |     |    |    |    |    |    |    |     |    |    |   |    |   |    |  |  |  |
| 外部資金応募件数  | 目標値  | 10   | 11                    | 12  | 13 | 11            | 56   |      |     |     |    |    |    |          |     |    |    |    |    |    |    |     |    |    |   |    |   |    |  |  |  |
|   | 実績値  | 16   | 15                    | 8   | 10 | 6             | 55   |      |     |     |    |    |    |          |     |    |    |    |    |    |    |     |    |    |   |    |   |    |  |  |  |

| 番号  | 56  | 所管部局 | 県民生活環境部、産業労働部、水産部、農林部 |     |    | 達成状況          | 概ね達成 |     |     |     |    |    |              |    |    |   |    |   |    |      |    |   |    |    |    |  |
|---|---|------|-----------------------|-----|----|---------------|------|-----|-----|-----|----|----|--------------|----|----|---|----|---|----|------|----|---|----|----|----|--|
| 個別項目  | 試験研究における外部資金の活用   |      |                       |     |    |               |      |     |     |     |    |    |              |    |    |   |    |   |    |      |    |   |    |    |    |  |
| プラン掲載内容   | これまでの具体的取組の内容及び成果   |      |                       |     |    | 次期プランにおける取組方針 |      |     |     |     |    |    |              |    |    |   |    |   |    |      |    |   |    |    |    |  |
| <p>【前ページから継続】<br/>大学や企業等との連携強化による共同研究体制の構築や、研究員の資質の向上を図るとともに、外部資金の積極的な応募・活用に努めます。</p> | <p>(総合水産試験場)<br/>《<b>学術研究機関としての文部科学大臣指定</b>》<br/>外部資金獲得の増大に向けた内部体制の整備<br/>・文部科学大臣から学術研究機関に指定（H30年）<br/>競争的資金の内部監査を実施<br/>・農林水産技術会議の研究資金策定の前提となる、ガイドラインに基づく、「コンプライアンス教育」、「研究倫理教育」を実施</p> <p>競争的資金の活用実績</p> <p>競争的資金の採択実績</p> <table border="1" data-bbox="564 751 1671 935"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R元</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">競争的資金の活用実績件数</td> <td>実績</td> <td>10</td> <td>8</td> <td>12</td> <td>9</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>応募件数</td> <td>10</td> <td>8</td> <td>12</td> <td>10</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table> |      |                       |     |    |               |      | H28 | H29 | H30 | R元 | R2 | 競争的資金の活用実績件数 | 実績 | 10 | 8 | 12 | 9 | 10 | 応募件数 | 10 | 8 | 12 | 10 | 10 | <p>(総合水産試験場)</p> <p>外部資金獲得の増大に向けた内部体制の整備<br/>平成30年に文部科学大臣から学術研究機関の指定を受けたことから、プランには掲載せずに、取組を終了<br/>なお、競争的資金の内部監査、コンプライアンス教育、研究倫理教育は継続して実施</p> <p>《<b>試験研究機関の運営の効率化（水試）</b>》<br/>競争的資金の活用実績<br/>研究内容の高度化を図り、研究予算を確保するため取組を継続することとし、試験研究機関の運営の効率化の項目において、外部資金の獲得を推進</p> <p>[個別項目]<br/>9 試験研究機関の運営・取組の改善</p> |
|   |   | H28  | H29                   | H30 | R元 | R2            |      |     |     |     |    |    |              |    |    |   |    |   |    |      |    |   |    |    |    |  |
| 競争的資金の活用実績件数  | 実績  | 10   | 8                     | 12  | 9  | 10            |      |     |     |     |    |    |              |    |    |   |    |   |    |      |    |   |    |    |    |  |
|   | 応募件数  | 10   | 8                     | 12  | 10 | 10            |      |     |     |     |    |    |              |    |    |   |    |   |    |      |    |   |    |    |    |  |

| 番 号  | 5 6   | 所管部局    | 県民生活環境部、産業労働部、水産部、農林部 |         |         | 達成状況          | 概ね達成 |     |     |     |    |    |               |    |    |    |    |    |               |         |         |         |         |         |        |    |    |    |    |    |
|--|---|---------|-----------------------|---------|---------|---------------|------|-----|-----|-----|----|----|---------------|----|----|----|----|----|---------------|---------|---------|---------|---------|---------|--------|----|----|----|----|----|
| 個別項目   | 試験研究における外部資金の活用   |         |                       |         |         |               |      |     |     |     |    |    |               |    |    |    |    |    |               |         |         |         |         |         |        |    |    |    |    |    |
| プラン掲載内容  | これまでの具体的取組の内容及び成果   |         |                       |         |         | 次期プランにおける取組方針 |      |     |     |     |    |    |               |    |    |    |    |    |               |         |         |         |         |         |        |    |    |    |    |    |
| <p>【前ページから継続】<br/>大学や企業等との連携強化による共同研究体制の構築や、研究員の資質の向上を図るとともに、外部資金の積極的な応募・活用に努めます。</p>  | <p>(農林技術開発センター)<br/>《競争的資金採択率》<br/>大学や民間企業などの外部機関と連携を図り、本県の特性や課題に対応した新技術や新商品開発並びに現場ニーズの迅速な対応を目指し、国等が公募する外部資金の更なる獲得に向けた取組を推進<br/>5 ヶ年を通じて高い採択率を維持し、大学や企業との連携効果による効率的な研究開発を実現</p>   |         |                       |         |         |               |      |     |     |     |    |    |               |    |    |    |    |    |               |         |         |         |         |         |        |    |    |    |    |    |
|  | <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R元</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>競争的研究資金採択率(%)</td> <td>59</td> <td>59</td> <td>62</td> <td>42</td> <td>51</td> </tr> <tr> <td>(採択課題数/応募課題数)</td> <td>(16/27)</td> <td>(13/22)</td> <td>(13/21)</td> <td>(11/26)</td> <td>(21/41)</td> </tr> <tr> <td>目標値(%)</td> <td>50</td> <td>50</td> <td>50</td> <td>50</td> <td>50</td> </tr> </tbody> </table> |         |                       |         |         |               |      | H28 | H29 | H30 | R元 | R2 | 競争的研究資金採択率(%) | 59 | 59 | 62 | 42 | 51 | (採択課題数/応募課題数) | (16/27) | (13/22) | (13/21) | (11/26) | (21/41) | 目標値(%) | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 |
|  |   | H28     | H29                   | H30     | R元      | R2            |      |     |     |     |    |    |               |    |    |    |    |    |               |         |         |         |         |         |        |    |    |    |    |    |
|  | 競争的研究資金採択率(%)   | 59      | 59                    | 62      | 42      | 51            |      |     |     |     |    |    |               |    |    |    |    |    |               |         |         |         |         |         |        |    |    |    |    |    |
| (採択課題数/応募課題数)  | (16/27)   | (13/22) | (13/21)               | (11/26) | (21/41) |               |      |     |     |     |    |    |               |    |    |    |    |    |               |         |         |         |         |         |        |    |    |    |    |    |
| 目標値(%)   | 50  | 50      | 50                    | 50      | 50      |               |      |     |     |     |    |    |               |    |    |    |    |    |               |         |         |         |         |         |        |    |    |    |    |    |
| <p>(「概ね達成」とした理由)<br/>工業技術センター及び窯業技術センターについては、目標値に達しなかった年度もあるが、概ね高い実績値で推移しており、5年間の実績値の合計は、目標値の合計の98%と高い達成率であるため。<br/>農林技術開発センターについては、国等の公募に対し積極的に応募し、競争的研究資金採択率の目標値50%を、5 ヶ年のうち4 ヶ年で達成したため。 R元年度も目標に対し84%の達成率</p> |   |         |                       |         |         |               |      |     |     |     |    |    |               |    |    |    |    |    |               |         |         |         |         |         |        |    |    |    |    |    |
| <p>(農林技術開発センター)<br/>《試験研究機関の運営の効率化(農技)》<br/>試験研究機関や大学との連携強化による、Society5.0や中山間地域の維持・活性化等の研究分野の重点化、及び競争的研究資金等の外部資金獲得による、効率的な運営が図られるため取組を継続</p>   |   |         |                       |         |         |               |      |     |     |     |    |    |               |    |    |    |    |    |               |         |         |         |         |         |        |    |    |    |    |    |
| <p>[個別項目]<br/>9 試験研究機関の運営・取組の改善</p>  |   |         |                       |         |         |               |      |     |     |     |    |    |               |    |    |    |    |    |               |         |         |         |         |         |        |    |    |    |    |    |



|  |  |      |         |  |      |
|--|--|------|---------|--|------|
| 番号   | 57   | 所管部局 | 総務部(全庁) | 達成状況   | 概ね達成 |
| 個別項目   | 新たな資金調達の検討   |      |         |  |      |
| プラン掲載内容  | これまでの具体的取組の内容及び成果  |      |         | 次期プランにおける取組方針  |      |
| <p>インターネットを通じたクラウドファンディングなどの新たな資金調達の仕組みの導入について、研究を進めます。</p> <p>クラウドファンディング：インターネットを通じて多数の資金提供者から小額ずつ資金を集める仕組み。</p> | <p><b>《クラウドファンディングによる資金調達の実施》</b><br/>           平成28年度からクラウドファンディング事業者との意見交換や先進地の視察及び取組の聴取等を実施し、導入に向けた制度構築を検討</p> <p>平成30年度に「健康長寿日本一の長崎県づくり推進事業費」の財源として、クラウドファンディングによる支援金を活用<br/>           ・支援実績：1,010千円</p> <p>さらなる資金調達を図るため、効果的な手法の検討を実施</p> <p>(「概ね達成」とした理由)<br/>           全庁的な導入には至らなかったものの、クラウドファンディングの仕組みを活用した施策1件を事業化することができたため。</p> |      |         | <p><b>《公共私連携による新たな公共サービス提供の仕組みについての研究》</b><br/>           引き続き、人口減少下でも公共私連携により公共サービスを共創する新たな仕組みについて研究</p> <p>[個別項目]<br/>           27 多様な主体との連携・協働を支える仕組みづくり</p> |      |

| 番号   | 58   | 所管部局 | 総務部 | 達成状況  | 達成 |
|--|--|------|-----|---|----|
| 個別項目   | 県税の徴収方法の多様化  |      |     |   |    |
| プラン掲載内容  | これまでの具体的取組の内容及び成果  |      |     | 次期プランにおける取組方針   |    |
| <p>クレジット収納の導入やコンビニ収納の拡大などによる徴収方法の多様化に取り組みます。</p> | <p><b>《クレジット収納の導入》</b><br/>自動車税及び個人事業税の口座振替納付、自動車税及び不動産取得税のコンビニ納付が既に可能となっており、平成28年度からは自動車税のクレジットカード納付を開始して、納税機会を拡大</p> <p><b>《コンビニ収納の拡大》</b><br/>個人事業税を含む全税目のコンビニ納付については、平成29年度において県税総合システムを改修し、平成30年4月1日から開始するとともに、利用促進のための広報を実施</p> <p><b>《モバイル決済の導入》</b><br/>スマートフォンで簡単に納付手続きができるモバイル決済を導入<br/>令和元年9月30日から PayPay を導入<br/>令和元年12月から LINE Pay を導入</p> <p>(「達成」とした理由)<br/>クレジット収納及びモバイル決済の新規導入及びコンビニ収納の全税目への利用拡大が図れたため。</p> |      |     | <p>クレジット収納及びモバイル決済の新規導入、コンビニ収納の全税目への利用拡大が図れたことから取組を終了</p> |    |

| 番 号   | 59  | 所管部局  | 総務部、教育庁、警察本部 |       |               | 達成状況 | 概ね達成 |     |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |  |  |  |  |    |     |     |     |    |    |      |    |    |    |    |    |          |       |       |       |       |       |    |     |     |     |    |    |    |    |    |  |  |  |    |    |    |    |    |    |      |    |    |    |  |    |  |  |
|---|---|-------|--------------|-------|---------------|------|------|-----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|--|--|--|--|----|-----|-----|-----|----|----|------|----|----|----|----|----|----------|-------|-------|-------|-------|-------|----|-----|-----|-----|----|----|----|----|----|--|--|--|----|----|----|----|----|----|------|----|----|----|--|----|--|--|
| 個別項目  | 職員公舎の集約化及び長寿命化  |       |              |       |               |      |      |     |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |  |  |  |  |    |     |     |     |    |    |      |    |    |    |    |    |          |       |       |       |       |       |    |     |     |     |    |    |    |    |    |  |  |  |    |    |    |    |    |    |      |    |    |    |  |    |  |  |
| プラン掲載内容   | これまでの具体的取組の内容及び成果   |       |              |       | 次期プランにおける取組方針 |      |      |     |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |  |  |  |  |    |     |     |     |    |    |      |    |    |    |    |    |          |       |       |       |       |       |    |     |     |     |    |    |    |    |    |  |  |  |    |    |    |    |    |    |      |    |    |    |  |    |  |  |
| <p>職員公舎については、積極的な集約化を図るとともに、不要公舎の有効活用や売却を推進します。また、今後とも継続して使用する公舎については、予防保全的な改修などによる長寿命化を図ります。</p> | <p><b>【知事部局】</b><br/> <b>《職員公舎数》</b><br/>           目標（令和23年度）：1,103戸<br/>           実績（令和2年度）：1,278戸 平成28年度1,355戸<br/>           『公舎（知事部局）の集約化及び維持改修に関する基本方針』及び『公舎の整備・維持管理計画』に基づき、不要公舎については廃止するとともに、長寿命化する公舎については、予防保全的な改修を実施計画と実績に乖離が生じていたため、基本方針及び整備・維持管理計画の見直しを令和2年度に実施</p> <p>・改修実績</p> <table border="1" data-bbox="593 719 1657 874"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R元</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>外壁</td> <td>7棟</td> <td>3棟</td> <td>2棟</td> <td>2棟</td> <td>2棟</td> </tr> <tr> <td>屋上</td> <td>4棟</td> <td>4棟</td> <td>2棟</td> <td>1棟</td> <td>3棟</td> </tr> <tr> <td>室内</td> <td>8戸</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>空き公舎の有効活用については、市町等への貸付のほか、所管換え、Uターン移住希望者へのお試し住宅や外国人留学生の共同住宅として活用</p> <p>・空き公舎等の有効活用（市町等への貸付）</p> <table border="1" data-bbox="586 1010 1650 1129"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R元</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>貸付件数</td> <td>15</td> <td>20</td> <td>16</td> <td>29</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>貸付金額（千円）</td> <td>4,584</td> <td>4,832</td> <td>3,606</td> <td>3,887</td> <td>3,433</td> </tr> </tbody> </table> <p>・不要公舎の解体・売却・所管換え等</p> <table border="1" data-bbox="586 1177 1650 1332"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R元</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>解体</td> <td>1棟</td> <td>2棟</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>売却</td> <td>5件</td> <td>5件</td> <td>7件</td> <td>3件</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>所管換え</td> <td>3棟</td> <td>1棟</td> <td>4棟</td> <td></td> <td>1棟</td> </tr> </tbody> </table> |       |              |       | 年度            | H28  | H29  | H30 | R元 | R2 | 外壁 | 7棟 | 3棟 | 2棟 | 2棟 | 2棟 | 屋上 | 4棟 | 4棟 | 2棟 | 1棟 | 3棟 | 室内 | 8戸 |  |  |  |  | 年度 | H28 | H29 | H30 | R元 | R2 | 貸付件数 | 15 | 20 | 16 | 29 | 20 | 貸付金額（千円） | 4,584 | 4,832 | 3,606 | 3,887 | 3,433 | 年度 | H28 | H29 | H30 | R元 | R2 | 解体 | 1棟 | 2棟 |  |  |  | 売却 | 5件 | 5件 | 7件 | 3件 | 1件 | 所管換え | 3棟 | 1棟 | 4棟 |  | 1棟 | <p><b>【知事部局】</b><br/> <b>《職員公舎の集約化等による保有資産の総量適正化》</b><br/> <b>《予防保全型管理による施設の長寿命化》</b><br/>           不要公舎については、廃止するとともに、長寿命化（使用年数65年）する公舎については、予防保全的な改修を実施<br/>           職員数の減少や地方機関の再編、職員公舎のあり方によっては、使用年数に拘わらず、さらなる集約化を推進<br/>           目標公舎戸数<br/>           令和7年度：1,207戸</p> <p>空き公舎の有効活用（貸付・所管換え等）</p> <p>不要な公舎の解体・売却</p> <p>[ 個別項目 ]<br/>           16 公共施設等総合管理の推進<br/>           17 県有財産の有効活用</p> |  |
| 年度  | H28   | H29   | H30          | R元    | R2            |      |      |     |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |  |  |  |  |    |     |     |     |    |    |      |    |    |    |    |    |          |       |       |       |       |       |    |     |     |     |    |    |    |    |    |  |  |  |    |    |    |    |    |    |      |    |    |    |  |    |  |  |
| 外壁  | 7棟  | 3棟    | 2棟           | 2棟    | 2棟            |      |      |     |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |  |  |  |  |    |     |     |     |    |    |      |    |    |    |    |    |          |       |       |       |       |       |    |     |     |     |    |    |    |    |    |  |  |  |    |    |    |    |    |    |      |    |    |    |  |    |  |  |
| 屋上  | 4棟  | 4棟    | 2棟           | 1棟    | 3棟            |      |      |     |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |  |  |  |  |    |     |     |     |    |    |      |    |    |    |    |    |          |       |       |       |       |       |    |     |     |     |    |    |    |    |    |  |  |  |    |    |    |    |    |    |      |    |    |    |  |    |  |  |
| 室内  | 8戸  |       |              |       |               |      |      |     |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |  |  |  |  |    |     |     |     |    |    |      |    |    |    |    |    |          |       |       |       |       |       |    |     |     |     |    |    |    |    |    |  |  |  |    |    |    |    |    |    |      |    |    |    |  |    |  |  |
| 年度  | H28   | H29   | H30          | R元    | R2            |      |      |     |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |  |  |  |  |    |     |     |     |    |    |      |    |    |    |    |    |          |       |       |       |       |       |    |     |     |     |    |    |    |    |    |  |  |  |    |    |    |    |    |    |      |    |    |    |  |    |  |  |
| 貸付件数  | 15  | 20    | 16           | 29    | 20            |      |      |     |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |  |  |  |  |    |     |     |     |    |    |      |    |    |    |    |    |          |       |       |       |       |       |    |     |     |     |    |    |    |    |    |  |  |  |    |    |    |    |    |    |      |    |    |    |  |    |  |  |
| 貸付金額（千円）  | 4,584   | 4,832 | 3,606        | 3,887 | 3,433         |      |      |     |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |  |  |  |  |    |     |     |     |    |    |      |    |    |    |    |    |          |       |       |       |       |       |    |     |     |     |    |    |    |    |    |  |  |  |    |    |    |    |    |    |      |    |    |    |  |    |  |  |
| 年度  | H28   | H29   | H30          | R元    | R2            |      |      |     |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |  |  |  |  |    |     |     |     |    |    |      |    |    |    |    |    |          |       |       |       |       |       |    |     |     |     |    |    |    |    |    |  |  |  |    |    |    |    |    |    |      |    |    |    |  |    |  |  |
| 解体  | 1棟  | 2棟    |              |       |               |      |      |     |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |  |  |  |  |    |     |     |     |    |    |      |    |    |    |    |    |          |       |       |       |       |       |    |     |     |     |    |    |    |    |    |  |  |  |    |    |    |    |    |    |      |    |    |    |  |    |  |  |
| 売却  | 5件  | 5件    | 7件           | 3件    | 1件            |      |      |     |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |  |  |  |  |    |     |     |     |    |    |      |    |    |    |    |    |          |       |       |       |       |       |    |     |     |     |    |    |    |    |    |  |  |  |    |    |    |    |    |    |      |    |    |    |  |    |  |  |
| 所管換え  | 3棟  | 1棟    | 4棟           |       | 1棟            |      |      |     |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |  |  |  |  |    |     |     |     |    |    |      |    |    |    |    |    |          |       |       |       |       |       |    |     |     |     |    |    |    |    |    |  |  |  |    |    |    |    |    |    |      |    |    |    |  |    |  |  |

| 番 号   | 59  | 所管部局  | 総務部、教育庁、警察本部 |       |       | 達成状況          | 概ね達成 |     |     |    |    |    |    |  |  |  |    |    |    |  |  |  |    |    |  |     |    |    |  |    |     |     |     |    |    |      |   |   |   |   |   |          |       |       |       |       |       |    |     |     |     |    |    |    |    |    |    |  |    |    |    |    |  |    |    |      |    |  |  |  |  |  |
|---|---|-------|--------------|-------|-------|---------------|------|-----|-----|----|----|----|----|--|--|--|----|----|----|--|--|--|----|----|--|-----|----|----|--|----|-----|-----|-----|----|----|------|---|---|---|---|---|----------|-------|-------|-------|-------|-------|----|-----|-----|-----|----|----|----|----|----|----|--|----|----|----|----|--|----|----|------|----|--|--|--|--|--|
| 個別項目  | 職員公舎の集約化及び長寿命化  |       |              |       |       |               |      |     |     |    |    |    |    |  |  |  |    |    |    |  |  |  |    |    |  |     |    |    |  |    |     |     |     |    |    |      |   |   |   |   |   |          |       |       |       |       |       |    |     |     |     |    |    |    |    |    |    |  |    |    |    |    |  |    |    |      |    |  |  |  |  |  |
| プラン掲載内容   | これまでの具体的取組の内容及び成果   |       |              |       |       | 次期プランにおける取組方針 |      |     |     |    |    |    |    |  |  |  |    |    |    |  |  |  |    |    |  |     |    |    |  |    |     |     |     |    |    |      |   |   |   |   |   |          |       |       |       |       |       |    |     |     |     |    |    |    |    |    |    |  |    |    |    |    |  |    |    |      |    |  |  |  |  |  |
| <p>【前ページから継続】<br/>職員公舎については、積極的な集約化を図るとともに、不要公舎の有効活用や売却を推進します。また、今後も継続して使用する公舎については、予防保全的な改修などによる長寿命化を図ります。</p> | <p>【教育庁】<br/>《教育庁職員公舎数》<br/>目標（令和23年度）：750戸<br/>実績（令和2年度）：931戸<br/>『公舎の集約化及び維持補修に関する基本方針』に基づき、不要公舎については、集約化を図るとともに、長寿命化する公舎においては、保全的な改修を実施<br/>『公舎の集約化及び維持補修に関する基本方針』の見直しを令和2年度に実施</p> <p>・改修実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R元</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>外壁</td> <td>2棟</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1棟</td> </tr> <tr> <td>屋上</td> <td>2棟</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1棟</td> </tr> <tr> <td>室内</td> <td></td> <td>16戸</td> <td>4戸</td> <td>4戸</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>空き公舎の有効活用については市町等への貸付のほか、所管換え、UIターン移住希望者へのお試し住宅や知的障害者のグループホームとして活用</p> <p>・空き公舎等の有効活用（市町等への貸付）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R元</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>貸付件数</td> <td>7</td> <td>8</td> <td>8</td> <td>6</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>貸付金額（千円）</td> <td>2,682</td> <td>2,940</td> <td>3,354</td> <td>2,609</td> <td>2,682</td> </tr> </tbody> </table> <p>・不要公舎の解体・売却・所管換え等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R元</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>解体</td> <td>5棟</td> <td>7棟</td> <td>2棟</td> <td></td> <td>3棟</td> </tr> <tr> <td>売却</td> <td>4件</td> <td>2件</td> <td></td> <td>2件</td> <td>3件</td> </tr> <tr> <td>所管換え</td> <td>1棟</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> |       |              |       |       | 年度            | H28  | H29 | H30 | R元 | R2 | 外壁 | 2棟 |  |  |  | 1棟 | 屋上 | 2棟 |  |  |  | 1棟 | 室内 |  | 16戸 | 4戸 | 4戸 |  | 年度 | H28 | H29 | H30 | R元 | R2 | 貸付件数 | 7 | 8 | 8 | 6 | 7 | 貸付金額（千円） | 2,682 | 2,940 | 3,354 | 2,609 | 2,682 | 年度 | H28 | H29 | H30 | R元 | R2 | 解体 | 5棟 | 7棟 | 2棟 |  | 3棟 | 売却 | 4件 | 2件 |  | 2件 | 3件 | 所管換え | 1棟 |  |  |  |  | <p>【教育庁】<br/>《庁舎や職員公舎などの集約化等による保有資産の総量適正化》<br/>《予防保全型管理による施設の長寿命化》<br/>当面は将来的に維持するとした公舎等について、長寿命化対策（45年 65年）を実施し使用していくとともに、老朽化した公舎については順次廃止し、集約化を進めるとともに、必要戸数を維持</p> <p>《目標公舎戸数》<br/>令和7年度：904戸</p> <p>[個別項目]<br/>16 公共施設等総合管理の推進<br/>17 県有財産の有効活用</p> |
| 年度  | H28   | H29   | H30          | R元    | R2    |               |      |     |     |    |    |    |    |  |  |  |    |    |    |  |  |  |    |    |  |     |    |    |  |    |     |     |     |    |    |      |   |   |   |   |   |          |       |       |       |       |       |    |     |     |     |    |    |    |    |    |    |  |    |    |    |    |  |    |    |      |    |  |  |  |  |  |
| 外壁  | 2棟  |       |              |       | 1棟    |               |      |     |     |    |    |    |    |  |  |  |    |    |    |  |  |  |    |    |  |     |    |    |  |    |     |     |     |    |    |      |   |   |   |   |   |          |       |       |       |       |       |    |     |     |     |    |    |    |    |    |    |  |    |    |    |    |  |    |    |      |    |  |  |  |  |  |
| 屋上  | 2棟  |       |              |       | 1棟    |               |      |     |     |    |    |    |    |  |  |  |    |    |    |  |  |  |    |    |  |     |    |    |  |    |     |     |     |    |    |      |   |   |   |   |   |          |       |       |       |       |       |    |     |     |     |    |    |    |    |    |    |  |    |    |    |    |  |    |    |      |    |  |  |  |  |  |
| 室内  |   | 16戸   | 4戸           | 4戸    |       |               |      |     |     |    |    |    |    |  |  |  |    |    |    |  |  |  |    |    |  |     |    |    |  |    |     |     |     |    |    |      |   |   |   |   |   |          |       |       |       |       |       |    |     |     |     |    |    |    |    |    |    |  |    |    |    |    |  |    |    |      |    |  |  |  |  |  |
| 年度  | H28   | H29   | H30          | R元    | R2    |               |      |     |     |    |    |    |    |  |  |  |    |    |    |  |  |  |    |    |  |     |    |    |  |    |     |     |     |    |    |      |   |   |   |   |   |          |       |       |       |       |       |    |     |     |     |    |    |    |    |    |    |  |    |    |    |    |  |    |    |      |    |  |  |  |  |  |
| 貸付件数  | 7   | 8     | 8            | 6     | 7     |               |      |     |     |    |    |    |    |  |  |  |    |    |    |  |  |  |    |    |  |     |    |    |  |    |     |     |     |    |    |      |   |   |   |   |   |          |       |       |       |       |       |    |     |     |     |    |    |    |    |    |    |  |    |    |    |    |  |    |    |      |    |  |  |  |  |  |
| 貸付金額（千円）  | 2,682   | 2,940 | 3,354        | 2,609 | 2,682 |               |      |     |     |    |    |    |    |  |  |  |    |    |    |  |  |  |    |    |  |     |    |    |  |    |     |     |     |    |    |      |   |   |   |   |   |          |       |       |       |       |       |    |     |     |     |    |    |    |    |    |    |  |    |    |    |    |  |    |    |      |    |  |  |  |  |  |
| 年度  | H28   | H29   | H30          | R元    | R2    |               |      |     |     |    |    |    |    |  |  |  |    |    |    |  |  |  |    |    |  |     |    |    |  |    |     |     |     |    |    |      |   |   |   |   |   |          |       |       |       |       |       |    |     |     |     |    |    |    |    |    |    |  |    |    |    |    |  |    |    |      |    |  |  |  |  |  |
| 解体  | 5棟  | 7棟    | 2棟           |       | 3棟    |               |      |     |     |    |    |    |    |  |  |  |    |    |    |  |  |  |    |    |  |     |    |    |  |    |     |     |     |    |    |      |   |   |   |   |   |          |       |       |       |       |       |    |     |     |     |    |    |    |    |    |    |  |    |    |    |    |  |    |    |      |    |  |  |  |  |  |
| 売却  | 4件  | 2件    |              | 2件    | 3件    |               |      |     |     |    |    |    |    |  |  |  |    |    |    |  |  |  |    |    |  |     |    |    |  |    |     |     |     |    |    |      |   |   |   |   |   |          |       |       |       |       |       |    |     |     |     |    |    |    |    |    |    |  |    |    |    |    |  |    |    |      |    |  |  |  |  |  |
| 所管換え  | 1棟  |       |              |       |       |               |      |     |     |    |    |    |    |  |  |  |    |    |    |  |  |  |    |    |  |     |    |    |  |    |     |     |     |    |    |      |   |   |   |   |   |          |       |       |       |       |       |    |     |     |     |    |    |    |    |    |    |  |    |    |    |    |  |    |    |      |    |  |  |  |  |  |

| 番号  | 59   | 所管部局 | 総務部、教育庁、警察本部 |    | 達成状況          | 概ね達成 |     |     |    |    |    |    |    |    |    |  |    |  |  |    |  |  |    |    |  |  |  |    |  |     |     |     |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |  |  |  |  |  |  |  |
|---|--|------|--------------|----|---------------|------|-----|-----|----|----|----|----|----|----|----|--|----|--|--|----|--|--|----|----|--|--|--|----|--|-----|-----|-----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|--|--|--|--|--|--|--|
| 個別項目  | 職員公舎の集約化及び長寿命化   |      |              |    |               |      |     |     |    |    |    |    |    |    |    |  |    |  |  |    |  |  |    |    |  |  |  |    |  |     |     |     |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |  |  |  |  |  |  |  |
| プラン掲載内容   | これまでの具体的取組の内容及び成果  |      |              |    | 次期プランにおける取組方針 |      |     |     |    |    |    |    |    |    |    |  |    |  |  |    |  |  |    |    |  |  |  |    |  |     |     |     |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |  |  |  |  |  |  |  |
| <p>【前ページから継続】<br/>職員公舎については、積極的な集約化を図るとともに、不要公舎の有効活用や売却を推進します。また、今後も継続して使用する公舎については、予防保全的な改修などによる長寿命化を図ります。</p> | <p>【警察本部】<br/>《公舎の整備・集約化》<br/>平成28年4月1日現在：1,227戸<br/>平成29年4月1日現在：1,219戸<br/>平成30年4月1日現在：1,211戸<br/>平成31年4月1日現在：1,196戸<br/>令和2年4月1日現在：1,170戸<br/>令和3年4月1日現在：1,140戸（87戸減）</p> <p>「公共施設等総合管理基本方針」に基づき、不要公舎にあつては集約化を図るとともに、長寿命化する公舎にあつては保全的な改修を実施</p> <p>・改修実績</p> <table border="1" data-bbox="622 898 1346 1054"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R元</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>外壁</td> <td>3棟</td> <td>1棟</td> <td>2棟</td> <td>1棟</td> <td></td> </tr> <tr> <td>屋上</td> <td></td> <td></td> <td>1棟</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>屋内</td> <td>8戸</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>8戸</td> </tr> </tbody> </table> <p>不要公舎の解体・売却・所管換え等</p> <table border="1" data-bbox="622 1137 1312 1289"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R元</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>解体</td> <td>4棟</td> <td>3棟</td> <td>3棟</td> <td>4棟</td> <td>2棟</td> </tr> <tr> <td>売却</td> <td>2件</td> <td>2件</td> <td>1件</td> <td>2件</td> <td>4件</td> </tr> <tr> <td>所管換</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>（「概ね達成」とした理由）<br/>教育庁及び警察本部は不要公舎の解体・売却等が進んでおり、知事部局についても、令和23年度に向けた公舎戸数の集約化が概ね順調に進んでいるほか、空き公舎の有効活用や不要公舎の解体・売却等についても一定の取組が図れているため。</p> |      |              |    |               | H28  | H29 | H30 | R元 | R2 | 外壁 | 3棟 | 1棟 | 2棟 | 1棟 |  | 屋上 |  |  | 1棟 |  |  | 屋内 | 8戸 |  |  |  | 8戸 |  | H28 | H29 | H30 | R元 | R2 | 解体 | 4棟 | 3棟 | 3棟 | 4棟 | 2棟 | 売却 | 2件 | 2件 | 1件 | 2件 | 4件 | 所管換 |  |  |  |  |  | <p>【警察本部】<br/>《庁舎や職員公舎などの集約化等による保有資産の総量適正化》<br/>《予防保全型管理による施設の長寿命化》<br/>不要公舎については、廃止するとともに、長寿命化（使用年数65年）する公舎については予防保全的な改修を実施</p> <p>不要な公舎の解体・売却</p> <p>[ 個別項目 ]<br/>16 公共施設等総合管理の推進<br/>17 県有財産の有効活用</p> |  |
|   | H28  | H29  | H30          | R元 | R2            |      |     |     |    |    |    |    |    |    |    |  |    |  |  |    |  |  |    |    |  |  |  |    |  |     |     |     |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |  |  |  |  |  |  |  |
| 外壁  | 3棟   | 1棟   | 2棟           | 1棟 |               |      |     |     |    |    |    |    |    |    |    |  |    |  |  |    |  |  |    |    |  |  |  |    |  |     |     |     |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |  |  |  |  |  |  |  |
| 屋上  |  |      | 1棟           |    |               |      |     |     |    |    |    |    |    |    |    |  |    |  |  |    |  |  |    |    |  |  |  |    |  |     |     |     |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |  |  |  |  |  |  |  |
| 屋内  | 8戸   |      |              |    | 8戸            |      |     |     |    |    |    |    |    |    |    |  |    |  |  |    |  |  |    |    |  |  |  |    |  |     |     |     |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |  |  |  |  |  |  |  |
|   | H28  | H29  | H30          | R元 | R2            |      |     |     |    |    |    |    |    |    |    |  |    |  |  |    |  |  |    |    |  |  |  |    |  |     |     |     |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |  |  |  |  |  |  |  |
| 解体  | 4棟   | 3棟   | 3棟           | 4棟 | 2棟            |      |     |     |    |    |    |    |    |    |    |  |    |  |  |    |  |  |    |    |  |  |  |    |  |     |     |     |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |  |  |  |  |  |  |  |
| 売却  | 2件   | 2件   | 1件           | 2件 | 4件            |      |     |     |    |    |    |    |    |    |    |  |    |  |  |    |  |  |    |    |  |  |  |    |  |     |     |     |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |  |  |  |  |  |  |  |
| 所管換   |  |      |              |    |               |      |     |     |    |    |    |    |    |    |    |  |    |  |  |    |  |  |    |    |  |  |  |    |  |     |     |     |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |  |  |  |  |  |  |  |

| 番 号  | 6 0  | 所管部局 | 総務部(全庁)、教育庁、警察本部 |     | 達成状況          | 達 成  |     |      |     |     |    |   |   |    |     |   |   |   |   |     |   |   |   |    |    |   |   |   |    |    |   |   |   |    |   |    |    |    |    |  |  |
|--|--|------|------------------|-----|---------------|------|-----|------|-----|-----|----|---|---|----|-----|---|---|---|---|-----|---|---|---|----|----|---|---|---|----|----|---|---|---|----|---|----|----|----|----|--|--|
| 個別項目   | 県有財産の有効活用  |      |                  |     |               |      |     |      |     |     |    |   |   |    |     |   |   |   |   |     |   |   |   |    |    |   |   |   |    |    |   |   |   |    |   |    |    |    |    |  |  |
| プラン掲載内容  | これまでの具体的取組の内容及び成果  |      |                  |     | 次期プランにおける取組方針 |      |     |      |     |     |    |   |   |    |     |   |   |   |   |     |   |   |   |    |    |   |   |   |    |    |   |   |   |    |   |    |    |    |    |  |  |
| <p>県有財産については、未利用地の活用やネーミングライツ 制度・広告掲出制度の拡大、会議室の有効活用、PPP/PFI をはじめとする民間活力の活用の検討などにより有効な活用を図ります。</p> <p>ネーミングライツ：県有施設に企業名や商品などを冠した愛称を付与し、施設の名称として使用する権利。</p> <p>PPP/PFI：PPPとは、行政と民間が連携してお互いの強みを活かしながら最適な公共サービスの提供を図る手法の総称。PFIはPPPの代表的な手法の一つで、従来、国や地方自治体が提供してきた公共施設等の建設、維持管理、運営等に民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用することにより、公共部門が直接実施するよりも効率的・効果的に実施する手法。</p> | <p>《県有財産管理運用本部会議を年3回開催し、未利用地等の活用について協議・検討》</p> <p>【知事部局】<br/>県有財産管理運用本部会議を年3回開催し、未利用地等の活用について協議・検討した結果、売却等による処分を目指す「処分等予定地」について令和2年度までに32件処分</p> <p>【教育庁】<br/>県有財産管理運用本部会議に参加し、未利用地等の活用について協議・検討した結果、売却等による処分を目指す「処分等予定地」について令和2年度までに11件処分</p> <p>【警察本部】<br/>県有財産管理運用本部会議に参加し、未利用地等の活用について協議・検討した結果、「処分等予定地」の16件を処分<br/>・処分件数（件）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>知事部局</th> <th>教育庁</th> <th>警察本部</th> <th>年度計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28</td> <td>11</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>6</td> <td>1</td> <td>5</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>R元</td> <td>7</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>32</td> <td>11</td> <td>16</td> <td>59</td> </tr> </tbody> </table> |      |                  |     | 年度            | 知事部局 | 教育庁 | 警察本部 | 年度計 | H28 | 11 | 2 | 3 | 16 | H29 | 4 | 3 | 2 | 9 | H30 | 6 | 1 | 5 | 12 | R元 | 7 | 2 | 2 | 11 | R2 | 4 | 3 | 4 | 11 | 計 | 32 | 11 | 16 | 59 | <p>《未利用地の活用や売却》</p> <p>【知事部局】<br/>県有財産の有効活用のため、取組を継続し、未利用地の活用と売却を推進</p> <p>【教育庁】<br/>県有財産管理運用本部会議に参加し、未利用地等の活用を推進し、活用のない土地については売却を促進</p> <p>【警察本部】<br/>引き続き、県有財産の有効活用のため、取組を継続し、未利用地の処分を推進</p> |  |
| 年度   | 知事部局   | 教育庁  | 警察本部             | 年度計 |               |      |     |      |     |     |    |   |   |    |     |   |   |   |   |     |   |   |   |    |    |   |   |   |    |    |   |   |   |    |   |    |    |    |    |  |  |
| H28  | 11   | 2    | 3                | 16  |               |      |     |      |     |     |    |   |   |    |     |   |   |   |   |     |   |   |   |    |    |   |   |   |    |    |   |   |   |    |   |    |    |    |    |  |  |
| H29  | 4  | 3    | 2                | 9   |               |      |     |      |     |     |    |   |   |    |     |   |   |   |   |     |   |   |   |    |    |   |   |   |    |    |   |   |   |    |   |    |    |    |    |  |  |
| H30  | 6  | 1    | 5                | 12  |               |      |     |      |     |     |    |   |   |    |     |   |   |   |   |     |   |   |   |    |    |   |   |   |    |    |   |   |   |    |   |    |    |    |    |  |  |
| R元   | 7  | 2    | 2                | 11  |               |      |     |      |     |     |    |   |   |    |     |   |   |   |   |     |   |   |   |    |    |   |   |   |    |    |   |   |   |    |   |    |    |    |    |  |  |
| R2   | 4  | 3    | 4                | 11  |               |      |     |      |     |     |    |   |   |    |     |   |   |   |   |     |   |   |   |    |    |   |   |   |    |    |   |   |   |    |   |    |    |    |    |  |  |
| 計  | 32   | 11   | 16               | 59  |               |      |     |      |     |     |    |   |   |    |     |   |   |   |   |     |   |   |   |    |    |   |   |   |    |    |   |   |   |    |   |    |    |    |    |  |  |

|  |  |      |                  |  |     |
|--|--|------|------------------|--|-----|
| 番 号  | 6 0  | 所管部局 | 総務部(全庁)、教育庁、警察本部 | 達成状況   | 達 成 |
| 個別項目   | 県有財産の有効活用  |      |                  |  |     |
| プラン掲載内容  | これまでの具体的取組の内容及び成果  |      |                  | 次期プランにおける取組方針  |     |
| <p>【前ページから継続】<br/>         県有財産については、未利用地の活用やネーミングライツ 制度・広告掲出制度の拡大、会議室の有効活用、PPP/PFI をはじめとする民間活力の活用の検討などにより有効な活用を図ります。</p> <p>ネーミングライツ：県有施設に企業名や商品などを冠した愛称を付与し、施設の名称として使用する権利。</p> <p>PPP/PFI：PPPとは、行政と民間が連携してお互いの強みを活かしながら最適な公共サービスの提供を図る手法の総称。PFIはPPPの代表的な手法の一つで、従来、国や地方自治体が提供してきた公共施設等の建設、維持管理、運営等に民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用することにより、公共部門が直接実施するよりも効率的・効果的に実施する手法。</p> | <p>【知事部局】<br/>         平成27年度に策定した「ネーミングライツの導入に関する基本方針」に基づき、県立総合運動公園陸上競技場の愛称等を決定<br/>         ・愛称：トランスコスモスタジアム長崎<br/>         ・パートナー：トランス・コスモス株式会社<br/>         ・期間：平成28年8月から令和6年7月まで<br/>         ・命名権料：年額10,500千円（税別）</p> <p>県有施設のエレベーターや壁面を広告場所として貸付<br/>         平成30年度：23件、1,492千円<br/>         令和 元 年度：26件、1,798千円<br/>         令和 2 年度：27件、1,796千円</p> <p>【警察本部】<br/>         運転免許試験場における広告掲出制度の拡大<br/>         平成28年度：4 件、296千円<br/>         平成29年度：6件、432千円<br/>         平成30年度：4 件、311千円<br/>         令和 元年度：4 件、314千円<br/>         令和 2 年度：3 件、238千円</p> <p>広告付案内板設置場所貸付<br/>         運転免許試験場及び長崎運転免許センター<br/>         令和2年度：3か所、1,584千円（3年間 4,752千円）</p> |      |                  | <p>【知事部局】<br/> <b>《広告掲出事業の実施》</b><br/>         新たなネーミングライツ導入の検討</p> <p>広告掲出の募集を実施</p> <p>[ 個別項目 ]<br/>         17 県有財産の有効活用</p> <p>【警察本部】<br/> <b>《広告掲出事業の実施》</b><br/>         県有財産の有効活用のため、<br/>         広告掲出の募集を実施</p> <p>[ 個別項目 ]<br/>         17 県有財産の有効活用</p> |     |

|  |   |      |                  |  |    |
|--|---|------|------------------|--|----|
| 番号   | 60  | 所管部局 | 総務部(全庁)、教育庁、警察本部 | 達成状況   | 達成 |
| 個別項目   | 県有財産の有効活用   |      |                  |  |    |
| プラン掲載内容  | これまでの具体的取組の内容及び成果   |      |                  | 次期プランにおける取組方針  |    |
| <p>【前ページから継続】<br/>         県有財産については、未利用地の活用やネーミングライツ制度・広告掲出制度の拡大、会議室の有効活用、PPP/PFIをはじめとする民間活力の活用の検討などにより有効な活用を図ります。</p> <p>ネーミングライツ：県有施設に企業名や商品などを冠した愛称を付与し、施設の名称として使用する権利。</p> <p>PPP/PFI：PPPとは、行政と民間が連携してお互いの強みを活かしながら最適な公共サービスの提供を図る手法の総称。PFIはPPPの代表的な手法の一つで、従来、国や地方自治体が提供してきた公共施設等の建設、維持管理、運営等に民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用することにより、公共部門が直接実施するよりも効率的・効果的に実施する手法。</p> | <p>【総務部】<br/> <b>《PPP/PFI手法導入の推進》</b><br/>         平成29年3月に「長崎県PPP/PFI手法導入優先的検討規程」を策定<br/>         施設整備費10億円以上の公共施設整備事業についてはPPP/PFI手法導入を検討する仕組みに見直し<br/>         長崎県PPP/PFI地域プラットフォームを設置<br/>         平成29年度から「長崎港元船地区の港湾施設」「県営住宅」へのPPP/PFI手法導入の検討を進め、平成30年度に民間事業者へのアンケート調査を実施。令和元年度にはマーケットサウンディングを実施</p> |      |                  | <p>【総務部】<br/> <b>《PPP/PFI手法導入の推進》</b><br/>         引き続き、地域プラットフォームを運営することで、PPP/PFI手法の導入検討を促進</p> <p>[個別項目]<br/>         17 県有財産の有効活用</p> |    |



| 番号   | 60  | 所管部局 | 総務部(全庁)、教育庁、警察本部 | 達成状況          | 達成 |
|--|---|------|------------------|---------------|----|
| 個別項目   | 県有財産の有効活用   |      |                  |               |    |
| プラン掲載内容  | これまでの具体的取組の内容及び成果   |      |                  | 次期プランにおける取組方針 |    |
| <p>【前ページから継続】<br/>         県有財産については、未利用地の活用やネーミングライツ制度・広告掲出制度の拡大、会議室の有効活用、PPP/PFIをはじめとする民間活力の活用の検討などにより有効な活用を図ります。</p> <p>ネーミングライツ：県有施設に企業名や商品などを冠した愛称を付与し、施設の名称として使用する権利。</p> <p>PPP/PFI：PPPとは、行政と民間が連携してお互いの強みを活かしながら最適な公共サービスの提供を図る手法の総称。PFIはPPPの代表的な手法の一つで、従来、国や地方自治体が提供してきた公共施設等の建設、維持管理、運営等に民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用することにより、公共部門が直接実施するよりも効率的・効果的に実施する手法。</p> | <p>(「達成」とした理由)<br/>         目標としていた「県有財産管理運用本部会議を年3回開催し、未利用地等の活用について協議・検討」を達成し、未利用地の有効活用や処分を進めるとともに、平成29年度以降、長崎県PPP/PFI地域プラットフォームの運営を継続し、地域協議会の開催、マーケットサウンディングを実施したため。<br/>         県立総合運動公園陸上競技場にネーミングライツを導入したほか、新たに運転免許試験場及び長崎運転免許センターに公告付案内板(デジタルサイネージ)の設置場所を貸付け、県有財産の有効活用を図ることができたため。</p> |      |                  |               |    |

|   |   |      |         |  |      |
|---|---|------|---------|--|------|
| 番号  | 61  | 所管部局 | 総務部(全庁) | 達成状況   | 概ね達成 |
| 個別項目  | 公の施設の見直し  |      |         |  |      |
| プラン掲載内容   | これまでの具体的取組の内容及び成果   |      |         | 次期プランにおける取組方針  |      |
| <p>各施設の設置目的や市町における類似施設等の設置状況を踏まえて、施設設置の意義や県民ニーズがあるかといった視点から、全ての公の施設のあり方を総点検し、施設の廃止を含めた見直しを行います。</p> | <p><b>《対象施設の把握及び総点検》</b><br/>           施設ごとに、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設設置当初からの目的を既に果たし必要性が薄れていないか（必要性）、</li> <li>・施設の稼働や利用者の状況の変化から有効に機能しているか（有効性）、</li> <li>・市町や民間等の類似施設等が設置されているなど代替となる施設や県に代わる運営主体が存在しないか（代替性）</li> </ul> <p>といった視点で点検を行い、施設の更新や大規模な改修などの経費面や時期などを踏まえ、将来的な個々の施設のあり方についてヒアリングを実施</p> <p>&lt;対象施設&gt; H30.3時点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指定管理者制度導入施設：50施設</li> <li>・直営施設：17施設</li> </ul> <p><b>《施設ごとの具体的方針の決定》</b><br/>           ヒアリング等の結果を踏まえ、以下の施設について見直し方針を決定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の廃止・統合 2施設<br/>               佐世保技能会館、県営住宅（一部）</li> <li>・市町又は民間への移譲 13施設<br/>               論所原野営場、福江港ターミナルビル、県営住宅（一部）、上五島海洋青少年の家 等</li> <li>・指定管理者制度の導入 2施設<br/>               長崎魚市場、長崎港プロムナード<br/>               実施へ向けた検討中の施設を含む</li> </ul> <p>&lt;期間中に廃止等を行った施設（H28年度～R2年度）&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の廃止 3施設<br/>               佐世保技能会館、県営住宅（一部）、対馬歴史民俗資料館<br/>               対馬市立対馬博物館への機能移転に伴い廃止（R4開館予定）</li> </ul> |      |         | <p><b>《公の施設の見直し》</b><br/>           施設毎の具体的な見直し方針を推進するとともに、見直しを行わない施設についても運営改善の取組を継続</p> <p>[個別項目]<br/>           17 県有財産の有効活用</p> |      |

|  |   |      |         |               |      |
|--|---|------|---------|---------------|------|
| 番号   | 61  | 所管部局 | 総務部(全庁) | 達成状況          | 概ね達成 |
| 個別項目   | 公の施設の見直し  |      |         |               |      |
| プラン掲載内容  | これまでの具体的取組の内容及び成果   |      |         | 次期プランにおける取組方針 |      |
| <p>【前ページから継続】<br/>各施設の設置目的や市町における類似施設等の設置状況を踏まえて、施設設置の意義や県民ニーズがあるかといった視点から、全ての公の施設のあり方を総点検し、施設の廃止を含めた見直しを行います。</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・市町への移譲 5施設<br/>論所原野営場（南島原市）、上五島海洋青少年の家（新上五島町）、高浜園地休憩施設（五島市）、頓泊園地休憩施設（五島市）、蛤浜園地休憩施設（新上五島町）</li> <li>・指定管理者制度の導入 1施設<br/>長崎港プロムナード</li> </ul> <p>（「概ね達成」とした理由）<br/>総点検による見直し等を進めた結果、3施設が廃止、5施設が市町へ移譲、1施設が指定管理者制度導入となり、その他の施設についても具体的方針等に沿って運営改善の取組や移譲に向けた協議等を進めているため。</p> |      |         |               |      |

|   |   |  |         |               |      |
|---|---|--|---------|---------------|------|
| 番 号   | 6 2   | 所管部局   | 総務部(全庁) | 達成状況          | 概ね達成 |
| 個別項目  | 指定管理者制度導入効果の最大化   |  |         |               |      |
| プラン掲載内容   | これまでの具体的取組の内容及び成果   |  |         | 次期プランにおける取組方針 |      |
| 指定管理者選定における「競争性」、「公平性」、「透明性」を一層高めるとともに、モニタリングを強化することによるサービスの質の向上など指定管理者制度導入効果の最大化を図ります。 | <b>《1者応募となった案件の検証実施、見直し等を検討し、複数者が応募する施設の拡充》</b><br>施設ごとのヒアリング結果等を踏まえ、応募者の増加及び施設管理における民間等の創意工夫の一層の活用を図るため、平成29年度に募集手続等における運用見直しを実施<br><見直しの内容> |  |         |               |      |
|   | 募集手続  | 主な内容   |         |               |      |
|   | 周知方法  | <ul style="list-style-type: none"> <li>指定管理者情報サイトへの公募情報の掲載</li> <li>記者投込</li> <li>業界紙・専門誌への掲載、関係（業界）団体への周知</li> </ul>                                |         |               |      |
|   | 募集情報の充実   | <ul style="list-style-type: none"> <li>（現地）説明会の実施</li> <li>施設に関する（設計）図面、主な改修履歴、過去の事業報告書、事業評価調書、備品リスト等についても添付</li> </ul>                              |         |               |      |
|   | 選定項目  | <ul style="list-style-type: none"> <li>対象施設のコンセプトや指定管理者に期待する役割等を明示し、積極的な提案を促し、新たな改善策等に重点的に加点</li> </ul>  |         |               |      |
|   | 応募要件  | <ul style="list-style-type: none"> <li>地域要件（県内に主たる事業所）の見直し</li> </ul>  |         |               |      |
|   | その他   | <ul style="list-style-type: none"> <li>募集時に限らず、指定管理期間中においても提案内容を改善する、あるいは追加の提案を認め、必要に応じて柔軟に採用</li> <li>一定程度の事業規模（スケールメリット）確保のために複数施設を一括公募</li> </ul> |         |               |      |
|   | 募集手続等における運用見直しと適切な運用が定着していることから、プランには掲載せず、必要に応じ、更なる運用改善の検討を実施   |  |         |               |      |

|   |   |      |         |  |      |
|---|---|------|---------|--|------|
| 番号  | 62  | 所管部局 | 総務部(全庁) | 達成状況   | 概ね達成 |
| 個別項目  | 指定管理者制度導入効果の最大化   |      |         |  |      |
| プラン掲載内容   | これまでの具体的取組の内容及び成果   |      |         | 次期プランにおける取組方針  |      |
| <p>【前ページから継続】<br/>指定管理者選定における「競争性」、「公平性」、「透明性」を一層高めるとともに、モニタリングを強化することによるサービスの質の向上など指定管理者制度導入効果の最大化を図ります。</p> | <p>《選定委員名や選定基準及び採点結果を選定結果として県ホームページへ公表》<br/>指定管理者を選定した施設について、以下の情報を県ホームページへ公表し、指定管理者選定における透明性を向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・選定方法</li> <li>・選定委員名</li> <li>・選定結果（選定理由）</li> <li>・審査基準及び採点結果</li> <li>・選定委員会議事要旨 等</li> </ul> <p>平成29年度からは、指定管理者選定手続きの更なる公平性・透明性の確保を図るため、指定管理者選定委員会における利害関係者の排除について新たに規定</p> <p>（「概ね達成」とした理由）<br/>指定管理者選定委員会における利害関係者の排除に関する規定など、選定手続きの更なる公平性・透明性の確保につながる取組を実施しているものの、複数者が応募する施設の拡充など競争性の確保には、各施設において継続した取組が必要であるため。</p> |      |         | <p>選定過程及び事業報告についての情報公開を毎年度適正に実施していることから、プランには掲載せずに、引き続き、県ホームページ及び県政情報コーナーでの情報公開を実施</p> |      |

|  |   |      |     |  |     |
|--|---|------|-----|--|-----|
| 番 号  | 6 3   | 所管部局 | 総務部 | 達成状況   | 達 成 |
| 個別項目   | 公会計制度の導入  |      |     |  |     |
| プラン掲載内容  | これまでの具体的取組の内容及び成果   |      |     | 次期プランにおける取組方針  |     |
| <p>H 2 6 年 4 月に国から示された統一的な基準に基づく地方公会計を導入し、発生主義・複式簿記の導入、固定資産台帳の整備、比較可能性の確保を促進します。</p> | <p><b>《新たな公会計制度による財務諸表の公表》</b><br/>           国が示した「統一的な基準による地方公会計マニュアル」に基づき、平成28年度の決算分から一般会計等財務書類を作成・公表</p> <p>本県の資産や負債等の特徴を明確にするため、財務指標として、1人当たりの資産・負債・行政コスト及び純資産比率を公表</p> <p>九州・中国各県の担当者間で情報共有・意見交換を行い、より効率的な作成や効果的な活用について検討を実施</p> <p>&lt; 導入後の取組状況 &gt;<br/>           統一的基準により可能となった財務指標や有形固定資産減価償却率等の他県比較等を実施</p> <p>(「達成」とした理由)<br/>           国が示した「統一的な基準による地方公会計マニュアル」に基づき、毎年度一般会計等財務書類を作成・公表しているため。</p> |      |     | <p>公会計制度の導入は達成したため次期プランには掲載しないが、引き続き統一的な基準による財務書類の作成・公表を実施</p> |     |